

表。7月政務委員，外交部長辞任。8月米国駐在特命全權大使。12月リベリア共和国大統領就任式典に特使。*61年11月行政院政務委員。63年11月同再任。著書「英文学における社会勢力」「中国の紹介」「仁の概念」。

叶(葉) 光宇 Yeh Kuang-yü

*60年3月当時中共雲南省委員会 宣伝部副部長。

叶(葉) 向云(雲) Yeh Hsiang-yün

*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

叶(葉) 浩波 Yeh Hao-po

重量挙げ選手。62年度重量挙全国選手権大会で入賞。64年10月108.5キログラムの世界記録樹立。

叶(葉) 克 Yeh Kê

55年9月駐東独大使館文化参事官。*60年3月当時中国ラテンアメリカ友好協会理事。

叶(葉) 谷霖 Yeh Ku-lin

55年2月貴州省高級人民法院院長。58年9月同法院院長に再選さる。

叶(葉) 国英〔女〕 Yeh Kuo-ying

64年当時江蘇省銅山県黄集農業中学副教導主任。*10月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

葉 查理 Yeh Cha-li (Richard E. yap)

*65年9月当時サバ州保健大臣。

叶(葉) 再元 Yeh Tsai-yüan

*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

叶(葉) 財林 Yeh Tsai-lin

55年5月当時長沙機床廠鍛工場主任。湖南省工業労働模範。55年8月～56年6月の間に第一期全国人民代表大会湖南省代表に補選。

叶(葉) 至善 Yeh Chih-shan

53年6月中華全国民主青年連合会 常務委員。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員 (全国民主青年連合会)。53年4月中華全国青年連合会常務委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員 (中華全国青年連合会代表)。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員 (新聞出版界)。

叶(葉) 志强 Yeh Chih-chiang

*65年3月冶金工業部副部長。

叶(葉) 志俊 Yeh Chih-chün

*64年当時江蘇省総工会副主席。4月中国工会代表団長としてアルジェリアのメーデーに参加。

叶(葉) 錫彭 Yeh Hsi-pêng

62年11月当時中共西寧市委員会第2書記。*63年当時西寧市市長。*中共西寧市委員会副書記。

叶(葉) 修直 Yeh Hsiu-chih

60年1月張愛萍副総参謀長に随行ビルマ訪問。当時上校。*国防部外事処副処長。*中国ラテンアメリカ友好協会理事。*62年12月中国キューバ友好協会常務理事。*65年7月中国アジアアフリカ団結委員会委員。

叶(葉) 胥朝 Yeh Hsü-chao

*64年12月政治協商会議 第四期 全国委員会委員 (特別招請人)。

叶(葉) 渚沛 Yeh Chu-pei

54年4月科学院秘書処勤務。12月政治協商会議第二期全国委員会委員 (自然科学団体)。*55年5月中国 科学院技術科学学部委員。12月当時同院金属研究所学術委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員 (中国科学技術協会)。*64年9月第三期全国人民代表大会福建省代表。*65年1月第三期全国人民代表大会常務委員会委員。

叶(葉) 尙志 Yeh Shang-chih

*62年10月中央民族学院分院副院長。

叶(葉) 松 Yeh Sung

55年2月福建省人民委員会委員。58年4月当時福建省副省長。59年2月福建省副省長。62年福建省各界人民春節(旧正)慰問団副団長。*64年9月福建省副省長再選。

葉 翔之 Yeh Hsiang-chih 1912～

上海の人。明治大学卒業。46年～49年保密局部長。50年～52年大陸作戦部部長。53年～59年国民党中央委員会第28組主任。60年11月当時国防最高会議国家保密局局長。*65年当時国防部情報局局長，国民党中央党部第28組，同中央委員。

叶(葉) 心清 Yeh Hsin-ching

中医研究院中医師。*64年12月政治協商会議 第四期 全国委員会委員 (医薬衛生界)。65年7月中医研究院農村巡回医療隊隊長。

葉 振榮 Yeh Chên-jung

福建省の人。ビルマ在住華僑。現在60才位。厦門市英華学院卒業。戦後民主同盟の支部結成に参画，同支部主席。親共的華僑の救済互助および福利事業を指導。中共系新聞紙人民報社長。*65年8月当時中共系紙人民報理事

長。ビルマ在住中共系華僑指導者の最高幹部。

叶(葉) 莘 Yeh Hsin

*64年7月山東省総工会副主席。

叶(葉) 瑞禾 Yeh Jui-hê

56年3月当時西安市衛生局局長兼西安市第4人民医院院長。

叶(葉) 崇玉 Yeh Chung-yü

*63年10月全国手工業合作社 第二期 委員会 候補委員。

叶(葉) 世涛 Yeh Shih-tao

新華社記者。人民日報記者。経済方面を主として担当。61年4月「商品を買うには」62年7月「老店員の商売談義」12月「農村市場の需要に応えよう」63年3月「靴屋経営の学問」等を人民日報に発表。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員。

叶(葉) 成章 Yeh Chêng-chang

62年10月駐インド大使館臨時代弁。

葉 青 [本名，任卓宣]

Yeh Ching [Jên Chuo-hsüan] 1896～
四川省の人。留仏苦学生。中共パリ支部の工作に参加。モスクワ中山大学に学ぶ。27年反中共陣営に参加，「トロッキスト」指導者。30年～49年数個の大学教授を歴任。43年～48年三民主義青年団常務委員。49年～50年国民党宣伝部副部長，国民党中央委員。かつて「新物質論」建設を提唱，陳伯達，艾思奇らに批判さる。56年当時台湾在住。*65年9月当時政治幹部学校教授。「The Political Review」発行人。著書「三民主義の哲学的根拠」「哲学の諸問題」。

叶(葉) 青山 Yeh Ching-shan

55年9月1級解放勳章。56年10月國務院衛生部部長助理。64年11月当時少将。

叶(葉) 圣(聖) 陶 [紹鈞]

Yeh Shêng-tao [Shao-chün] 1893~

江蘇省の人。日華事変中、四川教育庁で教科書を編纂。のち開明書店の編纂集、48年華北人民政府教育部教科書編審委員会主任。49年7月全国文学芸術界連合会全国委員会委員、全国文学工作者協会全国委員。9月政治協商会議第一期全国委員会委員。10月中央人民政府政務院出版總署副署長。53年10月中国文学芸術界連合会第二期全国委員会委員、中国作家協会理事会理事。54年8月第一期全国人民代表大会江蘇省代表。11月國務院教育部副部長。56年2月中央標準語普及工作委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会江蘇省代表。9月教育部副部長。*60年3月当時教育部副部長、第二期全国人民代表大会主席団員。6月全国文芸工作者代表大会主席団員。*8月中国文芸界連合会第三期全国委員会委員。*64年10月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。12月同第1次会議主席団員。著書は長編「倪煥之」(30年)、短編「隔膜」「火災」「線火」等。

葉 靜 宇 Yeh Ching-yü

*在ペルー中国人慈善会役員、南三順会館館長。

叶(葉) 雪安 Yeh Hsüeh-an

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(教育界)。

叶(葉) 浅予 Yeh Chien-yü

漫画家。夫人は舞踊家戴愛蓮。戦争中「上海漫画」で日本側を諷刺。46年米国で展覧会

開催。49年7月全国文学芸術界連合会全国委員会連絡部副部長、全国美術工作者協会副主席。53年10月中国文学芸術界連合会第二期全国委員会委員、中国美術家協会副主席。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(文学芸術界連合会)。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会代表)、文化教育組組長。*60年8月中国美術家協会副主席。中国文芸界連合会第三期全国委員会委員。63年12月漫画コンクールの審査員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(文学芸術界連合会)。漫画集「王先生別伝」「西南地区苗族風俗スケッチ」。

叶(葉) 选(選) 平 Yeh Hsüan-ping

63年4月当時北京第一機床廠廠長。

葉 楚 生 [女] Yeh Chu-shêng

燕京大学、コロンビア大学卒。61年3月連合国婦女地位委員会(ジュネーブ) 中華民国代表、当時教育部国民教育司司長。中興大学教授。

葉 存 胥

Yeh Tsun-hsü (Jap Tiong-soe)

福建省福清県の人。47歳。スラバヤ市居住。中華人民共和国スラバヤ地区居住民代表、スラバヤ玉融公会会長、スラバヤ僑衆学校董事をへて、*現在スラバヤ市中華僑団連合会理事長、スラバヤ潞明公司經理。

叶(葉) 泰清 Yeh Tai-ching

64年11月当時人民解放軍空軍少将。

叶(葉) 中央 Yeh Chung-yang

*64年9月第三期全国人民代表大会福建省代表。

葉 中 生 Yeh Chung-shêng

62年3月香港中華總商會代表団団員として来日。当時同会会員。

叶(葉) 长(長) 庚 Yeh Chang-kêng

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。

叶(葉) 挺 [西平]

Yeh Ting [Hsi-ping] ~1946

広東省恵陽人。保定軍官学校卒業。第1師団の中隊長に就任。24年中共に入党。5月ボロージンの推薦でモスクワに留学。帰国後李済深国民革命軍第4軍長の下に独立団長に任命された。当時第4軍は4個師1独立団からなり、4個師の各師長は第10師が陳銘枢、第11師陳濟棠、第12師張發奎、第13師徐景唐であった。25年冬瓊崖の鄧本殷軍を討伐。26年~27年国民革命軍の北伐に際し第4軍軍師長張發奎の指揮下に独立第2団団長として参加。数次の勲功によって蔣介石総司令から感状を受け、大佐から少将に進級。27年3月武漢政府はボロージンの推挽により彼を武昌衛戍司令(兼任)に抜擢した。8月南昌暴動の時は第11軍の第24師(1万人)を率いて暴動に参加し、賀竜および第4軍の一部に呼応した。南昌暴動失敗後、南下して汕頭を占領、広州コンミュンに参加し、広州ソヴィエトの工農紅軍総司令に就任、同コンミュン暴動失敗後香港に逃亡。その後ドイツに行く。38年1月帰国後国民革命軍新4軍の軍長となり(項英が副軍長)、江南、江北で日本軍の後方を攪乱した。41年皖南事件で国府軍に捕えられ、陳毅が代って新4軍を率いた。46年3月釈放されたが、4月飛行機事故で死亡。

叶(葉) 东海 Yeh Tung-hai 1931~

63年8月第9回原水爆禁止世界大会参加中

国代表団随員として来日。65年7月~8月第11回原水爆禁止世界大会参加中国代表団随員として来日。当時中国人民外交学会通訳。

叶(葉) 德 灿(燦) Yeh Tê-tsan

*64年10月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

叶(葉) 德 备(備) Yeh Tê-pei

*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

叶(葉) 笃 义(義) Yeh Tu-i

44年9月中国民主同盟中央委員。49年10月政務院政治法律委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会安徽省代表。55年1月政治協商会議全国委員会副秘書長。56年2月民主同盟第二期中央常務委員。58年2月第一期全国人民代表大会第5次会議において右派分子として代表の資格を取消される。11月安徽省第二期人民代表大会第1次会議において同処分を受く。60年1月右派分子のレッテルを除かる(民主同盟中央常務委員)。

叶(葉) 笃 正 Yeh Tu-chêng

地球物理学者。54年4月当時科学院秘書処処員。*60年12月当時科学院地球物理研究所研究員。*64年10月第三期全国人民代表大会安徽省代表。

叶(葉) 培 Yeh Pei

55年2月広西省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会広西僑族自治区代表。同第11次会議で「衛生工作は偉大な成果をおさめた」について合同発言。*64年10月第三期全国人民代表大会広西壮(僮)族自治区代表。

叶(葉) 培大 Yeh Pei-ta

*64年12月政治協商會議 第四期 全国委員会委員 (特別招請人)。

叶(葉) 飛(飛) Yeh Fei 1909~

福建省福安の人。27年中共入党。江西省瑞金の紅軍訓練所卒業。39年福建東部で遊撃戦に参加、新4軍第1支隊第6団長。41年新4軍第1師長。戦後第4野戦軍第1軍軍長。長江一帯から福建広東方面へ挺進。福建省人民政府副主席。49年~53年1月華東軍政委員会委員。53年1月国防委員会委員。54年9月当時中共福建省委員会書記。2月福建省省長。9月当時人民解放軍福建軍区司令。55年8月~56年6月の間に第一期全国人民代表大会福建省代表に補選。*56年9月中共第八期中央委員会候補中央委員。58年4月当時国防委員会委員、福建省省長。59年4月国防委員会委員。60年11月当時上将、福建省委第1書記、福建前線部隊首長。*63年11月中共中央華東局書記処書記。*64年9月福建省第三期人民代表大会で*中共福建省委員会第1書記として重要報告。*65年1月国防委員会委員(再)。

葉 平 玉

Yeh Ping-yü (Yap Pheng-geck) 1901~
マライ・ジョホール州生れ。広東省普寧県出身者の子孫。シンガポール在住華僑。20年香港大学卒業。教員および銀行書記を経て、45年マライ・パインアップル製造総会主席。46年シンガポール四海通銀行經理。49年中華総商会代表として渡英。シンガポールの経済救済問題に関し英国殖民省と討議し、またパインアップル栽培業者代表として、同製品の販路拡張に関し糧食省と折衝。50年セイロンにおける世界労働機構会議にシンガポール資本家側代表として出席。56年7月シンガポール工商業貿易視察団秘書として日本ついで中

共を訪問。59年3月星州日報主催の時事学術講座で「工業保護と仲継貿易」と題して講演、当時シンガポール商会副会長。

叶(葉) 宝珊 Yeh Pao-shan

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員 (中国民主建国会)。*62年中華全国工商業連合会副秘書長。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員 (中国民主建国会)。

叶(葉) 明 Yeh Ming

61年当時人民解放軍駐武漢軍責任者。少将。

葉 明 勳 Yeh Ming-hsün 1913~

福建省の人。40年福建キリスト教大学卒業。45年~49年中央通訊社台北支局長。51年~55年中華日報社長、行政院設計委員会委員 (55年当時も在職)。58~62年文星月刊雑誌発行人。*65年9月当時自立晚報社長。

叶(葉) 茗林 Yeh Ming-lin

56年3月政治協商會議広東省第一期委員会常務委員、当時香港五行商会会長。

叶(葉) 籟士 Yeh Lai-shih

52年頃中国文字改革研究委員会委員。56年2月中央標準語普及工作委員会委員。59年9月中国文字改革委員会副主任。*62年中国エスペラント協会副理事長兼常務理事。*64年10月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

葉 立 庚

Yeh Li-kêng (Yap Lip-keng) 1905~
福建省林森県の人。スラバヤ在住華僑。国民党スラバヤ市支部長、スラバヤ中華総商会会長。38年東ジャワ省華僑救済総会常務委員兼秘書。45年スラバヤ華僑国民外交協会主席。スラバヤ市臨時市議會議員、スラバヤ中

華総会理事長、スラバヤ青光日報董事長、スラバヤ民光中学董事長、スラバヤ連合中学顧問、52年海外華僑代表大会出席代表、全国華僑連合総会常務理事、中華民国僑務委員会委員。58年中国国民党第8回中央執行委員会委員。63年中国国民党第9回中央評議委員をへて*現在スラバヤ祥和公司總經理。

叶(葉) 林 Yeh Lin

54年11月~56年11月国務院国家計画委員会委員。56年11月国務院国家経済委員会副主任。*59年9月国家経済委員会副主任兼委員再任。(60年7月当時国家経済委員会副主任)。*63年10月全国手工業合作社第二期委員兼同総社監事会監事。

叶(葉) 林 Yeh Lin

*62年当時中国舞蹈工作者協会書記。

叶(葉) 连俊 Yeh Lien-chün

*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

叶(葉) 和才 Yeh Hê-tsai

57年当時農業科学院土壤肥料研究所副所長。

雍 丕 Yung Pi

*65年9月チベット自治区人民委員会委員。

雍 文 涛 Yung Wên-tao

貴州省の人。49年東北人民政府林業部部長。53年1月~54年9月東北行政委員会委員。53年9月当時中央人民政府政務院林業部副部長。54年11月国務院林業部副部長。56年8月国務院森林工業部副部長。59年9月林業部副部長再任。60年7月当時同職。63年9月当時中共中央中南局常務委員兼秘書長。*65年9

月当時中共広東省委員会書記処書記。中共広州市委員会第1書記。

ら

拉 希 达(達) La Hsi-ta

タタール族。包爾漢夫人。53年4月世界婦人大会出席代表団団員。当時全国民主婦女連合会西北区婦女工作委員会副主任。同月全国民主婦女連合会第二期執行委員。6月特別招請代表としてブタペストで開催の世界平和理事会に出席。55年11月パキスタン訪問婦人代表団団員。56年1月政治協商會議第二期全国委員会特別招請委員。*5月中国パキスタン友好協会理事。57年~58年当時中華人民共和国婦女連合会主席団委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員 (中華人民共和国婦女連合会)。*64年12月同第四期全国委員会委員 (中華人民共和国婦女連合会)。

拉 达(達) La Ta

彝族。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

拉敏 益喜楚臣 Lamin Ishi-chutrem

チベット族。53年8月当時班禅堪布會議庁秘書長。54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(少数民族)。55年3月当時班禅堪布會議庁委員会主任委員。56年2月中国亞洲團結委員会委員。4月チベット自治区準備委員会委員兼副秘書長。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(少数民族代表)、常務委員。60年1月当時チベット自治区準備委員会常務委員。4月当時同副秘書長。61年5月当

時班禪堪布會議庁委員会主任委員。62年8月チベット自治区選挙委員会委員。9月当時チベット自治区準備委員会副主任委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(少数民族)。*65年1月同委員会常務委員。*9月政治協商会議チベット自治区第二期委員会副主席。

拉敏 钦仁班觉 Lamin Chinlin-panchuk
チベット族。55年3月当時班禪堪布會議庁委員会副秘書長。

拉敏 索南伦(倫)珠
La-min Suo-nan-lun-chu
*65年9月チベット自治区人民委員会委員。

拉姆 什旦〔女〕 La-mu-shên-tan
裕固族。*64年9月第三期全国人民代表大會甘肅省代表。*65年1月同大会民族委員会委員。

拉 魯 Lhalu
56年4月中印友好協会理事。

羅(羅) 爰(愛) 華(華) Luo Ai-hua
*64年2月中華全国体育總會 第四期 常務委員, 委員。

羅(羅) 安平 Luo An-ping
53年11月全国工商業連合会 第一期 執行委員。*56年12月同第二期執行委員(貴州省)。

羅(羅) 云(雲)〔女〕 Luo Yün
53年3月当時天津市婚姻法貫徹運動委員会副主任委員。天津市民主婦女連合会主席。4月全国民主婦女連合会第二期執行委員。54年8月第一期全国人民代表大會天津市代表。55年1月天津市人民委員会委員。64年5月～6

月中国天津市和平委員会代表団長として来日。当時中国人民保衛世界和平委員会天津市分会副主席。

羅 雲 平 Luo Yün-ping 1913～
ハルビン工業大学卒業。ベルリン大学留学。39年～44年同済大学教授。44年～46年国立中央大学教授。46年～48年東北大学教授。48年～49年国立長春大学校長。59年～61年教育部高等教育司司長。*65年9月当時成功大学校長。

羅(羅) 運(運) 通 Luo Yün-tung
壮族。59年3月第二期全国人民代表大會雲南省代表。4月民族委員会委員。第二期人民代表大會第1次會議で「社会主義祖国の統一と民族の団結は各民族人民の最大の利益である」について合同発言。62年9月当時文山壮族(旧僮族)苗族自治州州長。*64年9月第三期全国人民代表大會雲南省代表。10月雲南壮族国慶参観団団長。*65年1月第三期全国人民代表大會民族委員会委員。

羅(羅) 英 Luo Ying
55年2月当時武漢長江大橋技術顧問委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。

羅(羅) 英 Luo Ying
*64年7月中国共産主義青年団 第九期 中央委員会委員。

羅(羅) 榮(榮) 桓 Luo Jung-huan ~1963
湖南省衡山県の人。長沙中学卒業。後広東中山大学に入学。25年～27年の間に共産主義青年団に加入, ついで中共に入党。大革命失敗後南昌暴動, 湘贛秋収暴動に参加。30年紅軍第4軍政治委員。32年林彪の紅軍第1軍団政治委員, 西遷に加わり延安に赴き, 日華事

変中軍, 師の政治委員, 戦争末期山東軍区司令, 8路軍 115師政治部主任。38年政治委員兼副師長兼中共中央山東分局書記。45年七全大会で中共中央委員。戦後林彪と共に満洲に進駐し東北人民解放軍政治委員。49年1月平津地区攻撃のため林彪総司令と共に華北に南下。ついで第4野戦軍および中南軍区第1政治委員。10月中央人民政府委員, 最高人民檢察署檢察長, 政務院政治法律委員会委員。52年12月当時中央人民政府人民革命軍事委員会総政治部主任。54年6月同軍事委員会副主席兼総政治部主任。8月第一期全国人民代表大會東北軍区代表。9月同大会第1次會議主席団員, 同大会常務委員会副委員長。同月国防委員会副主席。12月中ソ友好協會第2次全国代表会代表(軍隊)。55年7月全国人民代表大會第2次會議主席団員。9月人民解放軍元帥。同月1級八一勳章, 1級独立自由勳章および1級解放勳章。56年6月全国人民代表大會第3次會議主席団員。9月中共第八期中央委員会委員, 中央政治局委員。59年3月第二期全国人民代表大會軍隊代表, 同大会第1次會議主席団員, 常務委員会副委員長, 国防委員会副主席, 当時元帥。第二期全国人民代表大會第3次會議(62年3月), 第4次會議(63年11月), 主席団員。63年12月死去。

羅(羅) 越 嘉〔女〕 Luo Yüeh-chia
*64年9月第三期全国人民代表大會遼寧省代表。

羅 家 倫〔志希〕
Luo Chia-lun [Chih-hsi] 1896～
浙江省紹興県の人。国立北京大学卒業。米プリンストン, コロンビア, 英ロンドン, 独ベルリンおよび仏パリ各大学で歴史および哲学を学び, 帰国後北京で月刊「文芸復興」の編集長。26年国立東南大学歴史教授, 国民政

府中央法制委員会委員, 中央党務学校副主任。戦地委員会委員。28年国立北京清華大学校長, 武漢大学中央政治学校等の教授。31年国民党中央候補執行委員。33年～42年国立中央大学総長, 牙齒要科学校長を兼任。39年重慶第2回全国教育會議に出席。35年～50年国民党中央執行委員。44年～45年監察院特派新疆監察使。47年～49年駐印大使。52年考試院副院長。*54年以来総統府国策顧問。*57年6月国史館館長に任ぜられ7年有余停頓の国史編集事業を開始。*65年9月当時中国国民党党史委員会主任委員。著書「科学と心理学」その他, 訳書「平民政治的基本原理」「思想自由史」。

羅(羅) 家 蕙〔女〕 Luo Chia-hui
*64年10月第三期全国人民代表大會四川省代表。

羅(羅) 恢 廓 Luo Hui-kuo
62年10月洛陽農業機械学院副院長。

羅(羅) 罕 Luo Han
ハン族。*64年9月第三期全国人民代表大會雲南省代表。

羅(羅) 冠 宗 Luo Kuan-tsung
広東省高明県出身。54年8月中国キリスト教三自愛国運動委員会委員。55年8月当時上海市民主青年連合会副主席。58年4月中華全国青年連合会第三期全国委員会委員。61年9月当時上海市青年連合会副主席。64年7月～8月第2回世界宗教者平和會議中国代表団員として来日。*当時上海キリスト教青年会総幹事。*65年1月中華全国青年連合会副主席。

羅(羅) 涵 先 Luo Han-hsien
56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。*58年12月中国民主同盟第三期中央委員会委

員。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員（中國民主同盟）。

罗(羅) 希林 Luo Hsi-lin

63年9月当時中華全國體育總會浙江省分會副主席，浙江省體育運動委員會副主任。

罗(羅) 貴波 Luo Kui-po 1915~

広東省の人。フランス留学。39年第8路軍120師358旅（賀竜麾下）の政治委員，同年末閩錫山軍の反乱後「山西新軍臨時總指揮部」政治委員。49年中共太原占領と同時に太原軍管委の委員となる。中央人民政府人民革命軍事委員會辦公庁主任。54年8月駐北越大使。55年1月駐北越大使として北越との「兄弟国家」外交樹立5周年慶祝会にて挨拶。*56年9月中共第八期中央委員會候補中央委員。57年12月駐ヴェトナム大使。58年当時外交部副部長。60年9月外交部副部長再任。*64年12月政治協商會議第四期全國委員會委員（対外和平友好団体）。*65年9月当時外交部副部長。

罗(羅) 毅 Luo I

湖南省の人。羅榮桓の甥といわれる。49年4月新民主主義青年団中央委員會委員。53年3月当時同中央書記処書記。7月同青年団第二期中央委員會常務委員兼中央書記処書記。54年6月まで西北軍政委員會土地改革委員會委員。8月第一期全國人民代表大會雲南省代表。55年7月ワルシャワの第5回世界青年学生平和友誼交歓節参加代表団団長。9月全國青年社會主義建設積極分子大會主席団員。56年3月チベット訪問中央代表団委員會委員兼秘書長。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員（共青団代表），同第1次全体會議主席団員。「五四」40周年記念準備委員會委員。10月当時中国共産主義青年団中央委員會書記

処書記，常務委員。

罗(羅) 玉川 Luo Yü-chuan

中共黨員。終戦直前まで中共晋察冀分局冀中区党委員會書記。49年河北省人民政府副主席。50年中央人民政府政務院農業部副部長。52年8月林業部副部長。54年11月~56年11月國務院林業部副部長。56年8月森林工業部副部長。58年4月当時林業部（旧林業部と森林工業部合併）副部長。59年3月第二期全國人民代表大會河北省代表。59年度第4季度開催予定の全國工業，交通運輸，基本建設，財貿方面社會主義建設先進集團及び先進生産者代表大會準備委員會委員。*60年9月林業部副部長再任。*64年10月第三期全國人民代表大會河北省代表。

罗(羅) 琼(瓊) [女] Luo Chiung

49年4月中華全國民主婦女連合會執行委員，常務委員，宣傳部副部長。53年1月世界人民平和大會中共代表団団員。4月当時全國民主婦女連合會宣傳部部長。同月同連合會第二期執行委員，常務委員。54年8月第一期全國人民代表大會江蘇省代表。55年6月世界母親大會中共代表団副団長としてスイスに赴く。*58年4月当時中華全國婦女連合會第三期執行委員會主席団委員兼書記処第1書記。59年3月第二期全國人民代表大會江蘇省代表。59年第4季度に開催予定の社會主義建設先進集團及び先進生産者代表會議準備委員會委員。60年2月三八國際婦女節準備委員會委員。*63年11月当時中国アルバニア友好協會理事。*64年9月第三期全國人民代表大會江蘇省代表。12月同大會第1次會議主席団，*65年1月同大會常務委員會委員。

罗(羅) 劍(劍) 华(華) Luo Chien-hua

54年8月まで遼東省人民政府委員。56年2

月遼寧省人民委員會工業庁副庁長。

罗(羅) 工柳 Luo Kung-liu

62年10月当時中国美術家協會書記処書記。

罗(羅) 厚福 Luo Hou-fu

54年6月まで湖北省人民政府委員。55年2月湖北省人民委員會委員。

羅 香林 Luo Hsiang-lin 1906~

広東省興寧県の人。香港在住華僑。32年清華大学研究員卒業。35年暨南大学教授，南洋史，華僑史を専講。36年広州中山図書館長。45年広東省政府委員兼広東文理学院院長。48年中山大学教授。49年以降香港在住。51年香港大学歴史学教授。*64年6月香港大学中文系主任兼東方研究院代理主任。著書「客家研究導論」「中国民族史」。

罗(羅) 洪则拉 Luo-hung-tsê-la

彝族。55年3月西康省チベット族自治州副州長。

罗(羅) 洪拉哈 Luo-hung-la-ha

彝族。55年4月西康省涼山彝族自治州人民委員會委員。

羅 衡 Luo Hêng

*63年11月国民党中央委員會委員。

罗(羅) 合如 Luo Hê-ju

61年4月当時中国戲曲学院副院長。

罗(羅) 坤山 Luo Kun-shan

60年10月当時吉林省軍区司令員。62年7月吉林省人民委員會委員。64年8月当時少将。

羅 才榮 Luo Tsai-jung

60年11月当時中国国民党中央委員會第1組副主任。

罗(羅) 士高 Luo Shih-kao

54年4月~55年7月当時重慶市副市長。57年5月駐アルバニア大使。60年3月中国アルバニア1960年バーター，支払議定書に調印（チラナ），10月当時駐アルバニア大使。61年3月論文「アルバニア人民勝利の斗争」（紅旗5期）。63年2月中国アルバニア農作物検疫等協定調印（北京）。9月アルバニア放送を通じ中国14年の歴史を紹介。64年8月駐アルバニア大使解任。

罗(羅) 子为 Luo Tzu-wei

54年12月政治協商會議第二期全國委員會委員（民主同盟）。56年2月民主同盟第二期中央委員會委員。

罗(羅) 志煥 Luo Chih-huan 1941~

黒龍江省の人。63年2月世界スピードスケート選手権大会中国代表団団員として来日。

罗(羅) 志駿 Luo Chih-chün

63年9月~10月中国油圧機器代表団団員として来日。当時中国機械成套プラント（設備）公司技師。

羅 思仁 Luo Ssu-jên 1923~

サバ州サンダカンの生れ。41年セント・アンソニーズスクール卒業。55年ウェリントン大学（ニュージーランド）で法律学専攻。56年弁護士開業。62年サバ州立法議會議員。63年マレーシア中央議會下院議員，マレーシア政府無任所相。*64年10月サバ州主席大臣。

罗(羅) 梓材 Luo Tzu-tsai

国府粵漢鐵路中将警備司令。55年2月広東

省人民委員会委員。57年2月当時広東省手工業局局長。59年2月人民政協広東省第二期委員会常務委員。

罗(羅) 尔(爾) 纲(綱) Luo Êrh-kang

54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(社会科学団体)。59年3月第二期全国人民代表大會江蘇省代表。61年8月当時南京太平天国歴史博物館館長。*64年9月第三期全国人民代表大會江蘇省代表。

罗(羅) 日 运(運) Luo Jih-Yün

56年10月～60年1月国務院紡織工業部部長助理。60年1月国家計画委員会委員。*65年3月第2軽工業部副部長。9月訪東独チェコ中国政府代表団団長。

罗(羅) 叔 章〔女〕

Luo Shu-chang 1907～

湖南省の人。大革命失敗後南方に赴き教員となる。日華事変勃発後帰国、婦人運動に参加、重慶で合作社を創設し、貧民に薬品を供給。戦後上海に帰り、「民主同盟」上海支部の婦女仕事を担任。後東北に行き、49年4月中華全国民主婦女連合会執行委員、生産事業部副部長。6月政治協商會議準備会副秘書長。10月中央人民政府委員会辦公庁副主任、政務院財政經濟委員会委員、中ソ友好協会総会副総幹事。53年1月当時婚姻法貫徹運動委員会委員。4月全国民主婦女連合会第二期執行委員。11月全国工商業連合会第一期執行委員。54年8月第一期全国人民代表大會湖南省代表。11月国務院労働部副部長。55年1月政治協商會議全国委員会副秘書長。56年2月民主建國會中央常務委員会秘書長。12月全国工商連第二期執行委員(特別招請)。59年3月第二期全国人民代表大會湖南省代表、同大会代表資格審査委員会委員。9月軽工業部副部長再任。

11月ラテンアメリカ婦人代表大会(サンチャゴ)参加中国婦人代表団団長。*60年2月中国民主建國會第二期中央委員会常務委員。3月中国ラテンアメリカ友協理事。10月中国ハンガリー科学技術協力議定書に調印(ブタペスト)。*61年1月当時全国工商業連合会副主任(65年5月当時同)。62年11月中国アルバニア科学技術協力委員会第7回会議(チラナ)中国科学技術協力代表団団長。12月同会議議定書に調印。63年10月中国アルバニア科学技術協力連合委員会中国側主席として同委員会第8回会議(北京)調定書に調印。*64年9月第三期全国人民代表大會湖南省代表。11月中国科学技術協力代表団団長としてアルバニア訪問、中国アルバニア科学技術協力連合会第9回会議議定書に調印。*65年1月第三期全国人民代表大會常務委員会委員、*2月同常務委員会副秘書長。3月第1軽工業部副部長解任。

罗(羅) 淑 珍〔女〕 Luo shu-chên

56年3月当時北京市労働模範。4月当時全国先進生産者代表会議主席団員。59年3月第二期全国人民代表大會北京市代表。*64年9月第三期全国人民代表大會北京市代表。

罗(羅) 俊 Luo Chün

49年末華東軍管委員会合作辦事処副主任。50年7月全国合作社連盟臨時監察委員会委員。52年9月同委員会理事。10月人民銀行上海分行副行長、兼同行合作貯蓄部主任。54年全国供給販売合作社理事。58年9月対外文化連絡委員会副主任。59年4月中国人民対外文化協会常務理事。9月華僑事務委員会委員。60年2月当時対外文化連絡委員会副主任、中朝文化合作協定60年執行計画に調印。中国チェコ文化合作協定60年執行計画に調印。*4月中国アフリカ人民友協常務理事、理事。5月中

国イラク文化合作協定執行計画に調印。*7月当時中国イラク友協副会長、理事。61年9月当時外文出版社社長。*62年12月中国キューバ友好協会常務理事、理事。63年6月中国外文出版社代表団団長として来日。*10月中国日本友好協会理事。9月対外文化連絡委員会副主任解任、*外文出版發行事業局局長。*64年9月第三期全国人民代表大會甘肅省代表。

罗(羅) 舜 初 Luo Shun-chu

戦争中18集団軍山東区第1縦隊参謀。戦後解放軍海軍副司令。53年3月スターリン葬儀参加のため周恩来代表に従いモスクワに赴く。55年9月1級独立自由勳章および1級解放勳章。10月解放軍海軍中將。56年2月当時も解放軍海軍副司令員。

罗(羅) 溶 Luo Chün

55年2月広東省人民委員会委員。

罗(羅) 尙 才 Luo Shang-tsai

63年9月貴州省鎮寧布依族苗族自治州県成立に伴ない県長。

罗(羅) 承 烈 Luo Chêng-lieh

*58年12月中国国民党革命委員会 第四期 中央委員会委員。63年11月当時中国国民党革命委員会四川省委員会副主任。*64年10月第三期全国人民代表大會四川省代表。

罗(羅) 湘 涛 Luo Hsiang-tao

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

罗(羅) 筱 元 Luo Hsiao-yüan

53年11月 全国工商業 連合会 第一期 執行委

員。55年当時四川省工商連準備委員会副主任委員。*56年12月全国工商連第二期執行委員(四川省)。

罗(羅) 绳 武 Luo Shêng-wu

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

罗(羅) 振 扬(楊) Luo Chên-yang

*60年2月当時 中共黒竜江省委員会 工業部 副部長。

羅 新 保 Luo Hsin-pao

ホノルル生れ。原籍広東省惠州県。ホノルル在住華僑。米スタンフォード大学土木科卒業。マウイ県政府土木局局長、上院議員、羅新保建築公司支配人等を歴任。

罗(羅) 仁 全 Luo Jên-chüan

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

罗(羅) 瑞 卿 Luo Jui-ching 1904～

四川省梁山県出身。黄埔軍官学校卒業。北伐に参加。27年国共分裂後第1軍(軍長許継慎)に所属し湖北方面で活動。34年第2次中ソ全会で中央執行委員。37年延安の抗日軍政大学政治委員。山東軍区政治委員。44年中共中央委員兼第18集団軍総指揮部政治主任。抗日軍政大学副校長。45年七全大会で中共中央候補委員。49年徐向前の下に太原前線人民解放軍副政治委員。5月太原市軍事管制委員会副主席。49年10月政務院政務委員、政治法律委員会委員。公安部部長、最高人民檢察署委員、人民革命軍事委員会委員。また北京市人民政府委員会委員、同市公安局局長等を兼任。53年1月選挙法起草委員会委員。3月スター

リン逝世弔問団員として訪ソ。8月当時解放軍公安部隊司令員、同政治委員、54年7月当時中央政治幹部学校校務委員。8月第一期全国人民代表大会河北省代表。9月国務院公安部部長、国防委員会委員。11月国務院第1辦公室主任。55年9月1級八一勳章、1級独立自由勳章および1級解放勳章。当時解放軍公安軍司令員兼政治委員、大将。11月中央人民公安学院院長。*56年9月中共第八期中央委員会委員。中共八全大会で反革命肅清問題につき発言。57年10月公安部長として全国人代会常委会第81次会議で治安管理处罰条例草案について説明。58年1月公安部長として人民代表大会常委会第91次会議で戸口登記条例を説明。国務院第1辦公室主任、国防委員会委員。59年1月免公安学院院長兼任。3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月公安部部長、国務院副總理、国防委員会委員。9月国防部副部長、*中国人民解放军総参謀長、解任兼公安部長。論文「10年来の革命と反革命の闘争」を発表。60年4月全国民兵代表会議主席団員。10月訪朝軍事友好代表団副団長。61年1月周總理に随行、ビルマ友好訪問。*62年9月中共第八期第10次全体会議で中央書記処書記。*64年9月第三期全国人民代表大会解放軍総直屬隊代表。12月同大会第1次會議主席団。*65年1月国務院副總理、国防委員会副主席。5月論文「ドイツ・ファシストにたいする勝利を記念し、アメリカ帝国主義と最後まで戦おう」(紅旗5期)。9月抗日戦争勝利20周年に際し「日本ファシストに勝利した人民は必ずアメリカ帝国主義に勝利できる」と題して演説。

罗(羅) 世 发(發) Luo Shih-fa

54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。56年4月全国先進生産者代表會議主席団員。6月全国人民代表大会第3次會議主席

団員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。60年1月四川省新繁県新人民公社社長。3月第二期全国人民代表大会第2次會議主席団員。62年3月同第3次會議、63年11月同第4次會議主席団員。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。12月同大会第1次會議主席団員。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

罗(羅) 西 北 Luo Hsi-pei 1926~

65年5月~7月中国電力ダム代表団員として来日。*当時北京水利水電勘测設計院副総工程師。

罗(羅) 青 长(長) Luo Ching-chang

54年11月国務院總理辦公室副主任。59年9月總理辦公室副主任再任。60年5月周總理に随行モンゴル訪問。63年劉少奇に随行インドネシア、ビルマ、カンボディア、ヴィエトナムを訪問。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。10月~11月中国党政代表団員(団長陳毅)としてアルジェリア、カンボディア等訪問。*65年3月国務院副秘書長。3月中国党政代表団員(団長周恩来)としてルーマニア、アルバニア訪問、のち周恩来に随行アルジェリア、アラブ連合、パキスタン、ビルマを訪問。4月バンドン會議10周年式典参加中国代表団員。6月第2回アジアアフリカ會議中国政府代表団員。

罗(羅) 星 芳[女] Luo Hsing-fang

プイ族。*64年10月第三期全国人民代表大会貴州省代表。

罗(羅) 清 生 Luo Ching-shêng

獣医学者。*64年9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

罗(羅) 静 宜[女] Luo Ching-i

故冀朝鼎夫人。*56年5月中国パキスタン友好協会理事。60年9月同協会総幹事。*61年5月中国ラテンアメリカ友好協会理事。*62年9月中国セイロン友好協会理事。*12月中国キューバ友好協会理事。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(対外和平友好団体)。

罗(羅) 宗 洛 Luo Tsung-luo

植物生物学者。55年2月上海市人民委員会委員。*5月中国科学院生物学地学学部委員。56年1月政治協商會議第二期全国委員会委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(科学技術普及会代表)、政治協商會議第三期第1次全体會議主席団員。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(科学技術協会)。

罗(羅) 大 英 Luo Ta-ying

彝族。56年1月政治協商會議第二期全国委員会委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(少数民族)、*64年12月同第四期全国委員会委員(少数民族)。

罗(羅) 大 冈(岡) Luo Ta-kang

*64年10月第三期全国人民代表大会浙江省代表。

罗(羅) 乃 棠 Luo Nai-tang

62年6月北京商業学院副院長。

羅 卓 英[號、茲威]

Luo Chuo-ying [Tzu-wei] 1896~1961
広東省大埔の人。22年保定軍官学校卒業。かつて作戦部長、中国東南部における将校訓練本部部長を歴任。42年第1路司令長官としてビルマ作戦に参加。43年国民軍事委員会

青年軍組織部および訓練団教育長。45年8月広東省政府主席。同年東北行営副主任、滿洲戦区(奉天)副司令。48年8月東北掃共副司令。後総統府戦略顧問。61年11月死亡。

罗(羅) 中 兴(興)

Luo Chung-hsing 1924~

遼寧省出身。65年6月~7月中国非鉄金属代表団員として来日。*当時中国金属学会理事。

罗(羅) 忠 信 Luo Chung-hsin

55年1月四川省人民委員会委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。57年~58年7月四川省副省長。

羅 長 闖 Luo Chang-kai 1920~

吉林省永吉県の人。京都帝国大学卒業。僑務委員会設計委員、台湾省立法商学院教授を歴任。総統府専門委員。56年4月中華民国各界日本親善訪問団随員秘書として来日。

罗(羅) 定 枫(楓) Luo Ting-fêng

64年8月当時中共鞍山市委員会候補書記。*65年7月当時中共鞍山市委員会書記。

罗(羅) 迭 开(開) Luo Tieh-kai

*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

罗(羅) 天 Luo Tien

60年5月当時中共広東省汕頭地方委員会第1書記。61年11月広東省第二期人民代表大会第4次會議で副省長に選出される。*63年12月広東省副省長(65年9月当時同)。

罗(羅) 东 Luo Tung

*62年12月中国キューバ友好協会理事。

罗(羅) 登 义(義) Luo Têng-i

54年8月第一期全国人民代表大会贵州省代表。56年2月九三学社第四期中央委员会委員。*58年12月九三学社 第五期 中央委员会委員。59年1月当時中国科学院貴州分院院長。3月第二期全国人民代表大会贵州省代表。*64年10月第三期全国人民代表大会贵州省代表。

羅 敦 偉 Luo Tun-wei 1897~

湖南省長沙の人。北京大学卒業。朝陽大学、中国大学教授、実業部秘書。34年~37年中国経済年鑑編集員。46年~49年和平日報上海版 董事長。著書「中国年鑑」「現代民治的趨勢」「中国家庭問題」「中国婚姻問題」「社会主義政治学」「社会主義国家論」「中国統制経済論」等。

罗(羅) 任 一 Luo Jên-i

53年1月免西南軍政委员会委員。*58年12月中国農工民主党第七期中央委員。59年4月政治協商会議第三期全国委员会委員(中国農工民主党代表), 政協 第三期 第1次全体会議提案審查委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委员会委員(中国農工民主党)。

罗(羅) 沛 Luo Pei

*65年7月西安鉱業学院院長。

罗(羅) 霈 霖 Luo Pei-lin

*64年10月第三期 全国人民代表大会 河北省代表。

罗(羅) 培 元 Luo Pei-yüan

広西省の人。もと中学校長。50年当時広西省政府副秘書長。54年中共広州市委员会統戦部部長。55年9月当時中国人民保衛世界和平委员会広州分会副主席。59年2月政協広東省委员会常務委員。4月政治協商会議第三期全

国委员会委員(特別招請人)。60年7月当時外交学会理事。中国アフリカ人民友好協会理事。*12月広州市副市長。61年当時政協会議広州市委副主席。7月当時中国人民保衛世界和平委员会広州市分会副主席。*64年12月政治協商会議第四期全国委员会委員(特別招請人)。*65年2月当時広州市中ソ友好協会副会長。*6月中国アジアアフリカ団結委员会委員。

罗(羅) 范 群 Luo Fan-chün

59年3月第二期全国人民代表大会広東省代表。9月華僑事務委员会委員。60年3月当時広東省人民委员会秘書長。61年11月広東省副省長。*63年12月広東省副省長再選。

罗(羅) 文 才 Luo Wên-tsai

54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。60年4月当時四川省叙叙県 副県長。*64年10月第三期 全国人民代表大会 四川省代表。

羅 文 軾 Luo Wên-shih

湖南省の人。現在67歳。在日華僑。日本京大出身。中国青年党より民社党に入る。東北馮庸大学教授。満洲事変後国府の国際問題研究所国際情報組主任。国府の遷台後香港から来日し、文化運動に従事。

罗(羅) 文 瑞 Luo Wên-jui

56年1月政治協商会議第二期全国委员会特別招請委員。59年4月政治協商会議第三期全国委员会委員(農民)。*64年12月同第四期全国委员会委員(農民)。

罗(羅) 文 男 Luo Wên-nan

64年6月~7月中国囲碁代表团団員として

来日。

罗(羅) 文 坊 Luo Wên-fang

61年6月北京国防体育委员会主任, 当時少将。*64年6月国务院水利電力部副部長。

罗(羅) 平 Luo Ping

55年3月安徽省人民委员会委員。64年当時空軍少将。

罗(羅) 炳 钦 Luo Ping-chin

*64年9月第三期 全国人民代表大会 福建省代表。

羅 壁 基 Luo Pi-chi

江西省安福人。68歳位。米コロンビア大学政治哲学博士。国民参政員(日中戦時中)。

罗(羅) 抱 一 Luo Pao-i

53年10月~55年1月当時中央人民政府对外貿易部出口(輸出)局副局長。

羅 萬 類 Luo Wan-lêi 1907~

湖南省の人。38年~41年湖南省にて県長。41年~45年考試院銓叙部科長。45年~49年同部司長。49年~52年銓叙部常務次長事務取扱。*52年同常務次長。

罗(羅) 滿 宁(寧) Luo Man-ning

60年11月当時駐ソ大使館参事官。

罗(羅) 明 Luo Ming

59年4月政治協商会議第三期全国委员会委員(特別招請人)。*63年3月当時政治協商会議広東省委员会 副主席(65年6月当時同)。*64年12月政治協商会議 第四期 全国委员会委員(特別招請人)。

罗(羅) 明 燭 Luo Ming-yü

54年8月第一期全国人民代表大会広東省代表。55年4月華南工学院院長。59年3月第二期全国人民代表大会広東省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

罗(羅) 銘 Luo Ming

55年3月西康省チベット族自治州副州長(漢族)。

罗(羅) 孟 文 Luo Mêng-wên

55年江西省人民委员会委員。*65年3月当時中共江西省委员会常務委員。

羅 友 倫 Luo Yu-lun

広東省梅県の人。現在55歳。黄埔軍官学校第七期, 陸軍大学正則班第15期および兵学研究院を卒業。第5軍 参謀長, 師長, 第6軍 長, 陸軍士官学校校長, 憲兵司令を歴任。56年9月国府国防部参謀次長。57年1月国府軍事使節团团長として来日。64年6月訪タイ軍事使節团团員。第1軍団司令をへて, *65年陸軍副総司令兼作戦發展司令, 2級上將。

罗(羅) 雄 才 Luo Hsiung-tsai

55年2月広西省人民委员会委員。*63年5月中山大学副校長。64年9月当時広東省科学技术協会副主席。

罗(羅) 翼 群 Luo I-chün

56年2月国民党革命委员会中央委員。

罗(羅) 拉 Luo La

*62年10月中南鉱冶学院副院長。

罗(羅) 理 实(實) Luo Li-shih

56年6月全国帰国華僑連合会準備委员会副主任委員。10月同連合会副主席。*64年7月

当時中華全国帰国華僑連合会副主席。

罗(羅)立斌 Luo Li-pin

*62年3月当時中共寧夏回族自治区委員会
宣伝部副部長。

罗(羅)隆基 [努生]

Luo Lung-chi [Nu shêng] 1896~1965
江西省安福県の人。教育家、新聞記者。清華大学卒業。25年米ウィスコンシン大学卒業。28年コロンビア大学博士。国立西南共同大学教授、天津益世報編集者、北平晨報の総経理。38年~42年国民参政会委員。Democratic Weekly (民主週報) の社長兼編集者。46年1月政治協商会議民主同盟代表。47年民主同盟スポークスマン。民主同盟が解散を命ぜられたのち上海で静養。49年9月政治協商会議全国委員会委員。10月中央人民政府政務院政務委員。53年1月世界人民平和大会代表団団員、当時中国人民世界平和擁護委員会常務委員。4月当時抗米援朝総会常務委員兼宣伝部長、外交学会理事。6月民主同盟中央委員会副主席。54年7月第一期全国人民代表大会江西省代表。9月同大会常務委員会委員。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(民主同盟)、同常務委員。同月中ソ友好協会第2次全国代表会代表(民主同盟)、同協会第二期理事会理事。55年6月ヘルシンキ世界平和大会代表団団員(当時世界平和理事会理事)。7月外交学会副会長。同月各国議会連盟参加の代表団執行委員会委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員同副主席。3月政治協商会議全国委員会学習委員会副主任委員。56年3月ストックホルム世界和平理事会特別会議出席代表団団員。56年5月國務院森林工業部部長。58年1月森林工業部部長を罷免。2月第一期全国人民代表大会第5次会議において右派分子として代表資格を取消。法案委員会委

員資格取消。12月中国民主同盟第三期中央委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(民主同盟代表)。64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。65年12月死亡。

罗(羅)列 Luo Lieh

64年8月~10月中国新聞工作者代表団団長としてヴィエトナム訪問。

羅 列 Luo Lieh

福建省長汀の人。軍官学校第4期卒。61年6月国府陸軍総司令再任(陸軍2級上將)。国防部連合作戦研究督察委员会主任委員、三軍連合参謀大学校長(64年11月)をへて、*65年8月国防部副参謀総長。

雷 英 夫 Lei Ying-fu

54年4月ジュネーブ会議中共代表団顧問。55年8月当時解放軍総参謀部作戦処長。61年5月ラオス問題ジュネーブ会議中共代表団顧問。少将。12月訪越軍事友好団員。

雷 榮(榮)珂 Lei Jung-kê

広西省南寧の人。雷経天の叔父。現在63歳位。国民党革命委員会会員。南寧中学校長、広西省人民政府教育庁副庁長、南寧市代理市長を歴任。54年8月第一期全国人民代表大会広西省代表。56年4月中国致公党第六期中央委員会常務委員兼宣伝部部長。59年3月第二期全国人民代表大会広西僮族自治区代表。

雷 榮(榮)天 Lei Jung-tien

四川省の人。現在50歳位。延安紅軍大学卒業、39年団長。44年師団政治委員。47年第2野戦軍第4兵团第15軍政治委員。49年公安部経済保衛局長を歴任といわれる。55年4月國務院地質部部長助理。

雷 炎 均 Lei Yen-chün 1914~

広東省の人。空軍軍官学校卒。47年~50年在日代表団軍事組長。52年~53年国防部連絡局長。61年~63年空軍情報署長兼作戦署長。63年~64年空軍作戦司令。*64年空軍副総司令、中将。

雷 圭 元 Lei Kui-yüan

60年6月当時中央工芸美術学院副院長。民主同盟成員。*8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

雷 启(啓)霖 Lei Chi-lin

54年9月寧夏省人民政府委員を解任。*58年12月中国国民党革命委員会第五期中央委員会委員に選出。59年3月第二期全国人民代表大会寧夏回族自治区代表。61年1月当時寧夏回族自治区民政庁副庁長。*64年9月第三期全国人民代表大会寧夏回族自治区代表。

雷 洁(潔)琼(瓊) [女]

Lei Chieh-chiung 1906~

広東省出身。49年10月中央人民政府政務院文教委員会委員。当時燕京大学教授、全国民主婦女連合会常務委員、民主促進会中央理事兼文教部副部長。51年2月北京市人民政府委員会委員。53年1月婚姻法貫徹運動委員会委員。4月世界婦人大会出席代表団団員。当時北京政法学院教授、副教務長。同月全国民主婦女連合会第二期執行委員、同常務委員。54年1月ウィーンで開催の国際法律学者会議に出席、当時中国政治法律学会理事。8月第一期全国人民代表大会広東省代表。12月婦人代表団団員としてフランスを訪問。55年2月北京市人民委員会委員。8月民主促進会第四期中央委員会常務委員会委員。56年10月國務院外国專家局副局長。*57年9月中華人民共和

国全国婦女連合会第三期執行委員会委員。58年8月中国政治法律学会第三期理事会理事。*12月中国民主促進会第五期中央委員会常務委員。59年3月第二期全国人民代表大会広東省代表。4月同大会法案委員会委員。第二期人民代表大会第1次会議で「帝国主義の好むところに投合すれば国を誤り自らを誤ることになる」とについて合同発言。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表、65年1月同大会法案委員会委員。

雷 兴(興)翰 Lei Hsing-han

*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。

雷 从(從)民 Lei Tsung-min

59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

雷 春 国 Lei Chun-kuo

景頗族。53年7月~54年6月当時雲南省徳宏傣族景頗族自治区人民政府副主席。54年8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。59年3月第二期全国人民代表大会雲南省代表。4月民族委員会委員。第二期人民代表大会第1次会議で「社会主義祖国の統一と民族の団結は各民族人民の最大の利益である」とについて合同発言。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。12月同大会第1次会議主席団。*65年1月同大会民族委員会委員、当時*雲南省徳宏傣族景頗族自治州副州長。

雷 震 [傲寰]

Lei Chên [Ching-huan] 1897~

浙江省長興の人。26年京都帝国大学卒業、同大学大学院にて憲法を専攻。27年帰国、浙江省立3中校長。28年国民政府法制局編審。

30年～33年国立中央大学教授。31年国民党南京市党部候補執行委員兼書記長。32年同市党部執行委員兼常務委員。33年～38年行政院教育部總務司司長。35年国民党中央監察委員会委員。44年国民参政会副秘書長。46年1月政治協商会議秘書長。46年国民参政会秘書長、国民大会代表、同副秘書長。47年～49年行政院政務委員。49年国民党總裁辦公室設計委員。同年6月翁内閣政務委員。49年～60年9月「自由中国」誌を主宰。50年總統府顧問、中央銀行監事。60年9月中共スパイ庇護等の罪により懲役10年を判決され服役。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員（特別招請人）。

雷 天 觉 Lei Tien-chüeh

54年8月第一期全国人民代表大会湖南省代表。*55年6月中国科学院技術科学学部委員。58年2月第一期全国人民代表大会第5次会议において右派分子の理由により代表資格取消。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員（特別招請人）。

雷 天 壮 Lei Tien-chuang

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（中国科学技術協会）。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

雷 任 民 Lei Jên-min 1910～

山西省の人。28年太原の国民師範学校在学中、中共に入党し、対日戦の初期、太原北方で活動したといわれ、またフランス留学生出身ともいわれる。48年8月華北人民政府民政部副部長。49年12月中央人民政府政務院内務部辦公庁主任、同部幹部司司長、ついで同院貿易部副部長。52年4月モスクワの国際経済会議に出席。5月中国国際貿易促進委員会委員。8月政務院對外貿易部副部長。53年1月

對外貿易部部長代理として中共ルーマニア53年度パーターおよび決済協定に調印。11月全国工商業連合会執行委員。54年4月ジュネーブ会議中共代表団顧問。11月国務院對外貿易部副部長。55年1月当時中国国際貿易促進委員会代理主席。3月～4月の間中共貿易代表団団長として来日。7月外交学会第三期理事会理事。8月中共フィンランド貿易協定に調印。8月～56年12月当時中国国際貿易促進委員会副主席。58年4月～59年9月当時中国国際貿易促進委員会副主席。59年9月對外貿易部副部長再任、華僑事務委員会委員。60年2月中国チェコ本年貿易議定書に調印、中国セイロン60年パーター貿易議定書に調印、中国モンゴル60年パーター議定書に調印。6月全国文教先進工作者代表大会主席団員。10月政府貿易代表団長となってビルマ訪問、貿易会談（ビルマ米買付）公報に調印。12月周恩来総理に随行ビルマ独立13周年祝典に参加。61年1月中国ビルマ経済技術合作協定ならびに支払協定に調印。5月61年度中国東独パーター支払議定書調印。10月中国インドネシア経済技術協力協定に調印（北京）。64年11月中国人民保衛世界和平委員会代表団団員（団長廖承志）としてイタリー訪問。12月中国イタリー民間商務代表事務所設置についてのとりきめに調印（北京）、*当時中国国際貿易促進委員会副主席。65年1月訪ビルマ政府貿易代表団団長。6月中国政府経済貿易代表団団長として北歐三カ国訪問。9月訪フィンランド中国政府経済貿易代表団団長。*当時對外貿易部副部長。

雷 沛 鴻 [賓(賓)南]

Lei Pei-hung [Pin-nan, Binnan]
(P. Louis) 1888～

広西省邕寧県の人。つとに革命運動に参加。後渡米しハーバード大学、オベリン大学に学

ぶ。21年帰国、広西省教育庁庁長。後広東省教育委員としてフィリピンの教育視察。帰国後上海暨南大学教授。25年南洋諸島における華僑の生活状態を实地調査。26年広西省政府委員兼教育庁庁長。30年上海大夏大学教授、国立中央大学政治学助教授。33年～36年広西省政府委員兼教育庁庁長。42年～48年国民参政会委員、立法委員、西江学院長等を歴任。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員（中国致公党）。同月中ソ友好協会第2次全国代表会代表。55年2月広西省人民委員会委員、政治協商会議第一期広西省委員会副主席。*56年4月中国致公党第六期中央委員会常務委員。10月中華全国帰国華僑連合会常務委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（致公党代表）。9月華僑事務委員会委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員（中国致公党）。著書「法学肆言」「英憲精義」。

雷 平 [女] Lei Ping

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員（特別招請人）。

雷 碧 書 Lei Pi-shu 1913～

福建省南安県の人。ラングーン在住華僑。中共系華僑中学理事長、南安同郷会理事長を歴任。*65年8月当時華商商会副理事長、福建同郷会理事長。中共系華僑指導者の一人。

雷 法 章 Lei Fa-chang 1902～

湖北省江陵県の人。12年天津南開大学卒業。北平大学、天津南開大学教授。32年～37年青島市政府教育局長。38年～41年山東省政府秘書長兼民生局長。42年～44年農林部次長。44年～46年内政部次長。46年～48年浙江省政府委員兼秘書長。48年～52年考試院秘書長。52年以来考試院銓叙部部長。60年5月当時～63年7月銓叙部部長。*65年9月当時總統府国

策顧問。

雷 鋒 Lei Fêng 1940～1962

人民解放軍、青少年の全国的な学習運動の対象。57年中国共産主義青年団入団。58年鞍山製鋼所ブルドーザー運転手。この間先進生産者（3回）、模範者（8回）、紅旗手（5回）、節約模範（3回）に選ばれ、のち軍隊に志願。二等功労賞（1回）、三等功労賞（2回）、五好戦士、節約模範に選ばれ「模範共産主義青年団員」の称号を受く。60年11月中共入党、撫順市人民代表大会代表。61年6月人民解放軍駐瀋陽工程部隊運輸分隊分隊長。以後雷鋒分隊は「四好分隊」の称号を受く。62年8月15日風雨について輸送運転中スリップし頭をうたれて死亡。10月遼寧省の解放軍、共青团による雷鋒業績展、報告会を発端に雷鋒の節約行動、革命精神が全国に普及、毛沢東の著作学習運動を刺激した。63年2月解放軍総政治部、共青团中央は「雷鋒に学ぶ」教育活動を指示、毛沢東はじめ党政指導者の雷鋒を記念した頭字が主要紙誌に転載され、以後全国的な学習運動に発展した。

雷 寶 華

Lei Pao-hua (Lay Powers A.) 1892～
山西の人。北洋大学卒。その後ドイツ、米国およびベルギーを視察。43年經濟部技師、49年～57年台湾糖業公司副總經理。*65年9月当時台湾糖業公司總經理。

雷 阳(陽) Lei Yang

60年10月当時駐ビルマ大使館臨時代辦。61年6月駐ビルマ大使館参事官解任。*64年10月当時外交部教育司司長。

雷 浪 六 Lei Lang-liu 1903～

広東省台山県の人。香港在住華僑。日本東

京芸術大学卒業。武昌美術専門学校校長、上海芸術大学教授を歴任。東方芸術学院、東方芸術研究所を創設。*65年1月当時中国美術会顧問、中国書法会主席。著書「雷浪六畫集」。

賴 亞(亞) 力 Lai Ya-li

53年4月当時政務院外交部辦公庁副主任。55年7月中国人民外交学会第三期理事会理事。8月王炳南の補佐としてジュネーブ中米会談に参加。56年1月駐ソ連大使館参事官。56年10月駐スイス大使館参事官。61年1月免駐スイス大使館参事官、駐マリ共和国特命全權大使。63年9月中国マリ文化協力協定63年執行計画調印(バマコ)。64年8月中国政府友好代表団(盧緒章団長)と共にニジェール訪問。65年4月中国マリ文化協力協定65年執行計画調印(バマコ)。5月駐マリ大使解任。*6月外交部礼賓司司長。9月陳毅の六カ国友好訪問随員。

賴 維 種 Lai Wei-chung 1902~

台湾彰化県の人。北京大学卒業。台中県議会副議長。彰化県議会議長。54年6月台湾省政府委員。57年1月台湾省政府委員辞任。

賴 家 球 Lai Chia-chiu

59年6月当時駐米国府大使館1等秘書。
*65年8月当時国府駐シアトル総領事。

賴 其 芳 Lai Chi-fang

*62年8月当時中国硅酸塩学会 副理事長。
*64年10月第三期 全国人民代表大会 貴州省代表。

賴 毅 Lai I

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委

員会委員(特別招請人)、当時中将。

賴 际(際) 发(發) Lai Chi-fa

51年当時中央人民政府政務院重工業部辦公庁主任。52年5月同副部長。54年7月第一期全国人民代表大会重慶市代表。11月国務院重工業部副部長。55年5月ドイツ解放10周年慶祝式典参加の中共政府代表団団員。5月~58年2月国務院建築材料工業部部長。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(共産党代表)、常務委員。9月建築工程部副部長再任。60年7月当時同職。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(科学技術協会)、*65年1月同委員会常務委員。*3月建築材料工業部部長。

賴 诗 逸 Lai Shih-i

61年2月当時中国共産主義青年団広東省委員会副書記。

賴 若 愚 Lai Juo-yü ~1958

日華事变直前まで、中共中央華北局指導下の太行区党委員会書記鄧小平の下でその第2地区委員会書記。48年中華全国総工会秘書長兼政策研究室主任。49年中共政權成立後中共山西省委員会副書記。53年1月まで政務院華北行政委員会委員。同月婚姻法貫徹運動委員会委員。2月中央選挙委員会委員。3月スターリン追悼首都各界人民大会主席団団員。5月中国工会第7次全国代表大会主席団団員兼大会秘書長、全国総工会第七期中央執行委員会主席、書記処書記。54年8月第一期全国人民代表大会河北省代表。9月同大会第1次会議主席団団員、同大会常務委員会委員。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(全国総工会)。同月中ソ友好協会第2次全国代表大会代表(総工会)。55年7月全国人民代表大会第

2次会議主席団団員。同月各国議会連盟参加の人民代表団執行委員会委員。11月日本労組代表との申合せに調印。56年2月中央標準語普及工作委員会委員。3月全国先進生産者代表会議準備委員会副主任委員。同月全国文盲一掃委員会委員。4月全国先進生産者代表会議主席団団員。6月全国人民代表大会第3次会議主席団団員。9月中共第八期中央委員会委員、中共八全大会で労働組合活動に関し発言。57年9月10月社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。12月中国工会第8次全国代表大会において、工会の工作報告を行う。中華全国総工会第八期執行委員。57年~58年当時中華全国総工会主席兼書記処書記。58年5月死亡、当時全国人民代表大会代表。

賴 少 其 Lai Shao-chi

広東省海豊県の人。広州美術学校卒業。在校中現代版画会に参加、木刻運動を推進。39年桂林において「木刻協会」をつくり、「救亡木刻」(救亡日報附刊)および木刻雑誌「木芸月刊」の編集責任者。戦後内戦の時期には「ノミをヒ首として人民の敵を斃す」というスローガンの下に解放軍第3野戦軍文工団に参加。49年7月全国文学芸術界連合会および全国美術工作者協会の全国委員。9月第3野戦軍代表として政治協商会議に出席。53年2月当時上海市文学芸術界連合会副主席。54年4月華東美術家協会理事。*5月人民対外文化協会理事。12月当時華東美術家協会副主席。*4月当時中国アフリカ人民友好協会理事。*8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会安徽省代表。

賴 世 冠 Lai Shih-kuan

*64年7月中国共産主義青年団 第九期 候補

中央委員。

賴 世 珍 [別号、原甫]

Lai Shih-chên [Yüan-fu]

59年6月当時国府駐メキシコ大使館参事官。

賴 西 夔 Lai Hsi-kui

56年2月国民党革命委員会候補中央委員。
*58年12月国民党革命委員会 第四期 中央委員会委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

賴 祖 烈 Lai Tsu-lieh

53年12月~54年1月当時政務院専家事務管理局長。55年3月国務院専家工作局副局長。58年4月当時国務院外国専家局副局長。59年9月国務院外国専家局副局長。*65年8月当時国務院外国専家局副局長。

賴 传(傳) 珠 Lai Chuan-chu ~1965

江西省の人。早くから中共に参加、革命工作に従事。後江西ソヴェト区に入り、34年江北指揮部参謀長。大西遷に参加。41年の新4軍事件後、中央革命軍事委員会華中分会委員。戦争末期第18集団軍参謀長。戦後西北から東北に行き、第4野戦軍附政治委員を歴任。広東軍管会副主任兼広東省人民政府委員。50年4月鄧華とともに海南島上陸作戦に参加。53年3月~54年2月当時中央人民政府人民革命軍事委員会総幹部部管理部副部長。54年6月広東省人民政府委員を解任。8月第一期全国人民代表大会中南軍区代表。55年2月当時解放軍総幹部部副部長。9月1級八一勳章、1級独立自由勳章および1級解放勳章。59年3月第二期全国人民代表大会軍隊代表。4月国防委員会委員。60年3月第二期全国人民代表大会第2次会議主席団員。61年6月当時上將。63年6月~65年7月当時人民解放軍瀋陽部隊

首長。64年9月第三期全国人民代表大会瀋陽部隊代表。12月同大会第1次会議主席団。65年1月国防委員会委員。12月死去（55歳）。当時人民解放軍瀋陽部隊第2政治委員。

頼名湯 Lai Ming-tang 1911～

江西省の人。中国空軍軍官学校、米フォート・レヴェンワース指揮参謀学校卒業。46年～49年駐英大使館付空軍武官。49年～50年中国空軍第2軍司令官。51年～54年行政院国防部第2庁長。54年以來参謀副長。59年7月情報参謀次長辞任、副参謀総長。*63年1月空軍2級上將、6月連合勤務総司令、11月国民党中央委員。

洛让(讓)増根 Luo-jang-tsêng-kên

チベット族。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

洛桑曲珍〔女〕 Losang Chü-chên

*65年9月チベット自治区人民委員会委員。

洛桑賢(賢)贊 Lōsang Chienzan

56年4月チベット自治区準備委員会農林処副処長。

洛桑三旦 Losang Samten

チベット族。56年4月当時チベット地方政府高官。55年9月当時チベット自治区準備委員会準備処副処長。

洛桑慈誠 Losang Tzu-chêng

60年11月当時チベット山南專署專員、中国仏教協会チベット分会副会長。*64年12月第三期全国人民代表大会チベット自治区代表、*65年1月同大会民族委員会委員。

洛桑称烈 Losang Trengle

チベット族。56年4月チベット自治区準備委員会全体委員兼農林処処長。

洛桑澤(澤)仁 Losang Tsê-jên

*65年9月チベット自治区人民委員会委員。

洛桑年扎 Losang Nencha

*56年12月全国工商業連合会第二期執行委員(四川省)。

洛桑門朗 Losang Mên-lang

63年10月当時チベットラサ市宗教事務委員会副主任。

洛汀 Luo Ting

61年7月当時遼寧省文化庁副庁長。*63年8月中国アフガニスタン友好協会理事。

洛風(風) Luo Fêng

53年7月新民主主義青年団第2次全国代表大会にて第二期中央委員。54年9月当時中国人民解放軍志願軍婦部隊代表団代表。56年2月朝鮮慰問団(団長王子宜)の副団長。10月國務院国家檔案(記録文書)局副局長。59年9月国家檔案局副局長。65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表団団員、*当時国家檔案局副局長。

洛文 Luo Wên

*63年10月中国日本友好協会理事。

乐(樂)以成〔女〕 Yüeh I-chêng

*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

乐(樂)怡然 Yüeh I-jan

56年2月九三学社第四期中央委員会委員。

乐(樂)松生 Yüeh Sung-shêng 1908～

北京出身。北京匯文中学、天津育才專科学校卒業。北京同仁堂老薬店經理。北京市興業投資公司董事長。49年北京市人民政府財政經濟委員会委員。51年2月北京市人民政府委員会委員。53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。54年8月第一期全国人民代表大会北京市代表。55年2月北京市副市長、北京市原子武器使用反対署名運動委員会副主席。当時北京市工商業連合会主任委員。56年2月朝鮮慰問団副団長。同月中国亞洲團結委員会委員。11月～57年1月全国人民代表大会代表団団員としてソ連、東欧訪問。*56年12月全国工商連第二期執行委員会副主任委員(北京市)。58年4月当時中華全国工商業連合会副主任委員。8月当時北京市副市長。59年3月第二期全国人民代表大会北京市代表。4月同大会予算委員会委員。*64年1月当時中共北京市委員会書記。*9月第三期全国人民代表大会北京市代表、北京市副市長。*12月第三期全国人民代表大会予算委員会委員。*65年6月中国アジアアフリカ團結委員会委員。

乐(樂)森琚 Yüeh Sên-hsün

54年9月まで西南軍政委員会文化教育委員会委員。*55年5月中国科学院生物学地学学部委員。56年1月当時重慶大学地質系教授。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(教育界)。

乐(樂)天宇 Yüeh Tien-yü

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(科学技術協会)。

骆(駱)介子 Luo Chieh-tzu

56年2月国民党革命委員会候補中央委員。57年2月国民党革命委員会台湾平和解放工作委員会委員。4月当時國務院参事。60年11月

右派分子のレッテルを除かれる。

骆(駱)耕漠 Luo Kêng-mo

54年6月まで華東軍政委員会財政經濟委員会委員。11月國務院国家計画委員会副主任。*55年6月中国科学院哲学社会科学学部委員。56年7月貿易代表団員としてチェコ訪問。58年4月当時国家計画委員会副主任。

骆(駱)子程 Luo Tzu-chêng

53年～55年1月当時中共黒龍江省委員会農村工作部副部長。

骆(駱)是愚 Luo Shih-yü

54年11月國務院中央工商管理管理局副局長。56年3月政治協商会議全国委員会学習委員会委員。58年4月当時國務院中央工商管理管理局副局長。

骆(駱)世杰 Luo Shih-chieh

*64年9月第三期全国人民代表大会青海省代表。

骆(駱)文 Luo Wên

*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。63年9月～10月中国民族歌舞団代表団員として来日。12月中国芸術団団長としてモンゴル訪問、*当時中国戯劇家協会理事、湖北省文学芸術界連合会主席。64年12月中国モンゴル文化協力協定に基きモンゴル訪問。

藍(藍)榮玉 Lan Jung-yü

55年1月政治協商会議第一期福建省委員会副主席。2月福建省高級人民法院院長。59年2月福建省副省長再任。*64年9月福建省副省長。

藍 家 璧〔女〕 Lan Chia-pi
*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

藍 海〔本名、于恩洋〕
Lan Hai [Yü Ên-yang]
日本へ留学。藍海の筆名で60年以来人民日報へ度々各種の記事を投稿。62年3月論文「米國資本の日本侵入」を發表（人民日報7日）。

藍 健 Lan Chien
*65年7月北京化学纖維工学院副院長。

藍 志 民 Lan Chih-min
53年7月中国新民主主義青年団第2次全国代表大会にて第二期中央委員会候補委員。

藍 昌 法 Lan Chang-fa
瑤族。50年頃中央人民政府民族事務委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会広西省代表。9月同大会民族委員会委員。56年3月桂西僮族自治州副州長。59年3月第二期全国人民代表大会広西僮族自治区代表。4月同大会民族委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会広西壮族（旧僮族）自治区代表、*65年1月同大会民族委員会委員。9月新疆ウイグル自治区10周年 祝賀中央代表団 団員、*当時広西壮族自治区河池専区副専員。

藍 天
Lan Tien (Lam Thian) 1929~
広東省の人。シンガポール在住華僑。宝玉商、連興珠寶商經營者。56年8月シンガポール工商業貿易視察団秘書として中共を訪問。

藍 田 Lan Tien
58年4月第一期全国人民代表大会四川省代表。59年3月第二期全国人民代表大会四川省

代表。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

藍 馬 Lan Ma
56年1月政治協商会議第二期全国委員会特別招請委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（文学芸術界連合会）。60年7月全国文芸工作者代表大会主席団員。64年9月中朝友好協会代表団団員として朝鮮訪問、当時人民解放軍総政治部話劇団芸術指導。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員（特別招請人）。

藍 翎 Lan Ling
56年2月中国亜洲団結委員会委員。

蘭(蘭) 于 亭 Lan Yü-ting
61年2月吉林省中ソ友好協会副会長。

蘭(蘭) 錫 純 Lan Hsi-chun
心血管外科専門家。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（医薬衛生界）。63年9月中華医学会第8回全国外科学術會議に出席。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員（医薬衛生界）。

栞(栞) 汝 琨 Luan Ju-kun
63年6月当時丹東（旧安東）市副市長。

栞(栞) 全 訓 Luan Chüan-hsün
53年6月中華全国民主青年連合会第2次全国代表大会にて第二期全国委員会委員。

栞(栞) 兆 玉 Luan Chao-yü
*64年7月中国共産主義青年団 第九期 候補中央委員。

り

李 亞(亞) 羣 Li Ya-chün
54年3月まで西南軍政委員会文化教育委員会委員。55年1月 西康省 人民委員会 委員。*60年8月中国 文学芸術界 連合会第三期全国委員会委員。

李 亞(亞) 光 Li Ya-kuang
56年12月国務院国家建設委員会委員。

李 亞(亞) 民 Li Ya-min
64年9月~11月L・T（廖承志・高碕達之助）貿易第3年度 交渉代表団 団員として来日。*当時廖承志事務所員。

李 握 如 Li Wo-ju
63年4月当時 雲南省 高級 人民法院 院長。
*64年1月雲南省高級人民法院院長再選。

李 晏 平 Li Yen-ping
58年5月第24回 国際劳工大会 中華民国代表。59年5月同43回大会 中華民国代表。60年5月同44回大会代表。63年6月第47回 国際劳工大会 中華民国 首席政府代表。64年6月~7月ILO第48回総会（ジュネーブ）参加 中華民国代表。当時内政部専門委員。

李 威 Li Wei
63年6月当時 福建省 体育運動 委員会 副主任。7月当時中国羽毛球（バトミントン）協会主席。*64年2月中華全国体育總會第四期委員。

李 伟(偉) Li Wei
音楽家。大衆向歌曲選評委員。53年8月当時人民革命軍事委員会総政治部文化部文芸処 処長。9月中国音楽家協会常務理事。54年9月当時人民解放軍副政治委員。58年4月当時中国音楽家協会常務理事。*60年8月中国文芸界連合会第三期全国委員会委員。10月人民解放軍総部、総政治部宣伝部副部長。61年1月周恩来総理に随行中国文化芸術代表団副団長としてビルマ友好訪問、当時大校。62年1月東方歌舞団 結団式に出席、*当時中国人民解放軍総政治部 文化部 副部長（65年7月当時同）。64年9月 当時少将。65年9月中国人民解放軍総政治部歌舞団 団長としてソ連訪問。

李 伟(偉) Li Wei
*57年12月 中華全国总工会 第八期 執行委員会委員。

李 伟(偉) Li Wei
58年9月 体育運動 委員会委員。*64年2月中華全国体育總會第四期常務委員、委員。
*8月中国新興力量運動会（ガネフォ）全国委員会委員。

李 偉 南〔英豪〕
Li Wei-nan (Lee Wee-nam) [Ying-hao]
1881~
広東省澄海県の人。シンガポール在住華僑。広東省潮州系華僑の元老、金融界の有力者といわれる。華僑学校を創設、救国運動に参加し、日本軍進駐当時逮捕投獄される。後四海通銀行総経理兼董事。再和成偉記、万益成匯兌信局、海泉棧等を経営。元中華総商會会長。

李 貽 贊 Li I-tsan
*56年12月全国工商業連合会第二期執行委員会（北京市）。*64年12月政治協商会議第四期

全国委員会委員（中国民主建国会）。

李 为(爲) 坤 Li Wei-kun

*64年9月第三期全国人民代表大会広西壮族（旧僮族）自治区代表。

李 维 Li Wei

61年4月～62年2月当時広東省総工会副主席。

李 維 果

Li Wei-kuo (Lee Wei-kuo) 1903～

四川省の人。清華大学卒業、28年～31年米カリフォルニア大学およびコロンビア大学に留学、コロンビア大学博士。37年大元帥司令部秘書。42年～45年外交部総務司司長。45年～48年宣伝部次長および宣伝部長。48年～49年翁行政院長の下に秘書長。49年～52年極東委員会中国代表。

李 維 汉(漢) [別名、羅(羅)迈(邁)]

Li Wei-han [Luo-mai] 1897～

湖南省湘潭の人。若い頃毛沢東の新民学会に加入。19年最初の留仏苦学生として周恩来等とフランスに赴き、22年中共パリ支部創立に参与。数年後帰国、後ソヴィエト区に入り党工作（李立三系）に従う。28年頃瞿秋白、李立三、向忠発等と共に中共中央を指導。36年中央組織部長。37年以来中央統一戦線工作部および組織部の指導に当る。38年傍ら陝北公学副校長に就任。46年国共和平会談中共代表の1人として重慶、南京において周恩来を援助。後中共中央統一戦線工作部長。49年9月政治協商会議全国委員会常務委員兼秘書長。10月政務院秘書長、同院政治法律委員会委員、民族事務委員会主任委員。同月中ソ友好協会理事。53年1月憲法起草委員会委員、選挙法起草委員会委員。2月中央選挙委員会

委員。9月中央人民政府政務院財政經濟委員会副主任（政務院秘書長解任）。10月中華全国工商業連合会会員代表大会にて「私営工商業の増産節約運動、私営工商業者の思想改善」問題につき報告。54年2月当時抗米援朝総会委員。8月第一期全国人民代表大会湖南省代表。9月同大会第1次会議主席団秘書長、同大会常務委員会副委員長。11月国務院第8辦公室主任。12月政治協商会議第二期全国委員会副主席。55年7月各国議会連盟参加の人民代表団執行委員会委員。同月全国人民代表大会第2次会議主席団団員。56年3月当時政治協商会議全国委員会学習委員会主任委員。6月全国人民代表大会第3次会議主席団団員。9月中共八全大会において党の統一戦線工作に関し発言。*同月中共第八期中央委員。英仏語に堪能、法律問題にも明るいとされる。57年8月商工界が整風運動を全面的に展開した問題について談話を発表。59年3月第二期全国人民代表大会湖南省代表。4月同常務委員会副委員長。政治協商会議第三期全国委員会委員（中国共産党代表）。同委員会第1次全体会議主席団員。同委員会第1回会議全国委員会副主席。60年3月第二期全国人民代表大会第2次会議主席団員。8月中共統戦部報告会で「学習毛沢東著作逐步改造世界観」について演説。61年1月当時中共統一戦線工作部部長。6月論文「統一戦線は中国人民が勝利をかちとる宝である」（紅旗11期）。論文「中国人民民主統一戦線の特長」を発表（紅旗12期）。62年2月論文「新民主主義革命の時期におけるプロレタリア主導権をかちとる斗争」（紅旗3-4期）。3月第二期全国人民代表大会第3次会議主席団員。63年11月同第4次会議主席団員。*64年11月第三期全国人民代表大会新疆ウィグル自治区代表。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員。

李 维 光 Li Wei-kuang

54年8月第一期全国人民代表大会江蘇省代表。12月中ソ友好協会総会第二期理事会理事。56年2月中国亜細亞団結委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会江蘇省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「我々は真に信仰の自由を享有している」について発言。*64年9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。*65年6月中国アジアアフリカ団結委員会委員。

李 维 国 Li Wei-kuo

55年2月湖南省人民委員会委員。58年3月湖南省人民検察院検察員。

李 维 新 Li Wei-hsin

53年12月当時西北行政委員会商業局局長。55年1月国務院商業部部長助理。12月中国商業工会全国委員会執行委員。56年4月商業部副部長。同月全国先進生産者代表会議主席団員。58年4月当時中国商業工会全国委員会副主席、第1商業部副部長。63年10月当時浙江省副省長。*64年9月浙江省副省長再選。

李 维 民 Li Wei-min

53年～54年当時鞍山市人民政府副市長。55年2月鞍山市市長。

李 郁 生 Li Yü-shêng

54年10月～55年1月当時中央人民政府对外貿易部第2局副局長。

李 一 青 Li I-ching

*64年2月中華全国体育総会第四期委員会委員。

李 一 清 Li I-ching 1907～

山西省昔陽の人。かつて予西行政公署主任、

晋冀魯予辺区政府公安局長。48年3月中原臨時人民政府第2副主席（鄧子恢が主席）。49年末中南軍政委員会委員、同委員会財政經濟委員会副主任、53年1月中南行政委員会委員、同委員会財政經濟委員会主任。60年2月当時武漢鋼鐵公司党委書記、同總經理。64年4月当時～65年3月中共中央中南局書記処候補書記。*65年4月当時中共中央中南局書記処書記。

李 一 凡 Li I-fan

*61年7月当時駐アルバニア大使館武官。64年当時上校。

李 一 平 Li I-ping

64年1月当時中共長春市委員会書記。

李 一 氓 [一民] Li I-mang [I-min]

34年中華全国ソヴィエト区第2次代表者大会で中央候補執行委員。43年頃淮海区行政公署主任。終戦後中共蘇皖辺区政府主席。49年4月大連に旅大行政公署が設けられた時、韓光の下に第1副主席。53年6月世界平和理事会中共側理事、同会常務委員会委員としてブダペストで開催の世界平和理事会に出席。11月ウィーンで開催の世界平和理事会に出席。54年7月世界平和理事会ベルリン特別会議中共代表団代表（団長郭沫若）。8月第一期全国人民代表大会四川省代表。55年3月アジア諸国会議出席の中共代表団団員。同月中国人民対外文化協会理事。6月ヘルシンキ世界平和大会中共代表団団員。7月各国議会連盟参加の人民代表団執行委員会委員。8月各国議会連盟理事会理事。56年3月スウェーデンで開催の世界平和理事会特別会議中共代表団団員。58年3月駐ビルマ大使。60年5月中国ビルマ友好不可侵条約と国境協定批准書の交換。61年1月ビルマ大統領から国境問題解決

に貢献があったとして勲章を授けらる。63年9月駐ビルマ大使解任。*64年4月当時より国務院外事辦公室副主任。*12月中国人民外交学会副会長、常務理事。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会副主席、常務委員、委員。

李逸民 Li I-min

63年4月当時人民解放軍総政治部文化部部长、少将。

李引桐

Li Yin-tung (Lee In-tong) 1914~

福建省南安県の人。シンガポール在住華僑。ゴム業。南方有限公司、南成樹膠有限公司(在日本および香港)、南泰有限公司(在タイ)等の主席董事。56年7月シンガポール工商業貿易視察団副総務として日本ついで中共を訪問。

李殷丹 Li Yin-tan

55年2月広西省人民委員会委員。*64年1月広西壮(旧僮)族自治区副主席。

李荫(蔭)山 Li Yin-shan

*64年10月第三期全国人民代表大会山西省代表。

李荫(蔭)苍(蒼) Li Yin-tsang

56年11月国務院郵電部部长助理。58年12月郵電部長助理を免ず。

李荫(蔭)楨 Li Yin-chên

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

李荫(蔭)蓬 Li Yin-pêng

浙江省の人。北京大学土木工程系卒業。英

国留学。55年4月当時国務院城市建设総局城市設計院副院長。10月当時国務院国家建設委員会城市建築処処長。

李宇超 Li Yü-chao

58年11月山東省副省長。63年12月山東省副省長解任。

李云(雲)[女] Li Yün

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(社会救済福利団体)。

李云(雲)鶴 Li Yün-hê

54年6月まで華東軍政委員会土地改革委員会委員。55年3月安徽省人民委員会委員。*64年1月当時政治協商会議安徽省委員会副主席。

李云(雲)川 Li Yün-chuan 1919~

山東省の人。56年1月当時第1機械工会秘書長。57年11月訪日中国第1機械工会代表団団長、当時同工会副主席。58年4月第1機械工会全国委員会副主席。60年7月当時中国機械工会全国委員会主席。61年1月訪日中華全国総工会代表団(団長李頌伯)秘書長。8月総評大会参加中華全国総工会訪日代表団団長。62年8月中国機械工会代表団副団長として来日。10月訪ソ中国機械工会代表団団長。63年7月中国・日本・朝鮮三国労働組合共同声明に調印(北京)。当時中国機械工会全国委員会主席、中華全国総工会国際連絡部部长。*10月中国日本友好協会常務理事、理事。*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。*10月当時中国人民外交学会理事、*65年2月駐ダオメー大使。

李云(雲)扬(揚) Li Yün-yang

*64年12月江西大学副校長。

李运(運)昌 [云(雲)昌]

Li Yün-chang [Yün-chang] 1908~

河北省楽亭県の人。李大釗の血縁者。36年初頭、唐山方面で党工作に従事。38年開灤炭鉱労働者に対し工作し、戦線脱落部隊を結合せしめ、密雲の地方武装、包森部隊等を吸収、冀東を中心とする中共根拠地を建設。同年晋察冀軍区司令聶榮臻の下に第4縦隊司令。40年第4縦隊は熱河、察哈爾方面に勢力を伸張、冀熱察司令に就任し、中共中央の指令下に対満工作の直接責任者。43年日本軍「1418軍部隊」(いわゆる特警隊)に抵抗、ゲリラ活動。44年には長城線から南滿にかけ、冀察熱遼区を新設。45年ソ連の対日宣戦前6月熱河省へ進出、さらに瀋陽を攻撃、のちに北上しチチハル、ハイラル方面に作戦。46年冀熱察遼辺軍区司令、同辺区政府委員。49年9月東北解放区代表として政治協商会議に出席、10月中央人民政府の政務院交通部副部長。54年9月国務院交通部副部長。56年9月中共八全大会において「公路・水運の運輸障害排除」につき発言。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)、常務委員。*64年12月同第四期全国委員会委員(中国共産党)、*65年1月同委員会常務委員。

李運成 Li Yün-chêng

63年12月当時陸軍2級上將。

李永 Li Yung

「毛沢東号」機関車の機関士。46年春廃車を修復した「毛沢東号」に乗込み、「責任乗車制」を実施、満洲から関内へ、華北から中南へと示範の役割をはたし、50年9月までに184,600軒の安全運転を行ったとされ、全国工業労働模範代表に選出。54年8月第一期全国人民代表大会北京市代表。9月同大会資格審査委員会委員。55年7月同大会第2次會議主

席団員。57年12月中国工会第8次全国代表大会において*中華全国総工会第八期執行委員。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。4月同大会に於て代表資格審査委員会委員。同大会第1次會議で「鉄道労働者は働くほど力が出てくるし、働くほど賢くなる」について発言、当時中国鉄路工会全国委員会副主席。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華全国総工会)。64年7月モンゴル援助労働者引揚最終者。*9月第三期全国人民代表大会吉林省代表、12月同大会資格審査委員会委員。

李永锡 Li Yung-hsi

*64年9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

李永春 Li Yung-chun

65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表団員、*当時国務院衛生部医政司副司長。

李永新 Li Yung-hsin

58年6月中華民国第七期行政院蒙蔵委員会委員長。60年5月行政院政務委員、蒙蔵委員会委員長を免ず。*63年11月国民党中央評議委員。*65年総統府国策顧問。

李永亭 Li Yung-ting

63年9月中国経済建設展覽会秘書長としてアルジェリア訪問。*65年4月当時中国国際貿易促進委員会出口展覽部部长。

李永祿 Li Yung-lu 1907~

河北省天津出身。中国鉄路工会北京分区委員会副主席。55年2月北京市人民政府委員会委員。

李英 Li Ying

54年1月当時撫順市人民政府農林局局长。
59年1月江西省人民検察院検察員を免ず。

李英华(華) Li Ying-hua
現在53歳。57年12月訪日中国放送技術代表
団団員。

李英儒 Li Ying-ju
作家。61年6月当時中国作家協会副主席。
*62年12月中国キューバ友好協会理事。

李英唐 Li Ying-tang
*64年7月中国共産主義青年団第九期中央
委員会委員。

李榮(榮) [女] Li Jung
*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江
省代表。

李榮德
Li Jung-tê (Lee Eng-teh) 1909~
クアラルムプール生れ。クラング在住華僑。
クアラルムプールのセントジョンズ学院卒
業。61年6月当時保険業、マライ華僑公会ク
ラング分会長、クラング中華総商会会長、市
会議員。

李影光 Li Ying-kuang
64年5月~6月中国卓球選手代表団団員と
して来日。

李锐 Li Jui
中共政権成立後湖南人民政府新聞出版局長
兼新湖南日報理事。50年湖南省政府土地改革
委員。53年水力発電建設総局局长。55年11月
電力工業部部長助理。58年4月当時水利電力
部部長助理。59年2月当時水利電力部副部
長。

李锐夫 Li Jui-fu
*63年3月華東師範大学副校長。

李颖生 [女] Li Ying-shêng
*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省
代表。

李益三 Li I-san
54年3月当時東北地方工業局局长。56年1
月当時国務院地方工業部食品工業局副局長。

李悦言 Li Yüeh-yen
*64年12月政治協商会議第四期全国委員会
委員(特別招請人)。

李越之 Li Yüeh-chih
60年8月当時中共秦皇島市委員会書記処書
記。

李延年
Li Yen-nien (Lee Yan-lian) 1906~
マレーシア在住華僑。*65年8月当時李華
銀行頭取、セラングール中華総商会理事。

李延祿 Li Yen-lu
吉林省生れ。満洲事変発生後の東北人民革
命軍、のちの東北抗日連合軍第4軍軍長、松
江省人民政府副主席。49年8月東北人民政
府が樹立されると、その政府委員。53年1月東
北行政委員会委員。54年8月松江省人民政
府副主席を解任。同月第一期全国人民代表大
会黒竜江省代表。同月黒竜江省人民政府副
主席。9月東北行政委員会委員解任。55年1月黒
竜江省副省長。59年3月第二期全国人民代表大
会黒竜江省代表。4月同代表大会第1次会議
で「黒竜江省ではどのようにして輸送の輻湊
状況を改良したか」について発言。60年4月
当時中国人民保衛世界和平委員会黒竜江省分

会主席。*64年9月第三期全国人民代表大会
黒竜江省代表、*65年1月同大会常務委員会
委員。

李炎 Li Yen
60年12月対外貿易部副局長。61年4月駐ガ
ーナ大使館商務参事官。

李焰松 Li Yen-sung
*64年9月第三期全国人民代表大会安徽省
代表。

李艳(艷)芳 [女] Li Yen-fang
*64年9月第三期全国人民代表大会山東省
代表。

李应(應)吉 Li Ying-chi
53年6月当時中国進出口公司副經理。55年
3月アジア諸国会議中共代表団団員。6月ア
ルゼンティン国際貿易促進委員会第2次大会
出席中共代表としてプエノスアイレスに赴
く。56年1月当時駐エジプト商務代表。59年
6月免駐アラブ連合エジプト地区商務代表処
代表、駐アラブ連合大使館商務参事官。64年
4月対外経済連絡総局副局長。*10月対外経
济連絡委員会副主任。65年10月当時同。

李恩求 Li Ên-chiu
52年4月駐ポーランド大使館参事官。55年
2月当時駐ルーマニア大使館臨時代辦。9月
外交学院副院長。61年6月当時外交部条約法
律司副司長。*7月当時中国ポーランド友好
協会理事。*62年10月当時中国政治法律学会
書記処書記。*63年7月駐オランダ代辦。

李恩业(業) Li Ên-yeh
54年8月第一期全国人民代表大会本溪市代
表。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省

代表。*64年9月第三期全国人民代表大会遼
寧省代表。

李温仁 Li Wên-jên
55年2月福建省人民委員会委員。

李化方 Li Hua-fang
55年2月民主同盟第二期中央委員会候補委
員。

李果珍 [女] Li Kuo-chên
*64年12月政治協商会議第四期全国委員会
委員(特別招請人)。

李河民 Li Hê-min
*65年9月当時国務院衛生部薬品生物薬品
検定所病毒室副主任。

李华(華) Li Hua
53年12月当時雲南省紅河哈尼族自治区第1
回人民代表会議において同区協商会議委員。
59年3月第二期全国人民代表大会華僑代表。
*64年9月第三期全国人民代表大会華僑代表。
*65年3月当時中国人民外交学会理事。

李华(華)生 Li Hua-shêng
53年8月当時天津市抗米援朝分会副主席。
55年1月天津市人民委員会委員。58年4月当
時天津市副市長。

李华(華)农(農) Li Hua-nung
*62年6月駐シリア大使館参事官。65年4
月当時同。

李华(華)伯 Li Hua-po
53年11月全国工商業連合会第一期執行委
員。*56年12月同第二期執行委員(四川省)。

李 华(華) 封 Li Hua-fêng

64年1月当時中共南昌市委員会書記。

李 嘉 Li Chia 1918~

蘇州生れ。上海滬江大学入学後、日本に留学。一高で勉強中に終戦。上海新民晩報編集、*47年中央通訊社に入社、現在東京支社長。

李 嘉 人 Li Chia-jên

60年1月当時広東省副省長。11月当時広東省中ソ友好協会副会長。62年11月広東省中ソ友協代表団団長として訪ソ。63年7月当時中国人民保衛世界和平委員会広東省分会副主席。*12月広東省副省長再選。*64年11月当時中共広東省委員会常務委員。

李 嘉 仲 Li Chia-chung

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

李 桦(樺) Li Hua

広東省の人。著名な版画家。25年広州美術学校を卒業後、日本に留学研究。30年帰国し、母校において教鞭をとり、木刻運動に従事。32年学校内に現代版画会を組織。日華事变勃発後従軍し、蘇・贛・予・鄂・湘などを転戦。戦争中、ペン、竹筆、木炭、水彩などの素描画を描く。55年11月中共入党、当時中央美術学院教授。58年4月当時中華美術家協会常務理事。

李 海 秋 Li Hai-chiu

55年1月当時駐ソ大使館参事官。

李 海 涛 Li Hai-tao

60年8月当時中共韶關市委員会第1書記。

李 开(開) 荣(榮) Li Kai-jung

瑤族。59年3月第二期全国人民代表大会雲南省代表。同大会第1次會議で「社会主義祖国の統一と民族の団結は各民族人民の最大の利益である」について合同発言、同大会民族委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表、*65年1月同大会民族委員会委員。

李 开(開) 信 Li Kai-hsin

56年11月国务院国家經濟委員会委員。59年9月国家經濟委員会委員。*65年11月国家經濟委員会副主任。

李 开(開) 珍〔女〕 Li Kai-chên

*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

李 怀(懷) 德 Li Huai-tê

62年9月当時広西壮(旧僮)族自治区総工会上副会主席。

李 凯(凱) 亭 Li Kai-ting

*62年9月中国セイロン友好協会理事。63年11月当時「体育報」総編集。*64年2月中華全国体育総会 第四期 常務委員、委員。*65年4月当時中華全国新聞工作者協会理事、「体育報」総編集。

李 格 非 Li Kê-fei 1916~

武漢出身。63年11月~12月中国学術代表团員として来日。当時武漢大学助教授。

李 觉 Li Chüeh

54年3月当時人民解放軍チベット軍区参謀長。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(特別招請人)。55年6月当時チベット軍区副司令員。56年2月中国国民党革命委員会候補

中央委員。*58年12月同 第四期 中央委員会候補委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。62年8月当時政治協商会議 秘書処副処長。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

李 覺 之 Li Chüeh-chih 1903~

広東省台山県の人。ニューヨーク在住華僑。広東省政府参議、国民党駐米総支部執行委員、ニューヨーク米州日報総経理、ニューヨーク寧陽会館主席、中華公所常務議員、広東建設協会米国分会副会長等を歴任。59年3月第一期国民大会僑居国外国民第3区美東代表に補選。*65年8月当時全米華人福利総会理事(米国東部代表)。

李 学 盈 Li Hsüeh-ying

55年2月遼寧省人民委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

李 学 海 Li Hsüeh-hai

55年2月当時武漢長江大橋技術顧問委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

李 学 先 Li Hsüeh-hsien

*63年12月 広東省高級人民 法院院長。

李 學 燈 Li Hsüeh-têng 1909~

江蘇省の人。国立中央大学卒業。33年~35年南京地方法院判事。35年~37年上海、重慶地方法院判事。37年~38年無錫地方法院院長。39年~43年重慶地方法院主席検事。42年~44年極東戦犯調査副主任。44年最高法院判事。44年~49年貴州高等法院院長、主席検事。50年~58年行政法院主任判事。58年~62年台湾高等法院主任判事、院長。*65年9月

当時東光大学、中興大学法律系教授。

李 淦 Li Kan

60年10月当時人民解放軍文芸工作団政治委員、上校。65年6月中国歌舞団団長として来日。

李 煥 Li Huan

63年11月国民党中央委員会委員。

李 煥 之 Li Huan-chih

作曲家。*64年9月第三期全国人民代表大会福建省代表。

李 干(幹) 辉 Li Kan-hui

55年2月上海市人民委員会委員。

李 干(幹) 卿 Li Kan-ching

65年4月中国工会代表团団長として東独訪問。*当時浙江省総工会上副会主席。

李 干(幹) 成 Li Kan-chêng

55年2月上海市人民委員会委員。62年8月当時上海市副市長。*64年9月上海市副市長再選。

李 翰〔芸均〕

Li Kan [Chi-chün] 1901~

江蘇省無錫県の人。米ハーバード大学経済学博士。上海交通大学交通管理学講師、国立中央大学商学院副教授、国民政府鉄道部科長等歴任。41年~45年駐米大使館商務参事官。45年最高經濟会議副秘書長。46年~48年國際貿易司副司長。48年駐米中国技術代表团秘書長、国連分担金委員会代表。56年9月國際通貨基金及び國際復興開發銀行理事会第11回年會中華民国代表团顧問。57年9月同第12回中華民国代表团代表。59年9月同第14回代表。

60年9月同第15回代表。61年2月中央銀行理事。
*6月中央銀行副総裁。

李 漢 魂 Li Han-hun 1895~

広東省の人。保定軍官学校卒業。37年第64軍軍長。38年第8集團軍副司令。39年第35集團軍總司令。38年~45年広東省政府主席。49年2月海南特区行政長官。3月何応欽内閣内政部長。6月閩錫山内閣に留任したがその後渡米。

李 翰 園(園) Li Han-yüan

54年8月当時甘肅省協商委員会秘書長。12月甘肅省人民委員会委員。*58年12月国民党革命委員会第四期中央委員。59年3月第二期全国人民代表大会甘肅省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会甘肅省代表。

李 翰 卿 Li Han-ching

55年2月山西省人民委員会委員。

李 妃 阳(陽)〔女〕 Li Chi-yang

53年4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。6月当時同連合会宣伝教育部副部長。12月中ソ友好協会第2次全国代表会代表(中華全国民主婦女連合会)。*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員。*64年9月第三期全国人民代表大会甘肅省代表。

李 希 庚 Li Hsi-kêng

61年10月当時中ソ友好協会総会副秘書長。64年12月当時同。

李 希 凡 Li Hsi-fan

54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(新民主主義青年団)。*62年4月中華全国青年連合会第四期全国委員会委員。61年~64年人民日報への投稿多数。

李 其 昌

Li Chi-chang (Lee K-chinong) 1912~
福建省晋江県の人。フィリピン在住華僑。
*65年8月当時菲華善拳公所理事長、菲華商連
總會副理事長、チャイナバンキングコーポレ
ーション副総理。

李 其 明〔自明〕

Li Chi-ming [Chi-ming]
西北行政委員会公安部副部長を経て、53年
1月西北行政委員会公安局長。57年3月陝西
省副省長。58年8月当時陝西省党委員会常務
委員。61年2月同書記。

李 季 Li Chi 1921~

河南省の人。詩人。日華事変勃発直後、延
安魯迅芸術学院に入り、まもなく地方行政工
作に参加、その時の体験をもとに陝西を背景
とした長篇叙事詩「王貴与李香香」を発表、
中共中央文芸賞を獲得。その後長篇叙事詩「報
信姑娘」を人民文学に発表。53年10月中国作
家協会理事会理事。55年2月中国作家協会創
作委員会副主任。60年7月全国文芸工作者代
表会主席団員。61年3月アジアアフリカ作
家会議東京大会参加中国代表団団員、当時ア
ジアアフリカ作家会議中国連絡委員会副秘書
長。62年9月訪ヴィエトナム中国ヴィエトナム
友好協会代表団団員。*64年12月当時中国
作家協会書記処書記。

李 奇〔女〕 Li Chi

*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江
省代表。

李 琪 Li Chi

62年9月訪ソ中国ソ連友好協会代表団副団
長、当時中共北京市委員会宣伝部部長。64年
8月論文「だんことして京劇革命を徹底的に

すすめよう」(紅旗15期)。*当時中共北京市委
員会宣伝部部長。*12月当時中共北京市委
員会常務委員。

李 琦 Li Chi

54年11月当時国務院総理辦公室副主任。60
年6月当時太原市委第1書記、同市民兵政治
委員。*64年12月文化部副部長。65年7月訪
キューバ中国文化代表団団長。

李 琦 涛 Li Chi-tao

53年7月中国新民主主義青年団第二期中央
委員。55年2月上海市人民委員会委員。60年
3月中国共産主義青年団中央委員会書記処書
記、常務委員。5月当時中共青年団上海市委
員会書記。11月中国青年代表団を率い朝鮮を
友好訪問。61年3月フィンランド民主青年連
盟第6次代表大会へ中共青年団代表としてヘル
シンキ訪問。62年8月国際学生連合会第7
回代表大会(レニングラード)参加中国学生
代表団団長。63年4月訪キューバ中国共産主
義青年団代表団団長。11月訪アルバニア中国
青年代表団団長。*64年9月第三期全国人民
代表大会安徽省代表。*10月対外文化連絡委
員会副主任。*12月当時中国ラテンアメリカ
友好協会副会長、中国ソ連友好協会代理秘書
長。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会
常務委員、委員。

李 貴 真〔女〕 Li Kui-chên

*64年10月第三期全国人民代表大会貴州省
代表。

李 熙 謀

Li Hsi-mou (Lee Shih-mou)
1897年生れ。浙江省嘉善県の人。58年8月
国連の第2回原子力平和利用国際会議中華民
国首席全権代表。59年9月国際原子力総署大

会第3回常会中華民国代表。10月国際原子力
機関主催の会議(東ウイーン)に出席。60年
10月当時国府教育部常務次長、行政院原子能
委員会秘書長。61年3月免教育部常務次長。
62年9月国際原子力総会第6回常会参加中華
民国代表。*65年当時行政院原子能委員会執
行秘書。

李 熙 祖 Li Hsi-tsu

*64年9月第三期全国人民代表大会内蒙古
自治区代表。

李 毅 Li I

*58年12月九三学社第五期中央委員会常務
委員兼副秘書長。*64年12月政治協商会議第
四期全国委員会委員(九三学社)。

李 輝〔女〕 Li Hui

54年8月第一期全国人民代表大会山西省代
表。59年3月第二期全国人民代表大会山西省
代表。4月同大会第1次會議で「分配がよけ
れば生産をよりよく促進することができる」
について発言。60年4月当時山西省晋南專署
副専員。*64年10月第三期全国人民代表大会
山西省代表。

李 宜 璋 Li I-chang

*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江
省代表。

李 義 招 Li I-chao

台湾省出身。在日華僑。倉庫、貿易、製帽
を業としている。高砂商行(本店神戸、支店、
台北、東京、岡山)社長、関西華僑中有数の
資産家。

李 義 常 Li I-chang 1919~

福建省永定県の人。ビルマ在住華僑。61年

6月当時自由日報発行人。緬華国術社社長。

李 菊 生 Li Chü-shêng

60年1月駐インドネシア大使館参事官。7月当時ジャカルタ総領事。9月当時二重国籍合同委中国側副首席代表。12月中国・インドネシア間の二重国籍問題条約実施辦法を交換。63年3月駐ジャカルタ総領事解任。*5月当時駐インドネシア参事官。*65年6月中国アジアアフリカ団結委員会常務委員、委員。

李 吉 平 Li Chi-ping

55年9月～56年1月当時中共邢台地方委員会書記。60年4月当時山東省聊城地方党委員会第1書記。

李 劫 人 Li Chieh-jên ~1962

作家。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。9月まで西南軍政委員会文化教育委員会委員。55年7月中国人民外交学会第三期理事会理事。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。62年12月24日死去。当時成都市副市長、四川省文学芸術界連合会副主席。作品に「死水微瀾」「暴風雨前」「大波」等。

李 頤 伯 Li Chieh-po

河北省の人。解放区職工連合会準備会秘書長。48年8月第6次全国労働大会準備委員、同大会で中華全国総工会執行委員、常務委員。当時中国鉄路総工会準備委員会主任。49年9月全国総工会を代表して政治協商会議に出席。51年頃中国鉄路工会全国委員会主席、世界労働連理事に朱学範等とともに出席。53年5月中国工会第7次全国代表大会主席団員。同大会で第七期執行委員、主席団員、書記

処書記。9月ウィーンで開催の世界労働第3回代表大会に中共工会代表団秘書長として出席。54年2月中華全国総工会代表団団長としてインド訪問。5月中国人民対外文化協会理事。8月第一期全国人民代表大会天津市代表。9月同大会第1次会議提案審査委員会委員。10月中華全国総工会副主席。12月中ソ友好協会第2次全国代表会代表(中華全国総工会)。55年3月～4月エカフェ会議にオブザーバーとして出席の世界労働代表団の団長として来日。7月全国人民代表大会第2次会議提案審査委員会委員。当時中華全国総工会国際連絡部部長。11月北京で日本労働組合中共訪問代表団と総工会との申合せに調印。56年3月全国先進生産者代表会議準備委員会委員。4月同代表会議主席団員。6月全国人民代表大会第3次会議提案審査委員会委員。*57年12月中国工会第8次全国代表大会中華全国総工会第八期執行委員。*58年5月中共第八期中央委員会候補委員。*8月中華全国総工会第八期副主席。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。先進生産者代表会議準備委員会副主任委員兼秘書長。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華全国総工会)、常務委員。9月当時中華全国総工会副主席。60年1月業余教育委員会副主任。2月全国教育文化衛生体育等方面社会主義先進グループ工作者代表。*8月当時中国北鮮友好協会理事、朝鮮解放15周年祝賀訪朝代表団副団長。10月中国人民8団体と日本12団体訪華代表団との共同声明に署名。61年1月訪日中華全国総工会代表団団長。63年11月訪セイロン中国工会代表団団長。*当時中華全国総工会副主席、執行委員会委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中華全国総工会)。

李 球 柏 Li Chiu-po

*64年9月第三期全国人民代表大会広東省

代表。

李 亨 瑞 Li Hêng-jui

61年4月当時石家荘郵電学院副院長。

李 俠 公 Li Hsia-kung

貴州省の人。49年末、中央人民政府政務院参事、西南軍政委員会委員。53年1月西南行政委員会委員。当時中国国民党革命委員会貴州省分団準備委員会召集人。55年2月貴州省人民委員会委員。56年2月国民党革命委員会中央委員。*58年12月同第四期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会貴州省代表。61年10月当時中国国民党革命委員会貴州省委員会主任委員。*64年10月第三期全国人民代表大会貴州省代表。

李 乔(喬) Li Chiao

彝族。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

李 强 Li Chiang

元モスクワ郵電人民委員会研究院技師。49年政務院新聞総署广播(放送)事業局局長兼新華通訊社放送事業局長。郵電部無線電信総局局長。52年8月政務院対外貿易部副部長。53年2月駐ソ大使館商務参事官。54年11月國務院対外貿易部副部長。55年6月中国科学院技術科学学部委員。56年6月中国電子学会準備委員会副主任委員。11月電子学研究所所長。60年2月当時外交部第2亜洲司副司長。61年3月中朝相互供給貨物議定書に調印。同月末に中ソ貿易会談のため副団長としてモスクワ訪問。4月対外経済連絡総局副局長。5月中蒙経済技術援助協定結算議定書調印。8月中ソ貿易会談中国側代表団長。63年3月中国ブルガリア63年バーター支払協定調印(北京)。4月中ソ63年貿易会談中国政府貿易代表団

長、中ソバーター議定書調印(モスクワ)。6月中国ドイツ63年バーター支払協定調印(北京)。10月訪朝鮮中国貿易代表団 団長、中朝64年バーター議定書調印。10月中国ヴェトナム64年バーター支払議定書調印(北京)。12月中国ルーマニア64年バーター支払協定調印(北京)。64年1月中国 モンゴル 64年バーター議定書調印。2月中国ポーランド64年バーター支払協定調印。*9月第三期全国人民代表大会安徽省代表。10月ドイツ建国記念式典参加 中国政府代表団 団員。*65年3月対外経済連絡委員会副主任。4月中国政府貿易代表団 団長、中ソ65年バーター議定書調印(モスクワ)。

李 强 光 Li Chiang-kuang 1925～

広東省の人。国立北京大学卒業。米ニューヨーク大学卒業。44年中央通訊社ニューヨーク通信員。56年当時中央通訊社パリ支局特派員。*65年8月当時中央通訊社ワシントン支局特派員。

李 强 奋(奮) Li Chiang-fên

55年6月当時遼寧省外事処処長。60年5月当時國務院外交部第2亜洲司副司長。61年10月当時～65年9月当時駐イエメン臨時代辦。*65年10月当時駐イエメン参事官。

李 鏡 村(邨) Li Ching-tsun

55年3月安徽省人民委員会委員。

李 竞(競) 雄 Li Ching-hsiung

遺伝学者。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

李 玉 恩 Li Yü-ên

64年12月当時駐朝鮮大使館商務秘書。

李 玉 奎 Li Yü-kui
*64年2月国務院郵電部副部長。

李 玉 纯 Li Yü-chun
*64年2月当時吉林省財貿学院院長。

李 玉 琛 Li Yü-chên
東北の農村出身。中南区の戦闘英雄。戦後中共が来て五華畝の土地と家の分配を受け、後中共軍兵士となり、彰化の戦に「剛胆英雄」の称号を受く。50年珠江三角州地帯の「解放營」の教官に転勤、投降国府軍の改造工作に功績をあげたといわれる。

李 玉 成 Li Yü-chêng
65年3月～5月中国物理儀器技術代表団団員として来日。

李 玉 池 Li Yü-chih
60年7月駐アフガニスタン臨時代理大使。
*62年11月駐アフガニスタン大使館参事官。
*63年8月中国アフガニスタン友好協会理事。

李 玉 亭 Li Yü-ting
*64年9月第三期全国人民代表大会広州部隊代表。

李 均 Li Chün
56年3月広西省桂西僮族自治州副州長。

李 欣 Li Hsin
51年3月駐東独大使館参事官。55年1月駐英代辦処参事官。

李 欣 Li Hsin
62年7月中国マリ映画協定に調印。64年10月中国スーダン映画交換契約に調印。*当時中国電影發行放映公司副經理。

李 金 英 Li Chin-ying
64年3月～4月中国バレーボール選手代表団団員として来日。

李 金 奎 Li Chin-kui (Jorge F. Lee)
広東省宝安県の人。現在39才。パナマ在住華僑。*59年8月駐パナマ名誉領事。*現在コロ市経済委員会副主任、同市酒業公会理事長。

李 金 德 Li Chin-tê
55年3月～59年4月国務院秘書庁副主任。

李 金 发(髮) Li Chin-fa
広東省梅県の人。詩人。仏国パリ美術大学彫塑科卒業。上海美術専門学校教授、国立中央大学副教授、国民政府大学院秘書、国立芸術院教授等歴任。象徴派の詩風を移植、「微雨」(25年)「幸福のために歌う」(26年)等の詩集は異彩を放ったといわれる。

李 钧 Li Chün
61年9月当時外交部西アジアアフリカ司副司長。62年4月当時駐タンガニーカ大使館参事官、臨時代辦。*12月駐ウガンダ大使館参事官。

李 钧 Li Chün
*63年2月唐山鉄道学院副院長。

李 琴 [韻如] Li Chin [Yün-ju] 1909～
広西省桂林の人。中央政治学校第二期外交系卒業。駐サイゴン領事館主事、駐マニラ領事館領事官補、駐オーストラリア公使館3等書記官、駐ボンベイ領事、国府外交部科長、駐クワラルンプール総領事、国府外交部亜東司司長を歴任、56年8月駐グアテマラ公使。

56年7月駐コロンビア公使。61年4月～62年駐コロンビア大使。62年～64年駐ドミニカ大使。*65年9月当時外交部顧問。

李 君 九 Li Chün-chiu
55年2月湖南省人民委員会委員。

李 熏 Li Hsün
冶金学者。55年6月中国科学院技術科学学部常務委員会委員。12月当時同科学院金属研究所學術委員会委員。56年1月政治協商會議第二期全国委員会特別招請委員。2月九三学社第四期中央委員会委員。*58年4月当時九三学社第五期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

李 荆 山 Li Ching-shan
53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。*56年12月同第二期執行委員(遼寧省)。

李 荆 和 Li Ching-hê
*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

李 奎 顺 Li Kui-shun
*64年9月第三期全国人民代表大会甘肅省代表。

李 奎 生 Li Kui-shêng
*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

李 桂 英 [女] Li Kui-ying
54年8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。59年3月第二期全国人民代表大会雲南省代表。4月同大会第1次會議で「社会主義祖国の統一と民族の団結は各民族人民の最大の

利益である」について合同発言。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

李 桂 賢 Li Kui-hsien
ホノルル生れ。原籍広東省中山県。ハワイ在住華僑。燕京大学修業、米ミシガン大学法科卒業。弁護士。ホノルル法院副総検察官、下院議員当選2回、同議院司法委員会主席等を経て、49年当時上院議員。

李 启(啓) 新 Li Chi-hsin
*60年4月中国アフリカ人民友好協会常務理事。5月中共中央機関負責工作人。*61年7月中国ラテンアメリカ友好協会副会長。12月訪キューバ中国友好代表団副団長。

李 启(啓) 明 Li Chi-ming
61年5月当時陝西省省長、*中共陝西省委員会書記。*64年1月陝西省省長。*9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。65年1月同大会第1次會議で「陝西省の経済、文化、教育事業の発展情況」について発言。

李 焯 才 Li Chiung-tsai (Lee Khoon-choy) 1924～
マラヤ生れ。原籍客家。シンガポール在住華僑。ジャーナリスト出身。人民行動党中央執行委員。59年6月～63年9月立法委員、文化部政務次長。63年李光耀首相の政治秘書。*65年9月当時政務次長。

李 景 韩(韓) Li Ching-han
53年3月当時中国郵電工会全国委員会主席代理。54年8月第一期全国人民代表大会河南省代表。55年11月当時郵電工会主席。56年3月当時全国先進生産者代表會議準備委員会委員。4月同代表會議主席団団員。*57年12月中国工会第8次全国代表大会において総工会

第八期執行委員。*58年4月～64年4月当時中国郵電工会全国委員会主席。59年3月先進生産者代表会議準備委員会委員。4月政治協商會議第三期全国委員会委員（中華全国総工会）。*64年12月同第四期全国委員会委員（中華全国総工会）。

李景均 Li Ching-chün 1912～

天津の人。生物学者。南京大学卒業。コーネル大学博士。43年～46年南京大学教授。46年～49年南京大学学部主任。65年8月当時米優生会会長。アメリカ居住。

李景唐 Li Ching-tang

山東省青島の人。中共黨員。元華北人民政府外事処長。中共天津市委員会委員。中国進出口公司天津分公司經理。55年3月～4月の間中共貿易代表団員として来日。*65年10月当時駐インドネシア大使館通商参事官。10月16日インドネシア陸軍の中国大使館通商参事官事務所乱入に対して抗議。

李景膺 Li Ching-ying

53年12月当時中共中央西北局組織部副部長。54年11月中央人民政府政務院監察部副部長。*56年9月中共第八期中央監察委員会候補委員。61年3月当時貴州省委書記。*65年7月国務院内務部副部長。

李景兰(蘭)〔女〕Li Ching-lan

*64年9月第三期全国人民代表大会甘肅省代表。

李景林 Li Ching-lin

54年9月まで寧夏省人民政府副主席。55年2月広西省人民委員会委員。58年10月当時中共寧夏回族自治区工作委員会書記、人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会寧

夏回族自治区代表。60年6月当時政協寧夏回族自治区委員会主席。62年11月当時中共寧夏回族自治区委第2書記。*64年9月寧夏回族自治区人民委員会委員。*10月第三期全国人民代表大会寧夏回族自治区代表。

李景林〔女〕Li Ching-lin

60年1月当時中華人民共和国婦女連合会宣伝部副部長。*64年5月当時上海市婦女連合会副主任。

李景潞 Li Ching-lu

57年5月国府經濟部常務次長。58年3月同次長解任。

李敬漁 Li Ching-yü

55年3月山東省人民委員会委員。

李经纶(綸) Li Ching-lun

61年3月当時陝西省衛生庁庁長。

李庆(慶)伟(偉) Li Ching-wei

58年12月河南省副省長。*64年9月河南省副省長再選。

李庆(慶)達 Li Ching-kui

土壤学者。*55年5月中国科学院生物学地学学部委員。*57年6月中国農業科学院學術委員会委員。58年4月当時中国土壤学会理事。59年3月第二期全国人民代表大会江蘇省代表。64年8月1964年北京科学シンポジウム中国科学者代表団員。*9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

李继之 Li Chi-chih

元河北省人民政府教育庁庁長。54年8月河北師範学院院長。55年2月河北省人民委員会委員。

李继初 Li Chi-chu

62年8月当時駐北ヴェトナム大使館副武官、上校。

李继成 Li Chi-chêng

*64年3月上海市高級人民法院院長。

李迎希 Li Ying-hsi

53年10月当時人民解放軍工兵副司令員。55年6月当時人民解放軍湖北軍区副司令員。60年9月当時駐武漢部隊責任者、少将。

李艺(藝)华(華) Li I-hua

60年10月当時蘇州市市長。61年5月当時同。

李艺(藝)生 Li I-shêng

60年2月当時山西省教育庁庁長。

李艺(藝)林 Li I-lin

*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。*10月国務院化学工業部副部長。

李杰〔女〕Li Chieh

62年1月当時広州華南縫紉廠党委員会書記。64年10月当時広東省婦女連合会副主任。*65年2月当時同連合会主任。

李杰英 Li Chieh-ying

64年3月～4月中国バレーボール選手代表団員として来日。当時武漢体育学院学生。

李杰三 Li Chieh-san

55年2月河北省人民委員会委員。

李杰庸 Li Chieh-yung

55年2月江西省副省長。58年4月～60年7月当時江西省副省長。*63年12月江西省副省長再選。

李洁(潔) Li Chieh

64年3月当時故宫博物院副院長。

李洁 Li Chieh 1912～

浙江省の人。光華大学卒業。浙江省寧海、瑞安、寧波の各県長、浙江省第2行政区長官、政府宣伝局員、国民党中央青年運動委員会委員、国民政府情報部第1科長を歴任。*65年当時正中書局總經理。

李洁(潔)芝 Li Chieh-chih 1903～

広東省興県に生る。かつて余漢謀部隊の営、団、旅長等をつとめ、49年10月葉劍英の下に広東省人民政府委員。55年2月広東省人民委員会委員。55年2月広東省人民政府委員。

李建興〔紹唐〕

Li Chien-hsing [Shao-tang] 1890～

台湾省台北県の人。16年猴硐福興煤炭公司に入社、34年現在の瑞三煤礦公司の前身の炭礦を開坑。38年狗硐坑の新層を開発、40年より終戦までスパイ嫌疑で入獄。45年以降国民大会代表、省政府顧問、石炭調整委員会主任委員、省自治協会常務理事、中華日報董事、大陸救災總會理事を歴任。また瀛社詩社を主宰。61年2月国府中央銀行理事。*65年9月当時瑞三煤礦公司董事長、台湾省政府顧問、中央銀行理事。

李建梓 Li Chien-tzu

53年5月当時中共中央華東局直属機關党委員会副書記、兼華東局機關业余政治学校副校長。

李建平 Li Chien-ping

53年7月～54年6月当時東北炭鉱管理局局長。55年11月国務院石炭工業部部長助理。*60年1月国務院石炭工業部副部長。64年10

月当時同。

李 軒 Li Hsüan

53年10月当時政務院中央地質部探礦工程司副司長。*61年1月地質部副部長。

李 健 生〔女〕 Li Chien-shêng

53年1月婚姻法貫徹運動委員会委員。4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。54年9月中国人民志願軍帰国部隊代表団代表。12月政治協商会議第二期全国委員会委員（中華全国民主婦女連合会）。55年10月当時紅十字会北京市分会副会長。56年2月民主同盟第二期中央委員会候補委員。61年12月右派分子のレッテル解除さる。

李 堅 Li Chien

*62年12月中国キューバ友好協会副総幹事。

李 堅 真〔女〕 Li Chien-chên

広東省豊順県人。現在61歳。54年8月第一期全国人民代表大会広東省代表。55年2月広東省人民委員会委員。*56年9月中共第八期中央委員会候補委員。59年3月第二期全国人民代表大会広東省代表。60年4月広東省委書記。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。*65年9月当時中共広東省委書記処書記。

李 堅 貞〔女〕 Li Chien-chên 1900~

広東省豊順県の出身。27年夫とともに中共に入党し、同年勃発した東江農民暴動に参加、古大存の第11軍宣伝員、その後広東各地区で工作。30年福建ソヴィエト区に行き、同地のソヴィエト政府内で33年まで工作。後江西省の瑞金に行く。34年大西遷に参加。37年延安陝甘特区ソヴィエト政府婦女部長。49年4月中華全国民主婦女連合会執行委員。同年中南

軍政委員会委員。当時中共中央華南分局婦女工作委員会書記。

李 劍(劍) Li Chien

61年3月当時南京市人民委員会秘書長。

李 劍(劍) 农(農) Li Chien-nung

54年12月当時中国人民政治協商会議第二期全国委員会委員(社会科学団体)。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(同)。

李 劍(劍) 白 Li Chien-pai

53年中共黒竜江省委副書記。54年8月同省委副書記。61年2月~63年2月当時中共黒竜江省委書記。

李 劍 民

Li Chien-min (Lie Chan-min)
広東省河源県の人。現在40歳。ジャカルタ在住華僑。49年広東中山大学法学院経済系卒業。50年以来ジャカルタ中山中学校校長。ジャカルタ惠州会館副理事長。52年以来ジャカルタ中華総会理事。55年以来ジャカルタ中華総会文教部副主任、珈瑪烈大学秘書。59年9月ジャカルタ地方戦時掌権局に逮捕される。

李 叔(權) 中 Li Chüan-chung

64年8月当時中国国際旅行社 総社 副総経理。*65年2月中国旅行 游覧事業管理局副局長。

李 叔(權) 超 Li Chüan-chao

57年5月当時天津市委員会政法部部长。60年9月当時天津市委常務委員。10月天津市副市長。

李 元 华(華) Li Yüan-hua

64年4月~5月中国見本市参観代表団団員

として来日。当時北京出口公司業務員。

李 元 庆(慶) Li Yüan-ching

音楽家。62年3月全ソ第三回作曲家代表大会(モスクワ)に出席。63年11月当時江蘇省青年連合会副主席、中国共産主義青年団南京市委員会書記。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

李 言 Li Yen

*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。*65年3月当時中共丹東市委員会書記。

李 言 年 Li Yen-nien

62年4月~64年3月当時中国輸出入公司駐チリ商業新聞辦公室責任者。

李 彦 Li Yen

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

李 彦 模 Li Yen-mo

*60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。61年9月当時洛陽市人民委員会副秘書長。

李 五 香 Li Wu-hsiang

53年11月全国工商業連合会 第一期執行委員。*56年12月同第二期執行委員(華僑)。59年1月福建省第二期人民代表大会代表。

李 伍 Li Wu

55年3月~65年2月国務院広播(放送)事業局副局長。*60年3月中華全国新聞工作者協会 理事会 常務理事、書記処書記。*10月当時中国ラテンアメリカ友好協会理事。*62年7月当時中国モンゴル友好協会理事。65年2月広播事業局 副局長解任。*4月当時新華通訊社秘書長。

李 后 Li Hou

*60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。*65年6月中国アジアアフリカ団結 委員会委員。

李 公 侠 Li Kung-hsia

53年1月当時北京市建築公司經理。55年2月北京市人民委員会委員。

李 光 宇 Li Kuang-yü

*65年9月当時江蘇省青年連合会副主席。

李 光 远(遠) Li Kuang-yüan

60年5月当時中共河南省南楽県委員会第1書記、61年9月当時青島市副市長、中共青島市委員会委員。

李 光 华(華) Li Kuang-hua

拉祜族。53年4月雲南省瀾滄拉祜族自治区人民政府主席。54年8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。9月同大会民族委員会委員。59年9月第二期全国人民代表大会雲南省代表。4月第二期人民代表大会第1次會議で「社会主義祖国の統一と民族の団結は各民族人民の最大の利益である」について合同発言。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。*65年1月同大会民族委員会委員。

李 光 治 Li Kuang-chih

*64年10月当時「大公報」副総編集。

李 光 前

Li Kuang-chien (Lee Kong-chian) 1894~
福建省南安県の人。シンガポール在住華僑。上海交通大学卒業。南洋華僑の有力者陳嘉庚の女婿。31年南益樹膠公司、南益黄梨製造廠を創設し、以来ゴム、パインアップルの栽培、加工および輸出に従事。その農園および工場

の科学化、取扱数量の多額なる点、同業者中随一といわれる。南益火鋸枋木廠、南益彩色印刷公司を兼営、また華僑銀行および東方実業有限公司主席董事。40年～47年中華総商會會長。41年渡米しゴム會議に出席。43年コロンビア大学東南アジア研究会講師。48年渡英し、世界ゴム研究会に出席。50年ブラッセルで開催の世界第7回ゴム研究会にマレイ地区代表として出席。華僑中学董事主席等を歴任。62年～65年シンガポール大学校長。65年2月癌治療のため訪中。

李光澤(澤) Li Kuang-tsê

64年10月当時駐オランダ大使館臨時代辦。

李光保 Li Kuang-pao

拉祜族。53年4月雲南省瀾滄拉祜族自治區人民政府副主席。55年2月雲南省人民委員會委員。58年11月雲南省人民代表大會代表委員會委員。

李光耀

Li Kuang-yao (Lee Kuan-yew) 1923～シンガポール生れ。原籍客家。ケンブリッジ大学法学部卒業。卒業試験でケンブリッジ大学優秀成績奨、海外学生第一位奨を受く。早くより社会主義運動家、弁護士として労働運動にたずさわる。54年人民行動党を創立、秘書長。59年シンガポール州政府総理。63年9月マレイシア中央国会議員。10月シンガポール州政府総理。64年1月訪アフリカ17カ国シンガポール代表団団長。*65年8月シンガポール独立を宣言、総理に就任。

李光祿 Li Kuang-lu

中国人民志願軍の機関銃班長。3台のタンクを爆破して第1級の戦功をたて、また51年1月朝鮮で38度線突破の時、英軍ロイヤル・

タンク大隊撃破に偉功をたてたといわれる。61年5月～62年8月当時中国鉄路工会北京市委員会主席。

李向之 Li Hsiang-chih

61年10月～62年9月当時中国国民党革命委員会吉林省委員会副主任委員。

李向甫 Li Hsiang-fu

*59年9月 国務院 機關事務管理局副局長。
*64年9月 第三期 全国人民代表大会河南省代表。

李行范 Li Hsing-fan 1936～

65年3月～9月中国ビニロン代表団技術員として来日。

李劫夫 Li Chieh-fu

音楽家。64年4月瀋陽で劫夫歌曲音楽会開かる。*12月当時瀋陽音楽学院院長。

李孝式

Li Hsiao-shih (Lee Hau-shik) 1901～香港生れ。クアラルンプール在住華僑。錫鉱山経営者。香港クインス・カレッジ、ロンドン大学、セントジョンズ・カレッジに学び、23年ケンブリッジ大学卒業。24年李錫鉱業公社創設、錫鉱採掘事業を開始。53年マラヤ連邦政府財政部長。セララン中華総商會會長、全マレイ中国人鉱業協會會長、中国錫復興資金貸付委員、治安判事、立法委員等を歴任。56年1月ロンドンにおけるマラヤ独立會議に同盟派代表として出席。64年マラヤ華人協會元老院院長。

李孝友

Li Hsiao-yu (Lee Siok-yew) 1924～クアラルンプール在住。62年アライアンス

党全国執行委員、第18回国連総会マラヤ連邦代表団団員。63年マラヤ華人協會(MCA)幹事長。*64年5月マレイシア中央政府教育省副大臣。

李宏 Li Hung

*60年5月当時中共江西省委員会 宣伝部副部長。

李更新 Li Kêng-hsin

56年11月～58年4月当時国務院物資供給総局副局長。

李庚 Li Kêng

53年3月中華全国青年第2次代表大会準備委員会委員。7月中国新民主主義青年団第二期中央委員。同月ブカレストにて開催の第3回世界青年代表大会および第4回世界青年と学生平和友誼懇親節に中共青年代表団団員として出席。54年12月中ソ友好協會第2次全国代表会代表(中華全国民主青年連合会)。61年6月当時中国青年出版社社長兼総編集。

李紅 Li Hung

*64年9月駐日人民日報特派員として着任。11月「反米の怒号鳴り響く日本列島」以来多くの東京通説を送っている。

李香山 Li Hsiang-shan

56年9月当時四川省達県地区委員会書記。

李浩培 Li Hao-pei

国際法学者。*62年4月当時中国政治法律学会理事。

李浩源 Li Hao-yüan

朝鮮族。*63年6月当時 延辺朝鮮族自治州副州長。*64年9月第三期 全国人民代表大会

吉林省代表。

李珩 Li Hêng

四川省の人。現在64歳。天文学者。中国科学院紫金山天文台研究員。57年2月東京で開催の国際地球観測年西太平洋地域連絡協議會に出席。*58年4月当時中国天文学会副理事長。61年8月当時中国科学院徐匯天文台研究員。62年4月上海市天文学会理事長。*8月中国天文学会副理事長。

李耕涛 Li Kêng-tao

53年9月当時天津市財政經濟委員会副主任、同市私営企業増産節約委員会主任委員。11月当時天津市体育運動委员会主任。55年1月～58年4月当時天津市副市長。当時中共天津市委委員会副書記。58年10月河北省副省長。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。4月第二期人民代表大会第1次會議で「全力を集中し、重点を保証しよう」について発言。*63年12月当時中共天津市委委員会書記、天津市市長。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

李荒 Li Huang

53年7月当時中共遼西省委員会第2副書記。54年9月東北人民政府文化教育委員会委員および同人民監察委員会委員を解任。55年3月当時中共遼寧省委委員会副書記。*60年4月～65年7月当時中共遼寧省委書記。*8月中朝友好協會遼寧省分会長。11月当時遼寧省中ソ友好協會副會長。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

李高峰 Li Kao-fêng

60年10月～64年3月当時瀋陽市副市長。

李广(廣)祥 Li Kuang-hsiang

60年6月当時広州市副市長。*12月広州市副市長再任。

李 广(廣) 臣 Li Kuang-chên

河北省東鹿県の人。現在72歳位。第1次世界大戦当時ヨーロッパ戦場参加の皮革工。フランス在留華僑連合会創立者の1人。54年9月第1期全国人民代表大会華僑代表。62年12月当時河北省帰国華僑連合会準備委員会主任委員。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

李 广(廣) 仁 Li Kuang-jên

*64年9月上海市副市長。

李 广(廣) 田 Li Kuang-tien 1907~

山東省の人。作家。始めフランス象徴派の流れをくむ詩人として卞之琳、何其芳らと詩集「漢園集」を発表。その後清華大学教授となり、日華事変勃発後昆明西南連合大学教授。戦後北京に帰り、清華大学副教務長を経て、53年1月雲南大学副校長。この間50年10月設立された中央文学研究所で指導。53年10月中国作家協会理事会理事。55年7月中国人民外交学会第二期理事会理事。*62年4月中国アジアアフリカ学会理事。著書は小説「引力」、紀行集「西行記」等。

李 广(廣) 文 Li Kuang-wên

55年3月山東省人民委員会委員。55年8月~56年6月の間に第一期全国人民代表大会山東省代表として補選。

李 广(廣) 林 Li Kuang-lin

*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

李 璜 [幼椿]

Li Huang [Yu-chun] 1894~

四川省華陽の人。日本、フランスに留学、パリ大学卒業。22年パリにおいて曾琦らと「中国青年党」を組織。帰国後、国立北京師範大学教授、国立武昌大学および国立北京大学歴史教授等歴任。38年~47年国民参政会議員。43年国民参政会幹部会會員、憲政推進委員会委員。45年サンフランシスコ会議の中国代表の一員。46年憲法起草委員会委員。48年総統府諮詢委員会委員。57年ボルネオより香港に帰還。*65年9月当時中国青年党主席団。著書「歴史と社会科学」「古中国的跳舞と神秘故事」この本は仏国漢学家 M. Granet: Danses et Légendes de la Chine ancienne 1926 Paris の抄訳である。その他「法国文学史」「国家主義的教育」「欧洲遠古文化史」。

李 鴻 祥 Li Hung-hsiang

雲南省軍政委員会委員。53年1月雲南省人民政府委員。55年2月雲南省人民委員会委員。58年11月雲南省人民委員会委員。

李 克 Li Kê

64年4月当時対外経済連絡総局経済合作局局長。9月当時ガーナ駐在中国専門家小組組長。

李 克 孝 Li Kê-hsiao

63年3月当時湖南省婦女連合会副主席。

李 克 佐 Li Kê-tso

華北区工業労働模範。54年4月当時華北農業機械総庁工程師。55年2月北京市人民委員会委員。56年1月当時国営北京農業機械庁総工程師。59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「共同刈取機の生産はきつと倍になる」について発言。*64年9月第三期全国人民代

表大会北京市代表。

李 克 农(農) Li Kê-nung 1907~1962

中共黨員。安徽省合肥の人。留仏苦学生。帰国後中央ソヴィエト区に入り、統一戦線工作部秘書長、社会部長を歴任。49年中央人民政府政務院外交部副部長、中ソ友好協会総会理事。54年4月ジュネーブ会議中共代表団代表。8月第一期全国人民代表大会安徽省代表。55年6月当時人民解放軍副総参謀長、9月1級八一勳章、1級独立自由勳章および1級解放勳章、当時人民解放軍上將。56年9月中共第八期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会安徽省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国共産党)、同会常務委員。60年4月全国民兵代表会議主席団員。62年2月9日死去。

李 克 夫 Li Kê-fu

55年8月当時駐フィンランド商務專員。59年6月免駐フィンランド大使館商務参事官。

李 克 林 Li Kê-lin

61年6月当時張家口市副市長。

李 国 伟(偉) Li Kuo-wei

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。54年8月第一期全国人民代表大会武漢市代表。9月同大会第1次会議提案審査委員会委員。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(中華全国工商業連合会)。55年2月湖北省人民委員会委員。7月全国人民代表大会第2次会議提案審査委員会委員。11月湖北省工商連監察委員会第1召集人。56年6月全国人民代表大会第3次会議提案審査委員会委員。*12月中華全国工商業連合会第二期常務委員会委員。11月~57年1月全国人民代表大会代表団員としてソ連、東欧訪問。59年3月第二

期全国人民代表大会湖北省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華全国工商業連合会代表)、常務委員。政治協商会議全体会議主席団。第二期全国人民代表大会提案審査委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。12月同大会第1次会議提案審査委員会委員。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中華全国工商業連合会)、同委員会第1次会議主席団、*65年1月同委員会常務委員。

李 国 华(華) Li Kuo-hua

*63年10月当時瀋陽市副市長。

李 国 庆(慶) Li Kuo-ching

ブイ族。*64年10月第三期全国人民代表大会貴州省代表。

李 国 厚 Li Kuo-hou

61年2月~63年11月当時人民解放軍駐浙江部隊首長、少将。

李 国 豪 Li Kuo-hao

橋梁工程力学専門家。55年2月武漢長江大橋技術顧問委員会委員。同月上海市人民委員会委員。*6月中国科学院技術科学学部委員、当時同済大学教授。62年9月当時同済大学副校長。*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。

李 国 人 Li Kuo-jên

中国新聞記者。64年9月廖承志・高碕達之助会談メモによる中国新聞記者特派員として来日。

李 国 瑞 Li Kuo-ju

53年12月当時北京市自来水公司經理。55年2月北京市人民委員会委員。

李 国 超 Li Kuo-chao

63年11月当時中華全国総工会保険事業局局長。

李 國 鼎 Li Kuo-ting

工業委員会委員，原子能委員会委員，行政院米援運用委員会秘書長をへて，58年行政院國際經濟合作發展委員会副主任委員。60年工業開發投資本部主任。61年7月陳誠副總統の訪米に随行。*63年11月国民党中央委員会候補委員。*65年1月經濟部長。

李 国 标(標) Li Kuo-piao 1932~

57年3月訪日中国糸綢公司代表团団員。12月訪日中国化学工業視察団団員。

李 国 平 Li Kuo-ping

54年7月当時武漢大学数学教授。*55年5月中国科学院物理学数学化学学部委員。

李 良 同 Li Kên-tung

工程技術専門家。*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。

李 根 源 [印泉]

Li Kên-yüan [Yin-chüan] 1876~1965

雲南省騰越県の人。日本陸軍士官学校第六期歩兵科卒業。第1革命に際し，雲南独立に参劃，雲南副都督。13年国会議員に挙げられる。15年袁世凱の帝制問題起るや，岑春煊を助けて反対運動に努め，広東肇慶軍務院の組織に参加。17年陝西省長。18年岑春煊が広東軍政府首席政務総裁となるやその顧問。22年の国会に議員として参加し，同年汪大燮内閣に入り農商総長。23年張紹曾内閣に留任し國務總理代理を兼任。大總統黎元洪を擁護して直隸派と争い黎失脚後蘇州に隠棲。28年馮玉祥より招聘せられたが出ず，専ら社会事業

に尽瘁。50年頃西南軍政委員会委員。53年1月西南行政委員会委員。54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(特別招請人)。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。61年9月辛亥革命50周年記念準備委員会委員。62年8月当時政治協商會議文史資料研究委員会副主任。64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。65年7月6日死去。

李 佐 长(長) Li Tsuo-chang

*61年7月当時中国北ヴェトナム友好協会理事。

李 裁 柔 [女] Li Tsai-jou

*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

李 濟 [濟之]

Li Chi [Chi-chih] 1896~

湖北省鍾祥の人。米國に留学，クラーク大学心理学学士，社会学学士，ハーバード大学博士。清華大学教授。20年以来中央研究院歴史語言研究所考古組主任兼研究員，中央博物院準備処主任等歴任。39年重慶第3回全国教育會議に出席。56年当時中国民族学会責任者。59年7月当時中央研究院院士。*60年~65年9月当時国府中央研究院歴史語言研究所主任兼台湾大学教授。著書「安陽発掘報告」(4冊)「田野発掘報告」「西陰村史前遺存」，訳著「周口店儲積中1個荷漠漠形的白齒」「俯身葬」「奉天沙鍋屯及河南仰韶村之古代人骨与近代華北人骨之比較」，研究論文の主なもの「殷墟銅器種及其相關之問題」「近数年中国考古研究概況」「城子崖総報告」「殷墟陶器之研究」「小屯与仰韶」「河南安陽之龜殼」「小屯出土之商代芸術器」「18年秋季工作之經過及其重要発見」等。

李 济(濟) 寰 Li Chi-huan

56年10月国务院地質部副部長。59年9月地質部副部長再任。63年3月農業機械部副部長就任，地質部副部長解任。*64年12月第8機械工業部副部長。

李 济(濟) 深 [任潮]

Li Chi-shên [Jên-chao] 1886~1959

広西省梧州に生る。北京陸軍大学卒業。26年の北伐前，黄埔軍官学校副校長および国民革命軍第4軍軍長。27年国民党中央執行委員。33年秋反蔣勢力としての福建人民政府を樹立。失敗後一時香港に逃る。37年日華事変勃発後戦地党政委員会主任，軍事委員会西南辦公処主任。41年~44年桂林の国府軍事委員会行営主任。46年4月蔡廷鍇と共に国民党民主化組織を計る。47年2月香港に赴き反蔣介石活動に従事。11月華南民主連合軍総司令。48年1月国民党革命委員会を結成しその主席。49年9月政治協商會議全国委員会常務委員会副主席。10月中央人民政府委員会副主席，中ソ友好協会副会長。12月国民党革命委員会中央常務委員会主席。53年1月憲法起草委員会委員。2月中央選挙委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会広西省代表。9月同大会第1次會議主席団員，同大会常務委員会副委員長。12月政治協商會議第二期全国委員会委員(中国国民党革命委員会)，同副主席。同月中ソ友好協会第2次代表会代表，同協会總會第二期副会長。55年7月各国議會連盟参加の人民代表団主席団員。8月朝鮮「解放」10周年慶祝式典参加代表団団員として平壤に赴く。56年2月国民党革命委員会第三期中央委員会主席。9月中共八全大会において国民党革命委員会，民主同盟，民主建国会，政治協商會議，民主促進会，農工民主党，致公党，九三学社および台湾民主自治同盟を代表して「中国各民主党的人民民主統一戦線は，中国

共産党の指導下に中国の革命と国家の建設事業に対して顕著な作用を発揮した」と演説。11月~57年1月全国人民代表大会代表団副団長としてソ連，東欧を訪問。57年9月中国国民党革命委員会全党整風工作會議において「全党を動員し右派を徹底的に打倒せよ」と発言。当時同委員会委員。9月十月社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。58年12月中国国民党革命委員会第四期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会広西僮族自治区代表。4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国国民党革命委員会)。政治協商會議主席団員。第二期全国人民代表大会第1次會議の主席団員。同大会常務委員会副委員長。政治協商會議第三期全国委員会第1次會議全国委員会副主席。5月中ソ友好協会第三期副会長。59年10月死亡(病死)。

李 在 根 Li Tsai-kên

朝鮮族。*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

李 在 德 [女] Li Tsai-tê

*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

李 作 鹏 Li Tsuo-pêng

62年10月~64年12月当時海軍中將。64年12月論文「戦略的には一を以て十に当り，戦術的には十を以て一に当る」(紅旗23-24期)。*65年1月国防委員会委員。*9月当時海軍副司令員。

李 扎 克 Li Cha-kê

ラーホー族。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

李 灿(燦) Li Tsan

*64年7月中国共産主義青年団 第九期 中央委員会委員。

李士英 Li Shih-ying

河南省の人。49年中共の上海占領後、上海市人民政府公安局局長。同年最高人民檢察署委員、華東軍政委員会委員兼公安部副部長。53年1月華東行政委員会委員。12月当時山東省人民政府政治法律委員会主任。同月山東省人民政府副主席。54年2月当時人民解放軍慰問代表団第4総分団（華東）副団長。6月華東軍政委員会政治法律委員会委員を解任。55年8月最高人民檢察院副檢察長。56年9月中共第八期中央監察委員会委員。58年4月当時最高人民檢察院副檢察長。8月当時中国政治法律学会第三期理事会書記。11月最高人民檢察院檢察委員会委員。62年9月最高人民檢察院副檢察長解任。63年1月当時江蘇省副省長。*9月江蘇省副省長再選、*第三期全国人民代表大会江蘇省代表。*64年7月当時中共江蘇省委員会書記処書記。

李士英 Li Shih-ying 1912~

河南省の人。駐英軍事代表団秘書、重慶掃蕩報編集、南京和平日報総主筆、国防部政治部秘書、国民党中央設計委員会委員、監察院秘書長を歴任。62年2月中央日報総主筆辞任。65年8月沈昌煥外交部長の随員として来日。*9月当時国防部顧問、外交部顧問、中央日報総主筆、政治評論家。

李士海 Li Shih-hai

54年8月第一期全国人民代表大会江蘇省代表。55年2月江蘇省人民委員会委員。

李士豪 Li Shih-hao 1900~

浙江省諸暨県の人。浙江法政専門学校、明治大学政治経済科卒業。国民政府実業部冀魯

区海洋漁業管理局総務課課長、同建設費徴収主任。中国労働年鑑編集、第2回中国経済年鑑編集等に当る。49年中央人民政府政務院財政経済委員会委員。当時農工民主党中央執行委員。51年11月同党中央執行局委員。54年4月当時浙江省農林庁副庁長。8月第一期全国人民代表大会浙江省代表。55年1月浙江省人民委員会委員。著書「中国海洋漁業現状及其建設」。

李士豪 Li Shih-hao

55年2月遼寧省人民委員会委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。

李士豪 Li Shih-hao

64年4月~5月中国見本市参観代表団団員として来日。当時北京軽工業進出口公司人員。

李士才 Li Shih-tsai

64年10月当時人民解放軍広西部隊首長、少将。

李士珍 [號、夢周]

Li Shih-chên [Mêng-chou] 1895~

浙江省寧海の人。23年黄埔軍官学校卒業。25年少将参謀長。28年浙保5団団長。32年日本警察学校卒業。35年日本および欧米視察。36年内政部警官高等学校校長。同年同校は改組せられ中央警官学校となりその教育長。43年三民主義青年団第一期中央常務監察。45年国民党中央執行委員。47年~49年中央警官学校校長。50年警政会議中国代表として渡米、日本欧米を視察。51年帰国後行政院設計委員会委員兼市政組召集人。56年8月1956年度公務員高等試験試験委員。

李子健 Li Tzu-chien

53年1月当時中国民主同盟西北総支部委員、

陝西省人民政府副秘書長。同月陝西省人民政府委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。

李子元 Li Tzu-yüan

*64年2月~65年1月当時中共広東省委員会秘書長。*65年3月当時中共広東省委員会書記処候補書記。

李子光 Li Tzu-kuang

53年8月~54年1月当時中共河北省委員会農村工作部部长。58年4月当時河北省副省長。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。*65年9月当時政治協商会議河北省委員会副主席。

李子寿 Li Tzu-shou

62年3月当時政治協商会議河北省委員会副秘書長。

李子诵 Li Tzu-sung

広東省の人。終戦後広州建国日報および広州連合報編集長歴任。53年香港文匯報編集長。56年2月国民党革命委員会中央委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（特別招請人）。*64年12月同第四期全国委員会委員（特別招請人）。

李子清 Li Tzu-ching

65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表団団員、*当時雲南省怒江傈僳族自治州副州長。

李子川 Li Tzu-chuan

55年3月國務院人事局副局長。58年4月当時國務院人事局副局長。65年9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表団団員、*当時國務院内務部人事局局長。

李子彬 Li Tzu-pin

*62年9月中国セイロン友好協会理事。63年4月当時糧食部司長、インド受難華僑接待・安置委員会委員。64年9月中国前進雜技団団長としてカンボディア訪問。

李子木 Li Tzu-mu

*64年7月当時駐スウェーデン大使館武官。

李之綿 Li Chih-mien 1910~

広東省普寧県の人。タイ国在住華僑。幼少時タイ国に移住。実業家。潮州会館主席、泰国米商公会理事長を歴任。*65年7月当時泰国鋼桶有限公司董事總經理。タイ王室より白象勲章を下賜さる。

李四光 [仲揆]

Li Ssu-kuang [Chung-kui] (J. S. Lee) 1889~

地質学者。湖北省黄冈県の人。バーミンガム大学博士。帰国後国立北京大学理学院地質系教授、同主任、中国地質学会会長、国立図書館副館長、国立中央研究院地質研究所専任研究員兼所長、中英庚款董事会董事、科学事業臨時協助委員会委員、編訳館の鉱物学および地質学の名詞審査委員を歴任し、27年中央研究院地質研究所主任、中央研究院院士、中国科学院副院長。49年7月全国自然科学工作者代表会議準備委員。9月政治協商会議全国委員会委員。10月政務院文化教育委員会委員。50年8月中華全国自然科学専門学会連合会主席。52年8月中央人民政府政務院地質部部长。53年2月政治協商会議全国委員会常務委員。同月中央選挙委員会委員。4月当時抗米援朝總會常務委員。54年2月中国地質学会理事會理事長。8月第一期全国人民代表大会湖北省代表。9月同大会第1次會議主席団団員。12月政治協商会議第二期全国委員会委員（自然科

学団体), 同会議第二期全国委員会副主席。同月中ソ友好協会第2次全国代表大会代表。同協会総会第二期副会長。55年3月アジア諸国会議中共準備委員会委員。*6月中国科学院生物学地学学部常務委員会委員。7月各国議會連盟参加の人民代表団執行委員会委員。9月世界科学工作者協会副主席。56年3月全国先進生産者代表会議準備委員会副主任委員。同月国务院科学規劃委員会副主任委員。4月全国先進生産者代表会議主席団員。57年7月当時中華全国自然科学専門学会連合会主席。9月十月社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。*58年2月中国科学院副院長。4月当時中国人民保衛児童全国委員会副主席。当時中国地質学会理事長。当時国务院科学規画委員会副主任。当時地質部部长。4月~59年7月当時中国科学院副院長。7月中国人民保衛世界和平委員会常務委員。12月中国共産党に入党。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。先進生産者代表會議準備委員会委員。4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国科学技術協会), 同委員会副主席, 政治協商會議第1次全体会議主席団員。「五四」40周年記念準備委員会委員(副主任委員)。全国人民代表大會第1次會議の主席団員。*5月中ソ友好協会第三期副会長。11月全国地層委員会主任委員。*当時中国科学院副院長兼地質部長。60年1月当時科学技術協会主席。*63年3月中国地質学会理事長。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。10月論文「科学技術工作の革命化」(紅期19期)。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中華人民共和国科学技術協会)。同委員会第1次會議主席団員。*65年1月地質部部长, 政治協商會議第四期全国委員会副主席。5月科学技術工作報告会を主宰。*6月中国人民保衛世界和平委員会常務委員, 委員。著書「中国地勢變遷小史」「地球的年齡」「北京研究院特約研

究員としての古生物研究」「中国北部紡錘虫化石」「寧鎮地層及古生物之研究」「中国北部之蠅科」「南京竜潭地質指南」。

李志中 Li Chih-chung

*65年9月当時衛生部薬品生物製品検定所副所長, ルーマニア微生物学会議に参加。

李志方 Li Chih-fang 1919~

甘肅省出身。62年12月~63年1月中国ピロン視察訪日代表団団員。64年1月~2月中国紡織機械視察代表団団員として来日。当時中国技術進口公司工程師。

李志民 Li Chih-min 1908~

湖南省出身。若い頃紅軍第1軍団に入る。陝西省人民政府委員会委員, 中共第20兵団副司令員, 西北軍政委員会委員を歴任。49年人民解放軍のうちの第1集団軍政務委員, 同年末陝西省人民政府行政委員。50年6月~53年1月西北軍政委員会委員。53年2月志願軍政治部主任としての軍功により, 北鮮最高人民會議より北鮮最高勲章「1級国旗勲章」を受く。54年6月~56年1月当時志願軍政治委員。54年8月第一期全国人民代表大会志願軍代表。56年1月駐越南大使館参事官。*9月中共第八期中央委員会候補委員。57年11月貴州省人民檢察院檢察員。63年10月中国軍事代表団団長としてアルジェリア訪問, 当時人民解放軍軍事学院政治委員, 上将。

李芝卿 Li Chih-ching

*64年9月第三期全国人民代表大会福建省代表。

李枝謙 Li Chih-chien

*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

李思敬 Li Ssu-ching

56年11月国务院物資供給總局副局長。*60年11月国家測繪總局副局長。当時国务院物資供給總局副局長。

李斯焯(熾) Li Ssu-chih

59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。60年3月第二期全国人民代表大会第2次會議主席団員。62年8月当時成都中医学院院长。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。12月同大会第1次會議主席団員。

李紫輝(女) Li Tzu-hui

55年2月遼寧省人民委員会委員。*57年9月中華人民共和國全国婦女連合会第三期執行委員。

李紫菜 Li Tzu-tsai 1910~

ビルマ生れ。福建省海澄県の人。ビルマ在住華僑。抗日運動に参加し戦争中中国に逃れ戦後帰緬 AFPFL に参加。ラングーン市會議員を経て建徳總社副理事長。63年8月以降65年8月当時ビルマ政府により監禁中。

李紫翔 Li Tzu-hsiang

安徽省の人。中国国民党革命委員会川康臨時工作委員会常務委員。西南軍政委員会委員兼労働部副部長。53年1月西南行政委員会委員。54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(中国国民党革命委員会)。55年1月四川省人民委員会委員。56年2月国民党革命委員会中央委員。60年1月思想改造を認められて右派分子のレッテル解除。

李嗣璉 Li Ssu-tzung 1898~

河北省慶雲県の人。国立北京大学卒業。中国国民党山西臨時省執行委員兼青年部長, 山西省監察委員, 山西省党執行部委員兼訓練部

長, 河北省党部常務委員, 中国国民党第五期中央候補執行委員, 第6回中央監察委員兼中央党務審査委员会主任委員, 国民會議代表, 国民大会代表, 国民政府監察院監察使を歴任, 監察院監察委員。56年4月中華民国各界日本親善訪問団団員として来日。56年当時中国北方建設問題研究会責任者。60年当時監察院副院長。*63年11月国民党中央評議委員。64年11月監察院院長代理。*65年9月当時監察院院長。

李自强(女) Li Tzu-chiang

*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

李治华(華) Li Chih-hua

61年7月~62年7月当時中国人民对外文化協会広州分会副会長。61年8月~62年12月当時広東省人民委員会外事辦公室主任。*62年12月中国キューバ友好協会理事。*63年3月中国ラオス友好協会理事。9月当時中国人民保衛世界和平委員会広州市分会副主席, *中国インドネシア友好協会理事。64年7月当時中国人民外交学会理事。

李治时(時) Li Chih-shih

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

李治清 Li Chih-ching

64年7月~9月中国工業計器技術代表団団員として来日。当時石油建築安装工程局工程師。

李治文 Li Chih-wên

60年5月当時中共チチハル市委員会第1書記。

李 治 民 Li Chih-min

*63年11月中国国民党候補中央委員。

李 时(時) 良 Li Shih-liang

上海江南造船所技術工人。現在66歳位。49年中共軍の上海占領前後に、造船所の機械類保全に努力し、中共側より護廠英雄として表彰せらる。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(中華全国総工会)。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華全国総工会)。政治協商会議第1次全国会議主席団員。*64年12月第四期全国委員会委員(中華全国総工会)、同委員会第1次会議主席団員。

李 慈 佑 Li Tzu-yu

60年3月~61年6月当時中国仏教協会天津分会副会長。

李 尔(爾) 重 Li Êrh-chung

53年2月~54年3月当時武漢市抗米援朝分会主席。53年8月~54年5月当時中共武漢市委員会第1副書記。54年8月当時中国人民世界平和擁護委員会武漢市分会主席。55年当時湖北省武漢市中ソ友好協会会長。3月政治協商會議湖北省武漢市第一期委員会副主席。4月武漢市委員会第3書記。60年1月当時政協武漢市委員会主席。61年1月中国科学院中南分院(61年1月広州、武漢分院を合併)院長。10月当時中共中南局宣伝部長。

李 质 Li Chih

*64年9月内蒙古自治区副主席。

李 质 忠 Li Chih-chung

福建省の人。現在60歳位。西遷に参加。元中共中央辦公庁機要局(機密通信)局長。54年8月第一期全国人民代表大会福建省福州市代表。59年3月第二期全国人民代表大会河北

省代表。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

李 实(實) Li Shih

湖北省襄陽の人。武漢で中学を卒業。北京大学に入学。19年五四運動以後新文化運動に従い、中学教師をしながら革命地下運動に参加。31年満洲事変前後、国民党特務に捕えられ入獄。日華事変勃発後、出獄して延安に赴き学校を開く。46年以降安徽省桐柏区で遊撃戦に従事し、桐柏行政公署副主任。49年3月中原臨時人民政府成立の際、同政府委員兼民政部部長。53年10月当時政務院教育部高等師範教育司副司長。

李 錫 奎 Li Hsi-kui

全国鐵路労働模範。中長鉄道管理局瀋陽駅列車編成係員、その指導する李錫奎編成班は新しい列車編成作業方法を案出し、能率を従来より60%以上上げたとされている。54年8月第一期全国人民代表大会瀋陽市代表。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。4月同大会第1次会議で「鉄道運輸事業を推し進め新しい高まりに」について発言。60年4月当時瀋陽鐵路局運輸処副処長。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

李 錫 三 Li Hsi-san

*62年12月中国キューバ友好協会理事。
*64年5月当時中共中央機關工作責任者。

李 守 真 Li Shou-chên

55年1月天津市人民委員会委員。

李 守 先 Li Shou-hsien

55年1月西康省人民委員会委員。

李 守 文 Li Shou-wên

64年12月中国溶接代表団団長として来日。

*当時中国機械工程学会理事。

李 守 林 Li Shou-lin

*64年9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。

李 寿 琪 Li Shou-chi

*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

李 寿 軒 Li Shou-hsüan

54年5月当時人民解放軍鉄道兵副司令員。60年4月当時中將、全国民兵代表会議主席団員。*64年9月第三期全国人民代表大会蘭州部隊代表。*65年1月国防委員会委員。

李 寿 慈 Li Shou-tzu

56年12月北京対外貿易学院副院長。*62年11月清華大学副校長。63年9月当時清華大学党委員会副書記、中ソ友好協会清華大学分会会長。

李 寿 葆 Li Shou-pao

中華キリスト教青年会全国協会副総幹事。53年7月ブカレストにて開催の第3回世界青年代表大会および第4回世界青年と学生平和友誼懇親大会に中共青年代表団団員として出席。54年8月世界民主青年連盟理事会北京会議中共代表団団員。同月中国キリスト教三自愛国運動委員会常務委員。62年7月全面軍縮と平和のため世界大会(モスクワ)参加中国代表団団員。63年9月国際赤十字100周年記念代表大会(ジュネーブ)参加中国紅十字会代表団団員。64年7月~8月第10回原水爆禁止世界大会中国代表団団員として来日。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

李 壽 雍 Li Shou-yung 1902~

江蘇人。北京大学卒、英オックスフォード大学、ロンドン大学留学、湖南大学文法学院院長、国立暨南大学校長、革命実践研究院副主任、国民党中央設計考核委員会主任委員を歴任。*61年2月考試院考選部長。中央銀行理事、同常務理事。*65年9月当時国民大会代表。

李 树(樹) 槐 Li Shu-huai

63年4月~9月劉少奇に随行インドネシア、ビルマ、カンボディア、ヴィエトナム、朝鮮訪問、当時中華人民共和国主席衛士長、公安部副局長。12月~64年2月周恩来のアジアアフリカ14カ国訪問に随行、*当時公安部副局長。

李 树(樹) 藻 Li Shu-tsao

54年11月最高人民檢察院檢察員。58年4月当時最高人民檢察院檢察員。

李 树(樹) 德 Li Shu-tê

60年11月國務院財政部副部長。62年10月財政部副部長解任。

李 秀 山 Li Hsiu-shan

55年6月当時内蒙古自治区呼倫貝爾盟副盟長。

李 秀 貞〔女〕 Li Hsiu-chên

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

李 秋 野 Li Chiu-yeh

54年12月北京対外貿易学院副院長。*65年1月当時北京対外貿易学院院长。

李 修 仁 Li Hsiu-jên

54年3月全国总工会私营企業工作委员会委員。3月～57年11月当時全国总工会辦公室副主任。

李 聚 奎 Li Chü-kui

湖南省の人。現在60歳位。モスクワ大学卒業。もと第1野戦軍後勤部長、兵団政治委員。53年1月まで東北人民政府委員。55年7月国務院石油工業部部長。56年3月全国先進生産者代表会議準備委員会委員。4月全国先進生産者代表会議主席団員。58年2月免石油工業部部長。3月任中国人民解放軍總後方勤務部政治委員。59年4月国防委員会委員。60年3月当時解放軍上將。*64年9月第三期全国人民代表大會南京部隊代表。12月同大會第1次會議主席団。*65年1月国防委員会委員。*9月当時人民解放軍總後勤部政治委員。

李 重 民 Li Chung-min

*65年6月当時湛江市副市長。

李 淑 英〔女〕Li Shu-ying

中華全国总工会主席劉寧一夫人。53年4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。54年4月当時中華全国总工会候補執行委員、輕工業工作委员会副主任。ブルガリア・メーデー参観代表。9月全国婦女連合会執行委員。*57年9月中華人民共和國全国婦女連合会第三期執行委員。12月中華全国总工会第八期候補執行委員。58年4月当時中国食品工業工会全国委員会副主席。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中華全国总工会代表)。60年9月当時中国輕工業全国委員会副主席。*62年12月中国キューバ友好協会理事。63年7月訪キューバ中国工会代表団団長。*10月中華全国手工業合作總社第二期委員会委員。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中華全国总工会)、*65年1月同委員会常

務委員。*6月中国アジアアフリカ団結委員会委員。

李 淑 铮〔女〕Li Shu-chêng

57年5月中国共産主義青年団中央委員会候補書記。62年8月第8回世界青年学生平和友好祭参加中国青年代表団員。10月インドネシア女子青年討論会参加のためジャカルタ訪問、当時中国共産主義青年団国際連絡部副部長。*12月中国キューバ友好協会理事。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会常務委員、中央委員、書記処候補書記。12月国際学生連合会執行委員会(ソフィア)参加中国代表団団長。*当時中華全国青年連合会国際連絡部部長。*65年6月中国アジアアフリカ団結委員会委員。

李 淑 兰〔蘭〕〔女〕Li Shu-lan

第一級の射箭(弓)選手。63年三回にわたって世界記録を破る。11月第一回ガネフォ参加代表団員。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会候補中央委員。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中華全国青年連合会)。

李 述 中 Li Shu-chung

54年6月まで華東軍政委員会政治法律委員会委員。55年2月福建省人民委員会委員。

李 俊 Li Chün 1926～

*63年10月中国日本友好協会理事。64年1月～2月中国紡織機械視察代表団秘書長として来日。*当時廖承志事務所秘書。9月～11月L・T(廖承志・高碕達之助)貿易第3年度交渉代表団員として来日。

李 俊 Li Chün

60年2月当時中国農業科学院養蜂研究所所

長。

李 俊 恩 Li Chün-ên

*64年9月第三期全国人民代表大會 遼寧省代表。

李 俊 潭 Li Chün-tan

61年2月当時中共満州里市委員会第1書記、中ソ友好協会満州里市分会会長。

李 俊 甫 Li Chün-fu

*64年9月第三期全国人民代表大會 河南省代表。

李 俊 民 Li Chün-min

62年5月上海市文学芸術界連合会第二期委員会副主席。

李 俊 龙(龍) Li Chün-lung

54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(中国国民党革命委員会)。56年3月国民党革命委員会中央委員会常務委員。*58年12月国民党革命委員会第四期中央委員会委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(国民党革命委員会)。60年11月右派分子のレッテルを除かる(国民党革命委員会中央常務委員)。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国国民党革命委員会)。

李 春 英〔女〕Li Chun-ying

*64年9月第三期全国人民代表大會 河南省代表。

李 春 田 Li Chun-tien

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

李 春 芬 Li Chun-fên

*63年3月華東師範大学副校長。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(教育界)。

李 春 明 Li Chun-ming

60年10月日中両国石炭工会共同声明に署名、当時中国煤礦工会全国委員会代理主席。63年6月訪日中国煤鋸工会代表団団長。64年5月第四回炭礦労働組合国際会議(モスクワ)参加中国代表団団長、当時中国煤礦工会全国委員会代理主席。*9月第三期全国人民代表大會山東省代表。65年4月中国工会代表団団長としてモスクワ訪問、*当時中国煤礦工会全国委員会代理主席。

李 舜 琴 Li Shun-chin

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(教育界)。*64年12月同第四期全国委員会委員(教育界)。

李 准 Li Chun

63年5月第2回国産映画百花賞で「李双双」の編劇により第一位。*64年9月第三期全国人民代表大會河南省代表。

李 纯 Li Chun

57年5月中国共産主義青年団候補委員。62年3月モンゴル革命青年団第14回大会参加中国青年代表団団長、当時中国共産主義青年団中央団校副校長。

李 纯 青 Li Chun-ching 1915～

福建省の人。現在52歳位。日本に留学。大公報の翻訳、編集および主筆歴任。天津大公報副社長、台湾民主自治同盟副主席。54年8月第一期全国人民代表大會天津市代表。12月政治協商會議第二期全国委員会委員(台湾民

主自治同盟), 同常務委員。同月中ソ友好協会第2次全国代表会代表。55年7月中国人民外交学会第三期理事会理事。同月各国議会連盟参加の人民代表団執行委員会委員。56年3月当時政治協商会議全国委員会学習委員会副主任委員。11月~57年1月全国人民代表大会代表団員としてソ連, 東欧を訪問。この間日本問題に関する論文をしばしば発表。*57年8月当時台湾民主自治同盟副主席。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(台湾民主自治同盟)。

李 順 臣 Li Shun-chên

苗族。60年9月当時中共貴州省畢節地方委員会委員, 同省納雍県委員会書記, 納雍県県長。*64年10月第三期全国人民代表大会貴州省代表。

李 順 達(達) Li Shun-ta

河南省林県の人。32年飢饉をのがれて山西省平順県西溝村に移ったといわれる。中共進出後, 全村に互助組を組織, 農耕法, 農具改良に尽力。44年秋平順県特等労働英雄にえらばれ, 同年さらに太行解放区第1回労働英雄大会に出席。46年全区1等労働英雄。50年華北選出全国農業労働模範。51年度全国農業模範第1次受賞者の一人。52年1月中央人民政府政務院華北行政委員会委員。53年1月~54年9月華北行政委員会委員。54年6月山西省人民代表大会代表。8月第一期全国人民代表大会山西省代表。9月同大会第1次会議主席団員。55年7月第1回全国人民代表大会第2次会議主席団員。59年3月第二期全国人民代表大会山西省代表。4月同大会第1次会議主席団員。同会議で「5欠は5有に」について発言。60年3月同大会第2次会議主席団員。61年4月当時山西平順西溝金星公社社長。*64年9月第三期全国人民代表大会山西省代

表。12月同大会第1次会議主席団員。

李 潤 开(開) [女] Li Jun-kai

白族。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表, *65年1月同大会民族委員会委員。

李 潤 杰 Li Jun-chieh

*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

李 潤 添 Li Jun-tien (Lee Y. T.)

マラヤ生れ。マレイシア・セランゴール在住華僑。建築業。*65年8月当時上院議員, セランゴール州議員, マラヤ大学理事, 国連協会会長, マラヤ華人協会(MCA) セランゴール副主席。

李 初 梨 Li Chu-li

四川省生れ。21年東京第1高等学校卒業後更に第5高等学校に学ぶ。馮乃超と共に創造社の運動に参加。後マルキシズムの文学運動に参加。28年発表した論文「怎樣建設革命文学」は新文学運動史の段階を劃したといわれる。戦後中共中央東北局宣伝部副部長。49年10月政務院華僑事務委員会委員兼辦公庁主任。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。55年7月中国人民外交学会第三期理事会理事。55年当時中共中央海外部副部長。55年8月~56年2月当時中共中央機關負責工作人員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国共産党), *65年1月同委員会常務委員。

李 書 華 Li Shu-hua 1889~

湖北省人。仏国パリ大学卒。22年帰国。国立北京大学教授。29年同副校長。30年教育部次

事変中西北連合大学(在陝西省南鄭)校務委員。

李 庶 民 Li Shu-min

64年6月訪ルーマニア中国文化代表団員。

李 暑 安 Li Shu-an

*56年12月全国工商業連合会第二期執行委員(湖南省)。

李 曙 森 Li Shu-sên

元中央人民政府高等教育部工業教育第1司司長。54年当時天津大学副校長。*64年8月当時中共天津市委員会書記処書記。

李 如 琚 [女] Li Ju-chü

*63年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

李 如 洪 Li Ju-hung

55年6月当時国務院第1機械工業部設計総局局長代理。63年6月第4機械工業部副部長。64年2月第4機械工業部部長解任。

李 汝 佩 [女] Li Ju-pei

*63年5月当時北京市婦女連合会副主任。

李 序 東 Li Hsü-tung 1921~

福建省の人。香港在住華僑。南京中西新聞社社長, 港澳大学講師を歴任。65年1月当時中華民国国民大会代表。著書「服務哲学の理論と実際」「政党政治論」等。

李 恕 Li Shu

回族。53年6月中華全国民主青年連合会常務委員。59年3月第二期全国人民代表大会北京市代表。60年1月当時北京市民政局副局長。*63年8月中国アフガニスタン友好協会

長。31年教育部長代理, 立法院委員。43年中央研究院秘書長。46年 UNESCO 総会国府代表。61年6月当時国府中央研究院院士(数理組)。米滞。米滞。

李 书(書) 城 [小垣]

Li Shu-chêng [Hsiao-yüan] 1877~1965
湖北省潜江県の人。日本に留学。つとに革命運動に投ず。第1革命の際黄興の参謀長として漢陽の守備に当る。14年黄興に従い渡米。20年北京陸軍大学校長。26年蔣介石北伐軍を興すやその帷幕に参じ湖北攻略に尽力。27年湖北省政府委員兼建設庁長。同年国共分裂の際中共派に関係ありとして, 胡宗鐸のため逮捕されたが後釈放。49年武漢軍事管制委員会高級参議。9月当時政治協商会議全国委員会委員。10月中央人民政府農業部部長。54年2月当時抗米援朝総会在京常務委員。8月第一期全国人民代表大会湖北省代表。9月同大会常務委員会委員。10月ソ連農業展覧会参観代表団団長。57年8月全国人民代表大会フィンランド訪問代表団員。58年2月第一期全国人民代表大会第5次会議で立法委員会委員に補選。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月同大会法案委員会委員, 政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人), 常務委員。8月当時蘭州軍区駐屯部隊首長。64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。12月政治協商会議第四期全国委員会委員(無党派民主人士)。65年1月第三期全国人民代表大会法案委員会委員, 政治協商会議第四期全国委員会常務委員。8月26日死去。83歳。

李 書 田 [耕硯]

Li Shu-tien [Kêng-yên] 1900~
河北省昌黎県の人。北洋大学卒業後, 米コーネル大学工学博士。27年北洋大学教授兼華北水利委員会委員。32年北洋大学校長。日華

理事。10月当時イスラム教経学院副院長。*11月中国イスラム教協会第三期委員会副主任。
*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。

李 少 言 Li Shao-yen

*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

李 少 春 Li Shao-chun

京劇俳優。53年6月中華全国民主青年連合会第二期全国委員会委員。8月ブカレストの第4回世界青年と学生平和友誼懇親節出演の青年芸術団団員。55年1月ビルマ訪問文化代表団団員。*8月中印友好協会理事。56年5月訪日京劇代表団団員。59年3月入党。当時京劇演員。*60年3月中国ラテンアメリカ友好協理事。*8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。*62年12月中国キューバ友好協会理事。*63年10月中国日本友好協会理事。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。

李 尙 庸 Li Shang-yung

55年2月江西省人民委員会委員。

李 承 錕 Li Chêng-kun

元中共中央東北局組織部幹部処副処長。54年8月吉林省長春市人民政府市長。*60年4月~64年1月当時長春市副市長,同市委書記。

李 承 春 Li Chêng-chun

63年8月~9月中国漁業労働者代表団団員(通訳)として来日。当時中国人民対外文化協会通訳。

李 承 仙〔女〕 Li Chêng-hsien

常書鴻夫人。57年12月訪日中国敦煌芸術展

代表団団員。

李 昌 Li Chang

中国新民主主義青年団中央委員会書記処書記。同会の華東準備会主任。52年11月文盲一掃工作委員会副主任。53年1月婚姻法貫徹運動委員会委員。7月新民主主義青年団第二期中央委員会常務委員。54年6月ハルビン工業大学校長。8月第一期全国人民代表大会ハルビン市代表。*56年9月中共第八期中央委員会候補委員。64年7月訪キューバ中国友好代表団団長。*10月対外文化協会副主任。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(対外和平友好団体),同委員会第1次会議主席団員。*65年1月同委員会常務委員。2月ハルビン工業大学校長解任。*4月北京第二外国語学院副院長。5月訪ルーマニア中国文化代表団団長,中国ルーマニア文化協力協定調印。*6月中国人民保衛世界和平委員会副主席,常務委員,委員。

李 昌 源 Li Chang-yüan

康蔵公路(西康省,チベット間の道路)総工程師。54年12月当時西南公路工程局第2施工局総工程師。56年1月当時國務院交通部公路総局代理総工程師。

李 昌 燮 Li Chang-hsieh 1927~

黒竜江省出身。63年2月世界スピードスケート選手権大会参加中国代表団団員(コーチ)として来日。

李 松 堂 Li Sung-tang

*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

李 庄 Li Chuang

64年4月~5月中国見本市参観代表団団員

として来日。当時中国国際貿易技術顧問。

李 庄 Li Chuang

*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

李 钊 Li Chao

61年当時南京市人民委員会秘書長。

李 祥 Li Hsiang

志願軍2級英雄特等功臣。55年2月河南省人民委員会委員。

李 祥 麟 Li Hsiang-lin 1922~

安徽省出身。63年10月~11月中華全国供銷合作社代表団団員として来日。当時広東省供銷合作社主任。

李 紹 禹 Li Shao-yü

61年3月当時中国銀行総管理処副総經理。
*4月中国人民銀行副行長。11月ガーナ銀行代表との貿易支払協定細則・経済技術協力協定帳簿処理細則に調印(北京)。

李 紹 元 Li Shao-yüan

*64年9月第三期全国人民代表大会浙江省代表。

李 紹 昌 Li Shao-chang 1891~

広東省中山県の人。ロスアンゼルス在住華僑。米エール大学卒業。コロンビア大学碩士。ミシガン州立大学中国文化系教授。ロスアンゼルス中華青年会総幹事。著書「中国文化発展史」「中国文化研究概略指針」。

李 紹 章 Li Shao-chang

*64年9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

李 紹 祖

Li Shao-tsu (Lee Siew-choo) 1924~
マラヤ生れ。原籍広東省の人。シンガポール在住華僑。シンガポール愛徳華学院医科卒業。医師。55年人民行動党中央執行委員。59年人民行動党政府衛生部政務次長。*65年9月当時シンガポール社会主義戦線主席。

李 湘 若 Li Hsiang-juo

55年3月安徽省人民委員会委員。

李 筱 亭 Li Hsiao-ting

四川省の人。もと同盟会会員。中国国民党革命委員会川康臨時工作委員会常務委員。50年頃西南軍政委員会委員兼人民監察委員会主任委員。53年1月西南行政委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。55年1月政治協商会議第一期四川省委員会副主席。

李 頌 陶 Li Sung-tao 1906~

湖北省の人。ブーン大学修学。広東,黄埔興業公司(Whampoa Development Co.)総經理,台湾航業公司協理,中国油槽船公司協理,招商局協理を歴任。台湾航業公司取締役,招商局総經理,外航船舶協会主席。58年12月政府間海事諮詢組織大会第1回会議中華民国首席代表。61年3月同第2回会議代表。

李 鍾(鍾) 奇 Li Chung-chi

64年12月当時北京衛戍区副司令員(少将)。

李 鍾(鍾) 玄 Li Chung-hsüan

*65年8月当時駐インドネシア大使館武官。

李 肖 白 Li Hsiao-pai

*62年8月当時中華全国総工会第八期執行委員。*64年12月当時中共中央機關責任工作

者。

李 繩 銘 Li Shêng-ming

64年6月～7月中国放送関係者代表団団員として来日。*当時国務院放送事業局国際連絡部長。

李 蒸 [云(雲)亭]

Li Chêng [Yün-ting] 1892～

河北省欒県の人。渡米、コロンビア大学に学んで同大学博士。帰国後北京大学はじめ各大学の教育学教授、江蘇省立民衆教育院実験部主任をへて、30年国民政府教育部社会教育司長。33年国立北平師範大学校長。日華事変中西北連合大学(在陝西省南鄭)校務委員。重慶の三民主義青年団中央団部の幹事兼宣伝部長。後国民党中央執行委員。49年国共和平会談の代表として北京に行き、9月政治協商会議に出席。政務院参事。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(中国国民党革命委員会)。56年2月国民党革命委員会中央委員。4月政治協商会議全国委員会教育組副組長。*58年12月中国国民党革命委員会第四期中央委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国国民党革命委員会)。*64年12月同第四期全国委員会委員(中国国民党革命委員会)。

李 焯(燭) 尘(塵) Li Chu-chên 1883～

湖北省の人。日本蔵前高工電気化学科卒業。18年日本より帰国、茫旭東と協力して天津塘沽で塩および石鹼工業を興し、久大塩業と永利製鹼の両社を経営。日華事変勃発後四川省自流井で久大塩場を経営。また茫旭東と四川省曲部五通橋で永利製鹼を経営。重慶では工業協会理事長。45年民主建国会常務委員。46年旧政治協商会議に工業界代表の資格で出席。終戦後天津に帰る。49年1月天津解放後

破壊工場を整理し、生産復興のため努力。9月中国民主建国会天津市分会主任委員。10月中央人民政府委員。52年天津市商工業連合会主任委員。53年1月～54年9月華北行政委員会副主席。53年1月選挙法起草委員会委員。3月当時天津市各界人民代表会議協商委員会副主席。11月民主建国会総会委員会副主任委員。同月全国工商業連合会第一期執行委員会副主任委員。54年2月当時人民解放軍慰問代表団副総団長。3月当時天津市抗米援朝分会副主席。7月世界平和理事会ベルリン特別会議中共代表団代表。8月第一期全国人民代表大會天津市代表。9月同大会常務委員会委員。同月公私合営久大塩業公司總經理。12月政治協商会議第二期全国委員会常務委員。同月中ソ友好協会総会第二期副会長。55年1月当時中国国際貿易促進委員会副主席。3月政治協商会議天津市第一期委員会副主席。3月～4月の間中共貿易代表団副団長として来日。56年1月民主建国会中央委員会副主任委員。2月中国亞洲団結委員会委員。3月国際貿易促進委員会対外貿易仲裁委員会委員。5月～58年1月国務院食品工業部部長。*12月全国工商業連合会第二期執行委員会副主任委員。57年9月ソ連社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。58年2月任輕工業部部長。4月当時中華全国工商業連合会副主任委員、当時中国国際貿易促進委員会副主席。59年3月第二期全国人民代表大會河北省代表。先進生産代表会議準備委員会委員。同月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国民主建国会)、常務委員。第二期全国人民代表大會に於て提案審査委員会委員。同大会第1次会議の主席団員。*5月中ソ友好協会第三期副会長。*60年2月中国民主建国会第二期中央委員会副主任委員。2月当時輕工業部部長、中ソ友好同盟条約締結10周年慶祝のため副団長として訪ソ。3月第二期全人大第2次会議提案審査委員会委

員。12月ビルマ独立13周年祝典へ周総理に随行、訪問。61年8月～9月訪インドネシア、ビルマ全国人民代表大會代表団副団長。62年4月訪朝鮮全国人民代表大會代表団団員。*64年10月第三期全国人民代表大會河北省代表。12月同大会第1次会議主席団員、提案審査委員会委員。*政治協商会議第四期全国委員会委員(中国民主建国会)、同委員会第1次会議主席団員。*65年1月輕工業部部長、政治協商会議第四期全国委員会副主席。*6月中国人民保衛世界和平委員会委員、中国アジアアフリカ団結委員会委員。

李 心 源 Li Hsin-yüan

55年1月四川省人民委員会委員。

李 津 身 Li Chin-shên

*64年9月第三期全国人民代表大會湖南省代表。

李 振 Li Chên

54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(特別招請人)、56年2月国民党革命委員会候補中央委員。*58年12月中国国民党革命委員会第四期中央委員会候補委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。62年4月当時瀋陽駐軍首長、少将。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

李 振 河 Li Chên-hê

64年11月駐ザンビア大使館臨時代辦。

李 振 南 Li Chên-nan 1921～

64年4月～5月中国金属学会代表団団員として来日。11月～12月訪日中国金属加工工業代表団。*当時中国金属学会常務理事。

李 进(進) Li Chin

*60年3月中国ラテンアメリカ友好協会副総幹事、理事。7月全国文芸工作者代表大會主席団員。

李 进(進) 升 Li Chin-shêng

*63年10月中華全国手工業合作社第二期委員会候補委員。

李 琛 光 Li Chên-kuang

64年7月当時中華全国総工会黒竜江省副主席。*65年8月駐コンゴ(ブラザビル)大使館参事官。

李 新 Li Hsin

62年12月北京工業学院副院長。65年11月同解任。

李 新 农(農) Li Hsin-nung

60年10月当時駐イラク大使館商務参事官。64年12月駐イラク大使館商務参事官解任。*65年8月当時対外貿易部アジアアフリカ担当。

李 震 Li Chên

63年6月当時人民解放軍瀋陽駐軍首長、少将。9月当時鉄道部政治部副主任。

李 人 俊 Li Jên-chün

49年山東省人民政府工鉱部部長、華東軍政委員会財政經濟委員会委員、後同秘書長。52年8月中央人民政府燃料工業部副部長。53年8月中共ルーマニア間科学技術合作連合委員会第2回會議に出席のためルーマニアに赴く。54年6月華東軍政委員会財政經濟委員会委員を解任。11月国務院燃料工業部副部長。59年9月石油工業部副部長。64年11月建築工程部部长。12月石油工業部副部長解任。*65年1

月建築工程部部长再任。

李 人 林 Li Jên-lin 1918~

安徽省天門の人。長江沿岸天門の貧しい漁師の家に育ち、少年先鋒隊に入り、ついで賀竜麾下の軍隊に入りゲリラ戦に従う。31年~34年国府軍の「圍剿」との戦いに従軍、ついで大西遷に参加。47年中原作戦の時李先念麾下として武漢襄河湖沼地区を制圧。中共軍中原地方の兵团司令。54年6月まで湖北省人民政府委員。55年6月1級解放勲章。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

李 焜 堯 Li Chên-yao

広東省台山県の人。現在50歳位。ラングーン在住華僑。62年中共観光帰国団団長。広東同郷会常務理事を経て*65年8月当時武帝廟理事長。

李 翠 凤(鳳)〔女〕Li Tsui-fêng

*64年11月第三期全国人民代表大会 新疆ウイグル自治区代表。

李 瑞 Li Jui

60年5月当時黒竜江省委常委, 同組織部長。

李 瑞 环(環) Li Jui-huan

63年7月当時北京第三建築工程公司木工青年突撃隊隊長。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員。10月論文「建設事業の中で革命精神を貫徹しよう」(紅旗19期)。

李 瑞 軒

Li Jui-hsüan (Li Swee-hyan) 1906~

福建省の人。シンガポール在住華僑。白米, 油類商栄利行総経理。56年7月シンガポール工商業貿易視察団団員として日本ついで中共を訪問。

李 瑞 山 Li Jui-shan

60年6月~64年10月当時中共湖南省委員会書記。

李 瑞 山〔女〕Li Jui-shan

*64年10月第三期全国人民代表大会 河北省代表。

李 瑞 宗 Li Jui-tsung

ビルマ生れ。原籍福建省詔安県の人。ビルマ在住華僑。現在67歳位。チャータード・バンクの貸付部主任。AFPFL のラングーン・ハハン地区主任(64年3月 AFPFL 解散)。ビルマ上院議員を経て *65年8月当時和勝公司(紅幫系)主席。

李 瑞 林〔女〕Li Jui-lin

*64年9月第三期全国人民代表大会 上海市代表。

李 井 泉 Li Ching-chüan

江西省の人。49年当時人民解放軍西南軍区副政治委員。50年3月四川省川西行政公署主任。52年8月四川省人民政府主席。10月四川省軍区政治委員。53年1月西南行政委員会委員。53年11月~54年4月当時中共四川省委員会書記。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(共産党)。55年1月四川省人民委員会委員。同月政治協商会議第一期四川省委員会主席。*56年9月中共第八期中央委員会委員。*58年5月中央政治局委員。8月四川省委員会書記。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国共産党代表)。10月論文「人民公社はわが国の社会発展の必然的産物である」を発表。60年11月十月社会主義革命43周年記念式典(モスクワ)出席中国党政府代表団団員。劉主席に随行ブレイジネフ議長訪問。*61年7月~64年3月当時中共四川省

李 世 璋 Li Shih-chang

49年10月政務院人民監察委員会秘書長。54年8月第一期全国人民代表大会河南省代表。11月国務院監察部副部長, 当時中国銀行董事。56年3月国民党革命委員会第三期中央委員会常務委員。58年4月当時監察部副部長。6月江西省副省長。*12月国民党革命委員会第四期中央委員会常務委員, 委員。59年3月第二期全国人民代表大会河南省代表。*63年12月江西省副省長再選。*64年10月第三期全国人民代表大会江西省代表, 12月同大会第1次会議提案審査委員会委員。

李 世 农(農) Li Shih-nung

54年6月まで華東軍政委員会人民監察委員会委員。55年3月安徽省副省長。56年1月当時中共安徽省委員会副書記。58年4月当時安徽省副省長。

李 世 友 Li Shih-yu

*64年9月第三期全国人民代表大会 広東省代表, *65年1月同大会民族委員会委員。

李 正 家 Li Chêng-chia

*64年9月第三期全国人民代表大会 山東省代表。

李 正 吉 Li Chêng-chi

64年6月~7月中国見本市第2次参観代表団団員として来日。9月~10月訪日中国農薬工業代表団団員(通訳)。当時中国旅行社工作員。

李 正 光 Li Chêng-kuang 1914~

62年12月~63年1月中国ビニロン視察代表団団員として来日。当時中国技術進口公司顧問。*63年9月当時中国紡織工程学会副理事長。

委員会第1書記。*61年10月~65年2月当時中共中央 西南局第1書記。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。12月同大会第1次会議主席団員, *65年1月第三期全国人民代表大会常務委員会副委員長。

李 世 焱 Li Shih-yen

55年3月安徽省人民委員会委員。*65年6月当時人民解放軍安徽省軍区第2政治委員。

李 世 军 Li Shih-chün

30年ごろ国民政府寧夏省政府委員兼教育庁長。56年2月国民党革命委員会中央委員。

李 世 杰 Li Shih-chieh

53年1月当時綏遠省行政幹部学校教育長。同月綏遠省人民政府委員。54年4月当時デングス汗陵墓移転および新陵園建築委員会委員。6月綏遠省人民政府委員解任。55年4月内蒙古自治区人民委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。60年6月当時内蒙古政治協商会議副主席。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

李 世 甲 Li Shih-chia

福建省閩侯県の人。米国に留学, 潜水船操縦技術を実習す。帰国後船隊副官, 艦長, 国府海軍部次長も歴任。中共政権成立後, 福建省政治協商会議委員。60年5月当時福建省政協委員会委員。

李 世 俊 Li Shih-chün

農学者。53年2月中国科学院訪ソ代表団団員としてソ連訪問。8月当時中央人民政府農業部植物保護司司長。55年3月アジア諸国会議出席中共代表団団員。

李正廷 Li Chêng-ting

57年10月中国共産党甘肅省委員会候補書記、常務委員。60年9月甘肅省委員会平涼県委第1書記。

李正亭 Li Chêng-ting

*64年4月労働部副部長。

李生民 Li Shêng-min

中共黨員。國務院公安部科長。中国進出口公司処長。55年3月～4月の間中共貿易代表団随員として来日。56年12月当時中国運輸機械進口公司副經理。

李西屏 Li Hsi-ping

54年8月第一期全国人民代表大会湖北省代表。55年2月湖北省人民委員会委員。同月政治協商会議第一期湖北省委員会副主席。56年2月国民党革命委員会中央委員。*58年12月国民党革命委員会第四期中央委員会委員。

李成君 Li Chêng-chün

53年11月全国工商業連合第一期執行委員。54年8月第一期全国人民代表大会瀋陽市代表。55年2月遼寧省人民委員会委員。7月全国人民代表大会第2次會議主席団随員。*56年12月全国工商連第二期執行委員(遼寧省)。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

李成芳 Li Chêng-fang

*64年2月当時人民解放軍昆明部隊首長(中将)。*65年1月国防委員会委員。

李性眞 Li Hsing-chên

広東省梅県の人。インドネシアのスマラン在住華僑。61年6月当時スマラン中国公学董

事長、中国国民党駐スマラン直屬支部常務委員。

李政治 Li Chêng-chih

58年1月訪日中共煤礦工会代表団通訳。

李政道 Li Chêng-tao 1926～

上海人。米国シカゴ大学博士。米国コロンビア大学教授。量子場論、統計力学、流体力学、天文物理等専攻。57年国府中央研究院院士。57年ノーベル物理学受賞。*65年8月当時コロンビア大学教授。

李政洛 Li Chêng-uo 1923～

62年7月～8月訪日中国囲碁代表団随員。10月～11月訪日中国卓球チーム選手団随員。当時中華全国総工会工作員。63年2月世界スピードスケート選手権大会参加中国代表団随員(通訳)として来日。64年3月～4月中国バレーボール選手代表団随員。6月～7月訪日中国囲碁代表団随員。*当時中国囲碁協会副主席。

李青如 Li Ching-ju

54年6月西康省人民政府委員。同月当時中国人民銀行西康省分行行長。西康省人民政府商業庁庁長。55年1月西康省人民委員会委員。

李清安 Li Ching-an

*64年2月中華全国体育總會第四期委員会委員。

李清华(華) Li Ching-hua

55年2月遼寧省人民委員会委員。

李清泉 Li Ching-chüan

日華事変中に新4軍第2師第4旅第11団政治処主任をしたことあり。52年1月駐チェコ

大使館参事官。54年当時駐チェコ大使館臨時代辦。*59年4月駐スイス大使。62年1月拡大ジュネーブ會議中国代表団随員。64年6月アジアアフリカ會議經濟準備會議(ジュネーブ)中国代表団副団長。

李棲凤(鳳) Li Chi-fêng

55年3月安徽省人民委員会委員。

李菁玉 Li Ching-yü

55年2月～56年3月当時農業機械管理総局局長。56年10月國務院農業部部長助理。60年4月北京農業機械化学院長。

李聖五 Li Shêng-wu 1899～

山東省の人。北京大学、日本帝国大学、英国オックスフォード大学卒業。曾て暨南大学、復旦大学教授、上海商務印書館編集、「東方雜誌」総編集者。33年国民政府外交部総務司長。のち汪精衛の和平運動に参加。40年以降汪政権の司法行政部長、教育部長を歴任。45年国府より漢奸として拘禁されたが、のち香港に逃れ中華書局総編集、新亜書院研究員。61年8月来日。65年12月再び来日(易經研究のため)。

李整武 Li Chêng-wu

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

李靜一〔女〕 Li Ching-i

61年4月当時上海市婦女連合会副主任。

李靜瑜 Li Ching-yü

黒竜江省出身。工程師。65年5月～6月中国金属学会訪日視察団随員。

李霁(霽)野 Li Chi-yeh 1904～

作家。安徽省霍邱県の人。魯迅の弟子。「未名社」幹部で、ロシア文学の翻訳書が多い。トロッキーの「文学と革命」、短篇集「不幸の一群」、ドストエフスキーの「罪と罰」、アンドレーフの「黒仮面の人」、創作「集影」等がある。天津市文学芸術界連合会副主席。54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(中国民主促進会)。同月中ソ友好協會第2次全国代表会代表、同協會總會第二期理事会理事。55年3月政治協商會議天津市第一期委員会副主席。56年3月当時天津文化副局長。4月文化代表団随員としてイタリア訪問。当時中国作家協會天津分会理事会理事。*58年12月中国民主促進会第五期中央委員会委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国民主促進会代表)。*5月中ソ友好協會第三期理事会理事。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国民主促進会)。

李石 Li Shih

53年12月～54年6月当時駐北鮮大使館1等書記官。*59年4月駐スーダン大使館参事官。60年1月当時駐スーダン大使館臨時代辦。

李石曾〔名、煜瀛〕

Li Shih-tsêng [Yü Ying] 1882～

河北省の人。清朝光緒年間に仏国留学。在仏中に中国同盟会に加入。19年北京大学法科学長。24年～50年国民党中央監察委員会委員。北伐完成後に北平政治分会主席兼国立北平大学校長。29年～49年北平中国研究院長。49年総統顧問。52年国民党中央評議委員。*現在総統府資政。

李雪琴 Li Hsüeh-chin

63年6月～7月中国外文出版社代表団随員として来日。

李 雪 三 Li Hsüeh-san

*64年12月政治協商會議 第四期 全国委員会 委員 (特別招請人)。

李 雪 峯 Li Hsüeh-fêng 1905~

山西省永濟の人。49年中共中央中南局組織部部長兼職工工作委員会書記。中南軍政委員会委員。52年8月中南軍政委員会政治法律委員会主任。10月中南軍政委員会副主席。53年1月中南行政委員会副主席。53年当時中共中央中南局第2副書記。54年8月第一期全国人民代表大会河南省代表。9月同大会常務委員会委員。55年7月同大会第2次會議主席団員。同會議提案審査委員会主任委員。同月各国議會連盟参加の人民代表団執行委員会委員。56年6月全国人民代表大会第3次會議主席団員。同會議提案審査委員会主任委員。*9月中共第八期中央委員会委員。同委員会中央書記処書記。58年11月中国共産党工業工作部部長。59年1月~4月の間ソ連共産党第21回大会(モスクワ)に中国共産党代表団員として訪問。3月第二期全国人民代表大会河南省代表。先進生産者代表會議準備委員会委員。4月第二期全国人民代表大会常務委員会委員。60年2月全国教育文化衛生体育方面先進單位工作者代表會議準備委員会副主任委員。10月全国文教先進工作者代表大会主席団員。*63年6月当時中共中央華北局第1書記。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。12月同大会第1次會議主席団員。*65年1月同大会常務委員会副委員長。8月訪インドネシア全国人民代表大会代表団団長。

李 川 江 Li Chuan-chiang

工業労働模範。54年8月第一期全国人民代表大会遼寧省代表。56年4月当時全国先進生産者代表會議主席団員。59年3月第二期全国人民代表大会吉林省代表。*64年9月第三

期全国人民代表大会吉林省代表。

李 仙 Li Hsien

*64年12月政治協商會議 第四期 全国委員会 委員 (中華全国総工会)。

李 占 春 Li Chan-chun 1901~

台湾の人。台中商業卒。*65年9月当時新台湾紡織公司董事長、嘉義紡織公司董事長、李春記貿易公司董事長、中国人造纖維公司支配人。

李 先 賢(賢) Li Hsien-hsien

*63年10月中華全国手工業合作社 第二期 委員会 委員。

李 先 念 Li Hsien-nien 1908~

湖北省黄安県の人。青年時代郷里で大工。34年大西遷の時紅軍第4方面軍の団政治委員。38年末湖南省から武漢近郊に進出し、江漢区、大別山一帯の中原地区に抗日根拠を建設し部下兵力は6万余に達したといわれる。41年新4軍第5師長(予皖鄧辺区)。45年中共中央候補委員。46年政治協商會議後、中共軍の中原撤退に伴い、「中原解放区」から北方に移駐。47年中共軍の反攻が開始されるや、劉伯承と共に再び中原地区に入り、「中原解放区」を拡大。49年中南軍政委員会副主席、湖南省人民政府主席、中共湖北省委員会書記。湖北軍区司令委員。52年10月武漢市長。53年1月中南大行政区婚姻法貫徹運動委員会主任。同月中南行政委員会 副主席 兼財政經濟 委員会 主任。53年当時中共中央中南局第3副書記、中共湖北省委員会書記。54年6月武漢市人民政府市長および湖北省人民政府主席を解任。同月中央人民政府 政務院 財政經濟 委員会 副主任、財政部部長。8月第一期全国人民代表大会湖北省代表。9月同大会第1次會議主席団

員。同月国務院副總理、財政部部長、国防委員会委員。11月国務院第5辦公室主任。*56年9月中共第八期中央委員会委員、同中央委員会中央政治局委員。57年6月第一期全国人民代表大会第4次會議にて「1956年国家決算及び1957年国家予算案の報告」をした。58年2月第一期全国人民代表大会第5次會議にて「1957年国家予算の執行情況と1958年国家予算草案に関する報告」をした。2月54年、55年、56年、57年の国家經濟建設公債の償還的中番号の公告を行う。4月当時第5辦公室主任、国防委員会委員。*5月中国共産党中央書記処書記。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。3月先進生産者代表會議準備委員会委員。4月国防委員会委員、財政部部長兼国務院副總理。第二期人民代表大会第1次會議で「1958年国家決算および1959年国家予算草案に関する報告」について発言。9月国務院財政貿易辦公室主任。論文「中華人民共和国10年財政の偉大な成果」を発表。60年1月中国、ドイツ民主共和国通商航海条約ならびに60年~62年バーター協定に署名。3月第二期全国人民代表大会第2次會議で59年決算、60年予算について報告。中ソ60年バーター議定書調印式に参加。5月中国、イラク貿易ならびに支払協定調印式に参加。9月中国、ギニア共同声明ならびに友好条約調印式に参加。10月中国、ビルマ国境条約調印式に参加。中国対北鮮借款供与協定ならびにプラント供与技術援助協定に署名調印。11月キューバ革命政府經濟代表団団長ゲバラ少校と中国キューバ共同声明に署名。同時に經濟合作協定を締結。バーター議定書と科学技術合作議定書に署名調印。12月中国カンボディア友好不可侵条約調印式に参加。61年2月中国アルバニア航海条約、借款協定、1961年バーターならびに支払議定書に調印。2月アルバニア労働党第4回大会参加中国共産党代表団団長。

4月中国アルバニア經濟議定書3件に調印。8月中国ガーナ經濟技術協力協定、貿易支払協定に調印(北京)。*62年10月国家計画委員会副主任。11月中国 朝鮮通商 航海条約 調印(北京, 5日)。64年8月中国党政代表団団長としてルーマニア解放20周年記念式典参加。9月第三期全国人民代表大会 湖北省 代表。11月訪アルバニア中国党政代表団団長。12月第三期全国人民代表大会 第1次 會議主席団員。*65年1月国務院副總理、財政部部長、国防委員会委員。2月論文「毛沢東思想の紅旗を高くかかげ社会主義商業工作をりっぱにやろう」。7月対ヴィエトナム經濟技術援助協定調印(北京, 13日)。7月全国人民代表大会常務委員会64年国家決算及び65年国家予算草案提起。*9月当時財貿辦公室主任。

李 先 聞 Li Hsien-wên 1902~

四川省の人。30年国立中央大学教授。31年国立 東北大学 教授。32年~35年 河南大学 教授。35年~37年国立武漢大学教授。37年~46年四川農業実験所所属。*65年9月当時国府中央研究院院士。同院植物研究所主任。

李 宣 忠 Li Hsüan-chung 1938~

65年3月~9月中国ビニロン代表団技術員として来日。

李 銑 Li Hsien

彝族。56年9月中共八全大会で「各民族連合の農業社を創設した経験」について報告。当時中共雲南省文山地方委員会組織部長。62年9月当時同地方委員会副書記。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

李 銓 Li Chüan

*60年5月新疆ウイグル自治区 党委員会書記処書記。(65年9月当時同)。

李善中 Li Shan-chung

59年6月当時駐スペイン大使館1等秘書。

李善邦 Li Shan-pang

広東省の人。現在63歳。地震学者。中国科学院地球物理研究所員。57年2月東京で開催の国際地球観測年西太平洋地域連絡協議会に出席。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

李善馥〔女〕 Li Shan-fu

*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

李祖荫〔蔭〕〔麋寿〕

Li Tsu-yin [Mi-shou] 1899~1963

湖南祈陽の人。北京朝陽大学法律科卒業。同大学の援助で日本に留学、明治大学で民法を研究。19年帰国して北京大学副教授、朝陽学院名誉教授、「法律評論」総編集、燕京大学副教授を歴任。49年10月中央人民政府政務院法制委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（特別招請人）。62年4月当時中国政治法律学会理事、63年8月5日死去。当時九三学社北京市分社常務委員。著書「法律辞典」「比較民法総則編綱要」「比較民法債編通則」「比較民法債編分則」「比較民法物権編、親屬編、継承編」等。輯録に「民法総則編」「李資政公遺集」「家祥人寿集」等。

李素琴〔女〕 Li Su-chin

*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

李素珍〔女〕 Li Su-chên

*64年10月第三期全国人民代表大会山西省代表。

李素文〔女〕 Li Su-wên

61年3月当時上海市婦女連合会副主任。
*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。12月同大会第1次会議主席団。

李楚离〔離〕 Li Chu-li

終戦前晋察冀辺軍区、冀熱軍区政治委員。49年広西省人民政府委員、当時中共広西省委員会副書記。50年9月中央人民政府政務院人事部副部長。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員（共産党）。*56年9月中共第八期中央監察委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（中国共産党代表）、常務委員。*64年12月同第四期全国委員会委員（中国共産党）、*65年1月同委員会常務委員。

李苏〔蘇〕 Li Su

56年1月当時科学院応用化学研究所学術委員会委員。57年6月当時化学工業部部長助理。59年1月同助理任、北京化工学院院長任命。6月中国化学化工学会副理事長。*60年7月化学工業部副部長。61年4月北京化工学院院長解任。62年7月中国科学技術代表団団長として中国ルーマニア科学技術協力連合委員会第七回会議参加、中国ルーマニア科学技術協力連合委員会議定書調印（ブカレスト、17日）。64年10月中国科学技術協力代表団団長として朝鮮側代表団と会談、中朝科学技術協力議定書に調印（北京、27日）。

李苏〔蘇〕光 Li Su-kuang

63年9月当時駐ヴィエトナム大使館2等秘書。

李灶〔竈〕 Li Tsao

榮立一等戦功者。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

李宗恩 Li Tsung-ên

53年1月当時北京市抗米援朝分会常任委員。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員（医薬衛生界）。56年3月政治協商会議全国委員会学習委員会委員。57年7月中華全国自然科学専門学会連合会第一期全国委員会の会議において常務委員として曾昭倫、錢偉長の右派分子に対し質問をなす。61年6月当時北京協和医学院院長。

李宗海 Li Tsung-hai

65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表団団員、*当時民族事務委員会辦公庁副主任。

李宗黄〔伯英〕

Li Tsung-huang [Po-ying] 1890~

雲南省鶴慶県の人。雲南武備学堂、保定陸軍軍官学校卒業。24年国民党第一期中央候補執行委員。28年国民政府建設委員会委員。31年国民党第四期中央候補執行委員。35年国民党第五期中央委員、中央党部地方自治計画委員会副主任、国民政府建設委員会委員。著書「中国国民党史」「新広東観察記」「考察江寧鄒平青島定県記実」。

李宗仁 Li Tsung-jên 1890~

広西省の人。所謂広西派の領袖。広西陸軍学堂卒。初め陸榮廷の麾下に在ったが陸の失脚後孫文に投ず。1927年国民党第2次中央監察委員、国民政府委員、軍事委員会委員。武漢、南京分裂後南京派に与せしも、武漢政府が共産党を排除するや之に接近し蒋介石をして下野のやむなきに至らしめ、蔣下野後国民革命軍總司令。28年蔣復活後之と提携、革命軍第4集團軍總司令として北伐に従事。29年軍の編遣問題、政治分会廢止問題等事に蔣に圧迫せられている広西派の頹勢挽回を策し、李済深と提携、大広西主義を標榜して先

ず蔣派の湖南主席魯滌平を駆逐。李済深監禁さるや広東に帰り、之に代って広西の実権を握り、進んで西湖に出で蔣軍に対抗を企図したが陳済棠の広東クーデターに遇い失脚、その後広西において張發奎と合作反蔣工作に努む。30年閩錫山、馮玉祥等の反蔣挙兵に呼応一時長沙を占領せしも広東軍に後路を絶たれ、敗れて広西に逃る。31年広東派独立するや之と合作し政府委員、軍事委員会常務委員、第4集團軍總司令。広東、南京両政府妥協成立後32年西南政務委員会常務委員、西南軍事委員会委員となり依然広西の実権を握り蒋介石の一敵国の観を呈す。35年監察院委員、36年広西綏靖主任、38年津浦線方面總指揮として日本軍と徐州に会戦大敗す。安徽省政府主席。39年第5戦区（安徽、湖北方面）總司令。45年軍事委員会北平行営主任兼華北戦区司令官。48年副總統。49年~50年總統代理。49年中共の平和条件を受諾交渉せるも決裂、広東において国民党非常委員会副委員長を兼任したが間もなく香港に去り、次いで米国に亡命。65年7月20日16年の亡命生活より本土帰国、李宗仁声明を発表。8月~9月東北三省等各地を参観。9月内外記者三百名余を招き記者会見。10月孫文生誕100周年記念準備委員会副主任委員。

李宗坊 Li Tsung-fang

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員（中華全国工商業連合会）。

李宗阳〔陽〕 Li Tsung-yang

61年4月当時中共陝西省委員会党校副校長。

李宗镛 Li Tsung-yung

64年3月~4月中国バレーボール選手代表団団員として来日。

李宗林 Li Tsung-lin

四川省の人。現在55歳位。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。55年1月四川省人民委員会委員。58年9月四川省委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。*10月成都市市長、同委員会書記。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

李相符 Li Hsiang-fu ~1963

中国民主同盟常務委員、教授。49年10月中央人民政府政務院林墾部副部長。56年1月政治協商會議第二期全国委員会中国民主同盟代表委員に補充。2月中国民主同盟第二期中央常務委員会委員。*58年12月中国民主同盟第三期中央常務委員会常務委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員（中国民主同盟）。62年10月北京林学院院長解任。63年10月20日死去。当時中国林学会理事長、中国科学院林業科学研究院副院長。

李曾明 Li Tsêng-ming

61年7月当時中国人民国防体育協会航空運動部航空工程処長。

李瘦枝 Li Shou-chih

63年11月当時中国民主同盟陝西省委員会副主任委員。

李铮 Li Chêng

*56年12月全国工商業連合会第二期執行委員（江蘇省）。

李聰(聰)甫 Li Tsung-fu

*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

李则纲(綱) Li Tsê-kang 1892~

安徽省桐城県の人。武昌高等師範学校卒。

文学史学専攻。国立暨南大学講師、中国公学教授等歴任。55年3月安徽省人民委員会委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会候補委員。62年1月当時北京市人民委員会副秘書長。

李续(續)綱(綱) Li Hsü-kang

61年6月当時北京市人民委員会副秘書長。

李太成 Li Tai-chêng

*60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。10月当時上海市文化局副局長。63年10月上海雜技芸術団副団長としてインドネシア訪問。

李大釗 [守常]

Li Ta-chao [Shou-chang] 1888~1927

河北省楽亭の人。天津北洋法政学堂をへて日本に留学。早稲田大学卒業、旧中国同盟会員。帰国後北京大学教授として社会運動史を講じ、傍ら図書館主任。18年春学生を集めてマルクス主義研究会を創設。19年5月4日北京に勃発した学生運動（「五・四」運動）にはその門下生が主要役割を演じたといわれる。20年中国社会主义青年団が北京に組織せられるやこれに加入し、爾来北京で北方中共の党務を指導。22年国民党入党、23年京漢鉄道罷業終了後ソ連に赴く。24年国民党第一期中央執行委員。同年モスクワにおける第5回コミンテルン大会に出席。孫文死後華北において国民党および中共の指導的役割を演じ、27年張作霖のソ連大使館手入に際し逮捕され、同年4月28日刑死。中共創立当初においては陳独秀と並ぶ党の指導者。遺著に「守常文集」がある。

李大章 Li Ta-chang 1910~

四川省の人。日華事変中中共中央東北局太行分局宣伝部長。戦後中共中央東北局宣伝部副部長。49年四川省川南人民行政公署主席。

ついで西南軍政委員会委員。52年8月四川省人民政府副主席。53年1月西南行政委員会委員。53年11月~54年1月当時中共四川省委員会副書記。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。55年1月四川省省長。*56年9月中共第八期中央委員会候補委員。58年1月宝成鉄道開通式典で挨拶。7月四川省省長。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月同大会第1次会議の主席団員。同大会第1次会議で「1959年農業大豊作をかちとるために奮闘しよう」について発言。60年5月中国共産党四川省委員会書記。*63年9月四川省省長。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。12月同大会第1次会議で「幹部の集団生産労働に参加する制度を堅持しよう」と題して発言。*65年9月当時中共中央西南局書記処書記。

李大中 Li Ta-chung

60年8月当時解放軍大校、駐アラブ連合大使館武官。

李代耕 Li Tai-kêng

55年11月国務院電力工業部部長助理。58年12月中国経済代表団副団長としてハンガリー訪問。*61年7月水利電力部副部長。

李卓皓 Li Chuo-hao 1913~

広州人。金陵大学卒。米国カリフォルニア大学博士。同大学生物化学及実験内分泌学教授。57年国府中央研究院院士。*65年9月当時カリフォルニア大学教授。

李卓然 Li Chuo-jan

湖南省の人。49年当時中共中央東北局宣伝部部長。同年8月東北人民政府委員兼文化教育委員会主任。53年1月東北行政委員会副主席。54年4月東北憲法草案初稿討論委員会副

主任委員。9月東北行政委員会副主席および東北人民政府文化教育委員会主任を解任。12月政治協商會議第二期全国委員会委員（中国共産党）。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員（中国共産党代表）。*64年12月同第四期全国委員会委員（中国共産党）。

李卓敏 Li Chuo-min

30年金陵大学卒業。36年カリフォルニア大学博士。37年~43年南開大学、西南連合大学、中央大学経済学教授。39年~44年国府中央設計委員会委員。戦後経済建設のための米、カナダ、英特派視察連絡専員。45年~47年国府善後救済総署副署長。47年ジュネーブ、ワシントン国際善後救済會議中国代表団団長、49年~50年国府行政院善後物資保管委員会主席。*51年以来カリフォルニア大学教授。58年国連統計委員会委員、人口委員会委員。*60年以来清華漢学研究学報編輯顧問委員会委員、アジア調査編輯委員兼任。著書「共産中国の経済発展」（59年）、「共産中国の統計制度」（62年）。

李琢菴 Li Chuo-an

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。54年8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。9月西南軍政委員会財政経済委員会委員を解任。55年11月当時雲南省工商連主任委員。*56年12月全国工商連第二期執行委員（雲南省）。58年2月第一期全国人民代表大会第5次会議において右派分子の理由により、代表資格を剝奪。

李琢之 Li Chuo-chih

53年4月~55年4月当時駐チェコスロヴァキア大使館商務参事官。55年9月~56年6月駐ユーゴスラヴィア大使館商務参事官。11月ユーゴスラヴィア訪問貿易団副団長。58

年2月対外貿易部五金進口公司經理。60年6月駐英代辦処商務參事官。*64年4月対外貿易部部長助理。

李 澤(澤) 奎 Li Tsê-kui 1922~

朝鮮人。旧満州の日本人経営学校卒業、満映に入社。戦後中共に入り中国電影の北鮮支社長、広東支社長等を歴任。62年4月~5月中国映画代表団団員として来日。当時中国電影發行放映公司副処長。*63年10月中国日本友好協會理事。

李 澤(澤) 民 Li Tsê-min

63年6月~7月中国外文出版社代表団団員として来日。当時中国外文出版社編集部主任。

李 澤(澤) 民 Li Tsê-min

64年11月当時河北大学党委員会書記。

李 達(達) [鶴明]

Li Ta [Hé-ming] 1889~

湖南零陵の人。日本に留学、東京帝国大学採礦冶金科卒業。帰国後陳独秀の下に雑誌「新青年」編集に従事、文学革命に主導的役割を果し、中共創立大会に出席(毛沢東、董必武等と共に当時の幹部14名中の生残り組)。後中共を離れ天津のプロテスタント系新聞「益世報」の記者。後ジャーナリズムから退き上海に行き、専ら社会学を研究。省立湖南大学、武昌大学、上海法制学院、国立北平大学法学院の教授、暨南大学社会系主任兼教授などを歴任。33年に中国大学経済系名誉教授。36年国立北京大学教授。49年全国文学芸術界連合会香港分会顧問。中南軍政委員会委員、同文化教育委員会副主任。7月全国社会科学工作者代表會議準備委員会副主席。9月政治協商會議に出席、同會議全国委員会委員。10月政務院文化教育委員会委員、法制委員会委員。

国立湖南大学学長。53年1月~56年5月当時武漢大学学長。53年1月中南行政委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会安徽省代表。12月政治協商會議第二期全国委員会委員(社会科学団体)。同月中ソ友好協會第2次全国代表会代表(教育界)。*55年6月中国科学院哲学社会科学学部常務委員会委員。57年6月國務院科学規劃委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月第二期人民代表大会第1次會議で「社会科学工作者の努力すべき方向」について発言。6月中国科学院武漢分院主任委員。*同年中国哲学会主任、理事。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。著書「實踐論解説」「社会学大綱」。

李 達(達) Li Ta 1902~

陝西省の人。モスクワ軍事学校卒業。ロシア語堪能、英語にも通曉、井岡山籠城時代よりの中共幹部党员。27年南昌反乱に加担、34年任弼時麾下紅軍第6軍団参謀長、西遷に参加。日華事変中第8路軍129師参謀長。46年山西—河北—山東—河南軍区参謀長。47年同軍区の軍は中原野戦軍となり、李は48年に軍の第2野戦軍参謀長となる。49年人民解放西南軍区副司令員兼参謀長。50年頃西南軍政委員会委員。53年1月西南行政委員会委員。53年6月当時中国人民志願軍参謀長。54年11月國務院国防部副部长。55年9月1級八一勳章、1級独立自由勳章および1級解放勳章。上将。56年国防部副部长。57年通訊兵司令。58年公安部副部长。59年3月第二期全国人民代表大会軍隊代表。4月国防委員会委員、第二期人民代表大会第1次會議で「チベット人民は新しく生れた」について合同発言。9月国防部副部长解任。60年6月当時國務院体育運動委員会副主任。61年英国モンゴメリー元帥の中国訪問に際し、全行程を案内。10月当

時中国人民国防体育協会主任。63年11月国防体育協会代表団団長としてアルバニア訪問。*64年2月中華全国体育總會第四期副主席、常務委員、委員。8月中国新興力量運動会全国委員会委員。*9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。10月訪ヴィエトナム中国体育代表団団長。*65年1月第三期全国人民代表大会常務委員会委員、国防委員会委員。9月第2回全国運動会指揮部副総指揮。

李 達(達) 潮 Li Ta-chao

61年7月~64年10月当時政治協商會議広州市委員会副主席。

李 彤 溪 Li Tung-hsi

*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

李 致 Li Chih

*64年7月中国共産主義青年団第九期候補中央委員。

李 竹 平 Li Chu-ping

日華事変中中共淮南蘇皖区行政公署民政処長。55年6月当時國務院紡織工業部基本建設局局長。63年2月当時紡織工業部建設司司長。*64年4月紡織工業部副部长。

李 中 一 Li Chung-i

56年10月~59年1月國務院紡織工業部部長助理。60年5月國務院紡織工業部副部长。65年2月紡織工業部副部长解任。

李 中 垣 Li Chung-yüan

61年9月~62年5月当時天津市副市長。*63年12月天津市副市長再任。

李 中 襄 Li Chung-hsiang 1895~

江西省南昌の人。20年上海交通大学卒業。23年~26年江西省の大学教授。26年~27年南京中央大学講師。30年安徽省秘書長。31年安徽省教育委員、安徽大学教授、国民党党務計画委員。33年江西掃匪討伐司令部党務部長兼党機關紙民国日報の指導者、南京第5次国民大会江西委員。35年江西省国民党党部執行委員、南昌市教育局委員。37年~46年国民参政会参政員。46年~47年江西省政府民政庁長。50年~52年行政院設計委員会委員。52年立法院秘書長。

李 中 和 Li Chung-hê

*63年3月駐ネパール大使館参事官、

李 冲 Li Chung

63年11月当時新華通訊社香港分社総編集。

李 冲 和 Li Chung-hê

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

李 柱 Li Chu

*58年12月中国民主同盟第三期中央委員会委員。*64年10月第三期全国人民代表大会江西省代表。

李 儲 文 Li Chu-wên 1918~

54年8月中国キリスト教全国會議主席団団員、同會議で中国キリスト教三自愛国運動委員会常務委員。56年3月当時中国キリスト教三自愛国運動委員会秘書長。*61年1月中国キリスト教三自愛国運動委員会第二期全国會議常務委員、秘書長。7月~8月中国宗教家代表団団員として来日。62年7月~8月第8回原水爆禁止世界大会中国代表団団員。63年8月第9回同大会中国代表団団員。*10月中国日本友好協會理事。64年5月世界平和評議会ブ

タペスト会議中国代表团団員。7月～8月第2回世界宗教者平和会議代表团団員として来日。*9月第三期全国人民代表大会上海市代表。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会副主席、常務委員、委員。

李兆珍 Li Chao-chên

全国工業労働模範。55年1月天津市人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

李兆炳 Li Chao-ping

湖南省の人。現在50歳位。延安魯迅芸術学院卒業。53年6月～54年3月当時中央人民政府人民革命軍事委員会総政治部文化部副部长。55年当時人民解放軍総政治部文化部副部长。61年6月～64年11月当時革命博物館館長。

李长猛 Li Chang-mêng

63年5月当時雲南省民族事務委員会副主任。65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表团団員、*当時中共中央西南局辦公室主任。

李长林 Li Chang-lin

*64年10月第三期全国人民代表大会南京部隊代表。

李超 Li Chao

55年12月当時鞍山鋼鉄建設公司副經理。*65年3月冶金工業部副部长。

李超 Li Chao

58年2月中国アラブ連合友好協会理事。60年3月中国ラテンアメリカ友好協会理事。4月中国アルバニア友好協会秘書長。64年9月～65年4月当時外交部礼賓司副司長。*64年9月第三期全国人民代表大会内蒙古自治区代

表。*65年7月駐イラク大使館参事官。

李超 Li Chao

*63年1月当時中国戯劇家協会書記処書記。

李超然 Li Chao-jan

60年5月当時中共済南市委員会書記処書記。

李超伯 Li Chao-po

55年9月国務院国家統計局副局長。59年1月免国務院化学工業部部長助理。60年5月国務院化学工業部副部长。61年5月論文「化学肥料と農薬生産の發展をはやめよう」(紅旗9-10期)。62年12月化学工業部副部长解任。63年9月国家經濟委員会委員、国家物資管理総局副局長。*64年12月物資管理部副部长。

李潮年 Li Chao-nien

60年当時国府行政院經濟部商業司長。61年3月免經濟部参事、經濟部司長。*65年当時經濟部顧問。

李澄之 Li Chêng-chih

53年8月当時山東省協商委員会副主席。12月当時山東省抗米援朝公会秘書長。54年6月まで華東軍政委員会文化教育委員会委員。8月第一期全国人民代表大会山東省代表。9月同大会資格審査委員会委員。55年3月山東省副省長。56年2月国民党革命委員会中央委員。58年11月山東省副省長。*12月国民党革命委員会第四期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表、4月同大会代表資格審査委員会委員、同大会第1次会議で「インドの政治家が当面する局面に対して賢明なる行動をとるように希望する」「黄河に大ダムをつくり永遠に水を制御して天災を防ごう」について発言。61年4月当時政協山東省委副主席、中国人民保衛世界和平委員会山

表大会遼寧省代表。

李定 Li Ting

60年8月当時中共天津市委員会副秘書長。

李定坤 Li Ting-kun

60年8月当時中共江西省委員会宣伝部副部长。64年5月中国アルバニア文化協力協定調印のためアルバニア訪問、当時中国作家協会江西省分会副主席。

李贞〔女〕 Li Chên

四川省の人。大西遷に参加。53年1月当時中国人民志願軍政治部秘書長。4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。54年8月第一期全国人民代表大会湖南省代表。55年9月1級解放勳章を受く、当時中共海軍政治部副主任。*57年9月中華人民共和国婦女連合会第三期執行委員会主席団委員、執行委員。10月軍事檢察院副檢察長。59年3月第二期全国人民代表大会湖南省代表。60年2月三八国際労働婦女節50周年記念準備委員会委員。4月南京軍区首長、少将。64年9月中国労働婦人代表团団長としてアルバニア訪問。*9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

李庭禄 Li Ting-lu

58年9月～60年7月当時黒竜江省副省長。

李砥平 Li Ti-ping

54年8月第一期全国人民代表大会遼寧省代表。59年3月第二期全国人民代表大会吉林省代表。60年3月吉林省第二期党委員会書記。*10月～65年9月当時政治協商会議吉林省委員会主席。*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。*65年9月当時中共吉林省委員会書記。

東分会副主席、中国国民党革命委員会山東省委員会主任。*64年1月山東省副省長。*9月第三期全国人民代表大会山東省代表。12月同大会資格審査委員会委員。

李陳債華〔女〕 Li-chên Chai-hua

香港在住華僑。セント・マリー書院卒業。国連アジア婦人会議(バンコック)香港代表。香港政府交通顧問委員会委員を歴任。*65年1月当時香港政府教育委員会委員、九龍婦女福利会主席。

李鎮靜 Li Chên-ching

*62年3月東北石油学院副院長。

李鎮南 Li Chên-nan

*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

李呈祥 Li Chêng-hsiang

哈尼族。53年12月雲南省紅河哈尼族自治区人民政府主席。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(少数民族)。同月中ソ友好協会第2次全国代表会代表。55年2月雲南省人民委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(少数民族)。*64年12月同第四期全国委員会委員(少数民族)。

李廷贊 Li Ting-tsan

59年9月国家測繪総局副局長。60年8月～62年10月同局長。*62年10月国家測繪総局副局長。

李廷順 Li Ting-shun

59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。4月同大会第1次会議で「高く赤旗を掲げ、勝に乗じて前進し、銅の生産に向おう」について発言。*64年9月第三期全国人民代

李 棣 华(華) Li Ti-hua

55年1月北京外国語学院副院長。64年12月当時同。

李 迪 俊 [滌鏡]

Li Ti-chün [Ti-ching] 1901~

湖北省黄梅の人。清華学校卒業。29年米ウイコンシン大学博士。シカゴ、ハーバード両大学にも学ぶ。中央政治学校、中央大学兼任教授、国立中央大学教授。30年外交部科長。31年兼任幫辦。32年秘書。33年情報司司長、時事月報主任編集。39年~46年駐キューバ公司。42年~46年コロンビア、ヴェネズエラおよびドミニカ共和国公使兼任。46年インドネシア特別代表団大使。47年~57年1月駐トルコ大使。48年パリ国連第3回総会代表。57年1月駐ブラジル大使に特任。56年10月第5回ユネスコ大会代表。56年~63年当時パラグアイ大使兼任。60年4月ブラジル遷都典礼特使。64年中南米訪問経済視察団副団長。*65年9月当時外交部顧問。著書「比較英国選挙運動史」(英文)「孫中山先生の政治学説」(英文)。

李 迪 生 Li Ti-shêng

陝西省の人。53年7月~54年9月当時広西省人民政府教育庁副庁長。54年9月広西省人民政府委員に補充任命。

李 哲 人 Li Chê-jên

50年中共党華北局政策研究局長、兼政務院華北辦事処農業局長。52年政務院華北行政委員会委員兼貿易局局長。53年1月中央人民政府対外貿易部副部長。11月全国工商業連合会第一期執行委員。54年8月第一期全国人民代表大会湖南省代表。55年2月中共貿易代表団団長として、中ソ55年換貨議定書に署名。11月貿易代表団団長として訪ソ、56年度中共ソ

連バーター協定に調印。56年3月対外貿易部代理部長として中共アルバニア56年度バーター貿易支払議定書に署名。58年4月当時対外貿易部副部長。11月中国貿易代表団団長として訪ソ。59年2月同団長としてモスクワにおいて中ソ59年度バーター議定書に調印。9月商業部副部長。61年4月商業部副部長解任、対外経済連絡局副局長に任命。63年9月国家経済委員会委員、国家物資管理総局副局長。*64年12月物資管理部副部長。65年1月国家経済委員会委員解任。*11月国家経済委員会副主任。

李 哲 夫 Li Chê-fu

61年12月放送事業局副局長。

李 鉄 亞(亞) Li Tieh-ya

55年2月雲南省人民委員会委員。

李 鉄 生 Li Tieh-shêng

*63年10月中華全国手工業合作社第二期委員会委員。

李 天 煥 Li Tien-huan

湖南省の人。36年大西遷の時、工農紅軍第4方面軍第30軍政治主任。47年4月「解放軍報」に甘肅廻廊における敗北の記事をのせる。53年3月~54年2月当時人民解放軍公安部隊副政治委員。54年8月第一期全国人民代表大会軍隊代表。12月中ソ友好協会第2次全国代表会代表(軍隊)。55年9月1級八一勳章および1級解放勳章を受く、当時人民解放軍中將。59年3月第二期全国人民代表大会軍隊代表。9月国務院公安部副部長。*64年10月公安部副部長。

李 天 民 Li Tien-min

四川省華陽県出身。56歳位。27年黄埔中央

軍官学校の武漢分校に入学。28年早大政経科入学。32年卒業帰国、北京の中国日報主事に就任。日華事変中は三民主義青年団四川支部幹事長、中国国民党四川省党部執行委員。終戦後は国民代表大会制憲代表に任ぜられ、*47年立法院立法委員。59年7月「中共の革命戦略」。61年3月「人民公社が中共にもたらした困惑」を発表。(民主評論12巻6期)。

李 天 佑 Li Tien-yu 1905~

河南省の人。大西遷参加の中共幹部。33年1月江西省百色における百色ソヴィエト樹立、紅軍第7軍成立に参加。33年瑞金紅軍学校入学、34年第3軍団第5師師長。37年新編第8路軍第115師第686連隊司令。46年ハルビン衛戍司令兼松江軍区司令員。47年東北人民解放軍第1縦隊司令員。49年第38軍司令員。50年広西省軍区司令員兼広西省人民政府委員。51年6月広東省軍区司令員、後第13兵团司令員。朝鮮事変のさい東部戦線に従軍といわれる。53年1月まで中南軍政委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会中南軍区代表。9月広西省人民政府委員を解任。58年9月広州軍区司令員。59年3月第二期全国人民代表大会軍隊代表。4月国防委員会委員、当時上將。*62年6月当時駐広州部隊首長。63年9月当時中国人民解放軍副総参謀長。*64年9月第三期全国人民代表大会広州部隊代表。11月訪カンボディア中国政府代表団団員。*65年1月国防委員会委員。*9月当時中国人民解放軍副総参謀長。

李 天 伶 Li Tien-ling

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

李 田 英〔女〕 Li Tien-ying

山東省婦女生産模範。(一家11人、所有地僅

かに6華畝、46年夫は従軍、一家を1人で支え、耕作にはげみ、傍ら家事をいかにすれば能率が上がるかを工夫し、全村の婦人の共同作業を考え、その指導に好成績をあげたといわれる)。46年中共に入党。山東省広饒3区三柳村中共支部宣伝委員兼村婦女会会長。54年8月第一期全国人民代表大会山東省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

李 典 举 Li Tien-chü 1935~

河北省出身。63年11月~12月中国電気計測器・電子計算機視察訪日代表団団員。

李 霏 吾 Li Chan-wu

53年3月~54年12月当時中ソ友好協会副総幹事。53年5月中ソ友好協会総会訪ソ参観団副団長。54年5月中国人民対外文化協会理事。55年4月当時中ソ友好協会総会副秘書長。*60年10月中ソ友好協会総会副秘書長再任。

李 都 Li Tu

61年10月当時中共長春市委員会書記処書記、中ソ友好協会長春市分会会長。*63年8月~64年8月当時中共長春市委員会第2書記。

李 冬 青〔女〕 Li Tung-ching

54年8月第一期全国人民代表大会武漢市代表。54年10月~55年8月当時武漢市民主婦女連合会副主席。*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期候補執行委員。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月同大会第1次会議で「躍進の体列の中で婦女は奇蹟を行っている」、「工業建設指導に関するいくつかの問題」、「チベット人民は新しく生れた」について合同発言。60年9月当時政協武漢市委員会副主席。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

李 东 潮 Li Tung-chao

55年6月～64年1月当時旅大市副市長。60年10月～64年11月当時旅大市中ソ友好協会副会長。*65年1月当時中共旅大市委員会書記。

李 东 波 Li Tung-po

63年11月ハルビン工業大学副校長。

李 登 瀛 Li Têng-ying

53年9月当時中共中央西南局農村工作部副部長。54年11月国務院第7辦公室副主任。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(農民)。56年3月国務院科学規劃委員会副秘書長。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(農民)。9月～60年12月国務院農林辦公室副主任。64年10月当時黄河中流水土保持委員会主任。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(農民)。

李 登 丰(豊) Li Têng-fêng

54年2月当時全国総工会財務部部長。*57年12月中国工会第8次全国代表大会において中華全国総工会第八期候補執行委員、経費審査委員会委員。58年4月当時中国金融工会工作委員会主任。59年3月先進生産者代表会議準備委員会委員。

李 涛 [李滔] Li Tao [Li Tao]

長く中国革命軍事委員会に勤務。ロシア語に長ず。49年9月政治協商会議に人民解放軍総部代表の一人として出席。51年3月に成立したという在満「極東国際連合兵団」の副参謀長といわれる。5月北京に洪水対策本部が組織された時、董必武、傅作義の下にその副部長。人民革命軍事委員会作戦部部長。52年1時遼東省人民政府主席を兼任。53年2月～10月当時駐ソ大使館参事官。54年8月第一期全国人民代表大会遼寧省代表。同月遼寧省人

民政府副主席。55年2月遼寧省副省長。9月1級八一勳章、1級独立自由勳章および1級解放勳章を受く。11月当時遼寧省中ソ友好協会準備委員会副主任。*56年9月中共第八期中央委員会候補委員。*57年12月中国工会第8次全国代表大会において中華全国総工会第八期執行委員。*65年1月国防委員会委員。

李 道 之 Li Tao-chih

62年4月当時人民解放軍遼寧省軍区副司令員。

李 道 之 Li Tao-chih

64年10月当時人民解放軍駐上海部隊首長(少将)。

李 特 夫 Li Tê-fu

55年10月当時丹東(安東)市副市長。

李 得 华(華) Li Tê-hua

*65年9月当時駐スウェーデン大使館参事官。

李 得 奇 Li Tê-chi

64年9月当時広東省科学技術協会副主席。

李 德 贤(賢) Li Tê-hsien

*63年10月中華全国手工業合作社第二期委員会委員。

李 德 寿 Li Tê-shou

回族。*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。

李 德 纯 Li Tê-chun 1926～

遼寧省の人。中国人民外交学会通訳。55年12月中国學術視察団通訳として来日。

李 德 臣 Li Tê-chên

*56年12月全国工商業連合会第二期執行委員(山東省)。

李 德 新 Li Tê-hsin

60年1月当時鄭州市副市長。

李 德 銓 Li Tê-chüan

*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

李 德 全〔女〕 Li Tê-chüan

河北省通県生れ。父は牧師。北平貝満女子中学卒業。協和女子大学卒業後、貝満女子中学教員。29歳のとき馮玉祥と結婚。馮に従い蒙古、ソ連を視察。日華事変中重慶で婦女慰勞總會を指導。同時に中ソ文化協会婦女委員会の工作に従事、戦後婦女連合会主席となり中国児童福利事業協進会を組織し托児所工作。中国人民救済総会執行委員会理事会長。49年4月中華全国民主婦女連合会副主席。10月中央人民政府衛生部長。華北行政委員会委員。中国紅十字会会長。53年4月当時国際民主婦女連合会理事。同月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。5月世界婦人大会出席中共代表団副団長。6月コペンハーゲンで開催の世界婦人大会に出席。53年6月～55年7月当時世界平和理事会中共理事。53年8月当時中ソ友好協会総会理事。54年3月当時文化教育委員会委員。5月中国人民対外文化協会理事。同月ノルウェー・オスロで開催の第23回赤十字協会理事会会議出席の中国代表団団長。8月第一期全国人民代表大会河北省代表。9月華北行政委員会委員を解任。同月第一期全国人民代表大会第1次会議主席団員。同大会提案審査委員会委員。10～11月の間中国紅十字会訪日代表団団長として来日。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(社会救済

福利団体)、中ソ友好協会第2次全国代表会代表(中国紅十字会総会)、政治協商会議第二期全国委員会常務委員、中ソ友好協会総会第二期副会長。55年3月アジア国家会議中国準備委員会委員。*6月当時中国人民児童保護全国委員会副主席。世界母親大会代表団団長、各国議会連盟参加の人民代表団執行委員会委員。11月パキスタン訪問中国婦人代表団長。56年1月中国オリンピック委員会副主任。2月中国亜洲団結委員会副主席、中国婦女文化代表団団長としてイタリアに赴く。3月全国先進生産者代表会議準備委員会委員、国務院科学規劃委員会委員。同月中国婦女代表団団長としてユーゴスラヴィアに赴く。4月全国先進生産者代表会議主席団員。6月全国人民代表大会第3次会議提案審査委員会委員。57年3月中国チェコ保健合作協定に調印。9月十月社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。*9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期副主席。12月訪日中国紅十字会代表団団長。58年4月当時中華医学会名誉会長、国務院衛生部部長。7月中国人民保衛世界和平委員会常務委員、委員。中国アジアアフリカ団結委員会副主席、委員。12月中国共産党に入党。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。4月ソ連赤十字第4回代表大会に、中国代表団団長として出席(モスクワ)。政治協商会議第三期全国委員会委員(社会救済福利団体代表)、常務委員。同大会第1次全体会議において提案審査委員会委員。第二期全国人民代表大会第1次会議主席団員、提案審査委員会委員。同月衛生部部長。*5月中ソ友好協会第三期副会長。9月体育運動委員会委員。10月論文「10年来の衛生工作」(人民日報)。60年2月全国教育文化衛生体育等方面社会主義先進グループ工作者代表会議準備委員会副主任委員、三八国際労働婦女節50周年記念準備委員会委員。3月政治協商会

議第三期第2次會議提案審查委員會委員。*当時中国北鮮友好協会 会長。4月 国際婦女大会(デンマーク)へ代表団長として参加。10月 中国アジアアフリカ団結委員会と日本アジアアフリカ団結委員会訪中代表団との共同声明に調印。61年10月 中国紅十字總會 会長、常務委員、執行委員。62年4月 中国衛生代表団 団長としてキューバ訪問。64年7月 中国ヴェトナム衛生協力協定調印(北京)。8月 中国新興力量運動会全国委員会委員。*9月 第三期全国人民代表大会河北省代表。12月 政治協商會議第四期全国委員会委員(社会救済福利団体)、同委員会第1次會議主席団員。*65年1月 政治協商會議第四期全国委員会副主席、衛生部部長解任。*4月 中国紅十字總會 会長解任、同会常務委員再任。*6月 中国人民保衛世界和平委員会委員、中国アジアアフリカ団結委員会委員。

李 德 培 Li Tê-pei

61年10月 中国紅十字總會執行委員会委員。
*62年1月 天主教愛国会第二期副主席。

李 德 伦(倫) Li Tê-lun

*60年5月 当時中国音楽家協会理事。9月 当時中央楽団指揮者。

李 独 清 Li Tu-ching

61年12月 華南工学院副院長。

李 惇 誼 Li Tun-i

*64年9月 第三期 全国人民代表大会 湖南省代表。

李 敦 化 Li Tun-hua

*64年9月 第三期 全国人民代表大会 広東省代表。

李 任 之 Li Jên-chih

55年3月 安徽省人民委員会委員。60年2月 当時安徽省党委書記。*64年9月 安徽省副省長。

李 任 仁 [重毅]

Li Jên-jên [Chung-i] 1878~

広西省生れ。清末桂林で書院を經營し、革命青年を教育。29年再び故郷に帰り、国民党監察委員および広西省参議會議長。後香港に行き、李済深の国民党革命委員会に加わる。49年中南軍政委員会委員、広西省人民政府副主席。53年1月 中南行政委員会委員。当時国民党革命委員会中央委員会委員。同委員会広西省分部準備委員会常務委員。2月 当時政治協商會議全国委員会委員。54年8月 第一期全国人民代表大会広西省代表。11月 当時華僑事務委員会副主任。12月 中ソ友好協会第2次全国代表会代表(国民党革命委員会)。55年2月 広西省副省長。56年3月 国民党革命委員会第三期中央委員会常務委員。58年4月 当時広西僑族自治区副主席、國務院華僑事務委員会副主任委員。*12月 国民党革命委員会 第四期中央委員会常務委員。59年3月 第二期全国人民代表大会広西僑族自治区代表。4月 同大会第1次會議で「衛生工作は偉大な成果をおさめた」について合同発言。9月 華僑事務委員会副主任委員。60年3月 当時民族自治区委員会主任委員。63年9月 中国人民保衛世界和平委員会広西壮族自治区主席。*64年1月 広西壮族自治区副主席。*9月 第三期 全国人民代表大会広西壮族自治区代表。

李 能 Li Nêng

54年8月 第一期全国人民代表大会雲南省代表。59年3月 第二期全国人民代表大会雲南省代表。4月 同大会第1次會議で「一つの人民公社の美しい風景」について発言。*64年9月 第三期全国人民代表大会雲南省代表。

李 波 [女] Li Po

53年10月 中国文学芸術界連合会第二期全国委員会委員。54年12月 中ソ友好協会第2次全国代表会代表(中国文学芸術界連合会)。60年8月 中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。61年1月 当時安徽省潁上県書記。64年12月 政治協商會議第四期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。

李 波 人 Li Po-jên

*64年9月 第三期 全国人民代表大会河南省代表。

李 沛 文 Li Pei-wên

園芸学者。広西省の人。李済深の長子。米國に留学。広州嶺南大学農学院院長、広東省柑橘研究所所長を歴任。54年9月まで広西省人民政府委員。55年2月 広西省人民委員会委員。5月 華南農学院副院長。56年1月 政治協商會議第二期全国委員会特別招請委員。59年4月 同會議第三期全国委員会委員(教育界代表)。*64年12月 政治協商會議第四期全国委員会委員(教育界)。

李 佩 云(雲) Li Pei-yün 1929~

河北省の人。外文出版社通訳。56年5月~6月の間、訪日京劇代表団翻譯員として来日。

李 佩 先 Li Pei-hsien

60年7月 保定市委書記、兼市長。

李 佩 膺 Li Pei-ying

55年2月 山西省人民委員会委員。

李 佩 琳 Li Pei-lin

61年4月 当時瀋陽医学院 病理学教授。*64年9月 第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

李 培 基 Li Pei-chi

59年4月 政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月 同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

李 培 根 Li Pei-kên

53年7月 中国新民主主義青年団第二期中央委員、当時同青年団四川省委員会第2書記。8月 プカレストにて開催の第4回世界青年と学生平和友誼懇親節に出席の中共青年代表団団員。54年12月 政治協商會議第二期全国委員会委員(新民主主義青年団)。55年1月 四川省人民委員会委員。60年3月 中国共産主義青年団中央委員会常務委員。63年11月 当時中国共産主義青年団四川省委員会書記。64年7月 中国共産主義青年団第九期中央常務委員、中央委員。*10月 第三期全国人民代表大会四川省代表。

李 培 之 [女] Li Pei-chih

河北省の人。中華全国民主婦女連合会執行委員会委員。49年10月 中央人民政府最高人民法院委員会委員。中国人民大学教務部副部長。53年1月 華北行政委員会委員。54年8月 第一期全国人民代表大会河北省代表。9月 華北行政委員会委員を解任。*57年9月 中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員。59年3月 第二期全国人民代表大会河北省代表。4月 当時中国人民大学副校長。7月 北京市経済学会理事會副會長。*64年10月 第三期 全国人民代表大会河北省代表。*65年2月 中国人民大学副校長。

李 培 增 Li Pei-tsêng

*64年7月 中国共産主義青年団第九期 中央委員会委員。*9月 第三期全国人民代表大会浙江省代表。

李培南 Li Pei-nan

61年4月当時上海市哲学社会科学連合会副主席。

李培福 Li Pei-fu

54年12月甘肅省人民委員会委員。57年10月甘肅省委員会候補書記、常務委員、同農村工作部副部長。58年10月甘肅省副省長。*64年9月甘肅省副省長再選。

李培林 Li Pei-lin

*64年2月中華全国体育総会 第四期委員会委員。

李梅〔女〕 Li Mei

59年9月国務院華僑事務委員会委員。62年11月当時北京市華僑連合会委員。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員（華僑）。

李白虹 Li Pai-hung

*60年11月当時中国国民党 中央委員会第6組副主任。

李伯球 Li Po-chiu

52年政務院財政經濟委員会委員。53年1月当時中国農工民主党 北京市 委員会 副主任委員。54年8月第一期全国人民代表大会広東省代表。12月政治協商会議第二期全国委員会委員（中国農工民主党）。同月中ソ友好協会第2次全国代表会代表。55年2月北京市人民委員会委員。57年9月農工民主党全国整風工作会議において章伯鈞、黄琪翔らと共に反共産党・反社会主義右派分子として批判さる。58年2月第一期全国人民代表大会第5次会議において右派分子として代表資格を取消。*12月中国農工民主党第七期中央委員会候補中央委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（農工民主党）。60年11月右派分子のレッ

テル解除。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員（特別招請人）。

李伯漁 Li Po-yü

62年1月天主教愛国会第二期副主席。

李伯康 Li Po-kang

64年10月当時北京市青年連合会副主席。

李伯剛(剛) Li Po-kang

53年5月民主同盟七中全会主席団団員。54年2月当時人民解放軍慰問代表団第5総分団（中南）副団長。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。*58年12月中国民主同盟第三期中央委員会委員。60年4月当時政治協商会議武漢市委員会副主席。

李伯秋 Li Po-chiu

60年10月～62年10月当時人民解放軍瀋陽部隊首長、少将。

李伯鈞〔女〕 Li Po-chao 1911～

四川省重慶の人。父は県長。楊尚昆の夫人。25年女子師範に学び、共産主義青年団に加入。26年上海に移る。27年～30年モスクワ中山大学に学ぶ。30年福建ソヴィエト区に入り、32年まで政治部で勤務。ついで江西省瑞金に赴き、「赤色中国」の編集に従事。34年4月ゴルキー演劇学校創設者の一人。西遷に参加し、37年前鋒劇団監督。日華事变末中共中央北方局秘書。54年4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。10月中国文学芸術界連合会第二期全国委員会委員。同月中国作家協会理事會理事。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。12月中ソ友好協会第2次全国代表会代表（中国文学芸術界連合会）。57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員。58年4月当時中国戲劇家協会理事會主席

団員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月同大会第1次会議で「知識分子は頭を使わなければならない以上に手を使って働くこともしなければならない」について発言。60年2月三八国際労働婦女節周年記念準備委員会委員。7月全国文芸工作者代表大会主席団員。*8月中国文芸界連合会第三期全国委員会委員。61年9月～65年2月*当時中央戲劇学院副院長。64年訪アルバニア中国戲劇家代表団団長、*当時中央戲劇学院党委員会書記、*10月第三期全国人民代表大会四川省代表。*65年4月当時中国ルーマニア友好協会理事。

李伯棠 Li Po-tang

*64年10月第三期全国人民代表大会 河北省代表。

李范一 Li Fan-i 1891～

湖北省応城の人。米コロンビア大学卒業。国立交通大学校長、国民政府交通技術学校長、無線電台管理处長、無線電機製造廠長、陝西省教育庁長、湖北省建設庁長を歴任。終戦前第1紡織公司總經理。49年9月政治協商会議全国委員会委員。10月政務院燃料工業部副部長。54年2月当時抗米援朝総会在京常任委員。8月第一期全国人民代表大会湖北省代表。11月国務院燃料工業部副部長。57年7月国務院石油工業部副部長。58年4月当時石油工業部副部長。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。*9月石油工業部副部長。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

李范五 Li Fan-wu

吉林省穆林県の人。31年中共に入党。32年劉万套抗日自衛軍に加入。35年末東北抗日連軍第5軍政治委員、東部吉林抗日協会主任。38年晋察冀辺区東北工作委員会委員。46年合

江省人民政府副主席。49年松江省人民政府副主席。49年10月政務院林墾部副部長。51年林業部副部長。54年8月第一期全国人民代表大会黒竜江省代表。9月同大会予算委員会委員。58年9月黒竜江省省長。59年3月第二期全国人民代表大会黒竜江省代表。4月同大会第1次会議主席団員。同大会予算委員会委員。同大会第1次会議で「黒竜江の農工業は空前の発展をしている」について発言。60年3月黒竜江省委員会第2書記、第二期全国人民代表大会第2次会議主席団員。*64年9月黒竜江省省長、第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。*12月同大会予算委員会委員。*65年7月当時中共黒竜江省委員会第2書記。

李范如 Li Fan-ju

中共黨員。中共中央社会部委員（特務工作担当）。中国糧穀油脂出口公司經理代理。55年3月～4月の間中国貿易代表団団員として来日。56年12月当時中国糧穀油脂出口公司經理。56年12月当時中国糧穀油脂出口公司經理。60年2月当時駐北鮮商務参事官。61年3月中国北鮮パーター貿易議定書調印式に参加。62年12月当時駐北鮮商務参事官。

李微 Li Wei

55年8月当時中共安慶市委員会書記。

李微塵 Li Wei-chên 1903～

広東省の人。香港在住。英文をよくす。香港創墾社の中心人物。61年6月当時雑誌「熱風」の発行者。

李彌〔炳仁〕

Li Mi [Ping-jên] 1901～

雲南省の人。26年黄埔軍官学校第四期卒業。26年～27年第3軍軍教育団中尉排長（当時団長は朱徳）。27年四川第20軍第4師に入る。27

年～28年第22軍第1師第2団の營長。30年第59師305団上校団長。38年～40年新編23師第1旅少将旅長、および第5師副師長。40年第1師師長。42年第8軍副軍長、兼芷綏師管区司令。44年第8軍中將軍長。45年山東地区日本軍民を送還。45年～48年第8軍軍長。48年～50年第13兵団司令。雲南省政府主席。50年末からビルマ中国国境附近においてゲリラ活動を指揮したが、55年台湾に渡る。その後*国民大会代表、国防部連合作戦研究督察委員会委員、2級上將。

李 冰 叶(葉) Li Ping-yeh

64年12月中国溶接代表団団員として来日。当時中国機械工学会溶接学会工程師。

李 萍 Li Ping

福建省の人。日華事変中蘇北区塩阜区地方党委員会書記。52年4月駐ビルマ大使館参事官兼ラングーン総領事。53年1月当時政務院重工業部建設工程公司第1工程処政治処主任。

李 淼 Li Miao 1931～

北京生れ。61年3月アジアアフリカ作家会議東京大会中国代表団通訳。

李 品 仙[鶴齡]

Li Pin-hsien [Hé-ling] 1893～

広西省蒼梧の人。保定軍官学校卒業。26年第8軍副軍長。27年第8軍長兼武漢衛戍司令。湖北省政府委員。28年国民革命軍第4集團軍第2軍団総指揮兼第8軍長として北伐に参加、第51師長。31年広東独立後、第4集團第8軍長、第22師長兼軍事委員会委員、広西第5路軍総司令総参謀長、中央候補執行委員。37年蘆溝橋事件の頃第11集團軍総司令。38年第21集團軍総司令。39年～45年第5戦区副総司令。39年安徽省政府主席。45年第10戦区総司令。

48年華中軍政長官公署副主任。48年～49年桂林綏靖主任。

李 品 立 Li Pin-li

*63年10月 中華全国手工業合作社 第二期委員会委員。

李 斌 Li Pin

日華事変中に淮北区淮宝県長。54年9月まで西南軍政委員会財政經濟委員会委員。11月国務院国家建設委員会委員。56年12月国務院国家建設委員会副主任、当時中国対外貿易運輸公司副經理。58年7月当時四川省副省長。61年4月駐アフガニスタン大使館商務参事官。62年7月中国アフガニスタン62年パーター議定書調印(カブール、18日)。63年12月駐アフガニスタン大使館商務参事官解任。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。*12月駐ルーマニア大使館商務参事官。

李 彬 Li Pin

*60年1月当時中共安徽省委員会宣伝部副部長。

李 彬 山 Li Pin-shan

62年4月当時中国人民解放军上海部隊負責人、少將。

李 敏 华(華) [女] Li Min-hua

力学者。*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員。*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

李 不 韙 Li Pu-wei 1886～

湖南省の人。明治大学卒業。上海法律学校、四川師範学校教諭、国民大会代表を歴任。*65年9月当時監察院監察委員、中国青年党主席。

李 夫 克 Li Fu-kê

55年2月当時人民解放军西南軍区副参謀長。

李 夫 全 Li Fu-chüan

55年2月湖北省人民委員会委員。

李 富 榮(榮) Li Fu-jung

卓球選手。61年4月第26回世界卓球選手権大会に出場、男子シングルス二位。62年8月訪ドイツ、ソ連、チェコ中国卓球チームメンバー。10月訪日中国卓球チームメンバー。63年4月第27回世界卓球選手権大会出場、男子シングルス2位。64年5月五好運動員として表彰さる。

李 富 春 Li Fu-chun 1901～

湖南省の人。留仏苦学生出身。22年中共党旅仏支部に加入。23年蔡暢と結婚。24年帰国、27年～31年江蘇派何孟雄派の闘將となり地下活動に従事。31年～34年江西省中共党委員会書記。35年大西遷当時紅軍政治総局副主席兼独立大兵団政治委員、次いで陝甘寧地区中共党委員会書記。44年頃中共中央書記処副書記等を歴任。45年の中共七全大会で中央委員。47年9月満洲の第3次財政經濟會議に中共中央東北局代表。49年5月東北行政委員会財政經濟委員会副主任、東北人民政府委員会副主席、中共中央東北局副書記。10月中央人民政府政務院政務委員、同財政經濟委員会副主任、重工業部部长。53年3月モスクワにおいて「53年度物資融通に関する協定」に調印。5月中央人民政府特派チェコ解放8周年記念訪問団団長。9月中央人民政府国家計画委員会副主席。54年9月国務院副總理、同院国家計画委員会主任。12月中ソ友好協会第2次全国代表大会代表(中国共産党)。55年7月全国人民代表大会第2次會議において、国民經濟振興第1次5カ年計画について報告。56年3月全国先

進生産者代表会議準備委員会主任委員。同月国務院科学規劃委員会副主任委員。4月「中国の工業部門發展に対するソ連援助に関する協定」および「蘭州—トルキスタン、シベリア鉄道アクトガイ駅間鉄道の建設および60年よりの同鉄道運輸連絡協定」に署名。同月全国先進生産者代表会議主席団員。6月全国人民代表大会第3次會議において、「国民經濟5カ年計画の執行情況」を発表。*9月中共第八期中央委員会委員、中央政治局委員、中共八全大会で「過去の中国における国民經濟計画の経験と教訓に基いて、その計画水準を高めるための意見」を発表。57年3月中国人民政治協商會議第二期全国委員会第3次全体會議の予備会談において、国民經濟の發展に関する第二期5カ年計画の提案説明を行う。当時国務院副總理、国家計画委員会主任。12月中国工会第8次全国代表大会において「第一期5カ年計画の成果と今後における社会主義建設の任務、方針」等に関して報告。58年4月当時国務院科学規画委員会副主任。59年3月第二期全国人民代表大会湖南省代表。先進生産者代表会議準備委員会主任委員。4月全国人民代表大会において1959年度国民經濟計画草案について報告。9月国務院工業交通辦公室主任。国家計画委員会委員。10月当時中共中央政治局委員兼国務院副總理。60年論文「1960年の新たな躍進を迎えよう」(紅旗第1号)および「総路線の赤旗を高く掲げひきつづき前進せよ」を発表(紅旗16号)。60年3月第二期全人代第2次會議で1960年国民經濟計画草案について報告。8月北ヴェトナム15周年記念式典(ハノイ)に慶祝団長として参加。10月中国ビルマ国境条約調印式に参加。61年4月国務院工業交通辦公室主任解任。63年7月全国人民代表大会第99次常務委員会で「第2次五カ年計画後二カ年の調整計画とその執行情況」について報告。64年5月中国朝

鮮技術協力協定調印(北京)。*9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。12月同大会第1次会議主席団員。*65年1月國務院副總理，国家計画委員会主任。

李 賦 都 Li Fu-tu

陝西省の人。49年西北軍政委員会財政經濟委員会委員，水利部部長。53年1月西北行政委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。当時西北行政委員会水利局局長。56年2月中国国民党革命委員会中央委員。58年4月当時中華全国自然科学専門学会連合会常務委員。*12月国民党革命委員会第四期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会河南省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国科学技術協会)。*62年8月当時中華人民共和国科学技術協会第一期全国委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

李 風(風)〔女〕 Li Fêng

54年8月第一期全国人民代表大会旅大市代表。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会内蒙古自治区代表。

李 福 德 Li Fu-tê

63年1月～5月中国北京曲技訪日代表団団員。当時中国演出經理公司科長，秘書。

李 福 和 Li Fu-hê 1916～

広東省鶴山県の人。香港在住華僑。37年ボストン大学工業管理学部卒業。*65年1月当時中華百貨有限公司董事兼監督，公務員詮叙委員会委員，児童保護委員会委員。

李 馥 清〔女〕 Li Fu-ching

54年8月第一期全国人民代表大会陝西省代

表。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。*58年12月中国民主同盟第三期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会陝西省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。

李 芬 Li Fên

55年10月当時武漢長江大橋工程局副総工程師。

李 文 Li Wên

53年12月上海第1医学院副院長。54年9月まで東北人民政府文化教育委員会委員。63年2月北京鋼鉄学院副院長。65年6月～8月中国民族歌舞団 副団長として来日。*当時華東人民革命大学教育長。

李 文 華(華) Li Wên-hua

元広東省北江区専員。53年広東省人民政府粵北行政公署副主任。9月広東省人民政府農林庁副庁長。

李 文 学 Li Wên-hsüeh

64年3月～7月中国經濟貿易展覧展覧団副団長として来日。

李 文 祺 Li Wên-chi 1907～

広東省中山県の人。香港在住華僑。香港華人書院卒業。*65年1月当時広興企業公司總經理，裕利電業工程公司董事長，孔聖堂顧問，華南体育会名誉会董，その他大団体の理事顧問兼任。

李 文 輝 Li Wên-hui

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会常務委員，中央委員。

李 文 宜〔女〕 Li Wên-i 1906～

湖北省の人。民主同盟常務委員周新民夫人。日華事変末期雲南で婦人運動を指導。当時昆明地方法院主任書記。45年冬雲南省婦女連議会を組織。49年全国民主婦女連合会常務委員。同会を代表して政治協商会議に出席。49年ブダペストの国際民主婦女連合会大会に中共代表として出席。53年1月婚姻法貫徹運動委員会委員。4月当時中央人民政府労働部辦公庁副主任。同月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。54年8月第一期全国人民代表大会湖北省代表。12月中ソ友好協会第2次全国代表会代表(中国民主同盟)。56年2月民主同盟中央常務委員会委員。*57年9月全国婦女連合会第三期執行委員会委員。*58年12月中国民主同盟第三期中央委員会常務委員。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国民主同盟代表)。61年4月当時中国民主同盟中央委員会代理秘書長。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表，12月同大会第1次会議提案審査委員会委員。

李 文 高 Li Wên-kao

55年11月当時湖南省江華瑶族自治県人民委員会委員。

李 文 灝 Li Wên-hao

55年1月浙江省人民委員会委員。63年12月～64年9月当時浙江省財政庁庁長。

李 文 采 Li Wên-tsai

54年9月まで西南軍政委員会財政經濟委員会委員。*55年6月中国科学院技術科学学部常務委員会委員。

李 文 清 Li Wên-ching

*65年6月当時人民解放軍駐成都部隊首長。

李 文 精 Li Wên-ching

モンゴル族。54年12月当時平地泉行政区副主席。60年12月内蒙古自治区烏蘭察布盟盟長。61年7月当時中共烏蘭察布盟委員会書記。

李 文 仲 Li Wên-chung

*64年4月駐アルジェリア大使館参事官。

李 文 东 Li Wên-tung

*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

李 文 涛 Li Wên-tao

*63年4月中国アフリカ人民友好協会理事。

李 文 波 Li Wên-po

*62年9月駐インドネシア大使館副武官，中校。

李 文 彬 Li Wên-pin

*64年9月第三期全国人民代表大会甘肅省代表。

李 文 富 Li Wên-fu

*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。

李 文 圃 Li Wên-pu

60年11月国府考試院参事。

李 文 舫 Li Wên-fang

61年12月長沙鉄道学院副院長。62年6月長沙鉄道学院院长。

李 文 耀 Li Wên-yao

61年3月第26回世界卓球選手権大会(北京)参加中国代表団副団長，*当時中国卓球協会副主席。61年10月訪ネパール中国卓球代表団

長。63年4月～5月訪チェコ、ルーマニア中国卓球代表団団長。*64年2月中華全国体育總會第四期常務委員、委員。*7月中国共産主義青年団第九期中央委員会常務委員、中央委員。10月訪ネパール中国青年代表団団長。11月訪カンボディア中国青年代表団団長、当時中華全国青年連合会秘書長。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員（中華全国青年連合会）。*65年1月中華全国青年連合会副主席。6月訪マリ中国青年代表団団長。9月ガネフォ連合会第2回評議会（北京）中国代表団員。

李文瀾 Li Wên-lan

*58年12月中国国民党革命委員会第四期中央委員会候補委員。*62年11月中国囲碁協会副主席。

李文陵 Li Wên-ling

60年3月～62年2月当時廈門市市長。

李平一 Li Ping-i

*64年9月第三期全国人民代表大會河南省代表。

李平衡 Li Ping-hêng

54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員（中国国民党革命委員会）。56年2月国民党革命委員会第三期中央委員。*58年12月国民党革命委員会第四期中央委員会委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員（国民党革命委員会代表）。*64年12月同第四期全国委員会委員（中国国民党革命委員会）。

李平心 Li Ping-hsin

54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員（中国民主促進会）。*58年12月中国民主促進会第五期中央委員会委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員。*64年12月同

第四期全国委員会委員（中国民主促進会）。

李秉鈞 Li Ping-chün

63年12月ハルビン建築工程学院副院長。

李秉权(權) Li Ping-chüan

55年2月山西省人民委員会委員。

李秉枢 Li Ping-shu

60年11月当時中国科学院地理研究所副所長。*63年11月中国地理学会第三期理事会副理事長。

李秉中 Li Ping-chung

54年7月第一期全国人民代表大會重慶市代表。55年9月全国青年社会主义建設積極分子大会主席団員。

李炳勛 Li Ping-hsün

59年3月第二期全国人民代表大會遼寧省代表。*64年9月第三期全国人民代表大會遼寧省代表。

李炳瑞

Li Ping-juí (Lee, Edward Bing-sheuy)
1904～

広東省の人。米マックギル大学修学。30年～32年「北平導報」主筆。32年～37年 The Chinese Republic に勤務。37年～39年中山大学教授、広東省政府スポークスマン。39年～42年外交部書記官。43年～48年僑務委員会顧問、駐米大使館1等書記官。47年 Chinese News Service ワシントン事務所長。48年国民党中央監察委員、立法委員。著書「孫逸仙博士の生涯とその偉業」「宣戦無通告の中日戦争の2年間」「現代の広東」「関税自主に対する中国の奮闘」。

李炳泉 Li Ping-chüan

56年1月当時中国新聞工作者連誼会副秘書長。*60年3月中華全国新聞工作者協会理事会常務理事、同書記処書記。中国ラテンアメリカ友好協会理事。62年7月国際ジャーナリスト協会第五次代表大会（ブダペスト）参加中国代表団団員。*12月中国キューバ友好協会理事。63年2月アジアアフリカジャーナリスト会議準備会議（インドネシア）出席。5月中国日本ジャーナリスト代表団共同声明調印（北京）。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員、中国アジアアフリカ団結委員会委員。

李勉之 Li Mien-chih

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員（中華全国工商業連合会代表）。*64年12月同會議第四期全国委員会委員（中華全国工商業連合会）。

李步霄 Li Pu-hsiao

*65年3月駐ネパール大使館經濟参事官。

李步新 Li Pu-hsin

54年2月当時人民解放軍慰問代表団第4總分団（華東）副団長。8月第一期全国人民代表大會安徽省代表。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員（中国共産党）。*64年12月同第四期全国委員会委員（中国共産党）。

李步青[廉方]

Li Pu-ching [Lien-fang] 1877～

湖北省京山県の人。日本に留学。辛亥、民国革命運動に活躍。かつて武昌師範大学教授、河南教育庁長、河南大学教授などを歴任。49年9月特別招請代表の資格で政治協商會議に出席。同年末中央人民政府政務院文化教育委員会委員、中南軍政委員会委員。53年1月中南行政委員会委員。55年2月政治協商會議第

一期湖北省委員会主席。

李甫山 Li Fu-shan

53年12月まで甘肅省人民政府委員。54年11月最高人民検察院検察員。58年6月右派分子の理由により最高人民検察院検察員を罷免。

李保森 Li Pao-sên

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員（特別招請人）。*64年12月同第四期全国委員会委員（特別招請人）。

李朴(補)娥[女] Li Pu-ê

*64年10月第三期全国人民代表大會山西省代表。

李方訓 Li Fang-hsün

物理化学者。54年12月南京大学副校長。*55年5月中国科学院物理学数学化学学部委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。*58年12月中国民主同盟第三期中央委員会委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員（教育界代表）。62年5月当時南京大学副校長。

李方桂 Li Fang-kui

米シアトル在住華僑。*65年8月当時ワシントン大学教授。

李方平 Li Fang-ping

広東省の人。現在50歳位。55年5月駐北ヴェトナム海防領事館副領事。64年12月駐ダオメ臨時代弁。*65年6月当時駐ダオメ大使館1等秘書。

李仿尧(堯) Li Fang-yao

彝族。54年8月第一期全国人民代表大會貴州省代表。59年3月第二期全国人民代表大會貴州省代表。*64年10月第三期全国人民代表

大会貴州省代表。

李法庄 Li Fa-chuang

65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表团団員、*当時国務院内務部優撫局副局長。

李芳 Li Fang

*64年2月中華全国体育総会第四期委員会委員。

李芳远(遠) Li Fang-yüan

54年6月まで華東軍政委員会委員。56年10月～59年6月国務院内務部部長助理。58年7月青海省副省長。61年10月当時西寧市市長兼任。*63年12月青海省副省長再選。65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表团団員。

李葆华(華)〔赵(趙)振声〕

Li Pao-hua [Chao Chên-shêng]

45年6月中共第七期候補中央委員，中共北京市委員会書記。49年9月政治協商會議に京津两市代表として出席。53年1月当時政務院水利部副部長。54年11月国務院水利部副部長。12月政治協商會議第二期全国委員会常務委員(共産党)。同月中ソ友好協会第2次代表会代表(共産党)。*56年9月中共第八期中央委員会委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国共産党代表)，常務委員。9月水利電力部副部長。60年5月ポーランド訪問経済合作代表团団員。61年韓哲一，劉瑞竜と共に中央華東書記局。63年4月水利電力部副部長解任。*6月～65年6月当時中共安徽省委員会第1書記。*64年10月第三期全国人民代表大会安徽省代表。*65年6月当時人民解放軍安徽省軍区第1政治委員。

李葆和 Li Pao-hê

55年2月河南省人民委員会委員。

李凤(鳳)英〔女〕 Li Fêng-ying

*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

李凤(鳳)恩 Li Fêng-ên

特等労働模範。鞍山製鉄所の副総技師。55年2月当時中国人民世界平和擁護委員会遼寧省分会委員。*60年8月～65年2月当時武漢煉鉄廠副廠長。62年1月当時同廠総技師。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

李凤(鳳)白 Li Fêng-pai

*63年4月中国アフリカ人民友好協会理事。

李凤(鳳)鸣 Li Fêng-ming

*64年10月第三期全国人民代表大会新疆军区代表。

李凤(鳳)兰〔蘭〕〔女〕 Li Fêng-lan

54年8月第一期全国人民代表大会河北省代表。全国紡織工業労働模範。細番手綿絲「五潔工作法」の創造者で，公私合営唐山華新紡織公司細番手綿絲女工。54年中共入党。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

李凤(鳳)林 Li Fêng-lin

53年10月志願軍1級英雄特等功臣。54年11月最高人民檢察院檢察員。59年4月当時最高人民檢察院檢察員。

李凤(鳳)蓮〔女〕 Li Fêng-lien 1920～

14歳の時，革命に参加。供給部工廠，被服廠，中央印刷工場でいずれも第1級の働き手として活躍，辺区労働英雄に選ばれ，48年8月ハルビンの全国第6回労働大会に出席。49年9月政治協商會議全国委員会委員。50年中国人民大学工場管理部に入学。全国工業模範。

54年8月第一期全国人民代表大会陝西省代表。57年9月全国婦女連合会第三期執行委員会委員。*12月中国工会第8次全国代表大会において中華全国総工会第八期執行委員。59年3月第二期全国人民代表大会陝西省代表。

李凤(鳳)楼 Li Fêng-lou

*62年10月当時中国足球(サッカー)協会副主席，国家体育運動委員会球類司副司長。*64年2月中華全国体育総会第四期委員。

李丰(豐)平 Li Fêng-ping

55年1月浙江省副省長。58年4月～61年10月当時浙江省副省長。61年2月～10月当時中共浙江省委書記。*65年6月当時中共安徽省委員会書記処書記。

李宝光〔女〕 Li Pao-kuang

53年4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員，同連合会常務委員。7月中国新民主主義青年団第二期中央委員。54年3月当時全国民主婦女連合会農村工作部副部長，54年8月まで河南省人民政府委員。56年3月政治協商會議全国委員会学習委員会委員。57年5月中国共産主義青年団中央委員会委員。9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員会書記処書記，執行委員。59年3月先進生産者代表会議準備委員会副秘書長。*63年10月中華全国手工業合作総社第二期委員会委員。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

李宝实(實) Li Pao-shih

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員。(特別招請人)。

李宝书(書) Li Pao-shu

56年4月当時全国先進生産者代表会議主席団員。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧

省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

李芒 Li Mang 1920～

遼寧省の人。61年3月アジアアフリカ作家会議東京大会中国代表团秘書。当時「世界文学」誌編集員。

李北淮 Li Pei-chun

*60年9月当時長春市副市長。

李牧 Li Mu

61年7月当時北京市文化局副局長。65年6月訪朝鮮中国映画代表团団長，*当時北京電影制片廠副廠長。

李墨林 Li Mo-lin

全国農業労働模範。62年2月～64年2月当時四季青人民公社副主任。*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。

李樸生 Li Pu-shêng 1896～

広東省の人。広東高等師範学校卒業。前広東市政府土地局長。国府僑務委員会副委員長。58年7月僑務委員会副委員長再任。60年7月当時同。同11月当時中国国民党中央委員会第3組副主任。

李凡夫 Li Fan-fu

広東省中山県生れ。広州中山大学に在学中思想問題で同大学を逐われ，上海の暨南大学に入り，卒業後文学創作に従う。37年延安に行き，陝北公学の教授。日華事変中華北遊撃区にあって，連合大学教育学院院長となる。後晋南の抗日大学の教員。戦後東北に派遣され，中共宣伝部副部長。その後軍に従い，南昌に行き接収工作に当る。広州軍管会文教委員会主任。54年4月当時中共中南局宣伝部第

2 副部長。*64年9月安徽省副省長，第三期全國人民代表大會安徽省代表。65年1月同大會第1次會議で「安徽省における半工（農）半読教育事業の發展情況」について發言。

李曼村 Li Man-tsun

63年2月当時人民解放軍總政治部宣傳部副部長，少將。64年12月当時人民解放軍總政治部宣傳部部長。

李萬居 Li Wan-chü 1901~

台湾省雲林県の人。24年福州より上海に赴く。32年パリ大学卒業。国民軍事會議國際事務委員會広東香港事務所長。国民参政會議憲法起草委員會委員。45年台湾革命同盟會長。台湾民声報を創刊。10月台湾新生報社長。46年5月台湾省參議會副議長。10月国民大會代表。47年新生報董事長，同年創刊の公論報社長，台北市記者公會常務理事，報業公會常務理事，行政院設計委員會委員，台湾省臨時議會議員。59年12月台湾省議会で国府批判の演説をした。当時公論報社長。著書「現代英吉利政治」「法国社会運動史」等。

李滿盈 Li Man-ying

55年1月四川省人民委員會委員。

李民欣〔澤（澤）霖〕

Li Min-hsin [Tsê-lin]

広東省番禺県の人。保定の陸軍速成學堂で蔣介石等と同期生。27年李濟深が国民革命軍第8路軍總指揮となった頃から，ひきつづきその幕僚として財政方面を担当。日華戦初期桂林で逸仙中学を設立経営。48年1月香港で李濟深等の国民党革命委員會が結成されるとその中央常務委員兼財務委員會主任。同じ頃国民党民主促進会の常務理事にもなり，49年9月政治協商會議に同會代表の一人として出

席。広東省人民政府委員。54年12月政治協商會議第二期全國委員會委員（中国国民党革命委員會）。55年6月当時広州市副市長。

李夢（夢）華（華） Li Mêng-hua

54年7月中国新民主主義青年團第二期中央委員。55年7月ワルシャワにおける第5回世界青年および学生平和友誼交歓節参加の中共青年代表団体育隊隊長。55年10月当時國務院体育運動委員會運動競賽司司長。56年1月当時中国オリンピック委員會委員。5月中国パキスタン友好協會理事。58年4月中華全國青年連合會第三期全國委員會副主席，常務委員。59年10月当時中国游泳協會主席。*60年8月当時中国北ヴィエトナム友好協會理事。*60年12月体育運動委員會副主任。*62年4月中華全國青年連合會第四期全國委員會副主席。7月訪日中国囲碁代表団団長。*11月中国囲碁協會主席。63年4月訪チエコ中国卓球代表団副団長。*10月第一回新興勢力運動會中国代表団副団長。*10月中国日本友好協會常務理事，理事。*64年2月中華全國体育總會第四期副主席，常務委員，委員。8月中国新興勢力運動會全國委員會委員。65年4月第28回世界卓球選手権大會中国卓球代表団副団長。9月第2回全國運動會指揮部副總指揮，当時体育運動委員會主任。

李夢（夢）吼 Li Mêng-hou

56年12月当時中国機械進口公司經理。58年12月ハンガリー訪問中国經濟代表団副団長。63年10月当時中国機械進出口公司經理。*64年6月駐英代弁処商務參事官。

李夢（夢）夫 Li Mêng-fu

55年3月國務院專家工作局副局長。58年4月当時國務院外國專家局副局長。61年1月~63年4月國務院機關事務管理局副局長。*63年

4月國務院秘書庁副主任。

李夢（夢）齡 Li Mêng-ling

54年5月第一期全國人民代表大會吉林省代表。55年2月吉林省人民委員會委員。

李名強 Li Ming-chiang

ピアニスト。63年9月~10月文化協定に基づきキューバ訪問公演。64年9月~10月ルーマニア訪問公演。

李明 Li Ming

53年8月~54年6月当時中共中央華南分局組織部副部長。54年12月政治協商會議第二期全國委員會委員（新民主主義青年團）。58年12月太原礦業學院副院長。

李明遠（遠） Li ming-yüan

60年4月当時貴州省委員會委員。60年4月~64年1月当時貴州省總工會主席。

李明軒 Li Ming-hsüan

*64年7月中国共産主義青年團第九期中央委員會候補中央委員。

李明晃 Li Ming-huang 1909~

ホノルル生れ。原籍広東省中山県。米インディアナ大学卒業。ハワイ・ヒロ市毎日新聞西報社長，ハワイ下院議員等を歴任。

李明剛（剛） Li Ming-kang

57年5月当時人民解放軍空軍政治局第2組組部部長。

李明灝〔仲堅〕

Li Ming-hao [Chung-chien] 1897~

湖南醴陵の人。保定軍官學校卒業。22年日本士官學校歩兵科卒業。程潛が韶關講武堂を

造った時，その戰術教官。北伐の時程潛国民革命軍第6軍長の下に団長，師長として従軍。29年程潛と広西系が反目した後軍を退く。45年~48年重慶の警備司令兼軍長。後，何応欽と合わず上海に去る。久しからずして中共地区に赴く。程潛，陳明仁が長沙で中共に寝返ったのも，彼の工作の結果であったという。49年湖南人民政府委員，政治協商會議全國委員會委員。52年8月中南軍政委員會政治法律委員會委員兼任。53年1月中南行政委員會委員。54年2月人民解放軍慰問代表団第5總分団（中南）副団長。8月全國第一期人民代表大會湖南省代表。9月同大會予算委員會委員。同月国防委員會委員。52年2月湖北省副省長。9月1級解放勳章を受く。58年4月当時湖北省副省長，国防委員會委員。59年3月第二期全國人民代表大會湖南省代表。4月同大會において予算委員會委員，国防委員會委員。61年2月当時武漢中ソ友好協會副會長。*64年9月湖北省副省長再選，第三期全國人民代表大會湖北省代表。12月同大會予算委員會委員。*65年1月国防委員會委員。

李明尤 Li Ming-yu 1932~

64年11月~12月中国電子工業代表団団員として来日。当時北京電子管廠工程師。

李明揚（揚）〔師廣（廣）〕

Li Ming-yang [Shih-kuang] 1890~

江蘇省肅県の人。保定陸軍軍官學校に学ぶ。李烈鈞に従い革命運動に参加，第二革命失敗後，独逸に亡命しベルリン大学に学ぶ。20年李烈鈞が陳炯明の広東恢復軍応援のため挙兵するに際し，援粵贛軍梯団長。24年大元帥行營秘書長として孫文の北伐に従う。26年新編獨立第1師師長。30年~34年江蘇省政府委員。日華戦争中揚子江下流附近で遊撃隊を指揮，ついで汪精衛政權に参加。その後国民党民主

派に所属。49年華東軍政委員会委員。政治協商会議全国委員会委員。53年1月華東行政委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会江蘇省代表。9月国防委員会委員。58年4月当時国防委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会江蘇省代表。4月国防委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。*65年1月国防委員会委員。

李 鳴 齋 Li Ming-hê
60年当時国府行政院經濟部鉱業司長。

李 鳴 山 Li Ming-shan
*62年12月～65年7月当時駐アルバニア大使館経済商務参事官。

李 鳴 盛 Li Ming-shêng
京劇俳優。*64年10月第三期全国人民代表大会寧夏回族自治区代表。

李 茂 齋(齋) Li Mao-chai
*60年3月中国ラテンアメリカ友好協会理事。64年6月第2回アジア経済セミナー(平壤)中国代表団団員。8月1964年北京科学シンポジウム中国科学家代表団団員。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

李 茂 順 Li Mao-shun
農業労働模範。62年9月当時武漢郊区青菱人民公社副社長。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

李 茂 生 Li Mao-shêng
*63年10月中華全国手工業合作總社第二期委員会委員。

李 孟 競(競) Li Mêng-ching
中共黨員、かつて統一戦線工作部科長級で

あったといわれる。56年11月～12月の間中国漁業代表団秘書として来日。59年9月当時中国人民外交学会秘書。*63年10月中国日本友好協会理事。64年7月訪日中国人民救済総会代表団団員。10月当時中国人民外交学会秘書長助理。

李 孟 萍 Li Mêng-ping
56年6月当時国府外交部機要(機密通信)室主任。56年以来駐ロスアンゼルス総領事。

李 瑜 銘 Li Yü-ming
61年7月当時中共北京市順義県委員会第1書記。*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。

李 友 九 Li Yu-chiu
60年3月当時中共広西壮(僮)族自治区委員会書記。

李 友 三 Li Yu-san
60年1月当時中共河南省委員会財貿部副部長。

李 友 秀(女) Li Yu-hsiu
53年4月中国第2回全国婦人代表大会主席団団員。54年7月第一期全国人民代表大会江西省代表。55年6月世界母親大会中国代表団団員としてスイスに赴く。59年3月第二期全国人民代表大会江西省代表。*64年10月第三期全国人民代表大会江西省代表。65年3月「われわれはどのように革命の後継者を養成したか」との一文を人民日報に発表、*当時江西省興國県五里亭公社社長。

李 友 邦 Li Yu-pang
台湾省の人。中央軍官学校卒業。元国民党中央執行委員。台湾省国民党改造委員。49年～50年新生報(台北)発行人。

李 有 安 Li Yu-an
54年8月第一期全国人民代表大会安徽省代表。59年3月第二期全国人民代表大会安徽省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会安徽省代表。

李 有 箴 Li Yu-chên
59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(華僑)。*64年12月同第四期全国委員会委員(華僑)。

李 裕 生 Li Yü-shêng
62年12月当時駐長崎領事。

李 裕 丰(豊) Li Yü-fêng
56年12月当時中国絲綢公司上海分公司副經理。

李 予 昂 Li Yü-ang
56年11月～59年4月国务院財政部部長助理。59年4月当時山東省委員会常務委員。61年1月当時山東省副省長。*64年1月山東省副省長再選。

李 耀 Li Yao
59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

李 耀 光 Li Yao-kuang
64年3月～4月中国バレーボール選手代表団団員として来日。

李 翼 Li I
63年6月当時雑誌「人民中国」副総編集。

李 翼 振 Li I-chên
65年9月当時新華社アジスアベバ支局長。

李 来 榮(榮) Li Lai-jung
*57年8月中国農業科学院学術委員会委員。
*64年9月第三期全国人民代表大会福建省代表。

李 来 財 Li Lai-tsai
*64年第三期全国人民代表大会河南省代表。

李 乐(樂) 光 Li Lê-kuang
53年1月当時北京市抗米援朝分会秘書長。5月北京市選挙委員会委員。11月当時中共北京市委員会統一戦線工作部部長。12月北京市公債推銷委員会副主任委員。

李 乐(樂) 平 Li Lê-ping
59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。61年1月～64年11月当時政治協商会議江蘇省委員会副主席。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

李 藍 炎 Li Lan-yen
56年3月第四期全パキスタン医学会議出席の中華医学会代表団団員。

李 藍 丁(女) Li Lan-ting
浙江省海寧県の人。模範看護婦。18歳で中共軍の衛生員となり、8年間従軍して黄河と揚子江の間を転戦。46年秋中共軍の淮北撤退の時、5百余名の負傷兵を率いて空襲下を移動、病をおして担架をかつぎ、肋骨を打ったが任務を完成したといわれ、50年秋華東区から模範工作者全国代表に選ばれた。朝鮮事変が起ると華東医療隊を率いて従軍したといわれる。63年3月当時少校。*64年9月第三期全国人民代表大会甘肅省代表。

李 兰(蘭) 生 Li Lan-shêng

60年3月当時駐ジャカルタ総領事。

李 兰(蘭) 貞 Li Lan-chên

江蘇省灌電竜苴区の人。労働模範。中共軍家族の慰勞、食糧の徴集に功勞あり、淮海戦のとき、前線支援の第1級の功勞者となり、また蘇北の沂河治水工事にも第1級の功勞を立てたといわれる。

李 莉 Li Li

64年4月～6月中国卓球選手代表団団員として来日。

李 力 Li Li

*65年1月南京農学院院長。

李 力 殷 Li Li-yin

54年6月当時駐ビルマ大使館参事官。55年11月ラングーンにおける中緬両国航空運輸協定調印式に参加。61年7月免駐ビルマ大使館参事官。3月当時外交部辦公庁副主任、陳毅のインドネシア訪問に随行。63年4月劉少奇のビルマ訪問随員。

李 力 果 Li Li-kuo

56年10月国務院第1機械工業部副部長。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。

李 力 仁 Li Li-jên

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

李 立 Li Li

*60年1月当時河南省委員会書記。

李 立 功 Li Li-kung

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委

員会委員。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国共産主義青年団)。

李 立 三〔伯山, 能至, 敏然〕

Li Li-san [Po-shan, Nêng-chih, Min-jan] 1896～

湖南省醴陵県に生る。湖南中学卒業後、22年勤工儉学生としてフランスに赴く。23年春趙世炎と共にパリに到り、陳延年、陳喬年(共に陳独秀の子)およびドイツから来た周恩来、張崧甫等と中国少年共産党団を結成、宣伝を担当。その後この団体は、中国共産党旅仏支部と改称。25年五・四運動の際、上海総工会委員長に就任してストを指導。五・卅運動後中華全国総工会を代表してモスクワのプロフィンテルン大会に出席。26年冬帰国。27年5月漢口に到り共産党五全大会に出席。8月1日南昌暴動に参加し、革命委員会委員、政治保安処長に就任。暴動失敗後、香港に逃亡。広東暴動で広東省委員会書記張太雷が死亡したので、その後任として、28年初頭に香港に派遣され省委員会書記。その後また上海に呼び戻され中共中央に勤務。当時名義上は向忠発が総書記であったが、実権は掌握していたといわれる。長沙暴動後湘鄂贛ソヴィエト政府主席に推された(未就任)。30年末陳紹禹等の反対によっていわゆる李立三路線が覆されるに及び、モスクワに招致される。45年6月中共中央委員。46年夏入満。48年8月中華全国総工会副主席。49年10月中央人民政府委員、政務院政務委員、労働部部長。53年8月当時中国人民抗美援朝總會常務委員。*56年9月中共第八期中央委員会委員、中共八全大会において主観主義、派閥主義の過誤に付き自己批判的演説をなす。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国共産党代表)、常務委員。10月当時中共中央工業工作部副部長。*62年4月当時中共中央華北局書記処書記。5

月内蒙古自治区成立15周年メーデー祝賀会(フホハト)参加中国政府代表団団員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国共産党)、*65年1月同委員会常務委員。

李 立 柏 Li Li-po 1906～

湖北省の人。日本陸軍士官学校卒。54年7月台湾省政府委員。台湾省保安司令部副司令。57年8月台湾省政府委員再任。*65年現在台湾警備総司令部副総司令。

李 隆 Li Lung

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。60年7月当時中共広西壮(僮)族自治区委員会統一戦線工作部副部長。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

李 良 序 Li Liang-hsü

貴州省出身。日本中央大学卒業。57年10月訪日中国塩業視察団団員。

李 凌 Li Ling

中央歌舞団副団長。大衆向歌曲選評委員。53年7月ブカレストにて挙行の第4回世界青年と学生平和友誼懇親節に出演の中共青年芸術団副団長。55年7月ワルシャワにおける第5回世界青年および学生平和友誼大会参加の中共青年代表団芸術団副団長。*58年4月当時中国音楽家協会常務理事。63年8月訪ソ中央歌舞団副団長。

李 樑 臣 Li Liang-chên 1924～

雲南省出身。64年1月～2月中国紡織機械視察代表団団員として来日。当時中国技術進出口公司機械工程師。

李 林 Li Lin

53年2月当時旅大市人民政府副市長。60年2月～61年10月駐北鮮大使館文化参事官。61年3月中朝61年度文化合作協定調印式に参加。10月駐北鮮大使館文化参事官解任。

李 林〔女〕 Li Lin 1926～

冶金陶磁学者、科学院冶金陶磁研究所副研究员。56年10～11月アジア太平洋電子顕微鏡会議出席中共學術団員として来日。58年4月中華全国青年連合会第三期全国委員会委員。59年4月政治協商会議第二期全国委員会委員(中華全国青年連合会)。

李 林 洄 Li Lin-yüan

63年8月当時河南省林県石板岩供銷社主任。*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

李 林 广(廣) Li Lin-kuang

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

李 林 枝 Li Lin-chih

55年1月四川省人民委員会委員。

李 纶(綸) Li Lun

60年10月当時文化部芸術事業管理局副局長。

李 麟 玉 Li Lin-yü

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(教育界)。*64年12月同第四期全国委員会委員(教育界)。

李 玲 善 Li Ling-shan

*63年8月中国アフガニスタン友好協会理事。

李 零 石 Li Ling-shih

55年2月当時国務院鉄道部新建鐵路総局第3工程局代理局長。

李 連 春〔孟平〕

Li Lien-chun [Mêng-ping] 1906～

台湾省台南県の人。神戸商業職業学校卒業。加藤物産に入社。22年同社台湾支店勤務、総督府米穀局米穀納入組合事業部長、台湾農学会第2部長。45年以來食糧増産に努力、台湾省會合作金庫理事長。46年春台湾省糧食局副局長。同年8月同局長。*54年6月同局長留任。57年8月台湾省政府委員再任。62年2月来日。

李 連 捷 Li Lien-chieh

54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(自然科学団体)。55年1月当時北京農業大学土壤農業化学系教授。*6月中国科学院生物学地学学部委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国科学技術協会)。*64年12月同第四期全国委員会委員(中国科学技術協会)。

李 連 璧 Li Lien-pi

53年6月中華全国民主青年連合会第二期全国委員会委員。7月中国新民主主義青年団第二期中央委員。62年5月当時外交部第二アジア司副司長。*10月駐ポーランド大使館参事官。64年5月中国ポーランド64年文化協力執行計画調印(ワルシャワ)。

李 六 如 Li Liu-ju

中共六全大会の中央委員。日華事変中政治秘書処処長。49年東北人民政府司法部長兼人民法院長、中央人民政府最高人民檢察署副檢察長。54年12月政治協商會議第二期全国委員会常務委員(共産党)。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国共産党代表)、常

務委員。60年7月全国文芸工作者代表大会主席団員。*8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。61年9月辛亥革命50周年記念準備委員会委員。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。著書「六十年の変遷」

李 和 才 Li Hê-tsai

哈尼族。53年12月雲南省紅河哈尼族自治区政協委員会主席。54年8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。9月同大会民族委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会雲南省代表。4月民族委員会委員。同大会第1次會議で「社会主義祖国の統一と民族の団結は各民族人民の最大の利益である」と合同發言。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表、*65年1月同大会民族委員会委員。

李 和 曾 Li Hê-tsêng

京劇俳優。54年4月ソ連メーデー参観団団員。55年6月中国インドネシア友好協会理事。56年5月～6月の間訪日京劇代表団団員として来日。*60年4月中国アフリカ友好協会理事。

李 汇(匯) 川 Li Hui-chuan

55年1月駐ソ大使館参事官。56年8月当時国務院外交部ソ連東欧司副司長。

利 翠 英(女) Li Tsui-ying

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(教育界)。

利 苏(蘇) Li Su

*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

利 銘 澤 Li Ming-tsê

香港在住華僑。27年オックスフォード大学

卒業。中国工程師学会香港分会副会長、城市建设委員会委員、広東省建設庁拔正、戦後香港食糧統制処処長、市政局議員、国連極東經濟委員会香港代表等を歴任。60年1月訪西アフリカ貿易代表団団長。*65年1月当時行政局、立法局議員、反汚職委員会主席、源和有限公司、国光企業有限公司董事長。

里 基 木 古 Li-chi-mu-ku

彝族。54年8月第一期全国人民代表大会西康省代表。9月同大会民族委員会委員。55年7月同大会第2次會議主席団員。

里 古 果 各(女) Li-ku-kuo-kê

*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

里 若 Li Juo

*65年6月中国アジアアフリカ団結委員会委員、書記処助理書記。

力 一 Li I

65年5月社会主義国家連合原子核研究所非常全権代表會議参加のため訪ソ、*当時中国科学院原子能研究所副所長。

力 强 Li Chiang

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中華人民共和国科学技術協会)。

力 群 Li Chün

60年8月中国美術家協会書記処書記。

陸 以 正 Lu I-Chêng

江蘇省の人。現在41歳位。米国コロンビア大学卒。英文中国日報主任、中華日報総編集などをへて、63年6月当時駐米大使館参事兼行政院新聞局駐ニューヨーク辦事処主任。

陆(陸) 维 钊 Lu Wei-chao

63年7月当時駐ヴェトナム大使館臨時代表。*64年7月駐ヴェトナム大使館参事官。

陸 運 濤

Lu Yün-tao (Loke Wan-tho) 1913～

マレイ・クワラルムプール生れ。原籍広東省。シンガポール在住華僑。錫業界の成功者故陸佑の末子。28年スイス・チロン大学留学。33年ケンブリッジ大学に転学、英語および歴史を専攻。38年ロンドン経済大学卒業。61年6月当時馬來論壇報所有者、華連銀行東方連合保險有限公司、広利銀行等の董事。

陆 永 升 Lu Yung-shêng

*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

陸 海 安 Lu Hai-an

広東省三水の人。54歳位、香港真報社長。61年8月国府第2次陽明山會議に出席。

陆(陸) 郝 庆(慶) Lu Hao-ching

新華社記者。63年7月当時新華社ブラグ分社記者。*65年6月当時駐タンザニア記者。

陆(陸) 学 善 Lu Hsüeh-shan

53年11月当時中国科学院近代物理研究所副所長。54年7月当時同院応用物理研究所代理所長。*55年5月同院物理学数学化学学部委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国科学技術協会代表)。*64年9月第三期全国人民代表大会浙江省代表。

陆(陸) 学 斌 Lu Hsüeh-pin

54年6月華東軍政委員会文化教育委員会委員を解任。58年11月安徽省副省长(再選)。*64年9月安徽省副省长三選。

陸(陸) 学 斌 Lu Hsüeh-pin

65年9月当時新疆ウイグル自治区党委員会候補書記。

陸(陸) 侃 如 Lu Kan-ju

53年3月～54年11月当時山東大学副校長。53年10月文学芸術界連合会第二期全国委員会委員。同月作家協会理事会理事。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(教育界)。56年2月九三学社第四期中央委員会委員。57年9月九三学社全国整風工作會議において右派分子として批判さる。60年1月思想改造の結果右派分子のレッテルを解除。62年9月当時山東大学教授。

陸 寒 波 Lu Han-po

*63年11月国民党中央委員会候補委員。

陸(陸) 煥 生 Lu Huan-shêng

*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

陸(陸) 观(觀) 虎 Lu Kuan-hu

55年1月天津市人民委員会委員。

陸(陸) 毅 謙(女) Lu I-chien

*64年9月第三期全国人民代表大会 広西壮族(旧僮族)自治区代表。

陸(陸) 曩 Lu Hsi

山東省の人。54歳位。52年12月長春鉄道共同管理中ソ連合委員会中共側委員。53年9月当時東北行政委員会外事処処長。60年当時駐カルカッタ総領事。63年9月当時新疆ウイグル自治区外事処処長。

陸 京 士 Lu Ching-shih 1908～

江蘇省の人。26年上海法律学校卒業。26年

～36年郵便局書記。28年～29年上海労働連盟常任委員。27年～40年中国労働連盟郵務労働者常任委員長。35年～41年中国労働協会長。36年～45年社会部組織訓練司長。46年～50年国民党農工部副部長。50年以來自由中国勞工連盟主席。46年～49年上海力報(Workers' Daily) 董事長。48年以來国府立法委員。56年当時中国社会行政学会責任者。59年2月第23会期立法院予算委員会召集委員。

陸(陸) 玉 琴(女) Lu Yü-chin

60年6月全国文教先進工作者代表大会主席団員。

陸(陸) 钦 墀 Lu Chin-chih

56年2月当時民主同盟第二期中央委員会候補委員。

陸(陸) 景 云(雲) Lu Ching-yün

54年8月第一期全国人民代表大会山西省代表。59年3月第二期全国人民代表大会陝西省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

陸(陸) 景 珩 Lu Ching-hêng

60年当時南京市キリスト教三自愛国運動委員会秘書長。

陸(陸) 熒(熒) Lu Ying

60年7月～61年11月当時広東省人民委員会副秘書長。

陸(陸) 庆(慶) 美 Lu Ching-mei

水家族。54年8月第一期全国人民代表大会貴州省代表。9月同大会民族委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会貴州省代表。4月同大会民族委員会委員。*64年10月第三期全国人民代表大会貴州省代表。*65年1月同大

会民族委員会委員。

陸(陸) 元 九 Lu Yüan-chiu

*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

陸 光 庭 Lu Kuang-ting

*58年12月九三学社第五期中央委員会候補委員。

陸(陸) 向 蒼(蒼) Lu Hsiang-tsang

61年2月当時広東省文化局副局長。

陸(陸) 巧 生 Lu Chiao-shêng

59年3月第二期全国人民代表大会浙江省代表。

陸(陸) 璫(女) Lu Tsui

53年4月～54年4月当時全国民主婦女連合会国際工作部部長。53年4月世界婦人大会出席中共代表団団員、全国民主婦女連合会第二期執行委員、同常務委員、6月コペンハーゲンで開催の世界婦人大会出席中共代表団秘書長。11月ウィーンで開催の世界平和理事会に理事として出席。54年5月対外文化協会常務理事。同月世界平和理事会ベルリン特別會議出席中共代表団理事。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(全国民主婦女連合会)。同月中ソ友好協会第2次全国代表会代表。

陸(陸) 財 Lu Tsai

64年4月福建農業科学院研究員。*9月第三期全国人民代表大会福建省代表。

陸(陸) 士 嘉(女) Lu Shih-chia

53年4月全国民主婦女連合会第二期執行委員。54年8月第一期全国人民代表大会浙江省代表。12月中国婦人訪仏代表団員。当時清華

大学教授。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。11月～57年1月全国人民代表大会代表団団員としてソ連東欧訪問。*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員。*58年12月中国民主同盟第三期中央委員。59年3月第二期全国人民代表大会浙江省代表。4月第二期人民代表大会第1次會議で「インド干涉者の挑発を中国人民はもう黙ってほっておくわけにはいかない」について合同發言。同上會議で「科学研究もやはり大衆とともに歩まなければならない」について發言。60年2月三八国際婦女節準備委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会浙江省代表。

陸(陸) 志 韋(韋) Lu Chih-wei

*55年5月中国科学院哲学社会科学部委員。

陸(陸) 志 伟(偉) Lu Chih-wei 1930～

中国国際貿易促進委員会機械工程師。55年10月～11月の間中共見本市代表団工作員(会場機械据付担当)として来日。58年4月当時中華全国自然科学専門学会連合会常務委員。

陸 慈(女) Lu Tzu

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(教育界)。

陸(陸) 綬 观(觀) Lu Shou-kuan

國務院対外貿易部秘書。55年3月中共貿易代表団秘書として来日。

陸(陸) 秀(女) Lu Hsiu

四川省の人。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(全国民主婦女連合会)。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華人民共和国全国婦女連合会)。*64年12月同第四期全国委員会委員(中華人民共和国全国婦女連合会)。

陸(陸) 秀 軒 Lu Hsiu-hsüan

*60年2月当時政治協商會議広西壮(僮)族自治
区委員会副主席(65年7月当時同)。

陸(陸) 春 齡 Lu Chun-ling

音楽家。64年2月中国芸術団団員としてフ
ランス訪問。*9月第三期全国人民代表大会広
東省代表。

陸 潤 成 Lu Jun-chêng

56年6月~60年8月当時国府駐シアトル総
領事。

陸(陸) 小 波 Lu Hsiao-po

53年11月 全国工商業 連合会第一期 執行委
員。55年2月江蘇省人民委員会委員。*56年12
月工商連第二期執行委員(江蘇省)。

陸(陸) 昌 榮(榮) Lu Chang-jung

54年8月第一期全国人民代表大会志願軍代
表(2級英雄, 栄立1等功臣)。*64年9月第三
期全国人民代表大会瀋陽部隊代表。

陸(陸) 進(進) Lu Chin

60年9月~61年5月当時中国共産主義青年
団中央委員会宣伝部副部長。

陸(陸) 仁 福 Lu Jên-fu

*64年9月第三期全国人民代表大会江蘇省代
表。

陸(陸) 星 垣 Lu Hsing-yüan

*63年3月中国蚕学会副理事長, 当時浙江農
業大学蚕桑系教授。*64年9月第三期全国人民
代表大会浙江省代表。

陸(陸) 靜 Lu Ching

*60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。

*61年1月当時中国舞蹈工作者協会副秘書長,
書記。

陸(陸) 石 Lu Shih

65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表
団団員, *当時公安部辦公庁副主任。

陸(陸) 苏(蘇) Lu Su

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委
員会委員。

陸(陸) 宗 嵩 Lu Tsung-sung

61年2月当時中国農業科学院灌溉研究所所
長。

陸(陸) 宗 達(達) Lu Tsung-ta

*58年12月中国民主同盟第三期中央委員。61
年7月当時北京師範大学中文系教授。

陸 宗 輿 Lu Tsung-yü 1875~1932

浙江省海寧県の人。日本早稲田大学専門部
卒。清朝時代各国憲政考察大臣参贊として渡
欧, 徐世昌の東三省総督時代東三省塩務督辦。
徐の北京に帰還後中央において資政院議員,
印鑄局長, 度支部副大臣。民国成立後1913年
参議院議員, 同年民国の初代駐日公使。16年
辞任。17年参議院議員, 又日支合弁中華滙業
銀行の設立に参加その総理となり, 段祺瑞を
援けて所謂西原借款成立に努力。18年幣制局
総裁兼竜煙鉄磁公司督辦。25年五・四排日運
動に際し親日派として攻撃せられ幣制局長を
辞す。27年安国軍外交討論会委員。同年中華
滙業銀行を辞し交通銀行総理となるも間もな
く辞任天津に閉居。その後竜煙鉄磁公司総裁
たりしも, 32年退任次いで死去。

陸(陸) 地 Lu Ti

壮族。59年4月政治協商會議第三期全国委

員会委員(中国文学芸術界連合会)。*60年8月
当時中国文学芸術界連合会第三期全国委員会
委員。*64年12月 政治協商會議第四期全国委
員会委員。(中国文学芸術界連合会)。

陸(陸) 仲 任 Lu Chung-jên

61年8月当時中国音楽家協会広東省分会副
主席。

陸 徵 祥

Lu Chêng-hsiang 1870~亡年不詳

江蘇省上海県の人。北京同文館を卒業して
駐露公使館通訳を振り出しに外交界に入り,
和蘭公使, ヘーグ万国平和會議代表, 駐露公使
を歴任。民国成立後初代外交総長。次いで国
務総理兼外交総長。次いで趙秉鈞, 段祺瑞各
内閣の外交総長, 参政院資政。1915年徐世昌内
閣の外交総長となり日支交渉に当る。17年王
士珍内閣外交総長。19年現職のままパリ平和
會議首席全権。20年辞任。22年駐スイス公使。
国際連盟會議及び国際労働會議に中国代表と
して参加。27年辞任後ベルギーに滞在。

陸(陸) 鎮 藩 Lu Chên-fan

佈依族。54年8月第一期全国人民代表大会
貴州省代表。59年4月政治協商會議第三期全
国委員会委員(少数民族)。*64年12月政治協
商會議第四期全国委員会委員(少数民族)。

陸(陸) 定 一 Lu Ting-i 1907~

江蘇省無錫生れ。上海交通大学卒業後, 米
国およびソ連に留学。英語とロシア語は流暢
といわれる。帰国後一時新聞記者。24年中共
に入党。31年瑞金のソヴィエト区に到り, 共
産主義青年団総書記。37年紅軍第1方面軍宣
伝部長に就任。42年第18集團軍政治部副主任。
45年中共中央委員。46年政治協商會議中共代
表。その後中共駐南京辦事処主任として国民

政府との連絡に当る。中共中央宣伝部長。49
年政務院文化教育委員会副主任。50年中国世
界平和擁護大会全国委員会委員。中国新政治
学研究会委員。53年10月~54年3月当時中共
中央宣伝部副部長。54年8月第一期全国人民
代表大会江蘇省代表。9月同大会常務委員会
委員。54年10月~56年6月当時中共中央宣伝
部部長。54年12月中ソ友好協会第2次全国代
表会代表(中国共産党), 同協会總會第二期理
事会理事。56年2月中央標準語普及工作委員
会副主任, 全国文盲一掃協会委員。5月「百
花齊放百家争鳴」と題して講演, 6月人民日
報に発表。*9月中共第八期中央委員会委員,
中央政治局候補委員。57年9月中央宣伝部部
長として作家協会党組織拡大會議において丁
玲, 陳企霞反党グループを批判。58年4月当
時國務院中央推广普通話委員会副主任。5月
中央政治局候補委員。59年3月第二期全国人
民代表大会江蘇省代表。4月同大会第1次會議
の主席団員。國務院副總理。*5月中ソ友好協
会第三期理事会理事。10月当時中共政治局委
員候補兼國務院副總理。60年11月十月社会主
義革命43周年記念式典(モスクワ)出席中国党
政府代表団団員。62年9月中共第八期第10次
全体會議で*中共中央書記処書記。*63年4月
当時中共中央 宣伝部部長。*64年9月第三期
全国人民代表大会江蘇省代表。12月同大会第
1次會議主席団員。*65年1月國務院副總理,
文化部部長。5月中国党政代表団団長として
東独訪問。

陸(陸) 殿 棟 Lu Tien-tung

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委
員(特別招請人)。*62年4月当時中国政法学会
理事。*64年12月政治協商會議第四期全国委員
会委員(特別招請人)。

陸 佩 玉(女)

Lu Pei-yü [Mrs. Dison Hsueh-feng Poe] 1904~

江蘇省の人。江蘇省立第1女子師範学校卒業。上海如皋女子中学校長。51年~54年台湾省議會議員。57年当時台北婦女協會長、国民婦女協会常任委員。

陸(陸) 发(發) 榮(榮) Lu Fa-jung

壯族。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

陸(陸) 万美 Lu Wan-mei

63年2月当時雲南省文化局局長。

陸(陸) 芙塘 Lu Fu-tang

*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。

陸(陸) 平 Lu Ping

48年全国総工会青年工作部副部長。49年新民主青年連盟第1中央委員会常任委員兼同青年工作部長。52年12月ハルビン鉄道管理局長。54年11月国务院鉄道部副部長。57年10月北京大学副学長、当時中共北京大学党委第1書記。59年3月第二期全国人民代表大会黒竜江省代表。*60年3月中国ラテンアメリカ友好協会理事。北京大学校長。*61年8月当時中国ルーマニア友好協会会長、*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。*65年6月当時北京大学校長。

陸(陸) 平东 Lu Ping-tung

56年5月当時国务院農業部糧食生産総局局長。

陸(陸) 慕云(雲) Lu Mu-yün

*65年9月当時中国国際貿易促進委員会上海分会副主席。

陸(陸) 味辛 Lu Wei-hsin

*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

陸(陸) 友 Lu Yu

64年9月訪アルバニア中国民族芸術団団長。65年1月訪ビルマ中国民族芸術団団長。

陸(陸) 榕树(樹) Lu Jung-shu

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国致公党)。60年4月当時致公党広西自治区委員会副主任委員、政治協商会議南寧市委員会副主席。*64年9月第三期全国人民代表大会広西壮(僮)族自治区代表。

栗再濶 Li Tsai-wên

山東省の人。現在50歳位。中共黨員。48年8月中華全国総工会執行委員、組織部部長。49年9月政治協商会議出席。53年5月中国工会第7次全国代表大会主席団員兼同団副秘書長(当時全国総工会辦公庁主任)、同大会で総工会第七期執行委員会主席団員、書記処書記。54年2月当時人民解放軍慰問代表団副総団長。8月第一期全国人民代表大会山東省代表。10月当時全国総工会副主席。56年1月中国オリンピック委員会委員。3月当時全国先進生産者代表会議準備委員会委員。同月チベット訪問中央代表団副団長兼第2分団団長。4月全国先進生産者代表会議主席団員。*57年12月中国工会第8次全国代表大会において中華全国総工会第八期執行委員。58年4月当時中華全国総工会書記処書記。59年3月先進生産者代表大会準備委員会委員。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華全国総工会代表)。政治協商会議第三期第1次全体会議において提案審査委員会委員。政治協商会議第三期第1次全体会議主席団員。61年1月山東省副省長に補選。62年10月当時中共

山東省委員会常務委員。12月中華全国総工会書記処書記解任。*63年12月山東省副省長再任。*7月当時中共山東省委員会候補書記。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中華全国総工会)。

栗树(樹) 彬 Li Shu-pin

59年6月当時中華全国総工会体育部部長。9月国务院体育運動委員会委員。*60年6月当時中国登山協会主席。62年4月~5月ハンガリー・メーデー参加中国労組代表団団長。*64年2月中華全国体育総会第四期常務委員、委員。*8月中国新興力量運動会全国委員会委員。

栗 栖 Li Hsi

*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。*9月当時武漢市総工会主席。

栗 德萃 Li Tê-tsui

54年8月第一期全国人民代表大会熱河省代表。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

栗 又文 Li Yu-wên

満洲生れ。現在58歳位。モスクワ大学卒業。49年8月~53年1月東北人民政府委員兼秘書長、当時中共中央東北局副書記。53年当時吉林省人民政府主席。54年8月第一期全国人民代表大会吉林省代表。55年2月吉林省省長。59年3月第二期全国人民代表大会吉林省代表。60年10月~62年9月当時中共吉林省委書記処書記。60年10月吉林省省長。*63年12月吉林省省長再選。*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

柳 亚(亞) 子(弃(棄)疾)

Liu Ya-tzu [Chi-chi] 1886~1958

江蘇省呉県の人。詩人。清末詩文の結社「南社」を主宰しつつ、革命運動に奔走。孫文の同盟会に加入して北伐に参加。国民政府第二期、第四期、第五期中央監察委員。戦後人民政府委員。民主同盟執行委員。49年10月中央人民政府委員会委員兼政務院文化教育委員会委員。53年1月華東行政委員会副主席。53年1月~55年11月当時国民党革命委員会中央常務委員。54年8月第一期全国人民代表大会江蘇省代表。9月同大会第1次会議主席団員、同大会常務委員会委員。12月中ソ友好協会第2次全国代表会代表(国民党革命委員会)。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。3月国民党革命委員会第三期中央委員会常務委員。「蘇曼殊全集」(28年)「乘桴集」(29年)「明末史」などの編著がある。58年病死。

柳 雨峰 Liu Yü-fêng

53年10月~55年12月当時駐カルカッタ総領事。59年1月~60年8月駐インドネシア大使館参事官。63年4月インド受難華僑接待安置委員会委員。10月当時外交部領事司司長。64年4月駐ブルンジ大使。65年2月ブルンジとの国交中断により帰国。

柳 运(運) 光 Liu Yün-kuang

62年11月当時東北工学院 党委員会 第1書記。*63年2月東北工学院副院長。

柳霞士登塔巴 Liu-sha Thupten-tarpa

チベット族。52年10月の国慶節にチベット致敬団団長として参列。53年3月スターリン追悼首都各界人民大会主席団員。6月中国仏教協会理事。55年3月チベット地方政府扎薩(高官の名称)として国务院全体会議第7次会議に列席。56年4月チベット自治区準備委員会全体委員。59年3月チベット叛乱事件によりチベット自治区準備委員会委員及び一

切の職務を免ぜられる。

柳 鶴 圖 Liu Hê-tu 1915~

江蘇省の人。英国海軍大学、グラスゴウ大学、米海軍大学卒業。47年~48年海軍江南造船所所長(上海)。49年~51年駐ワシントン大使館海軍武官。55年~61年台湾インガルス造船公司建造部長。国防部新聞局長(61年3月解任)。行政院新聞局顧問を歴任。62年駐タイ大使館文化参事官。*65年9月当時駐シエラ・レオネ大使。

柳 玉 哲 Liu Yü-chê

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

柳 群 Liu Chün

60年7月当時中共蘭州市委員会常務委員。

柳 克 述[劍霞]

Liu Kê-shu [Chien-hsia] 1905~

湖南省長沙の人。北京大学、ロンドン大学卒業。28年北平日報主筆。29年~33年中央政治学校政治学講師。34年中央政治学校教授。35年~37年軍事委員会宜昌行轅。同広東行轅第2庁長。38年~39年湖北省政府秘書長。44年~50年立法委員。44年~48年最高国防会議議員。44年~50年国民党中央執行委員会常任委員。51年以来交通部政務次長。56年8月1956年度公務員高等試験試験委員。59年9月国際電気通信連合全権代表大会全権代表。59年~62年国防研究院教授。60年8月交通部政務次長。*65年9月当時交通銀行董事長、国民党中央評議員。

柳 士 英 Liu Shih-ying

55年2月湖南省人民委員会委員。56年2月国民党革命委員会第三期候補中央委員。*58年

12月国民党革命委員会第四期中央委員会候補委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

柳 湜 Liu Shih

かつて陝甘寧辺区政府教育庁庁長。49年北京市人民政府教育局局長。中央人民政府政務院教育部視導司司長。52年8月同教育部副部長。54年11月国務院教育部副部長。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(教育界)。55年11月アルバニア訪問中共文化代表团団長。61年12月右派分子のレッテル解除さる。

柳 青 Liu Ching

陝西省北部の人。作家。10歳の時マルクスの共産党宣言を読み、35年の「一二・九」運動前後に抗日運動に参加し、後西安でパンフレットの編集に当たったといわれる。39年延安に赴き陝甘寧辺区文化協会勤務。ついで従軍、前線で戦闘し、傍ら8路軍の戦いを描写した短篇「集地雪」を発表、貧農の清算闘争を経験、この体験を素材にして長編小説「種穀記」および「銅鑿鉄壁」を著す。*53年10月中国作家協会理事会理事。60年7月全国文芸工作者代表大会主席団員。*8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。

柳 大 网(網) Liu Ta-wang

化学者。54年4月当時科学院秘書処勤務。*55年5月科学院物理学数学化学学部委員。56年1月当時科学院応用化学研究所學術委員会委員。60年1月当時科学院化学研究所所長。*64年9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

柳 同 仁 Liu Tung-jên

*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

柳 文[女] Liu Wên

*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

柳 峯 Liu Fêng

63年10月~11月中国供銷合作社代表团団員として来日。当時中華全国供銷合作總社辦公庁副主任。

柳 野 青 Liu Yeh-ching

55年2月湖北省人民委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(教育界代表)。*64年12月同会議第四期全国委員会委員(無党派民主人士)。

柳 林 Liu Lin

*60年6月当時中共江蘇省委員会工業部部長。

刘(劉) 阿 魯 子 Liu-a-lu-tzu

彝族。59年3月第二期全国人民代表大会雲南省代表。

刘(劉) 亞(亞) 平 Liu Ya-ping

60年10月北京輕工業学院副院長。61年10月当時同職。

刘(劉) 亞(亞) 民 Liu Ya-min

60年8月当時駐ネパール大使館1等書記。61年1月~63年8月当時駐ネパール臨時代辦。

刘(劉) 亞(亞) 雄[女] Liu Ya-hsiung

終戦前太岳行政主任公署第1行政専員公署専員。49年当時中共長春市委員会書記。4月

中華全国民主婦女連合会執行委員、後同城市工作部部長。8月東北人民政府委員会委員。52年中央人民政府労働部副部長。53年4月全国民主婦女連合会第二期執行委員。54年8月第一期全国人民代表大会長春市代表。*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員。58年4月当時労働部副部長。59年3月第二期全国人民代表大会吉林省代表。60年2月全国教育、文化、衛生、体育等先進單位工作者代表會議準備委員会委員。6月全国文教先進工作者代表大会主席団員。60年7月当時労働部副部長。63年10月対モンゴル援助中国労働者帰国完了につき調印(北京、9日)。64年6月労働部副部長解任。*9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。*65年1月同大会常務委員会委員。

刘(劉) 亞(亞) 楼 Liu Ya-lou 1910~65

空軍上将。紅軍大西遷の際林彪の第1軍団第2師政治部主任。53年2月解放軍空軍司令。54年8月第一期全国人民代表大会解放軍空軍代表。9月国防委員会委員。12日中ソ友好協会総会第二期理事会理事。55年9月1級八一勳章、1級独立自由勳章および1級解放勳章。56年6月訪ソ。9月中共第八期中央委員会委員。59年4月国防委員会委員。5月中ソ友好協会第三期理事会理事。9月国務院国防部副部長。10月中国訪朝軍事友好代表团団員。61年12月訪越軍事友好団副団長(団長叶劍英)。63年7月訪キューバ中国軍事友好代表团団長。64年8月訪ルーマニア中国党政代表团団員。8月中国人民航空運動協会名誉主席。65年1月国防委員会委員。5月7日死去。当時国防部副部長、人民解放軍空軍司令員。

刘(劉) 愛(愛) 悌[女] Liu Ai-ti 1936~

労働模範、青年団員、上海国营棉紗廠細紗女工。55年10月~11月中共見本市代表团工作

員として来日

劉安祺 Liu An-chi

山東省の人。現在62歳位。黄浦軍官学校第3期生。台湾中部防衛司令官。澎湖島防衛部隊司令官、陸軍予備部隊訓練司令官、金門島防衛隊司令官を歴任。61年8月陸軍総司令、2級大將。*63年11月国民党中央委員。64年6月訪タイ軍事使節団団長。

刘(劉)晏春 Liu Yen-chun

59年3月第二期全国人民代表大会河南省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

刘(劉)伟(偉) Liu Wei

55年5月国务院地質部部長助理。61年3月当時第2機械工業部副部長。

刘昇(異)云(雲) Liu I-yün

61年4月当時中共遼寧省委員会宣伝部代理部長。

刘(劉)维毅 Liu Wei-i

60年9月当時南京郵電学院副院長。

刘(劉)维勤 Liu Wei-chin 1906~

38年濟華大学化学科卒業。48年~51年米マリアナ州立大学に留学。50年6月碩士。52年1月博士。57年12月中共訪日中華医学總會代表団員。

劉維熾 Liu Wei-chih 1892~

広東省の人。ハワイ・ホノルル大学卒業。同盟会に加入。29年~31年京漢及び滬杭甬鉄道局長。32年鉄道部次長。33年~36年工業部政務次長。35年以後国民党中央執行委員会委員。39年自由公債売却のため政府使節として渡米、

40年~43年国民党海外党部部長。48年5月~11月の間第一期行政院において僑務委員会委員長。11月より49年3月の間中華民國第二期行政院において工商部部長に任ず。48年12月孫科内閣の交通部長。その後香港に移住す。

刘(劉)郁民 Liu Yü-min

*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。

劉毓奇

Liu Yü-chi (Low Yoke-kee) 1908~
福建省の人。シンガポール在住華僑。ゴム業。新業樹膠有限公司董事兼經理。56年7月シンガポール工商業貿易視察団ゴム組正組長として日本ついで中共を訪問。

刘(劉)毓中 Liu Yü-chung

*60年8月中国文学芸術界連合会第三期委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。

劉毓棠(思召)

Liu Yü-tang [Ssu-chao] 1913~
37年燕京大学卒業。41年ハーバード大学卒業。43年駐ワシントン大使館秘書。47年蔣介石秘書。48年~49年清華大学政治系教授。53年~56年国連常駐代表団顧問。56年~58年駐バンクーバー総領事。59年~61年駐ウェリントン総領事。61年~63年駐ウェリントン代理大使。*63年6月駐ニュージーランド大使。

刘(劉)一峯 Liu I-fêng

江西省の人。教育者。49年末中南軍政委員会委員兼江西省人民政府副主席。53年1月中南行政委員会委員。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(中国民主建国会)。55年1月政治協商会議第一期江西省委員会副主席。

2月江西省人民委員会委員。61年12月右派分子のレッテル解除さる。

刘(劉)允中 Liu Yün-chung

53年4月当時甘肅省人民政府衛生庁庁長。54年12月甘肅省人民委員会委員。56年当時甘肅医科大学総監督次長。10月~11月アジア産業保健会議出席のため団長として来日。60年12月当時甘肅省科学技術委員会副主任。

刘(劉)因哲〔女〕 Liu Yin-chê

*64年9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。

刘(劉)寅 Liu Yin

54年11月国务院第2機械工業部副部長。59年9月第1機械工業部副部長。60年9月第3機械工業部副部長。10月中朝科学技術合作議定書に調印。61年10月中朝科学技術合作委員会第4次会議中国代表団長として北鮮訪問。
*63年7月第4機械工業部副部長。9月第3機械工業部副部長解任。*64年10月第三期全国人民代表大会江西省代表。

刘(劉)寅夏 Liu Yin-hsia

54年11月最高人民法院審判員。55年2月最高人民法院審判委員会委員。58年6月右派分子の理由により最高人民法院審判委員会委員、審判委員の職務を罷免。

刘(劉)雨岑 Liu Yü-tsên

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉)雨农(農) Liu Yü-nung

64年9月中朝国境鐵路連合委員会中国代表団団長として同連合委員会會議議定書に調印、当時吉林鐵路局代理局長。

刘(劉)云(雲) Liu Yün

53年5月中華全国総工会候補執行委員。54年4月当時広西省工会連合会副主席。*57年12月中国工会第8次全国代表大会において中華全国総工会第八期候補執行委員、経費審査委員会委員。58年4月当時中国農業水利工会全国委員会副主席。

刘(劉)云(雲)鶴 Liu Yün-hê

60年8月当時建築工程部技術情報局局長。
*61年2月当時中国建築学会秘書長。4月当時建築工程部對外施工局長。*62年9月中国土木工程学会副理事長。64年8月1964年北京科学シンポジウム中国科学者代表団員。

刘(劉)云(雲)生 Liu Yün-shêng

*63年10月中華全国手工業合作總社第二期委員会副主任、理事、委員。*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。

刘(劉)云(雲)波〔女〕 Liu Yün-po

55年1月四川省人民委員会委員。*58年12月中国農工民主党第七期中央委員。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

刘(劉)永业(業) Liu Yung-yeh

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。*56年12月同第二期執行委員(福建省)。60年1月人民日報によれば改造の結果各派分子のレッテルを解除された。

刘(劉)永初 Liu Yung-chu

*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

刘(劉)永生 Liu Yung-shêng 1895~

福建省永遠の人。少年時代は乞食、瓦職人、竹工、牧童。後に中共遊撃隊に参加。49年1

月中国人民解放军閩粵桂边区縦隊司令。53年当時福建省人民政府委員兼福建軍区副司令員。54年8月第一期全国人民代表大会福建省福州市代表。55年2月福建省人民委員会委員。
*57年12月中国工会第8次全国代表大会において中華全国総工会第八期候補執行委員。58年4月当時中華全国総工会第八期候補執行委員。59年2月福建省副省長。3月第二期全国人民代表大会福建省代表。60年7月当時福建省副省長。*64年9月福建省副省長再選、第三期全国人民代表大会福建省代表。65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表团団員。

刘(劉) 永 璞 Liu Yung-pu
*63年11月北京広播学院副院長。

劉 永 理 Liu Yung-li
*58年2月駐南越大使館經濟参事官。

刘(劉) 英 [女] Liu Ying
37年中共浙江省浙東委員会書記。40年蘇北指揮部政治部主任。41年1月新4軍第1師長兼政治委員。国民党に逮捕され44年釈放。55年1月國務院外交部部長助理。59年3月第二期全国人民代表大会河南省代表。9月外交部部長助理。

刘(劉) 英 源 Liu Ying-yüan
河北省富城寨の人。労働者出身。工場長。労働模範。30年間英米煙草会社包装工。46年ハルビン解放後ハルビン発電所に勤務。49年同所副所長。48年8月中華全国総工会執行委員。50年北京石景山発電所所長。7月中国電業工会全国委員会副主席。53年4月当時華北電業管理局副局長。54年8月第一期全国人民代表大会北京市代表。58年4月当時中国電業工会全国委員会副主席。*62年8月中国水利電力工会副主席。*64年12月政治協商会議第

四期全国委員会委員(中華全国総工会)。

劉 英 溶 [夢天] Liu Ying-chün [Mêng-tien]
59年6月当時国府駐ブラジル大使館参事官。

刘(劉) 英 仙 Liu Ying-hsien
*64年8月当時駐コンゴ(ブラザビル)大使館1等秘書。

劉 詠 堯 Liu Yung-yao
*63年11月国民党中央評議委員。

刘(劉) 榮(榮) 显(顯) Liu Jung-hsien
彝族。54年8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。58年11月第二期全国人民代表大会雲南省代表(選)。59年3月第二期全国人民代表大会雲南省代表(公告)。4月第二期人民代表大会第1次會議で「社会主義祖国の統一と民族の団結は各民族の最大の利益である」について合同発言。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

刘(劉) 榮(榮) 霖 Liu Jung-lin
*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

刘(劉) 穎 Liu Ying
65年3月～5月中国物理儀器技術代表团団員として来日。当時中国科学院工程力学研究所研究員。

刘(劉) 瀛 初 Liu Ying-chu
53年11月 全国工商業 連合会 第一期 執行委員。*56年12月同第二期執行委員(貴州省)。

刘(劉) 延 州 Liu Yen-chou
文滙報記者。64年9月廖承志、高碕達之助

会談メモによる中国新聞記者特派員として来日。

刘(劉) 延 凤(鳳) [女] Liu Yen-fêng
64年9月中国労働婦人代表团団員としてアルバニア訪問。

刘(劉) 王立明 [王立明] [女] Liu Wang Li-ming [Wang Li-ming]
安徽太湖の人。19歳の時中国婦人代表として渡米。20年帰国。夫劉湛恩は滬江大学校長(暗殺)。49年政務院政治法律委員会委員。当時民主同盟中央委員。53年4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期候補執行委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中華全国婦女連合会代表)。60年11月右派分子のレッテルを除かれる(民主同盟中央委員)。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中華人民共和国全国婦女連合会)。

刘(劉) 应(應) 祥 Liu Ying-hsiang
*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

刘(劉) 恩 铭 Liu Ên-ming
*64年10月 第三期全国人民代表大会 四川省代表。

刘(劉) 恩 兰(蘭) [女] Liu Ên-lan
59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国科学技術協会)。*64年12月同第四期全国委員会委員(中国科学技術協会)。

刘(劉) 化 凤(鳳) Liu Hua-fêng
*64年9月第三期 全国人民代表 大会遼寧省

代表。

刘(劉) 化 鹏 Liu Hua-pêng
*61年2月当時 中共湛江市委員会 書記処書記。

刘(劉) 化 伦(倫) Liu Hua-lun
55年2月当時駐アルバニア大使館3等書記官。

刘(劉) 加 林 [女] Liu Chia-lin
53年6月中華全国青年連合会第二期全国委員会委員。*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期候補執行委員。*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

刘(劉) 佳 Liu Chia 1916～
遼寧省の人。56年5月～6月訪日京劇代表团副団長として来日。当時中国戯劇家協会理事。

刘(劉) 柯 Liu Kê
55年1月北京外国語学院副院長。60年11月当時同副院長。

刘(劉) 家 祺 Liu Chia-chi
60年4月～62年12月当時広東省帰国華僑連合会副主席。

刘(劉) 家 琦 Liu Chia-chi
*64年12月 政治協商會議 第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 华(華) Liu Hua
56年12月全国工商業連合会第二期執行委員(雲南省)。58年11月雲南省人民委員会委員。

刘(劉) 华(華) 香 Liu Hua-hsiang

江西省の人。現在57歳位。大西遷時代よりの中共黨員。53年1月綏遠省人民政府委員。当時解放軍蒙綏軍区副司令。54年4月～55年8月当時内モン古軍区副司令。54年6月綏遠省人民政府委員解任。59年3月第二期全国人民代表大會軍隊代表。60年5月当時内モン古軍区副司令。*63年12月当時人民解放軍内モン古軍区首長、少将。*64年9月第三期全国人民代表大會内モン古部隊代表。

刘(劉) 嘉 树(樹) Liu Chia-shu

現在56歳。57年12月訪日中国化学工業視察団団員。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 恢 先 Liu Hui-hsien

55年2月武漢長江大橋技術顧問委員会委員。*58年12月九三学社第五期中央委員会委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(九三学社)。62年1月当時ハルビン科学技術協会副主席。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(九三学社)。65年3月～5月中国物理儀器技術代表団団員として来日。*当時中国科学院工程力学研究所教授。

刘(劉) 海 明 Liu Hai-ming

63年8月中国パキスタン連合標界委員会会議顧問として第2次会議に出席(カラチ)。11月中国パキスタン連合勘界委員会代表。

刘(劉) 开(開) 榮(榮) [女] Liu Kai-jung

56年2月九三学社第四期中央委員会委員。*58年12月九三学社第五期中央委員会委員。

刘(劉) 开(開) 基 Liu Kai-chi

53年12月当時中共山西省委員会農村工作部副部長。54年4月当時同第1副部長。58年4月～60年7月当時山西省副省長。*64年10月山

西省副省長再選。

刘(劉) 开(開) 渠 Liu Kai-chü

江蘇省蕭県の人。彫刻家。仏バリ美術専門学校を卒業。帰国後杭州芸術専科学校教授兼彫刻科主任。49年末～54年6月華東軍政委員会文化教育委員会委員。53年10月中国文学芸術界連合会第二期全国委員会委員。同月中国美術家協会副主席。54年5月人民対外文化協会理事。54年8月第一期全国人民代表大會浙江省代表。55年6月ヘルシンキ世界平和大会に参加。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。58年4月当時中国美術家協会副主席兼常務理事。*12月中国民主同盟第三期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大會浙江省代表。4月第二期人民代表大會第1次会議で「インド干渉者の挑発を中国人民はもう黙ってほっておくわけにはいかない」について合同発言。*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。中国美術家協会副主席。61年9月魯迅生誕80周年記念大会主席団。*64年9月第三期全国人民代表大會浙江省代表。作品「80師抗日陣亡將士記念塔」「成都無名英雄銅像」「労働者農民レリーフ像」等。

刘(劉) 楷 Liu Kai

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

劉 鏞 Liu Chieh 1906～

広東省中山県の人。英オックスフォード、米コロンビア各大学卒業。立法院秘書、駐英大使館参事官を歴任。42年～45年駐米大使館公使。45年～47年外交部次長。47年～48年国連信託統治理事会中国代表。47年以降駐カナダ大使。52年第7回国連總會中国代表。56年11月第11回国連總會全権代表。59年8月第14回同總會全権代表。60年2月第2次連合国海

洋法會議首席全権代表。4月トーゴランド国独立慶賀特使。9月第15回国連總會全権代表。8月国連總會第17回首席全権代表。62年12月駐カナダ大使解任。*65年9月当時駐国連常駐代表。

刘(劉) 凱(凱) Liu Kai

*60年3月当時中共吉林省委員会工業部副部长。

刘(劉) 皐(皐) 星 Liu Ai-hsing

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(教育界)。

刘(劉) 皐(皐) 风(風) Liu Ai-fêng

48年華北人民政府教育部副部长。49年10月中央人民政府政務院教育部辦公庁主任。52年11月政務院高等教育部副部长。54年8月国家計画委員会文教計画局局長。11月国务院高等教育部副部长。56年3月国务院科学規画委員会副秘書長。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(教育界)。9月教育部副部长、体育運動委員会委員。60年6月全国文教先進工作者代表大會主席団員、副秘書長。*10月中国東友友好協会副会長。61年7月ソ連全国高等教育関係者大会に出席。*8月当時中国ブルガリア友好協会理事。64年7月訪朝中国教育代表団団長。*8月中国新興力量運動会全国委員会委員。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員(教育界)。

刘(劉) 格 平 Liu Kê-ping

回族。49年10月中央人民政府委員会委員兼政務院民族事務委員会副主任委員。53年1月選挙法起草委員会委員。2月中央選挙委員会委員。5月中国国民文化協進会主任。54年6月当時中央民族学院副院長。8月第一期全国人民代表大會天津市代表。9月同大会常務委

員会委員、同大会民族委員会主任委員。12月～56年2月当時中共中央統一戦線工作部副部长。55年3月中央民族学院院長。56年2月中国亞洲團結委員会副主席。*5月中国パキスタン友好協会会長。*9月中共第八期中央委員会委員、兼中央監察委員会委員。57年7月第一期全国人民代表大會第4次会議において「広西僮族自治区および寧夏回族自治区の成立に関する議案」の審査報告を行う。9月十月社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。58年10月寧夏回族自治区主席。59年3月第二期全国人民代表大會寧夏回族自治区代表。4月同大会第1次会議の主席団員。同常務委員会委員。同民族委員会主任委員。60年3月当時中共寧夏回族自治区委員会書記処書記。61年7月中央民族学院院長解任。*64年10月第三期全国人民代表大會河北省代表、*65年1月同大会民族委員会委員。

刘(劉) 觉 民 Liu Chüeh-min

*64年7月中国共産主義青年団第九期候補中央委員。

刘(劉) 鶴 Liu Hê

53年5月迪化市抗米援朝分会主席。60年4月当時中共ウルムチ市委員会書記処書記。

刘(劉) 学 勤 Liu Hsüeh-chin

中国国際貿易促進委員会職員。55年10月～11月中共見本市代表団工作員として来日。

刘(劉) 学 儒 Liu Hsüeh-ju

62年7月吉林省人民委員会委員。

刘(劉) 学 田 Liu Hsüeh-tien

*63年10月中華全国手工業合作社第二期委員会委員。

刘(劉) 学文 Liu Hsüeh-wên

56年5月当時上海市公私合営大中華橡膠(ゴム) 廠総工程師。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 干 Liu Kan

60年12月当時駐インドネシア国マカッサル領事。64年2月～4月当時駐ザンジバル臨時代辦。*65年6月当時駐ザンジバル領事館領事。

刘(劉) 咸一 Liu Hsien-i

化学者。53年2月中国科学院訪ソ代表団員。55年1月北京工業学院副院長。60年9月西北工業大学副校長。

刘(劉) 干(乾)才 Liu Chien-tsai

*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

刘(劉) 贯一 Liu Kuan-i

53年1月中国人民世界平和擁護委員会秘書長。2月当時抗米援朝総会秘書長。6月～12月ブダペスト、ウィーンの世界平和理事会に出席。54年5月対外文化協会常務理事。7月ベルリンの世界平和理事会特別会議に出席。8月第一期全国人民代表大会河北省代表。12月世界平和理事会ストックホルム会議に出席。55年1月ウィーンの世界平和理事会常務委員会會議に出席。6月ヘルシンキ世界平和大会に出席。7月外交学会第三期理事会理事。56年11月～57年1月全国人民代表大会代表団秘書長としてソ連、東欧訪問。61年7月訪ヴェトナム中国人民保衛世界和平委員会、中国アジアアフリカ団結委員会代表団団長。
*64年10月山西省副省長。

刘(劉) 煥章 Liu Huan-chang

*64年2月中華全国体育総会第四期委員会委員。

刘(劉) 汉(漢) Liu Han

60年3月当時人民解放軍総政治部宣伝部副部長。

刘(劉) 汉(漢)生 Liu Han-shêng

53年3月当時世界労連アジア・オーストラリア連絡局秘書長。*59年9月地質部副部長。

刘(劉) 环(環)玉 Liu Huan-yü

*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

刘(劉) 鉴(鑑)农(農) Liu Chien-nung

*62年4月中華全国青年連合会第四期委員会副秘書長。*12月中国キューバ友好協会理事。

刘(劉) 岩 Liu Yen

53年雲南省西双版纳傣族自治州人民政府副主席(漢族)。55年6月雲南省西双版纳傣族自治州副州長。

刘(劉) 雁林 Liu Yen-lin

*55年2月鞍山市副市長。64年9月当時同。

刘(劉) 希媛〔女〕 Liu Hsi-yüan

59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。

刘(劉) 希文 Liu Hsi-wên

53年～55年8月当時中央人民政府対外貿易部第3局副局長。59年10月当時対外貿易部第4局副局長。*60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。61年10月～63年11月当時対外貿易部第4局長。*63年10月中国日本友好協会常務理事、理事。12月～64年1月周恩来のアフリ

刘(劉) 基固 Liu Chi-ku

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

刘(劉) 琦 Liu Chi

*61年5月当時中共邯鄲市委員会書記処書記、邯鄲市市長。

刘(劉) 冀才 Liu I-tsai

*64年12月駐スウェーデン大使館商務参事官。

刘(劉) 冀平 Liu I-ping

*62年8月当時国務院機関事務管理局副局長。

刘(劉) 宜伦(倫) Liu I-lun

*63年10月重慶郵電学院副院長。*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

刘(劉) 仪(儀)民 Liu I-min

55年10月当時建築工程部中南工程管理総局水泥製管廠廠長。

刘(劉) 及辰 Liu Chi-chên

56年2月九三学社第四期中央委員会委員。
*58年12月九三学社第五期中央委員会委員。

刘(劉) 居英 Liu Chü-ying

63年6月当時人民解放軍瀋陽駐軍首長、少将。*64年9月第三期全国人民代表大会瀋陽部隊代表。

劉 馭 萬 Liu Yü-wan 1896～

湖北省宜昌の人。清華大学卒。21年～22年米国各大学(オベリン、ウィスコンシン、およびハーバード)に学ぶ。36年～46年太平洋問題研究所常任秘書。46年対日理事会副秘書

カ訪問随員。*64年4月対外貿易部部長助理。6月第2回アジアアフリカ会議経済準備会議(ジュネーブ)参加中国代表団副団長。65年6月第2回アジアアフリカ会議中国政府代表団団員。9月「廖承志・高碕達之助備忘録66年度貿易協議事項」調印(北京、18日)。

刘(劉) 其人 Liu Chi-jên

少将。54年7月当時中央人民政府人民革命軍事委員会総政治部副秘書長。55年9月1級独立自由勳章および1級解放勳章。

劉 季 洪 Liu Chi-hung 1903～

江蘇省の人。ワシントン大学卒業。33年～35年江蘇教員学校教授。35年～38年河南大学校長。39年～44年教育部秘書兼局長。44年～47年東北大学校長。49年～54年台湾師範学校教育長兼正中書局總經理。55年～59年政治大学教育長。59年～60年正中書局董事長。*60年2月国立政治大学校長。

刘(劉) 季平 Liu Chi-ping

49年当時蘇南人民行政公署副主任兼文教処処長。49年末～54年6月華東軍政委員会文化教育委員会委員。54年1月上海市人民政府副市長。55年2月上海市副市長に再選。57年1月上海市副市長に3選(文教、衛生、気象、外事担当)。59年10月中共山東省委員会書記処書記。6月全国文教先進工作者代表大会主席団員。*63年9月教育部副部長。*64年9月第三期全国人民代表大会安徽省代表。12月中国教育代表団を率いてヴェトナム訪問。

刘(劉) 淇生 Liu Chi-shêng

58年10月当時第1機械工業部第2局長。60年11月～62年10月第3機械工業部副部長。*63年12月第2機械工業部副部長。

長。46年～48年京城総領事。47年～50年国連朝鮮委員会中国代表。48年～49年駐韓外交代表，外交部顧問。50年駐日代表団副団長。51年国連代表団顧問。56年6月当時駐国連代表団辦事処長。57年1月駐キューバ国公使。3月兼駐ハイティ国公使。57年9月駐キューバ国大使。61年1月～64年駐韓国大使。*65年9月当時駐タイ大使。著書「第1次大戦以来のギリシャの外交政策」。

刘(劉) 亨 云(雲) Liu Hêng-yün

*63年10月当時人民解放軍浙江部隊首長(少将)。64年6月当時政治協商会議浙江省委員会副主席。

刘(劉) 京 茂 Liu Ching-mao

60年9月当時中国機械工会全国委員会弁公室主任。64年12月中国機械工学代表団員として来日。*当時中国機械工会全国委員会秘書長。

刘(劉) 俠 任 Liu Hsia-jên

*58年12月中国国民党革命委員会第四期中央委員会委員。

刘(劉) 鏡 西 Liu Ching-hsi

55年1月北京政府学院副院長。60年9月当時中国政法学会理事。12月中国カンボディア友好協会成立と共にその理事。*63年4月当時中国政治法律学会理事。

刘(劉) 仰 峯(嶠) Liu Yang-chiao

60年4月当時中共湖北省書記。4月全国文教先進工作者代表大会主席団員。*64年12月高等教育部副部長

刘(劉) 曉(曉) Liu Hsiao

湖南省湘潭県の人。34年1月江西省瑞金の

中華ソヴィエト臨時政府第2次全国代表大会にて中央執行委員。42年頃江蘇省委員会書記。45年中共第七期候補中央委員。49年当時中共上海市委員会第2書記。49年末～53年1月華東軍政委員会委員，兼人民監察委員主任。53年1月華東行政委員会委員。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員，同常務委員(中華全国総工会)。同月中ソ友好協会総会第二期理事。55年1月駐ソ大使。*56年9月中共第八期中央委員会委員。59年1月ソ連共産党第21回大会出席，中国共産党代表団員。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国共産党)，常務委員。5月中ソ友好協会第三期理事会理事。60年11月ソ連の十月社会主義革命43周年記念式典出席中国党政府代表団員。61年11月十月革命44周年記念式典中国党政府代表団員。62年11月駐ソ大使解任。*63年5月外交部副部長。64年11月訪ソ中国代表団員。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国共産党)。*65年1月同委員会常務委員会委員。

刘(劉) 玉 提 Liu Yü-ti

人民解放軍空軍戦闘英雄(抗米援朝)。*64年9月第三期全国人民代表大会空軍代表。

刘(劉) 玉 峰 Liu Yü-fêng

*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

刘(劉) 金 Liu Chin

64年6月～7月中国婦人代表団員として来日。当時天津市婦女連合会副主席。

刘(劉) 金 軒 Liu Chin-hsüan

*61年5月～65年5月当時鉄道兵副司令員(中將)。

劉 金 梓 Liu Chin-tsu 1898～

福建省の人。シンガポール在住華僑。戦後ビルマで船舶業を開業。反共運動に携り，自由日報を財政的に援助。64年7月離緬。65年8月当時シンガポール在住。

刘(劉) 金 生 Liu Chin-shêng

61年4月当時駐インドネシア大使館参事官。

刘(劉) 金 美[女] Liu Chin-mei

*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

刘(劉) 錦 汉(漢) Liu Chin-han

60年6月当時中国致公党北京市準備委員会委員。*62年9月当時中国致公党中央委員。

刘(劉) 吟 庆(慶) Liu Yin-ching

55年2月熱河省人民委員会委員。

刘(劉) 銀[女] Liu Yin

全国「三八」紅旗手。*64年9月第三期全国人民代表大会福建省代表。11月当時中共福建省惠安県委員会副書記。

刘(劉) 君 实(實) Liu Chün-shih

55年2月湖南省人民委員会委員。*62年12月中国キューバ友好協会理事。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 群 先[女] Liu Chün-hsien 1907～

江蘇省無錫県の人。24年綿織工。26年中共に入党。25年～27年の革命の際婦人労働運動を指導。27年武漢の第4次全国労働大会に出席。27年～30年モスクワに留学，同地で秦邦憲と結婚。30年帰国，中共中央女工部部長。33年江西中央ソヴィエト区に入る。34年

中共軍の大西遷に従い，陝西到着後は全「解放」区の労働者運動と合作社運動を指導。46年延安女子大学教育長。

刘(劉) 奎 有 Liu Kui-yu

*64年9月第三期全国人民代表大会内モンゴル自治区代表。

刘(劉) 勁(勁) Liu Ching

59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月同大会第1次会議で「チベット人民は新しく生れた」について合同発言。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

刘(劉) 型 Liu Hsing

52年～53年当時中共湖南省委員会秘書長。53年1月北京地質学院院長。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。9月農墾部副部長。華僑事務委員会委員。60年2月全国教育と文化衛生，体育等方面先進単位と先進工作者代表会議準備委員会委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

劉 啓 光[字，明遠。號，了然居士](原名侯朝宗)

Liu Chi-kuang [Ming-yüan, Liao-ian] (Hou Chao-tsung) 1905～

台湾省嘉義県の人。戦前反日革命運動に参加。中国に亡命，軍事委員会政治部上校主任科員。42年～45年国民党台湾党部準備処を創設，軍事委員会台湾工作団主任。戦後台湾行政長官公署参事，新竹県長。46年華南商業銀行董事長(56年当時も在職)，台湾中華国貨公司，高雄百貨公司，台湾マッチ公司等を創設，その董事長。台北市商会理事長，行政院設計委員会委員，中央改造委員会工商運動委員会委員。51年～55年当時台湾省臨時省議会議員。

*65年当時華南銀行董事長。

刘(劉) 启(啓) 寿 Liu Chi-shou
64年3月当時旅大市工会副主席。

刘(劉) 启(啓) 新 Liu Chi-hsin
49年末~54年9月東北人民政府人民監察委員会委員。56年2月国民党革命委員会中央委員。*58年12月国民党革命委員会第四期中央委員会委員。

刘(劉) 惠 之 Liu Hui-chih
54年11月最高人民檢察院檢察員。55年11月同院鐵路水上運輸檢察院副檢察長。57年12月当時最高人民檢察院運輸檢察院副檢察長。右派分子として人民日報の「社説」で論難され、58年6月同様理由により最高人民檢察院鐵路水上運送檢察院副檢察長、最高人民檢察院檢察員の職務を罷免される。

刘(劉) 惠 宁(寧) Liu Hui-ning
55年2月広西省人民委員会委員。

刘(劉) 惠 农(農) Liu Hui-nung
55年1月武漢市副市長。12月当時中共武漢市委員会副書記。60年1月当時中共武漢市委書記、武漢市市長、漢口軍分区政治委員。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。*12月当時中共武漢市委員会書記。*65年9月当時武漢市市長。

刘(劉) 惠 民 Liu Hui-min
55年3月山東省人民委員会委員。56年5月当時同省衛生庁副庁長兼山東省中医院(漢方医院)院長。59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。4月同大会第1次會議で「インドの政治家が当面する局面に対して賢明なる行動を取る様に希望する」について合同発

言、「祖国の医薬宝庫は素晴らしいものを無尽に蓄えている」について発言。*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

刘(劉) 敬 宜〔本 义(義)〕
Liu Ching-i [Pên-i] 1898~
河南省開封の人。22年米シガン大学で航空機械研究。帰国後奉天航空処技師。26年~27年当時南京飛行機修理廠廠長。日華事变勃発後渡米、中国空軍を代表して各種の軍事會議に出席、中国航空公司の總經理。49年11月中共に寝返り、中国民用航空公司總經理。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 敬 之 Liu Ching-chih
53年6月当時中共中央東北局報刊(新聞、出版物)処副処長。*65年6月当時中共中央東北局宣伝部副部長。

刘(劉) 敬 陶 Liu Ching-tao
55年3月当時中国絲綢公司(中共側)副經理。

刘(劉) 景 范 Liu Ching-fan
河北省の人。もと西北解放区辺区政府代理主席、兼人民監察委員会主任委員、財政經濟委員会委員。49年10月中央人民政府政務院人民監察委員会副主任委員。52年政務院中央節約委員会秘書長。53年1月婚姻法貫徹運動委員会副主任兼秘書長。2月中央選挙委員会委員。4月政務院人民監察委員会副主任。54年8月第一期全国人民代表大会河南省代表。11月国務院監察部副部長。55年5月同院地質部副部長。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国共産党代表)。9月地質部副部長。65年4月地質部副部長解任。

刘(劉) 景 平 Liu Ching-ping
57年3月北京市人民檢察院檢察委員会委員。63年11月当時北京市人民檢察院副檢察長。

刘(劉) 景 平 Liu Ching-ping
河北省の人。54年8月内蒙古自治区人民政府委員、当時自治区人民政府財政經濟委員会副主任、商業部部長。55年4月同自治区人民委員会委員。60年8月内蒙古自治区副主席。*64年9月内蒙古自治区副主席再選。

刘(劉) 庆(慶) 祥 Liu Ching-hsiang
53年12月当時山東省工業労働模範。54年4月当時全国工業労働模範。61年10月当時済南市副市長。

刘(劉) 庆(慶) 瑞 Liu Ching-ju
55年当時中共黨員、華東軍区民衆運動科長、中国国際貿易促進委員会職員。55年10月~11月中共見本市代表团工作員として来日。

刘(劉) 庆(慶) 芳 Liu Ching-fang
*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

刘(劉) 艺(藝) 影〔女〕 Liu I-ying 1929~
浙江省出身。64年7月~8月第10回原水爆禁止世界大会参加中国代表团団員(通訳)として来日。

刘(劉) 杰 Liu Chieh
49年末~54年6月河南省人民政府委員。51年中南軍政委員会工業部部長。52年8月中央人民政府地質部副部長。54年11月国務院地質部副部長。55年5月国務院第3辦公室副主任。56年3月モスクワの総合原子核研究所設立に関する国際會議に出席。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国科学技術協

会)。59年9月第2機械工業部副部長。60年9月第2機械工業部部長。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国科学技術協会)。*65年1月第2機械工業部部長。

刘(劉) 杰〔女〕 Liu Chieh
*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員。64年1月当時青海省婦女連合会主任。

刘(劉) 杰 三 Liu Chieh-san
53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。55年11月当時湖北省工商連副主任委員。*56年12月全国工商連第二期執行委員(湖北省)。

刘(劉) 洁(潔) Liu Chieh
61年1月当時雲南省對外貿易局局長。

刘(劉) 建 华(華) Liu Chien-hua
54年7月第一期全国人民代表大会江西省代表。55年2月江西省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会江西省代表。61年1月当時中央江西省贛南区委員会第1書記。*64年10月第三期全国人民代表大会江西省代表。*65年3月当時中共江西省委員会常務委員。

刘(劉) 建 熙 Liu Chien-hsi
59年3月第二期全国人民代表大会貴州省代表。4月同大会第1次會議で「万水千山はただじっとしているのみ、これに鉄路を通じ天にもとどかせねばならぬ」について発言。60年4月当時貴陽鉄路局総工程師。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

刘(劉) 建 勛(勳) Liu Chien-hsin
河北省の人。現在58歳位。大西遷以来の中

共黨員。50年中南軍政委員會委員。52年湖北省政府委員，湖北軍區政治委員。53年1月中南行政委員會委員。54年當時湖北省委員會書記。6月湖北省人民政府委員を解任。8月第一期全國人民代表大會湖北省代表。*58年5月中共第八期中央委員會候補委員。

刘(劉) 建 勛(勳) Liu Chien-hsün

58年3月當時広西壮(僮)族自治区人民委員會委員。59年2月～61年2月當時中共広西壮(僮)族自治区委員會第1書記。

劉 建 群 Liu Chien-chün 1903～

貴州省遵義の人。貴州法政專門學校卒業。元中央軍官學校政治部主任，國民軍事委員會政訓處長，中央軍官學校政治部主任，三民主義青年團副書記長。30年國民政府軍政部參事。32年軍事委員會政治訓練處長。35年國民黨第五期中央執行委員會委員長。36年広州行營辦公庁第2庁長。*48年～65年9月立法委員。50年～51年立法院長。

刘(劉) 建 章 Liu Chien-chang

54年11月國務院鐵道部副部長。55年2月中國鐵道代表團長として北鮮訪問。59年9月鐵道部副部長。60年6月全國文教先進工作者代表大會主席團員。63年9月訪キューバ，ブラジル中国建築師代表團副團長。

刘(劉) 建 清 Liu Chien-ching

*61年7月當時中共河南省委員會第1書記。

劉 兼 善 Liu Chien-shan 1896～

台湾省の人。正則英語學校，早稲田大学に学ぶ。22年～24年広東總司令部公報處長。23年～25年国立中山大学教授。27年～28年広東省蕉嶺県長。32年～36年南京軍官學校教授。46年台湾省參議會議員。46年～47年台湾大学

教授。47年～53年台湾省政府委員。60年8月考試院考試委員。

刘(劉) 健 Liu Chien

53年7月中国新民主主義青年團第二期中央委員兼西安市委員會書記。8月ブカレストの第4回世界青年と学生平和友誼懇親節に出席。57年5月中国共産主義青年團中央委員會委員。58年4月中華全國青年連合會全國委員會委員。

刘(劉) 健 农(農) Liu Chien-nung

53年9月ウィーンの世界労連第3回代表大會に出席。55年11月當時林業工会副主席。58年當時中国林業工会準備委員會副主任。

刘(劉) 献 林 Liu Hsien-lin

61年10月當時濟南市副市長。

刘(劉) 劍(劍) Liu Chien

*64年2月國務院機關事務管理局副局長。*9月浙江省副省長。

刘(劉) 賢(賢) Liu Hsien

*64年6月～7月中国見本市第2次參觀代表團團員として来日。當時中国国際貿易促進委員會研究員。

刘(劉) 宪(憲) 曾 Liu Hsien-tsêng

*60年8月當時中共陝西省委員會宣傳部副部長。

刘(劉) 显(顯) 宜 Liu Hsien-i

59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全國委員會委員(特別招請人)。

刘(劉) 元 瑄 Liu Yüan-hsüan

55年1月西康省人民委員會委員

刘(劉) 元 善 Liu Yüan-shan

*63年10月中華全國手工業合作社第二期委員會候補委員。

刘(劉) 公 诚 Liu Kung-chêng

53年6月當時上海セメント工廠廠長。6月中華全國民主青年連合會第二期全國委員會委員。55年7月ワルシャワの第5回世界青年および学生平和友誼交歓節に参加。*64年9月第三期全國人民代表大會江蘇省代表。

刘(劉) 公 然 Liu Kung-jan

55年1月天津市人民委員會委員。

劉 光 炎 Liu Kuang-yen 1904～

浙江省の人。復旦大学卒業。30年～40年中央日報記者。39年復旦大学および中央政治学校教授。40年国民党中央宣傳部弘報委員會委員。42年～45年三民主義研究委員會委員長。46年国立政治大学教授。47年～48年中央週刊發行人。48年以来新生報および中華日報論說記者。著書「ジャーナリズムへの入門」「新聞記事の書き方」「戦時下の新聞記者の訓練」。

刘(劉) 光 汉(漢) Liu Kuang-han

53年9月～56年12月當時中国糧穀油脂出口公司(中共側)副經理。

刘(劉) 光 辉 Liu Kuang-hui

63年10月中華全國手工業合作社第二期委員會候補委員。

刘(劉) 光 金 Liu Kuang-chin

労働模範。53年6月中華全國民主青年連合會第二期全國委員會委員。61年2月訪ソ代表團團員，當時石景山發電廠工程師。

刘(劉) 光 志 Liu Kuang-chih

*64年9月第三期全國人民代表大會山東省代表。

刘(劉) 向 三 Liu Hsiang-san

53年12月當時政務院燃料工業部辦公庁主任。55年1月國務院燃料工業部部長助理。12月同院石炭工業部部長助理。58年4月當時石炭工業部副部長。59年4月政治協商會議第三期全國委員會委員(特別招請人)。9月石炭工業部副部長。60年2月全國文教先進工作者代表大會主席團員。64年6月石炭工業部副部長解任。*12月政治協商會議第四期全國委員會委員(特別招請人)。

刘(劉) 江 汉(漢) Liu Chiang-han

回族。*64年9月第三期全國人民代表大會陝西省代表。

刘(劉) 抗 生 Liu Kang-shêng

61年2月當時中国共産主義青年團河北省委員會副書記。*64年7月中国共産主義青年團第九期中央委員會委員。

刘(劉) 効 陶 Liu Hsiao-tao

56年12月當時中国絲綢公司(中共側)副經理。64年6月當時駐北鮮大使館商務參事官。

刘(劉) 庚 Liu Kêng

53年1月陝西省人民政府委員(人事庁庁長)。59年4月～64年4月當時西安市長。60年5月～63年11月當時中共西安市委員會書記。64年1月當時中国人民保衛世界和平委員會陝西分會副主席。

刘(劉) 庚 申 Liu Kêng-shên 1921～

65年2月～3月中国鐵道技術代表團團員として来日。當時長辛店機車兩工場工程師。

刘(劉) 厚生 Liu Hou-shêng

53年7月当時上海市人民政府文化事業管理局芸術事業管理处副処長。*55年1月当時中国戯劇家協会常務理事。61年12月訪香港中国京劇団副団長。

刘(劉) 昂〔女〕 Liu Ang

59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。9月總理辦公室副主任。60年2月國務院總理辦公室副主任解任。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

刘(劉) 洪河 Liu Hung-hê

53年7月ウィーン世界教育工作者代表大会に出席。当時中国教育工会河北省工作委员会主任。

刘(劉) 洪达(達) Liu Hung-ta

54年11月労働模範。8月第一期全国人民代表大会遼寧省代表。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

刘(劉) 洪涛 Liu Hung-tao

55年1月政治協商會議第一期河北省委員会副主席。2月河北省人民委員会委員。63年2月当時広西南寧專署副專員。

劉 浩春 Liu Hao-chun 1910~

江蘇省の人。49年~53年中国空軍無線工場長。53年~56年中国空軍電子学校長。60年~62年成功大学教授。交通大学教務長。*61年当時交通大学原子研究所(在台湾)教務長兼教授。*65年9月当時交通大学教授。

刘(劉) 浩天 Liu Hao-tien

60年5月当時南京駐屯部隊首長。63年5月当時海軍東海艦隊首長。64年10月当時駐華東

部隊首長、海軍中將。

刘(劉) 耕园(園) Liu Kêng-yüan

54年12月当時駐チェコスロヴァキア大使館3等書記官。

刘(劉) 岗(崗) Liu Kang

55年12月当時新疆ウイグル自治区疏附県委員会書記。

劉 廣凱 Liu Kuang-kai 1914~

遼寧の人。34年海軍軍官学校卒。45年英国王室海軍グリニッジ大学卒。59年米国コロラド両用戦学校卒、上海海軍幹部コース卒(ノーフォーク、ヴァージニア)。46年~47年海軍総部計画局署長。49年~54年第1艦隊司令。54年~55年両用戦部副司令。55年~65年海軍副総司令。*65年海軍総司令。*現在国防部特別行政助理官、上將。

刘(劉) 兴(興) Liu Hsing

55年2月湖南省人民委員会委員。

刘(劉) 兴(興) 家 Liu Hsing-chia

*62年12月中国キューバ友好協会理事。63年12月当時対外経済連絡総局経済合作局副局長。

刘(劉) 兴(興) 华(華) Liu Hsing-hua

64年5月中国ビニロン技術研修団団長として来日。当時中国技術進口公司所長。

劉 兴(興) 元 Liu Hsing-yüan

湖南省の人。現在52歳位。52年人民解放軍中南軍区幹部部長。54年広州軍区副政治委員。54年2月当時第4野戦軍幹部部長。55年当時広州軍区政治委員。56年2月人民解放軍広州駐屯軍指導機関責任者。63年9月当時人民

刘(劉) 克屏 Liu Kê-ping

60年3月ハルビン建築工程学院副院長。

刘(劉) 克凡 Liu Kê-fan

60年1月当時中国イスラム教経学院秘書長。中国イスラム教徒巡礼団副団長。

刘(劉) 克林 Liu Kê-lin

53年6月中華全国民主青年連合会第二期全国委員会委員。64年4月「南ヴェトナム人民の反米愛国武装闘争の偉大な勝利」(紅旗7-8期)を發表。

劉 國運 Liu Kuo-yün 1904~

湖南省衡陽の人。29年中央軍官学校卒業。30年空軍軍官学校第一期卒業。36年陸軍大学卒業。40年~42年空軍軍官学校教育課長代理。43年空軍第3路軍副司令、航空委員会参謀処長。45年空軍第4路軍司令、同第3路軍司令。48年空軍総部副参謀長。49年~52年参謀長。52年~54年7月国防部参謀次長、空軍中將。*65年当時国防部戰略顧問委員会委員。

刘(劉) 国钧 Liu Kuo-chün

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。54年8月第一期全国人民代表大会江蘇省代表。55年2月江蘇省人民委員会委員。11月江蘇省工商連副主任委員。*56年12月全国工商連第二期執行委員。58年10月江蘇省副省長。59年3月第二期全国人民代表大会江蘇省代表。*64年9月江蘇省副省長再選、第三期全国人民代表大会江蘇省代表、12月同大会第1次会議主席団員。

刘(劉) 国娟〔女〕 Liu Kuo-chüan

*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。

刘(劉) 国璋 Liu Kuo-chang

解放軍広州部隊首長、中將。*64年9月第三期全国人民代表大会広州部隊代表。*65年1月国防委員会委員。

刘(劉) 兴(興) 胜(勝) Liu Hsing-shêng

59年3月第二期全国人民代表大会軍隊代表。(広州地区部隊)中校。

刘(劉) 兴(興) 隆 Liu Hsing-lung

*61年7月当時人民解放軍広東部隊首長(少將)。

刘(劉) 鸿达(達) Liu Hung-ta

61年7月中央工芸美術学院副院長。

刘(劉) 鸿文 Liu Hung-wên

53年1月当時中共河南省委員会統一戦線工作部副部長。55年2月河南省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会河南省代表。60年4月当時中共河南省委員会常務委員、政協河南省委員会副主席。*中国アフリカ人民友好協会理事。*62年12月中国キューバ友好協会理事。*63年10月中国日本友好協会理事。*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

刘(劉) 刚(剛) Liu Kang

54年4月当時中共河南省委員会第3副書記。60年8月西北工業大学副校長。*65年7月当時中共中央西北局候補書記、同宣伝部部長。

刘(劉) 克刚(剛) Liu Kê-kang

61年9月当時包頭鋼鉄公司副經理。

刘(劉) 克静〔女〕 Liu Kê-ching

*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

64年6月北京气象专科学校校長。

刘(劉) 国珍 Liu Kuo-Chên
55年7月当時中共チベット工作委员会秘書。

刘(劉) 国平 Liu Kuo-ping
60年7月当時広西壮(僮)族自治区総工会主席。

刘(劉) 今生 Liu Chin-shêng
56年3月中国国際貿易促進委員会対外貿易仲裁委員会委員。56年12月当時中国対外貿易運輸公司經理。

刘(劉) 昆 Liu Kun
64年5月当時湖南株洲田心機車輛廠勤務，老工人。*9月第三期全国人民代表大會湖南省代表。

刘(劉) 昆水 Liu Kun-shui
54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(合作社)。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(合作社)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 崑 Liu Kun
53年6月当時中国新民主主義青年団中央青年工作部副部長。7月同青年団第二期中央委員。55年8月中国煤礦(炭鉱)工会第二期全国代表大會代表。

刘(劉) 琨 Liu Kun
64年3月当時林業部国营林場管理総局副局長。

刘(劉) 佐丞 Liu Tsuo-chêng
63年3月当時中国農業科学院陝西分院党委員会書記。

刘(劉) 再生 Liu Tsai-shêng
63年11月当時中国科学院半導体研究所所長。

刘(劉) 济(濟)川 Liu Chi-chuan
55年5月当時中共江蘇省六合県委員会副書記。

刘(劉) 济(濟) 荪(蓀) Liu Chi-sun
55年2月湖北省副省長。58年4月~60年7月当時湖北省副省長。

刘(劉) 隲 Liu Tsé
56年1月政治協商會議第二期全国委員会委員(特別招請人)。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 財昆 Liu Tsai-kun
*64年10月第三期全国人民代表大會江西省代表。

劉 士毅(任天)
Liu Shih-i [Jên-tien] 1890~
江西省都昌の人。10年北洋陸軍速成学校卒業。17年~22年日本陸軍砲工学校，砲兵射撃学校，東京帝大造兵科卒業。27年第14軍軍長兼第2師師長，軍事委員会教育処長。32年~37年中央軍事政治学校第1分校副校長兼教育長。37年第31軍長。38年武漢軍訓部次長。46年国防部次長。48年戰略顧問兼華中軍政長官公署政治部委員。49年總統府參軍長。52年4月總統府戰略計画研究委員会主任委員。56年以来總統府国策顧問。

刘(劉) 士元 Liu Shih-yüan
56年4月チベット自治区準備委員会辦公庁

副主任。

刘(劉) 士豪 Liu Shih-hao
*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 士廉 Liu Shih-lien
62年11月中華医学会代表团団員としてノルウェー，スウェーデン訪問。

刘(劉) 子云(雲) Liu Tzu-yün
64年10月当時人民解放軍湖南軍区副司令員少将。

刘(劉) 子奇 Liu Tzu-chi
59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 子毅 Liu Tzu-i
55年4月貴州省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大會貴州省代表。*65年5月当時中共四川省委員会宣伝部副部長。

刘(劉) 子义(義) Liu Tzu-i
陝西省の人。現在51歳位。日華事変中は晋察冀辺区第3分軍区第18団長。53年1月陝西省人民政府委員(公安庁副庁長)。54年12月陝西省人民委員会委員。65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表团団員，*当時中共陝西省委員会常務委員，陝西省人民委員会政法弁公室主任。

刘(劉) 子久 Liu Tzu-chiu 1901~
山東省広饒県の人。日華事変中は中共淮北蘇皖辺区委員会書記。45年中共第七期候補中央委員。49年9月政治協商會議第一期全国委員会委員。50年政務院財政經濟委員会委員。当時中華全国総工会政策研究室主任。8月中

国教育工会全国委員会副主席。53年5月総工会第七期執行委員会主席団委員，書記処書記，文教部部長。54年8月第一期全国人民代表大會山東省代表。10月総工会副主席。55年2月工会代表团団長としてビルマ訪問。4月国務院労働部副部長。56年9月中共八全大会で「賃金改革の状況と問題」と題して発言。*57年12月中国工会第8次全国代表大會において中華全国総工会第八期執行委員，主席団委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中華全国総工会代表)。9月労働部副部長。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中華全国総工会)。

劉 子建 Liu Tzu-chien
59年7月当時ピッツバーグ大学教授。

刘(劉) 子光 Liu Tzu-kuang
63年5月山東煤礦学院院長。65年11月同解任。

刘(劉) 子厚 Liu Tzu-hou
河北省の人。日華事変中予鄂辺区行政公署財政処長。49年末湖北省人民政府委員，当時中共湖北省委員会組織部長，中南軍政委員会人民監察委員会委員。51年湖北省人民政府副主席。53年1月中南行政委員会委員。3月~55年7月当時中共湖北省委員会第2書記。54年8月湖北省人民政府主席。55年2月湖北省省長。58年10月河北省省長。*5月中共第八期中央委員会補候委員(補選)。12月~63年1月当時中共河北省委員会書記。59年3月第二期全国人民代表大會河北省代表。4月同大会第1次會議で「十分に有利な条件を利用して今年の食糧と綿花の生産目標を実現しよう」について発言。*63年7月~65年7月当時中共中央華北局書記処書記。*64年10月河北省省長再選，第三期全国人民代表大會河北省代表。

刘(劉)子_子載 Liu Tzu-tsai

53年5月当時中共中央東北局宣伝部副部長。53年～54年9月東北行政委員会文化教育委員会副主任。54年11月国務院高等教育部副部長。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(教育界代表)。同委員会第1次全体会議主席団員。59年9月教育部副部長。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(教育界)。同委員会第1次会議主席団員。*65年11月高等教育部副部長。

刘(劉)子_子謨 Liu Tzu-mo

63年4月当時新疆ウイグル自治区財政庁庁長。

刘(劉)子_子文 Liu Tzu-wên

四川省人。53年当時華東行政委員会公安部長、陳毅と親交あり。61年ジュネーブにおけるラオス関係国際会議中共代表団員。

刘(劉)子_子余 Liu Tzu-yü

61年1月～63年11月当時国務院教育部辦公庁副主任。*61年7月中国アルバニア友好協会秘書長。

刘(劉)之_之綱(綱) Liu Chih-kang

江西省の人。千葉医科大学卒業。南洋医大、江蘇医大等の教授歴任。49年末～53年1月中南軍政委員会委員。53年1月中南行政委員会委員。54年7月第一期全国人民代表大会江西省代表。55年2月江西省人民委員会委員。56年2月国民党革命委員会中央委員。*58年12月同第四期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会江西省代表。60年6月当時中国国民党革命委員会江西省委員会主任。*64年10月第三期全国人民代表大会江西省代表。

刘(劉)次_次玄 Liu Tzu-hsüan

55年2月吉林省人民委員会委員。*56年12月全国商工連第二期執行委員(吉林省)。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中華全国工商業連合会代表)。

刘(劉)志_志一 Liu Chih-i

62年2月～63年4月当時外交部西歐司專員。

刘(劉)志_志汉(漢) Liu Chih-han

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉)志_志堅 Liu Chih-chien

53年2月～54年2月当時人民革命軍事委員会總政治部宣伝部部長。55年7月人民解放軍總政治部宣伝部部長。9月1級八一勳章, 1級独立自由勳章および1級解放勳章, 中將。*61年7月～65年9月当時人民解放軍總政部副主任。*62年12月中国キューバ友好協会副会長, 常務理事, 理事。63年9月中ソ友好協会代表団団長としてソ連訪問。*64年9月第三期全国人民代表大会昆明部隊代表。*65年1月国防委員会委員。

刘(劉)志_志仁 Liu Chih-jên

*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。

刘(劉)志_志夫 Liu Chih-fu

*62年7月～65年7月当時駐スウェーデン大使館武官, 上校。63年9月訪スウェーデン中国軍事代表団団員。

刘(劉)志_志平 Liu Chih-ping

64年10月国務院国家海洋局副局長。

刘(劉)志_志保 Liu Chih-pao

56年3月当時中共河南省武安県委員会副書

記。

刘(劉)芝_芝明 Liu Chih-ming 1906～

遼東省の人。中共地下工作員, 中央党学校の教育副主任および主任を歴任といわれる。45年～49年中共中央遼東分局宣伝部部長, 中共中央東北局文化委員会書記, 東北文化協会主任等の各職を歴任。49年8月～53年1月東北人民政府委員。53年1月～54年9月東北行政委員会委員兼文化教育委員会副主任。53年9月政務院文化部副部長。55年5月国務院文化部副部長。*63年5月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会 副主席。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。

刘(劉)思_思慕 Liu Ssu-mu

中共中央華南局の機関誌といわれる香港発行「群衆」誌の連続執筆者。中共の対日問題評論家。「日本工人運動の攻防戦」「迅速準備対日和約」等の論文掲載。54年8月第一期全国人民代表大会広東省代表。55年7月中国人民外交学会第三期理事会理事。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会広東省代表。4月同大会第1次會議で「文教事業の徹底的革命」について合同発言。*62年4月中国アジアアフリカ学会理事。11月第1回アフリカ学者国際代表大会参加のためガーナ訪問, 当時国際関係研究所副所長。64年8月1964年北京科学シンポジウム中国科学者代表団団員。*9月第三期全国人民代表大会広東省代表。*12月中国人民外交学会第四期常務理事。65年6月第2回アジアアフリカ會議中国政府代表団顧問。*6月中国アジアアフリカ團結委員会委員。

刘(劉)思_思兰(蘭)(女) Liu Ssu-lan

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会

委員(中国科学技術協会)。

劉師舜[琴五]

Liu Shih-shun [Chin-wu] 1900～

江西省宜豊の人。北京清華学校卒業。21年～25年米ジョンスホプキンス, ハーバード, コロンビアの各大学に学ぶ, 博士号あり。25年～27年清華大学教授。27年外交部条約委員会専任委員。32年～41年外交部欧米司司長。30年～32年立法委員。32年外交部國際司次長。42年～44年駐カナダ公使。44年～47年同大使。47年～49年翁内閣の外交部政務次長。49年～52年国連安保理事会中国代表団員。52年国連第7回大会中国代表。56年4月駐メキシコ大使に特任。駐国連信託統治理事会代表を免ず。58年3月駐メキシコ大使を免ずる。著書「領事裁判権問題」。

劉師誠 Liu Shih-chêng 1926～

湖南省の人。国立政治大学卒業。政治大学, 台湾大学教授, 中央日報編集長, 外匯貿易審議委員会副主任委員を歴任。*65年9月当時台湾省政府物資局局長。

刘(劉)詩_詩昆 Liu Shih-kun

ピアニスト。62年9月～10月香港, 澳門で演奏公演。*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

劉誌軒 Liu Chih-hsüan

広東省南海県の人。キューバ在住華僑。国民党駐キューバ総支部執行委員会書記長, 三民主義青年団キューバ区隊長, 中華總會館副主席, 国民政府立法委員等を歴任。60年11月当時国府立法委員。

刘(劉)自_自然 Liu Tzu-jan

63年8月当時中国共産主義青年団吉林省委

員会副書記。*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

劉 峙 Liu Shih 1892~

江西省の人。陸軍大将。16年保定軍官学校卒業。27年~28年第1軍軍長。29年国民党中央執行委員。30年~35年河南省政府主席。37年~38年第1戦区副司令兼第2集団軍總司令。39年~45年重慶衛戍地区總司令。45年2月第5戦区總司令。その後鄭州治安公署主任。48年6月徐州掃共總司令。49年1月華東掃共總司令罷免。55年~60年当時總統府国策顧問。

劉(劉) 持鈞 Liu Chih-chün

*58年12月中国国民党革命委員会 第四期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大會河北省代表。4月同大会第1次會議で「河北省の紡織工業の空前の躍進」について発言。*64年10月 第三期全国人民代表大會 河北省代表。

劉(劉) 时(時) 和 Liu Shih-hé

*64年10月 第三期全国人民代表大會 河北省代表。

劉(劉) 慈 愷(愷) Liu Tzu-kai

54年6月遼東省人民政府委員。55年2月吉林省人民委員会委員。58年7月吉林省副省長(再選)。*65年9月当時中共吉林市委員会第1書記。

劉(劉) 质 毅 Liu Chih-i

60年5月当時中共株州市委員会書記。

劉(劉) 实(實) Liu Shih

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

劉(劉) 錫 瑛 Liu Hsi-ying

54年3月当時天津市各界人民代表會議協商委員会副主席。12月政治協商會議第二期全国委員会委員(教育界)。55年3月政治協商會議天津市第一期委員会副主席。56年2月九三学社第四期中央委員会委員。*58年12月九三学社第五期中央委員会委員常務委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(教育界)62年11月 当時天津大学副校長。*64年12月 政治協商會議第四期全国委員会委員(教育界)。

劉(劉) 錫 五 Liu Hsi-wu

54年9月まで吉林省人民政府委員。56年1月政治協商會議第二期全国委員会委員(中国共産党)。9月中 共第八期 中央監察委員会委員(副書記)。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国共産党)。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国共産党)。*65年1月同委員会常務委員。

劉(劉) 錫 三 Liu Hsi-san

55年2月広西省人民委員会委員。60年5月~63年10月当時鞍山市副市長。*64年8月~65年7月 当時鞍山市市長。

劉(劉) 若 明 Liu Juo-ming

55年3月駐ポーランド大使館参事官。65年中国化工進出口公司を代表して3月イタリーより化学肥料買付合意書に調印(ローマ, 6日)。4月化肥輸入契約に調印(ローマ, 9日)。人造纖維輸入契約調印(ローマ, 23日)。*当時中国国際貿易促進委員会駐イタリー商務副代表。

劉(劉) 守 璞(女) Liu Shou-pu

*64年12月 政治協商會議 第四期全国委員会委員(中華人民共和国婦女連合会)。同委員会第1次會議提案審査委員会委員。

劉(劉) 樹 德 Liu Shu-tê

*60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。
*65年6月 中国アジアアフリカ 団結委員会委員。

劉(劉) 樹(樹) 榮(榮) Liu Shu-jung

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

劉(劉) 樹(樹) 鑿 Liu Shu-yün 1927~

65年5月~7月中国電力, ダム代表団団員として来日。*当時水工機械修造廠工程師。

劉(劉) 樹(樹) 勛(勳) Liu Shu-hsün

*58年12月 中国農工民主党 第九期中央委員会委員, 主席団委員。59年3月第二期全国人民代表大會江蘇省代表。61年10月当時南京市副市長。62年10月当時中国農工民主党江蘇省委員会主任。64年7月当時中国人民保衛世界和平委員会江蘇省, 南京市分会副主席。*9月南京市副市長再選, 第三期全国人民代表大會江蘇省代表。

劉(劉) 樹(樹) 森 Liu Shu-sên

*64年9月第三期全国人民代表大會黒竜江省代表。

劉(劉) 秀 实(實) Liu Hsiu-shih

55年2月河北省人民委員会委員。

劉(劉) 秀 梅(女) Liu Hsiu-mei

陝西省の人。現在43歳位。53年1月当時綏遠省民主婦女連合会主任。53年1月~54年6月綏遠省人民政府委員。54年8月内蒙古自治区人民政府委員(同政府人事部副部長)。同月第一期全国人民代表大會内蒙古自治区代表。59年3月第二期全国人民代表大會内蒙古自治区代表。*64年9月第三期全国人民代表大會青

海省代表。

劉(劉) 秀 风(風) Liu Hsiu-fêng

回族。広西省の人。医師。54年9月広西省人民政府委員(広西省南寧市人民政府委員)。55年2月広西省人民委員会委員。

劉(劉) 秀 峯 Liu Hsiu-fêng 1911~

河北省完県の人。24年中国共産主義青年団に加入し, 学生運動を指導。26年保定で逮捕投獄。出獄後中共完県委員会書記。その後天津で地下工作, 逮捕投獄。35年出獄, 河北省委員会組織部長。日華事変勃発後, 抗日義勇軍を組織してゲリラ活動。後延安に赴く。45年中共張家口市委員会書記。ついで張家口市参議会議長。49年天津市人民政府副市長。53年1月~54年9月華北行政委員会副主席。53年3月当時中共中央華北局委員。11月~54年3月当時中共中央華北局第3副書記。54年9月国務院建築工程部副部長, ついで建築工程部部長。12月政治協商會議第二期全国委員会委員。55年11月 建築工事 視察団員として訪ソ。56年9月中共八全大会で「当面の基本建設における3つの問題」と題して発言。58年4月当時建築工程部部長。59年3月第二期全国人民代表大會河北省代表。3月先進生産者代表會議準備委員会委員。4月建築工程部部長。64年4月当時同職。

劉(劉) 秀 峯 Liu Hsiu-fêng

55年2月山西省高級人民法院院長。58年12月同(再選)。

劉(劉) 秀 蓮 Liu Hsiu-lien

*64年7月中国共産主義青年団第九期候補中央委員。

劉(劉) 秋 容 Liu Chiu-jung

*64年7月中国共産主義青年団第九期候補中央委員。

刘(劉) 重 桂 Liu Chung-kui

61年8月～63年8月当時駐ヴィエトナム大使館武官，大校。61年12月訪ヴィエトナム軍事友好代表団団員。*65年7月当時広西軍区副司令員。

刘(劉) 叔 鹤(女) Liu Shu-hê

56年2月中国国民党革命委員会候補中央委員。*58年12月同第四期中央委員会候補委員。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

刘(劉) 祝 宜 Liu Chu-i

*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

刘(劉) 宿 贤 Liu Hsiu-hsien

*64年2月武漢大学副校長。武漢測繪学院副院長解任。

刘(劉) 淑 清(女) Liu Shu-ching

56年1月政治協商会議第二期全国委員会委員(特別招請人)。*56年12月全国工商業連合会第二期特別招請執行委員。*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期候補執行委員。59年3月第二期全国人民代表大会雲南省代表。4月同大会第1次會議で「人民公社よりいいものはない」について発言。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

刘(劉) 淑 兰(蘭)(女) Liu Shu-lan

*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員。

刘(劉) 述 周 Liu Shu-chou

55年5月政治協商会議上海市第一期委員会副主席。3月当時中共上海市委員会委員。12月第一期全国人民代表大会上海市代表に補選，上海市副市長。10月～56年9月当時中共上海市委員会統一戦線工作部部長。56年9月中共八全大会で「党外人と協力を適切に行うべし」と題して発言。57年1月上海市副市長に再選(商工，行政，改造，民族，華僑宗教担当)。59年3月第二期全国人民代表大会上海市代表。60年7月当時上海市副市長。61年1月～64年10月当時中共上海市委員会書記処候補書記。61年4月当時中国科学院上海分院院長。10月当時政治協商会議上海市委員会副主席。*63年9月上海交通大学校長。64年3月当時中国科学院華東分院院長。*9月第三期全国人民代表大会上海市代表，上海市副市長解任。12月訪キューバ中国友好代表団団長。*65年8月当時中共中央統一戦線工作部副部長。

刘(劉) 述 文 Liu Shu-wên

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国科学技術協会)。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国科学技術協会)。

刘(劉) 春 Liu Chun

49年10月中央人民政府政務院民族事務委員会委員，当時中共内蒙古工作委員会副書記兼組織部部長。52年11月民族事務委員会副主任。53年～54年6月当時北京中央民族学院副院長。54年8月第一期全国人民代表大会貴州省代表。同月内蒙古自治区人民政府委員を解任。11月國務院民族事務委員会副主任。56年2月中央標準語普及工作委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会雲南省代表。9月民族事務委員会副主任兼委員。60年7月当時民族事務委員会副主任。*61年6月当時中共中央統一戦線工作部副部長。*61年7月中央民族学院

院長。63年12月民族委員会第4次會議で「民族工作の情況について」報告。64年6月論文「当面のわが国国内の民族問題と階級闘争」(紅旗12期)。*9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。12月同大会資格審査委員会委員。65年1月同大会民族委員会委員。8月チベット自治区成立祝賀中央代表団副団長。9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表団副団長。*当時民族事務委員会副主任。

刘(劉) 春 Liu Chun

61年10月ラオス駐在中国經濟文化代表団副団長。62年7月当時駐ラオス大使館臨時代辦。*9月駐ラオス大使。65年4月当時同。

刘(劉) 春 安 Liu Chun-an

*57年8月中国農業科学院學術委員会委員。60年9月当時中国科学院広西分院副院長。

刘(劉) 俊 秀 Liu Chün-hsiu

54年7月第一期全国人民代表大会江西省代表。55年2月江西省人民委員会委員。56年1月当時中共江西省委員会第2副書記。59年3月第二期全国人民代表大会江西省代表。*60年6月当時中共江西省委員会書記処書記(65年4月当時同)。*64年10月第三期全国人民代表大会江西省代表。65年4月「われわれはどのように共産主義労働大学を創設したか」の一文を發表(人民日報17日)，*当時江西省共産主義大学総校校長。

刘(劉) 俊 章 Liu Chün-chang

65年5月ブダペスト国際博覧会参加中国政府代表団員，商務專員。

刘(劉) 俊 峰 Liu Chün-fêng

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 峻 峰 Liu Chün-fêng

*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

刘(劉) 僑 Liu Chün

55年2月湖北省人民委員会委員。

刘(劉) 纯 倓 Liu Chun-tan

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中華人民共和国科学技術協会)。

刘(劉) 顺 元 Liu Shun-yüan

52年12月華東行政委員会副秘書長兼直屬機關業余政治学校校長。55年2月江蘇省副省長。56年9月中共八全大会で「江蘇省の工業と資源の潜在力を充分に發揮させよ」と発言，当時中共江蘇省委員会書記。58年4月当時江蘇省副省長。*60年5月当時中共江蘇省委員会書記(65年2月当時同)。

刘(劉) 顺 联 Liu Shun-lien

*65年7月当時広東省対外貿易局副局長。

刘 润 生 Liu Jun-shêng

62年6月駐モンゴル大使館参事官。63年8月当時モンゴル大使館工人事務処参事官。65年7月駐モンゴル大使館参事官解任。

刘(劉) 胥 吉 Liu Hsü-chi

*60年3月中国ラテンアメリカ友好協会副総幹事。*62年12月中国キューバ友好協会副総幹事，理事。

刘(劉) 书(書) 琴 Liu Shu-chin

*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

刘(劉) 汝 棫 Liu Ju-yü

54年11月最高人民検察院検察員。58年6月右派分子の理由により、最高人民検察院検察員の職務を罷免。

刘(劉) 恕 Liu Shu

61年4月駐パキスタン大使館商務参事官。63年9月中国・パキスタンパーター協定に調印(カラチ, 30日)。

刘(劉) 舒侠 Liu Shu-hsia

*55年8月当時太原市 副市长(65年2月当時同)。

刘(劉) 少华(華) Liu Shao-hua

61年4月北京鋼鉄学院副院長。

刘(劉) 少奇(胡服)

Liu Shao-chi [Hu-fu] 1898~

湖南省寧郷県に生まる。20年社会主義青年団に加入。21年中国共産党成立直後入党。22年中国労働組合書記部の工作に従事。同年秋江西省萍郷炭鉱区安源労働組合の労働運動を指導、後に同組合会長。この闘争により、労働運動指導者として注目され始める。25年5月広州の第2次全国労働大会で中華全国総工会を組織、副委員長。五・三〇事件に上海で闘争を指導。同年冬広州に帰り総工会を指導。26年9月北伐軍の武漢到着後、武漢で湖北総工会工作を担任。27年革命失敗後、国民党支配地区における地下工作に転じ、労働運動の指導を継続。32年秋江西ソヴェト区に入り、全国総工会工作を担任。35年末大西遷完了後北京その他の国民党支配地区で労働運動、学生運動を指導。抗日民族統一戦線工作を推進。36年~42年中共中央北方局書記、中原局書記、華中局書記を歴任。この間新4軍解散後の再建工作を指導。43年中共中央書記処書記および中国人民革命軍事委員会副主席。45年中共

第七期中央委員、中央政治局副主席、中央委員会書記。45年5月中共七全大会で党規約改正について報告(「党を論ず」)。48年8月中華全国総工会名誉主席。11月「国際主義と民族主義」を発表。49年9月政治協商会議第一期全国委員会常務委員。10月中央人民政府副主席。人民革命軍事委員会副主席、中ソ友好協会総会第一期会長。52年10月ソ連共産党第19回大会に中共代表として出席。53年1月憲法起草委員会委員。2月中央選挙委員会主席。54年8月第一期全国人民代表大会北京市代表。9月同大会常務委員会委員長。*56年9月中共第八期中央委員会委員、同副主席、中央委員会中央政治局委員、同常務委員会委員、中共八全大会第1回会議で中央委員会を代表して「政治報告」。58年5月中共八全大会第2回会議で中央委員会を代表して「活動報告」。59年3月第二期全国人民代表大会北京市代表。4月中華人民共和国主席、国防委員会主席。9月中華人民共和国成立10周年祝賀論文「マルクス・レーニン主義の中国における勝利」を雑誌「平和と社会主義の諸問題」に発表。10月中国共産党と日本共産党の共同声明に調印(北京)。60年1月中ソ友好集会(モスクワ)で国際共産主義運動の団結強化について演説。9月中国ギニア友好条約及びセクターレ・ギニア大統領との共同コミュニケに調印。11月中国共産党代表団団長として81カ国共産党労働者党代表者会議(モスクワ)に参加。12月シアヌーク・カンボディア元首との共同声明に調印(北京)。61年6月中国インドネシア友好条約批准。6月中国共産党成立40周年祝賀大会で講演(紅旗13期)。8月中朝友好相互援助条約批准(30日)。8月ヌクルマ・ガーナ大統領との共同コミュニケに調印(北京)。10月ドルチコス・キューバ大統領との共同コミュニケ調印(北京)。10月中共ネパール国境条約に調印(北京)。62年8月論文「共産党員の

修養を論ず」(紅旗15-16期)。63年2月シアヌーク・カンボディア元首との共同コミュニケ調印(北京)。3月中モンゴル国境条約批准。4月~5月アジア四カ国訪問:インドネシア(4.12~20),ビルマ(4.20~26),カンボディア(5.1~6),ヴィエトナム(5.10~16),9月朝鮮訪問。64年3月中国ルーマニア両党代表団会談(北京)中国共産党代表団団長。5月スーダン・アブード議長との共同コミュニケ調印(北京)。6月中国イエーメン友好条約に調印(北京)。*9月第三期全国人民代表大会北京市代表。10月シアヌーク・カンボディア元首との共同コミュニケ調印(北京)。11月中国マリ友好条約調印(北京)。12月第三期全国人民代表大会第1次会議主席団。*65年1月中華人民共和国主席、国防委員会主席。1月中国コンゴ(ブラザビル)友好条約調印(北京)。2月中国タンザニア友好条約調印(北京)。

刘(劉) 少卿 Liu Shao-ching

日華戦時代新4軍第5師参謀長。55年9月1級独立自由勲章, 1級解放勲章。

刘(劉) 少俊 Liu Shao-chün

54年11月~58年9月最高人民検察院検察員。60年7月当時同職。

刘(劉) 少儻 Liu Shao-tang

55年2月江蘇省高級人民法院院長。

刘(劉) 少白 Liu Shao-pai

晋綏辺区において中共の反蒋介石政策, 土地改革等に積極的に努力した人。55年2月政治協商会議第一期山西省委員会副主席。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 少文 Liu Shao-wên

55年9月1級八一勲章および1級解放勲章。*64年9月第三期全国人民代表大会解放軍総直属隊代表。10月訪アルジェリア中国軍事代表団団員。当時中將。

刘(劉) 尙 Liu Shang

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

刘(劉) 尙贵 Liu Shang-kui

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

刘(劉) 尙之 Liu Shang-chih

54年8月まで福建省人民政府委員。56年10月國務院司法部部長助理。

刘(劉) 尙文 Liu Shang-wên

*64年2月中華全国体育総会第四期委員。

刘(劉) 承钊 Liu Chêng-chao

53年1月華西大学校長兼教授。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。*55年5月中国科学院生物学地学学部委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。*58年12月中国民主同盟第三期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「中国科学技術協会は国民経済計画の実現のために闘おう」について合同発言。同会議で「又紅又專の路線を歩まなければならない」について発言。61年2月当時中ソ友好協会四川省分会副会長。62年11月当時四川省科学技術協会主席。*64年4月当時四川医学院院長。*10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

刘(劉) 承先 Liu Chêng-hsien

*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

刘(劉) 昌 Liu Chang

55年8月当時人民解放軍内モンゴ軍区政治部主任。少将。

刘(劉) 昌 汉(漢) Liu Chang-han

55年12月当時国務院鉄道部設計 総局副局長。中蒙ソ鉄道国際連絡開通記念に中共代表団員として参加。

刘(劉) 昌 毅 Liu Chang-i

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 昌 义(義) Liu Chang-i

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 省 心[女] Liu Shêng-hsin

*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

劉 捷 Liu Chieh

江蘇省の人。60年12月当時香港新生晚報編集長。

刘(劉) 绍 先 Liu Shao-hsien

61年7月当時中国ヴェトナム友好協会広東省分会副秘書長。

刘(劉) 绍 庭 Liu Shao-ting

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 祥 纶(綸) Liu Hsiang-lun

61年9月当時駐北鮮大使館参事官。64年7月駐北鮮大使館参事官解任。*65年9月当時外交部第2アジア司副司長。

刘(劉) 晶 雯 Liu Ching-wên

63年6月世界婦人大会(モスクワ)中国代表団員。

刘(劉) 湘 屏[女] Liu Hsiang-ping

*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

刘(劉) 肖 芜(蕪) Liu Hsiao-wu

作家。*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。63年8月当時新疆ウイグル自治区文学芸術界連合会副主席。8月～9月ソ連、ルーマニア訪問。

刘(劉) 植 岩 Liu Chih-yên

*60年5月当時中共雲南省委員会常務委員、中共昆明市委員会書記。

刘(劉) 振 Liu Chên

60年1月当時中共貴陽市委員会書記。

刘(劉) 振 华(華) Liu Chên-hua

61年2月当時河南省総工会副主席。

刘(劉) 振 海 Liu Chên-hai

61年3月当時中共上海市委員会党校中共党史教研室主任。

刘(劉) 振 国 Liu Chên-kuo

54年1月当時チベット軍区政治部主任。60年2月当時貴州軍区副政治委員。

劉 振 聲 Liu Chên-shêng 1894～

台湾省花蓮県の人。台湾農業専科学校卒業。

*64年9月湖北省副省長。

劉 眞[自如]

Liu Chên [Pai-ju] 1913～

安徽省鳳台の人。33年武漢大学卒業。日本東京高等師範学校卒業。42年国立湖北師範学院教授。48年立法委員、陳誠の幕僚等を歴任。49年～55年台湾省立師範学院長。55年台湾師範大学校長。56年当時中国語文学会責任者。56年～57年6月当時省立師範大学校長。三民主義学術研究会責任者。57年8月～62年台湾省政府委員兼教育庁長。10月日本世界教育会議代表団長として来日。*65年9月当時行政院顧問、政治大学教授。著書「教育行政」「新式測驗編造法」「儒家倫理想概要」。

刘(劉) 进(進) 中 Liu Chin-chung

55年7月中国人民外交学会第三期理事会理事、副秘書長。*58年2月中国アラブ連合友好協会理事。62年8月当時中国アジアアフリカ団結委員会委員。

刘(劉) 慎 谔 Liu Shên-ê

林学者。62年12月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。*当時中国植物学会副理事長。*60年12月中国カンボディア友好協会理事。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。*当時瀋陽市副市長。

刘(劉) 慎 之 Liu Shên-chih

60年3月当時中共福建省委員会工業交通部部長。

劉 新 華

Liu Hsin-hua (Dhanit Lew Chalermwong) 1920～

広東省梅県の人。タイ国在住華僑。世界青年商会泰国分会副会長を経て、*65年9月当

花蓮製糖工場副工場長、東台区合会儲蓄公司理事長。台湾糖業公司技師、顧問、花蓮県参議会議長。東台湾礦業開発公司理事長、花蓮区合会儲蓄公司理事長、国民大会代表、台湾省政府委員を歴任。54年6月台湾省政府委員留任。57年8月台湾省政府委員解任。

刘(劉) 振 亭 Liu Chên-ting

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。*56年12月第二期執行委員(遼寧省)。

劉 振 東[鐸山]

Liu Chên-tung [Tuo-shan] 1897～

山東省黄県の人。米コロンビア大学経済学博士、英ロンドン大学および仏パリ大学において研究。中国経済学社、中国地政学会、学芸学社、中国社会科学社、政治評論社等の学術団体に加入。広州国立中山大学、国立中央大学教授を歴任。41年～45年財政部煙草專売局長。46年～48年国家経済委員会委員。48年立法委員、中央政治学校教務副主任兼財政系主任。政府專売計画委員会秘書長。*60年11月当時立法委員(65年9月当時同)。著書「中国幣制改革問題 与有限銀本位制」「新生活運動与国民経済」「中国における所得税問題」。

刘(劉) 振 邦 Liu Chên-pang

53年8月当時中共武漢市委員会紡織工業委員会書記。56年1月当時河北省農林庁林業局局長。

劉 振 鵬[寄春]

Liu Chên-Pêng [Chi-chun]

59年6月当時国府駐フィリピン国大使館参事官。11月～62年5月駐ギリシア大使館参事官。

刘(劉) 晋 Liu Chin

時東京銀行泰分行支店長代理。

刘(劉) 新 权(權) Liu Hsin-chüan
61年5月～63年7月当時外交部部長助理。
*64年4月外交部副部長。

刘(劉) 震 Liu Chên
53年1月東北人民政府政務委員解任。*58年5月中共第八期中央委員会候補委員。*63年7月当時人民解放軍空軍副司令員(空軍上將)。*65年9月当時空軍学院院長。

刘(劉) 震 寰 Liu Chên-huan
60年9月当時寧夏回族自治区人民委員会委員。62年9月当時政治協商會議寧夏回族自治区委員会副主席。

刘(劉) 仁 Liu Jên 1909～
四川省の人。終戦前中共中央北方局北方分局組織部長、中共北京市委員会副書記。51年2月北京市人民政府委員会委員、北京市各界人民代表會議協商委員会副主席。55年2月北京市人民委員会委員。6月当時政治協商會議北京市委員会主席。55年7月～64年9月当時中共北京市委員会第2書記。*56年9月中共第八期中央委員会候補委員、中共八全大会で「首都の社会主義改造と建設問題について」発言。60年以降人民解放軍北京守備司令を兼任。61年2月当時政治協商會議北京市委員会主席。*64年9月北京市副市長。

刘(劉) 仁 术(術) Liu Jên-shu
61年4月国務院参事。

刘(劉) 仁 福 Liu Jên-fu
*64年10月第三期全国人民代表大会南京部隊代表。

劉 蕙 章 Liu Chin-chang 1921～
四川省の人。中央政府専門学校、ボストン大学卒業。42年～44年外交部条約局勤務。46年～47年国連代表団団員。47年～49年外交部欧州司英連邦科長。49年～50年外交部欧州司副司長。50年～51年外交部条約司副司長。51年～56年駐フランス大使館参事官。56年～59年駐ギリシャ大使館参事官。59年～64年外交部条約司長、国際組織司長。*65年9月当時ジュネーブ国連代表連絡処大使。

劉 瑞 恒[月如]
Liu Jui-hêng (J. Heng Liu), [Yüeh-ju]
1890～

河北省天津の人。天津北洋大学卒業。15年米ハーバード大学医学博士。帰国後上海赤十字病院医官、協和医学校医科部長、同副校長、中国医学協会会長。28年～30年国民政府衛生部常務次長、同部長、衛生署長、禁煙委員会会長、編訳館細菌学免疫学の名詞審査委員。30年～38年中国医学協会会長。36年科学事業臨時協助委員会委員。44年～45年駐米大使館中国救済事務組員。46年以来中国医学援助局医務局長。58年5月世界衛生組織10周年記念会及び第11回期世界衛生大会出席中華民国首席代表。

刘(劉) 瑞 森 Liu Jui-sên
*60年11月当時中共江西省委員会書記処書記(65年3月当時同)。

刘(劉) 瑞 龙(龍) Liu Jui-lung
江蘇省南通県の人。ソ連留学。28年中共第六期中央委員。後東南幹部訓練班主任。41年皖南事变後、華中淮北蘇皖辺区党委員会委員兼同辺区行政公署主任。中共中央華中局統一戦線工作部委員。45年3月淮北建設学院院長。50年～54年6月華東軍政委員会土地改革委員

会副主任。50年当時中共中央華東局農村工作委員会書記、中共上海市委員会委員。52年8月中央人民政府農業部副部長。54年11月国務院農業部副部長。55年3月農業訪問団団長としてビルマ訪問。58年4月～60年11月当時農業部副部長。59年6月「八字憲法、農業大躍進の農耕法」と題する論文を發表(人民中国6月号)。9月論文「農業八字憲法の形成と發展」を發表(人民日報25日)、華僑事務委員会委員。農業部副部長。60年1月論文「1960年の農業戦線」を發表(紅旗2号)。*9月中国ブルガリア友好協会会長。61年1月免農業部副部長、中共中央華東局書記と伝えられる。

刘(劉) 瑞 霖 Liu Jui-lin
*64年6月江西師範学院院長。

刘(劉) 崇 乐(樂) Liu Chung-lê
54年8月第一期全国人民代表大会福建省福州市代表。*55年5月中国科学院生物学地学学部委員。58年8月当時中国科学院雲南分院副院長。11月雲南省人民委員会委員。*12月中国民主同盟第三期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会福建省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会福建省代表。

刘(劉) 世 洪 Liu Shih-hung
*65年3月当時人民解放軍山西軍区副政治委員。

刘(劉) 世 昌 Liu Shih-chang
64年10月当時人民解放軍広西軍区首長、少将。

刘(劉) 正 文 Liu Chêng-wên
55年1月黒竜江省高級人民法院院長。*64年6月合肥工業大学校長。

刘(劉) 正 良 Liu Chêng-liang
59年3月第二期全国人民代表大会湖南省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

刘(劉) 生 标(標) Liu Shêng-piao
59年6月国務院国家計画委員会委員。63年9月国家経済委員会委員、国家物資管理総局副局長。64年6月国家計画委員会委員解任。*9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。*12月物資管理部副部長。65年1月国家経済委員会委員解任。

刘(劉) 成 根 Liu Chêng-kên
*64年7月中国共産主義青年団第九期候補中央委員。

刘(劉) 成 栋(棟) Liu Chêng-tung
現在57歳。55年1月～56年11月国務院林業部副部長。56年10月同院森林工業部副部長。57年10月訪日中国農業技術団副団長。当時ハルビン林学院院長。64年6月東北林学院院長解任。

刘(劉) 成 鹏 Liu Chêng-pêng
59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中国致公党)。62年12月～63年5月当時福建省帰国華僑連合会副主席。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国致公党)。

刘(劉) 西 尧(堯) Liu Hsi-yao
53年12月当時中共湖北省委員会第1副書記。58年11月国務院科学技術委員会副主任。59年9月科学技術委員会副主任。60年7月当時同職。63年9月科学技術委員会副主任解任。

刘(劉) 西 元 Liu Hsi-yüan
53年6月中華全国民主青年連合会常務委員。

7月中国新民主主義青年団第二期中央委員会常務委員。10月当時中央人民政府人民革命軍事委員会総政治部青年部副部長。55年9月1級解放勲章。8月～56年6月の間に第一期全国人民代表大会湖北省代表に補選。56年5月当時青年団中央委員会書記処書記。9月当時中華全国民主青年連合会副主席。57年3月青年代表団団長として来日。58年4月中華全国青年連合会第三期全国委員会主席。59年3月第二期全国人民代表大会湖北省代表。4月政治協商会議第三期全国委員会委員（中華全国青年連合会代表），常務委員。「五四」40周年記念準備委員会委員。全国人民代表大会にて法案委員会委員。10月日本各界中国建国10周年祝賀代表団と中国側7団体との共同声明に調印。*60年4月中国アフリカ人民友好協会副会長，常務理事。*62年4月中華全国青年連合会第四期全国委員会主席，常務委員，委員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員（中国共産党）。65年1月中華全国青年連合会主席解任。

刘(劉) 西林 Liu Hsi-lin

*60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。6月当時吉林省文化局副局長。64年5月訪イタリー中国芸術団副団長。

刘(劉) 征田 Liu Chêng-tien

*65年6月当時中共合肥市委員会書記処書記。

刘(劉) 青山 Liu Ching-shan

*64年9月第三期全国人民代表大会広西壮族(旧僮族)自治区代表。

刘(劉) 政初 Liu Chêng-chu

65年3月当時新華社パキスタン駐在記者。

刘(劉) 星 Liu Hsing

50年～54年9月西南軍政委員会財政經濟委員会委員。54年9月国務院国家計画委員会委員。11月同院国家建設委員会委員。56年11月同副主任。*63年10月第6機械工業部副部長。

刘(劉) 星垣 Liu Hsing-yüan

*58年12月中国農工民主黨第七期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。62年8月当時中国農工民主黨四川省委員会主任。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

刘(劉) 清芬 Liu Ching-fên

58年4月中華全国青年連合会第三期全国委員会委員。60年3月当時天津キリスト教三自愛国運動委員会副主任。*62年4月中華全国青年連合会第四期全国委員会委員。

刘(劉) 清扬(揚)[女] Liu Ching-yang

河北省天津の人。五四運動の時学生運動に参加。後北平女子師範大学入学，後渡仏苦学。44年9月～56年1月民主同盟中央委員。50年～54年8月中央人民政府政務院文化教育委員会委員。53年1月婚姻法貫徹運動委員会委員。4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。54年7月当時中ソ友好協会理事。8月第一期全国人民代表大会河北省代表。12月政治協商会議第二期全国委員会委員（社会福利救済団体）。同月中ソ友好協会総会第二期理事会理事。55年2月河北省人民委員会委員。6月ヘルシンキの世界平和大会に出席。10月当時紅十字總會副秘書長。11月婦人代表団員としてパキスタン訪問。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。58年4月当時中国婦女連誼会副主席。中華人民共和国全国婦女連合会副主席。*12月中国民主同盟第三期中央常務委員会常務委員。59年3月第二期全国人民代表大

会河北省代表。4月同大会法案委員会委員。政治協商会議第三期全国委員会委員（社会救済福利団体），常務委員。5月中ソ友好協会第三期理事会理事。60年6月当時中国全国婦女連合会副主席。61年10月中国紅十字会副会長，常務委員，執行委員。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。12月同大会第1次會議提案審查委員会委員。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員（社会救済福利団体）。*65年1月第三期全国人民代表大会法案委員会委員，政治協商会議第四期全国委員会常務委員。*4月中国紅十字總會副会長，常務委員。8月訪インドネシア全国人民代表大会代表団員。

刘(劉) 盛田 Liu Shêng-tien

59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

刘(劉) 靖宇 Liu Ching-yü

52年5月当時駐ルーマニア大使館参事官。53年12月当時外交部ソ連東欧司専員。54年1月～55年12月当時外交部ソ連東欧司副司長。

刘(劉) 靖基 Liu Ching-chi

49年当時安達紡織公司總經理。49年末～54年6月華東軍政委員会財政經濟委員会委員。53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。54年8月第一期全国人民代表大会上海市代表。12月政治協商会議第二期全国委員会委員。55年11月当時上海市工商連常務委員。*56年12月全国工商連第二期執行委員(上海市)。59年3月第二期全国人民代表大会上海市代表。4月第二期全国人民代表大会予算委員会委員。同大会第1次會議で「疑いを消し，引き続き積極的に改造しよう」について発言，政治協商会議第三期全国委員会委員（中華全国工商

業連合会代表）。同第1次全体會議主席団員。61年2月～64年11月当時政治協商会議上海市委員会副主席。63年10月当時上海市工商業連合会主任委員。12月当時中国国際貿易促進委員会上海分会主席。*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。*12月同大会予算委員会委員，政治協商会議第四期全国委員会委員（中華全国工商業連合会），同委員会第1次會議主席団員。

劉 聖斌 Liu Shêng-pin 1910～

遼寧省の人。35年清華大学卒業。46年英ロンドン大学卒業。47年～48年東北大学教授。*48年以来国府立法委員。

刘(劉) 靜宜[女] Liu Ching-i

56年1月政治協商会議第二期全国委員会特別招請委員。*64年9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

刘(劉) 靜和[女] Liu Ching-hê

*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員。*64年9月第三期全国人民代表大会福建省代表。

刘(劉) 赤选(選) Liu Chih-hsüan

*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

刘(劉) 积(積) 学[群式]

Liu Chi-hsüeh [Chün-shih] 1878～
河南省新蔡泉の人。日本法政大学専門部卒業。28年国民政府立法院委員。30年～32年河南省政府委員。49年中南軍政委員会委員。当時国民党革命委員会河南分会準備委员会主任委員。9月政治協商会議代表。54年4月当時河南省各界人民代表會議協商委員会副主席。55年2月河南省人民委員会委員。

刘(劉) 雪 葦(葦) Liu Hsüeh-wei

46年～47年延安より山東に至り、山東省文化協会副主任、「山東文化」刊行。49年以降上海にて文芸指導。52年当時「文芸月報」編集委員、新文芸社社長、中共中央華東局宣伝部文芸処処長。55年6月党内胡風分子として批判さる。著書「論野草」「魯迅散論」。

刘(劉) 雪 初 Liu Hsüeh-chu

61年12月南京工学院院長。

刘(劉) 千 Liu Chien

*64年12月当時駐ザンジバル領事。

刘(劉) 仙 洲〔本名、振華(華)〕

Liu Hsien-chou [Chên-hua]

河北省完県の人。現在78歳位。18年香港大学卒業後、保定裕徳学校、天津直隸工業専門学校、河北大学各教授を歴任。24年天津北洋大学校長。その後奉天東北大学教授。49年末～56年1月当時清華大学副校長。53年1月～54年9月華北行政委員会委員兼民政局局長。54年8月第一期全国人民代表大会河北省代表。*55年5月中国科学院技術科学学部委員(常任委員)。6月中共入党許可。58年12月清華大学第3次科学工作討論会において1年来の同校における科学研究について報告、当時清華大学副校長。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。61年3月当時清華大学第1副校長。*63年8月中国機械工程学会第一期理事会副理事長。*64年1月当時清華大学副校長。*10月第三期全国人民代表大会河北省代表。著書「応用機械学」「蒸気機関」「内燃機関」その他。

劉 先 雲 Liu Hsien-yün 1911～

湖北省大冶県の人。武昌中山大学卒業。湖北省政府委員兼秘書長、立法委員を歴任。54

年6月～57年8月台湾省政府委員兼教育庁庁長。*65年9月当時教育部社会教育司司長。

刘(劉) 先 志 Liu Hsien-chih

55年3月山東省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「インドの政治家が当面する局面に対して賢明なる行動を取る様に希望する」について合同発言。*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

刘(劉) 先 胜(勝) Liu Hsien-shêng

55年2月江蘇省人民委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 先 达(達) Liu Hsien-ta

*64年2月中華全国体育総会第四期委員会委員。

刘(劉) 潜 Liu Chien

*64年9月黒竜江省副省長、第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

刘(劉) 善 本 Liu Shan-pên 1916～

山東省安邱の人。35年杭州笕橋航空学校入学。日華事変中昆明、成都、蘭州で服務。43年米ダグラス、アレキサンダー高級航空学校に派遣、ニューメキシコ州でB24の飛行訓練。46年6月延安に飛行し中共側に入る。54年8月第一期全国人民代表大会人民解放軍空軍代表。9月国防委員会委員。55年9月1級解放勳章。56年9月当時解放軍空軍訓練部副部長。58年4月当時国防委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会軍隊代表。4月国防委員会委員。60年7月当時国防委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会空軍軍人代表。

当時空軍大校。*65年1月国防委員会委員。

刘(劉) 善 长(長) Liu Shan-chang

*62年12月中国キューバ友好協会理事。63年4月訪ギニア・ガーナ中国工会代表团団長、当時中国財貿工会全国委員会副主席。64年5月国際商業工作者代表会議(ワルシャワ)中国代表团団長。65年3月～4月中国財貿工会代表团団長として来日。*中国財貿工会全国委員会副主席。

刘(劉) 祖 榮(榮) Liu Tsu-jung

53年7月中国新民主主義青年団第二期中央委員。9月～54年8月当時同青年団中央委員会少年児童部副部長。

刘(劉) 素 菲〔女〕 Liu Su-fei

*64年9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。

刘(劉) 宗 悦 Liu Tsung-yüeh

*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。

劉 宗 翰 Liu Tsung-han 1915～

中央政治大学卒業。42年～45年駐カルカタ領事補。46年～47年駐ラングーン副領事。47年～49年駐エジプト・アレクサンドリア領事。49年～52年駐カイロ大使館2等書記官。52年～54年駐グアテマラ総領事。54年～57年駐グアテマラ代理公使。57年～59年駐タイ大使館参事官、駐ヨハネスブルグ公使館総領事。65年9月当時外交部亞東太平洋司司長。

刘(劉) 宗 孟 Liu Tsung-mêng

大公報分報記者。64年9月廖承志・高碕達之助会談メモによる中国新聞記者特派員として来日。

刘(劉) 曾 达(達) Liu Tsêng-ta

*64年9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

劉 增 華

Liu Tsêng-hua (Mathew) 1910～

遼寧省の人。34年米ホリー・クロス大学卒業。その後コロンビア大学にて研究。35年～36年東北大学およびカソリック大学教授。37年～41年中国海関勤務。42年～46年外交部情報司新聞科長。42年～45年ナショナル・ヘラルド副総編集。46年～47年駐日代表団員。47年～48年駐日代表団阪神僑務分処主任。48年～52年駐日代表団僑務処処長。52年～53年駐日大使館参事官、董穎光大使着任まで臨時代理大使。53年～54年外交部参事官。54年以来外交部欧洲司司長。58年11月駐エル・サルヴァドル公使。61年6月駐エル・サルヴァドル大使。*65年9月当時駐ドミニカ大使。

刘(劉) 逊(遜) 夫 Liu Sun-fu

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 尊 棋 Liu Tsun-chi

54年5月中国人民対外文化協会理事。55年7月中国人民外交学会第三期理事会理事。8月当時「人民中国」総編集。

刘(劉) 多 荃 Liu Tuo-chüan

54年12月政治協商会議全国委員会特別招請委員。*58年12月国民党革命委員会第四期中央委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 乃 殿 Liu Nai-tien

55年3月山東省人民委員会委員。59年10月

～60年12月当時济南市市長。

刘(劉) 大杰 Liu Ta-chieh

*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国農工民主党)。同委員会第1次會議で「社会主義教育運動における自己改造の体験」を紹介。

劉 大中 Liu Ta-Chung 1914～

北京の人。経済学者。交通大学, コーネル大学卒業。46～48清華大学教授。49～58年国連IMFエコノミスト。49～58年ジョンズ・ホプキンス大学招聘講師。65年9月当時コーネル大学経済学教授。国府中央研究院院士。

刘(劉) 大忠 Liu Ta-chung

64年7～8月中国工業計器技術代表団団員として来日。当時石油建築安装工程局工程師。

刘(劉) 大年 Liu Ta-nien

歴史学者。53年4月訪ソ中国科学院代表団員。54年4月当時中国科学院秘書処秘書。*55年5月中国科学院哲学社会科学学部委員。62年1月パキスタンの歴史會議出席。*63年10月中国日本友好協会理事。11月訪日学術代表団団員, *当時中国科学院近代史研究所副所長。64年8月1964年北京シンポジウム中国科学者代表団団員。*9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。65年3月「日本歴史学者の問題に答える」一文発表(人民日報, 2日)。

刘(劉) 大本 Liu Ta-pên

*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

刘(劉) 岱峯 Liu Tai-fêng

山西省の人。50年～53年1月西南軍政委員会委員。53年1月西南行政委員会委員。55年

2月雲南省副省長。56年11月国务院国家經濟委員会副主任。58年4月当時国家經濟委員会副主任。59年9月国家基本建設委員会副主任兼委員。60年7月当時雲南省副省長。当時国家基本建設委員会副主任。61年1月国家計画委員会副主任。*63年9月全国物価委員会副主任就任, 国家計画委員会副主任・同委員解任。

刘(劉) 卓甫 Liu Chuo-fu

50年～54年9月西南軍政委員会財政經濟委員会委員。54年11月国务院商業部副部長。55年9月国务院農産品採購部副部長。58年11月雲南省副省長。60年8月中国ヴェトナム友好協会雲南分会長。61年12月当時雲南省副省長, 中共雲南省委員会書記処書記。*63年9月国务院全国物価委員会副主任。

刘(劉) 泽(澤) Liu Tsê

60年10月当時中央氣象局中央气象台副台長。

刘(劉) 泽(澤) 榮(榮) [紹周]

Liu Tsê-jung [Shao-chou] 1892～
広東省高要県の人。14年露ペトログラード大学卒業。23年東支鉄道教育局副局長, 27年同鉄道理事会稽核局長。30年ソ華會議中国代表部専門委員として訪ソ。のち国民政府駐ソ大使館参事官。49年10月中央人民政府政務院外交部外交条約委員会委員。54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(対外平和友好団体)。55年7月中国人民外交学会第三期理事会理事。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(対外和平友好団体代表)。*64年12月同第四期全国委員会委員(対外和平友好団体)。

刘(劉) 泽(澤) 西 Liu Tsê-hsi

60年5月当時中共青海省委員会常務委員, 中共西寧市委員会第1書記。

劉 達人 Liu Ta-jên

59年6月当時国府駐オーストラリア国大使館1等秘書。*64年6月外交部欧州司副司長。

刘(劉) 达(達) 潮[大超]

Liu Ta-chao [Ta-chao]

48年8月中華全国総工会執行委員。49年10月～54年8月中央人民政府政務院人民監察委員会委員。53年5月総工会第七期經費審査委員会委員。54年12月政治協商會議第二期全国委員会委員(全国総工会)。55年4月中国海員工会主席。*57年12月中国工会第8次全国代表大会において中華全国総工会第八期執行委員。58年4月当時中国海員工会全国委員会主席。59年3月先進生産者代表會議準備委員会委員。4月政治協商會議第三期全国委員会委員(中華全国総工会代表)。*63年7月中国海員工会全国委員会主席として日・朝・中三国労働組合共同声明に調印。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中華全国総工会)。

刘(劉) 丹 Liu Tan

53年12月浙江大学副校長。当時浙江省人民政府文化教育委員会副主任。60年5月当時中国人民保衛世界和平委員会浙江分会副主席。63年12月当時中国人民对外文化協会浙江省及び杭州市分会会長。

刘(劉) 丹 一 Liu Tan-i

*62年12月中国キューバ友好協会理事。

刘(劉) 端 葵 Liu Tuan-fên

元西北人民革命大学副校長。54年9月西北大学副校長。59年2月当時同。

刘(劉) 智 白[女] Liu Chih-pai

*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

刘(劉) 迟(遲) Liu Chih 1927～

62年11月～12月訪日中国平和代表団団員(通訳)。*63年10月中国日本友好協会理事。

刘(劉) 中 Liu Chung

50年～54年9月西南軍政委員会財政經濟委員会委員。55年1月四川省人民委員会委員。*60年9月当時中共南京市委員会書記(65年6月当時同)。

刘(劉) 仲 华(華) Liu Chung-hua

63年12月当時北京市園林局局長。

刘(劉) 仲 容 Liu Chung-jung

54年12月政治協商會議第二期全国委員会特別招請委員。55年1月北京外国語学院院長。56年2月国民党革命委員会中央委員。57年2月国民党革命委員会台湾平和解放工作委員会委員。*58年12月国民党革命委員会第四期中央委員会常務委員, 委員。*北京外国語学院副院長。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(国民党革命委員会代表)。*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

刘(劉) 忠 Liu Chung

64年4月当時中將。*65年7月上海水産学院副院長。

刘(劉) 兆 伦(倫) Liu Chao-lun

現在47歳。57年10月訪日中共農業技術団団員。61年11月広東省人民委員会委員。64年8月当時広東省水力電力庁庁長。

刘(劉) 长(長) 庚 Liu Chang-kêng

*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

刘(劉) 长(長) 恒 Liu Chang-hêng

*65年6月中国国際貿易促進委員会駐チリ商務副代表。

刘(劉) 长(長) 胜(勝)

Liu Chang-shêng 1903~

山東省海陽の人。貧農出身。24年ウラジオストックで共産主義青年団に参加、当時革靴職人ならびに埠頭人夫。36年延安に赴き、全国総工会西北執行局の工作に従事。日華事変勃発後、上海で秘密工作。45年中共第七期中央委員。48年8月第6次中華全国労働大会に出席、中華全国総工会執行委員、兼華東辦事処主任、上海市総工会主席。49年9月政治協商会議全国委員会委員。50年1月華東軍政委員会委員、同財政經濟委員会委員、労働部部长。52年10月ソ連共産党第19回大会に中共代表として出席。53年2月政治協商会議全国委員会常務委員。3月スターリンの葬儀に参列。53年4月および9月ウィーン世界労働會議出席。5月全国総工会第七期執行委員会副主席。11月ウィーン世界平和理事会出席。54年6月チェコ共産党第10回大会出席。8月第一期全国人民代表大会山東省代表。*56年9月中共第八期中央委員会委員。11月~57年1月全国人民代表大会代表団員としてソ連、東欧を訪問、途中12月イタリア共産党大会出席。*57年12月中華全国総工会副主席、中華全国総工会第八期執行委員。58年4月当時中華全国総工会副主席兼書記処書記。59年2月当時中国人民世界平和擁護委員会常務委員。3月第二期全国人民代表大会山東省代表、先進生産者代表會議準備委員会委員。4月ポーランドのワルシャワで開かれた世界労働執行委員会19回會議に出席、第二期全国人民代表大会に

において常務委員会委員。12月統一労働組代表大会(サンチャゴ)出席中国労働組代表団団長。

*60年4月中国アフリカ人民友好協会会長。6月当時中華全国総工会副主席。61年1月世界労働第22回執行委員会(ベルリン)中国工会代表団団長、1月~62年5月当時世界労働副議長。2月~6月中国アフリカ友好協会代表団団長としてギニア、マリ、ガーナ、ニジェール、上ヴォルタ、セネガル、トーゴ、ダホメ8カ国を歴訪。8月訪インドネシア・ビルマ全国人民代表大会代表団員。11月世界労働第5回代表大会(モスクワ)中国工会代表団団長。62年5月世界労働第25回執行委員会(ブタペスト)出席。63年1月同第26回執行委員会(プラグ)出席。10月南ヴェトナム人民労働者支援国際労働組合會議(ハノイ)参加中国工会代表団団長。*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。*65年1月同大会常務委員会委員。*6月中国人民保健世界和平委員会常務委員、委員、中国アジアアフリカ団結委員会常務委員、委員。

刘(劉) 长(長) 春 Liu Chang-chun

*64年2月中華全国体育總會第四期委員会委員。

刘(劉) 长(長) 瑞 Liu Chang-jui

59年3月第二期全国人民代表大会黒竜江省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

刘(劉) 长(長) 福 Liu Chang-fu

労働模範。54年8月第一期全国人民代表大会天津市代表。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

刘(劉) 长(長) 亮 Liu Chang-liang

60年11月当時中共玉門市委員会第1書記、中共玉門石油管理局委員会書記。

刘(劉) 宠(寵) 光 Liu Chung-kuang

49年南京市軍事管制委員会委員兼交通接管委員会主任。同水利部部长。50年淮河水利工程総局局長、中央政務院水利部治淮委員会副主任委員。50年1月~54年6月華東軍政委員会財政經濟委員会委員。

刘(劉) 通 Liu Tung

55年1月政治協商會議第一期福建省委員会副主席。2月福建省人民委員会委員。56年2月国民党革命委員会中央委員。*58年12月国民党革命委員会第四期中央委員会委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(国民党革命委員会代表)。61年10月当時政治協商會議福建省委員会副主席、中国国民党革命委員会福建省委員会主任。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国国民党革命委員会)。

劉 廷 蔚 Liu Ting-wei 1904~

浙江省永嘉の人。燕京大学理学院卒業。米コーネル大学で研究、科学碩士、生物学博士。米ニューヨーク州農事試験場研究員、上海滬江大学生物系教授代理主任。中央農業実験所兼任技正、北平分所病虫害学系主任、中央水産実験所副所長を歴任。52年2月国府中国農村復興連合委員会技正(動物解剖および昆虫学の専門家)。

刘(劉) 廷 勳(勳) Liu Ting-hsün

*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

刘(劉) 定 安 Liu Ting-an

53年9月当時中央人民政府政務院農業部農

政司司长。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 定 桐 Liu Ting-tung

*64年7月中国共産主義青年団第九期候補中央委員。

刘(劉) 鄂 Liu Ying

63年9月当時民族事務委員会政法司副司长。

刘(劉) 棣 怀(懷) Liu Ti-huai 1897~

62年7月~8月中国囲碁代表団員として来日。当時上海市人民委員会参事官室参事。*63年10月中国日本友好協会理事。*11月当時中国囲碁協会副主席。

刘(劉) 程 云(雲) Liu Chêng-yün

55年3月国務院广播(放送)事業管理局副局長。59年3月国務院广播事業局副局長解任。

刘(劉) 鼎 Liu Ting

49年初め華北人民政府企業部副部長。8月中華全国自然科学専門学会連合会常務委員。10月中央人民政府政務院重工業部副部長。52年8月同院第2機械工業部副部長。55年1月国務院第2機械工業部部長助理。58年4月当時中華全国自然科学専門学会連合会常務委員。59年9月第1機械工業部副部長。60年7月当時同職。*60年9月第3機械工業部副部長。61年4月対外經濟連絡総局副局長。*63年8月中国機械工程学会第一期理事会副理事長。

刘(劉) 天 一 Liu Tien-i

63年9月~10月中国民族歌舞代表団員として来日。当時広東省曲芸団副団長。

刘(劉) 天 韻 Liu Tien-yün

*60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会委員。*62年5月上海市文学芸術界連合会第二期委員会副主席。

刘(劉) 天 香〔女〕 Liu Tien-hsiang

55年1月浙江省人民委員会委員。56年8月中国民主促進会第四期中央委員会候補委員。*58年12月中国民主促進会第五期中央委員会候補委員。*64年9月第三期全国人民代表大会浙江省代表。

刘(劉) 田 夫 Liu Tien-fu

58年8月広東省副省長。60年11月～64年6月当時中共広東省委員会候補書記。*63年12月広東省副省長再選。

刘(劉) 转(轉) 连(連) Liu Chuan-lien

63年6月～64年12月当時人民解放軍瀋陽軍区首長、中將。

刘(劉) 传(傳) 陆(陸) Liu Chuan-lu

64年1月～3月中国工作機械代表団団長として来日。当時中国機械加工学会副理事長。

劉 東 巖 Liu Tung-yen 1904～

四川省の人。成都大学卒業。46年～48年「Young China Weekly」発行。45年～47年中国青年会会長。47年～48年立法委員。*65年9月当時国民大会副秘書長、光復大陸設計研究委員会委員、国民大会代表、外交部顧問、中国青年党中央常務委員。

刘(劉) 东 升 Liu Tung-shêng

60年5月当時中共安陽市委員会第1書記。

刘(劉) 东 生 Liu Tung-shêng

地質学者。64年6月シシヤパンマ峰科学調

査隊副隊長。8月1964年北京科学シンポジウム中国科学者代表団団員。

刘(劉) 登 仁 Liu Têng-jên

*60年3月当時中共江西省委員会工業部副部長。

刘(劉) 栋(棟) 业(業) Liu Tung-yeh

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。55年2月福建省人民委員会委員。11月当時福建省工商連主任委員。*56年12月全国工商連第二期執行委員(福建省)。

刘(劉) 同 浩 Liu Tung-kao

労働模範。54年8月第一期全国人民代表大会山東省代表。59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。4月同大会第1次会議で「大衆は真に『武松』の様に勇ましく、困難は紙の虎と同じである」について発言。*64年9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

刘(劉) 道 衡 Liu Tao-hêng

59年4月政治協商会第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 道 生 Liu Tao-shêng

山東省の人。50年～53年1月華東軍政委員会委員。53年1月華東行政委員会委員。3月当時解放軍海軍副政治委員。4月中国青年出版社常務董事。7月中国新民主主義青年団第二期中央委員会常務委員兼中央書記処書記。同月青年代表団副団長としてブカレスト訪問。54年8月第一期全国人民代表大会江蘇省代表、当時世界民主青年連盟理事会理事。55年9月1級八一勳章、1級独立自由勳章および1級解放勳章。*62年2月～65年9月当時人民解放軍海軍副司令員(海軍中將)。*64年

9月第三期全国人民代表大会海軍代表。

刘(劉) 德 海 Liu Tê-hai

琵琶奏者。63年9月中国民族芸術団団員として来日。当時中央音楽学院教授。

刘(劉) 德 珍 Liu Tê-chên

工業労働模範。54年8月第一期全国人民代表大会北京市代表。59年3月第二期全国人民代表大会北京市代表。*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。

刘(劉) 德 有 Liu Tê-yu 1931～

河北省の人。大連中学2年中退。外文出版社通訳。55年3月中共貿易団通訳として、また12月中共学術視察団通訳として来日。57年10月訪日中国農業技術団通訳、61年3月アジアアフリカ作家会議東京大会参加中国代表団通訳。当時外文出版社「人民中国」編集員。63年6月～7月中国外文出版社代表団団員(通訳)として来日。64年9月廖承志・高碇達之助会談メモによる中国新聞記者特派員として日本に駐在。

刘(劉) 德 立 Liu Tê-li

*64年7月中国共産主義青年団第九期候補中央委員。

刘(劉) 敦 楨 Liu Tun-chên

*55年5月中国科学院技術科学学部委員。*64年2月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

刘(劉) 宁(寧) 一 Liu Ning-i 1905～

河北省満城の人。25年五・三〇事件に参加。その後開灤炭坑労働者。29年唐山、天津、北平地区の労働運動を指導。32年唐山趙各庄炭坑ストライキを指導、逮捕され6年間入獄。37年日華事変勃発直後出獄、上海労働運動責

任者として活動。43年延安にて陝甘寧辺区の労働組合を指導。44年8月「解放区」労働組合連合会を結成。46年南京上海地区で活動。3月国府側の弾圧で「解放区」へ引揚ぐ。48年8月ハルビン第6次全国労働大会で中華全国総工会副主席。49年9月政治協商会第一期全国委員会常務委員。53年1月選挙法起草委員会委員。2月～55年12月当時アジア及び太平洋地域平和連絡委員会秘書長。53年4月～54年1月当時中国人民世界平和擁護委員会秘書長。53年5月総工会第七期副主席。6月ブタペストの世界平和理事会出席。9月ウィーンの世界労働大会に中共工会代表団長として出席。54年4月～56年1月当時世界平和委員会常務委員。54年5月中国人民対外文化協会常務理事。8月第一期全国人民代表大会山東省代表。9月同大会常務委員会委員。12月ストックホルムの世界平和理事会出席。同月中ソ友好協会総会第二期副会長。55年6月ヘルシンキ世界平和大会に出席。7月中国人民外交学会第三期理事会理事。8月広島における原水爆禁止世界大会の際団長として来日。56年2月中国亞洲團結委員会副主席兼秘書長。4月スウェーデンの世界平和理事会出席。*9月中共第八期中央委員会委員。57年9月十月社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。12月中華全国総工会第八期執行委員。58年3月国務院外事辦公室副主任。7月中国アジアアフリカ團結委員会副主席、中国人民保衛世界和平委員会副主席。*8月中華全国総工会主席。*9月中国イラク友好協会会長。59年1月モスクワにおいて開催のソ連共産党第21回大会に中国共産党代表団員(団長周恩来国務総理)として出席。3月第二期全国人民代表大会山東省代表。先進生産者代表会議準備委員会委員。4月第二期全国人民代表大会第1次会議の主席団員、常務委員会委員。「五四」40周年記念準備委員会委員。*5月中ソ友好

協会第三期副会長。*9月国务院外事辦公室副主任。10月当時中華全国総工会主席。日本各界中国建国10周年祝賀代表团と中国側7団体との共同声明に調印。60年2月教育文化衛生体育関係、社会主義建設グループ、先進活動家全国代表大会準備委員会副主任委員、同委員。7月総評記念式典出席訪日中共代表团団長、8月第6回原水爆禁止世界大会（広島）参加中共代表团団長、訪日報告発表。11月十月社会主義革命43周年記念式典（モスクワ）出席中国党政府代表团団員。61年3月世界平和評議会会議出席のため中共代表团を率いて、ニューデリーを訪問。当時世界平和評議会評議員。4月アジアアフリカ人民連帯評議会（ジャカルタ）参加中国代表团団長。62年8月当時アジア・太平洋地域平和連絡委員会秘書長。*12月中国キューバ友好協会会長、常務理事、理事。63年1月第三回アジアアフリカ人民連帯会議（ダレスサラム）中国代表团団長。4月訪ニュージーランド中国共産党代表团団長。7月中ソ会談（モスクワ）中国共産党代表团団員。10月訪アルジェリア中国共産党代表团団長。12月世界平和評議会ワルシャワ会議中国代表团副団長。64年7月～8月第10回原水爆禁止世界大会中国代表团団長。*10月第三期全国人民代表大会河北省代表。11月ヴィエトナム人民労働者支援ハノイ国際会議中国代表团団長。12月第三期全国人民代表大会第1次会議主席団秘書長。*65年1月同大会常務委員会副委員長、秘書長。3月～4月全国人民代表大会代表团団長としてギニア、マリ、中部アフリカ、コンゴ（ブラザビル）、ガーナを歴訪。5月訪インドネシア中国共産党兼全国人民代表大会代表团団員。*6月中国人民保衛世界和平委員会副主席、中国アジアアフリカ団結委員会副主席。7月～8月第11回原水爆禁止世界大会中国代表团団長。

刘(劉) 念 义(義) Liu Nien-i

53年11月全国工商業連 合 会 第 一 期 執 行 委 員。55年11月当時上海市工商連常務委員会委員。56年1月政治協商會議第二期全国委員会特別招請委員。*1月 全国工商連第二期 執行 委員（上海市）。59年3月第二期全国人民代表 大会上海市代表。*60年2月中国民主建国会 第二期中央委員会常務委員。*64年9月第三 期全国人民代表大会上海市代表。

刘(劉) 念 智 Liu Nien-chih

59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員（中国民主建国会）。63年4月当時上海市帰 国華僑連合会副主席。*64年12月政治協商會 議第四期全国委員会委員（中国民主建国会）。

刘(劉) 珮 芝 Liu Pei-chih

53年11月全国工商業連 合 会 第 一 期 執 行 委 員。54年8月第一期全国人民代表大会ハルビ ン市代表。同月松江省人民政府委員を解任。 55年11月当時黒竜江省工商連準備委員会主任 委員。*56年12月全国工商連第二期執行委員 （黒竜江省）。59年3月第二期全国人民代表大 会黒竜江省代表。4月同大会第1次会議で 「仕事をよくしさえすれば、改造も更に良く 進めることができる」について発言。60年5 月当時中国民主建国会黒竜江省委員会主任。 62年1月当時黒竜江省工商業連合会主任委員。 *64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江 省代表。

刘(劉) 培 植 Liu Pei-chih

53年11月～55年4月当時農墾部国営農場管 理総局局長。56年10月国务院農墾部部長助理。

刘(劉) 培 善 Liu Pei-shan

湖南省人。貧農の出身。新4軍の旅長をし たことあり。55年2月福建省人民委員会委員。

59年3月第二期全国人民代表大会軍隊代表。 4月同大会第1次会議で「福建前線の勝利は 全国の支援に頼っている」について発言。63 年6月～64年2月当時人民解放軍福建前線部 隊首長、中將。*64年9月第三期全国人民代 表大会福州部隊代表。*65年1月国防委員会 委員

刘(劉) 梅 村 Liu Mei-tsun

人民解放軍第4野戦軍教導員。特等戦功一 次、大功一次、小功二次の戦闘英雄。54年8 月第一期全国人民代表大会中南軍区代表。* 60年8月中国文学芸術界連合会第三期全国委 員会委員。

刘(劉) 白 羽 Liu Pai-yü 1915～

河北省の人。小説家。日華事变後延安に行 き、戦後東北で従軍、後第4野戦軍に随って 中南区で工作。50年秋訪ソ。51年7月「中国 人民の勝利」の映画製作に協力し、スターリ ン賞を獲得。10月文化代表団員としてインド、 ビルマ訪問。53年10月中国文学芸術界連合会 第二期全国委員会委員。中国作家協会理事 会理事。54年5月中国人民対外文化協会理事。 8月第一期全国人民代表大会河北省代表。55 年1月「文芸報」編集委員会委員。2月中国 作家協会創作委員会主任。56年12月作家協 会書記処書記。58年4月当時中国作家協会書記 処書記。*9月中国北鮮友好協会理事。59年 3月第二期全国人民代表大会河北省代表。5 月中ソ友好協会第三期理事会理事。*9月中国 アルバニア友好協会副会長。*60年4月中国 アフリカ人民友好協会常務理事、同理事。 *8月中国文学芸術界連合会第三期全国委員会 委員。*中国作家協会副主席。61年1月アジ アアフリカ作家会議常設委員会議（コロンボ） 中国作家代表团団長。3月アジアアフリカ作 家会議東京大会参加中国代表团副団長。62年

4月訪朝中国文化代表团団員。*64年9月第 三期全国人民代表大会北京市代表。10月論文 「戦闘的社会主义文学」（紅旗19期）。12月同 大会第1次会議主席団員。65年3月訪日中国 作家代表团副団長。*4月文化部副部長。* 6月中国アジアアフリカ団結委員会副主席、 常務委員。中国人民保衛世界和平委員会委員。 作品「モスクワ訪問」「記無敵三勇士」「光芒 前途に在り」。

刘(劉) 伯 承 Liu Po-chêng 1892～

四川省の人。元帥。26年中共加入、楊森の 第20軍に国民党代表兼中共湖北省委員会特派 員として入り、湖北西部にて国民革命軍の秘 密工作に従事。27年8月1日南昌暴動の際軍 事委員会参謀長。28年モスクワ赤軍軍官学校 に留学。30年帰国。31年江西中央ソヴィエト 区に入り、彭楊軍事学校で練兵2カ月。32年 紅軍総参謀長。37年第129師長、晋冀魯豫辺 区で活動。終戦前は晋察冀辺軍区司令兼大行 軍区司令。45年中共第七期中央委員会委員。 46年中原人民解放軍司令。49年4月南京を陥 れ、南京軍事管制委員会委員、当時第2野戦 軍司令。49年中共中央西南局第2書記。10月 中央人民政府委員、人民革命軍事委員会委員。 西南軍政委員会主席。51年人民解放軍軍事学 院院長。53年1月西南行政委員会主席。54年 6月人民革命軍事委員会副主席。8月第一期 全国人民代表大会人民解放軍華東軍区代表。 9月同大会常務委員会委員、国防委員会副主 席。55年9月1級八一勳章、1級独立自由勳 章及び1級解放勳章。*56年9月中共第八期 中央委員会委員、中央政治局委員。57年11月 中国共産党訓練總監部部長解任。58年4 月当時国防委員会副主席。59年3月第二期全 国人民代表大会軍隊代表。同大会第1次会議 の主席団員。同大会において常務委員会副委 員長。国防委員会副主席。*64年9月第三期

全国人民代表大会瀋陽部隊代表。12月同大会第1次会議主席団。*65年1月同大会常務委員会副委員長,*国防委員会副主席。

劉博昆 Liu Po-kun 1907~

安東の人。早稲田大学卒業。30年~31年河北大学教授。34年~35年外交部顧問。45年~47年嫩江省政府秘書長。47年中央日報長春発行人。*65年9月当時立法委員。

劉(劉)博泉 Liu Po-chüan

60年6月当時上海体育学院副院長。

劉(劉)披云(雲) Liu Pi-yün

元中央人民政府高等教育部教学指導司司長。54年6月南開大学副校長。58年9月南開大学副校長を解任。11月雲南省副省長。*63年5月当時中共雲南省委員会常務委員。*64年1月雲南省副省長再選。

劉(劉)飛(飛) Liu Fei

55年3月安徽省人民委員会委員。61年3月当時人民解放軍駐上海部隊首長,中將。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

劉(劉)斐(名,章)

Liu Fei [Chang] 1900~

湖南省醴陵県の人。北伐参加。30年日本陸軍大学に入学。帰国後広西軍で工作。48年国防部長。49年4月国共北京平和会談に国府側代表として参加。12月国民党革命委員会中央委員。50年~53年1月中南行政委員会委員。53年1月中南行政委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会湖南省代表。9月国防委員会委員。56年2月国民党革命委員会中央委員常務委員に再任。57年2月国民党革命委員会台湾平和解放工作委員会委員。58年4月当

時国防委員会委員。*12月国民党革命委員会第四期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会湖南省代表。4月政治協商會議第三期全国委員会委員(特別招請人),常務委員。全国人民代表大会法案委員会委員。国防委員会委員。第二期人民代表大会第1次會議で「貢献しようとするれば,更に改造を強めなければならない」について発言。60年7月当時国防委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員(特別招請人)。*65年1月国防委員会委員,第三期全国人民代表大会法案委員会委員,政治協商會議第四期全国委員会常務委員。

劉(劉)必 Liu Pi

60年4月当時中共鄭州市委員会書記。64年2月当時同。

劉(劉)冰 Liu Ping

53年6月中国新民主主義青年団第二期中央委員,中央青農(青年農民)部部长。64年8月当時清華大学党委員会副書記。

劉(劉)萍 Liu Ping

*64年7月中国共産主義青年団第九期候補中央委員。

劉(劉)品一 Liu Pin-i

56年12月中国イスラム教協会副主任。*63年8月中国アフガニスタン友好協会理事。*11月中国イスラム教協会第三期委員会副主任。*64年11月政治協商會議第四期全国委員会委員(宗教界)。

劉(劉)彬 Liu Pin

49年以前中共党中央委員会西滿分局民間運輸局次長。51年国务院重工業部鉄鋼工業局長。

55年1月国务院重工業部部長助理。11月同院第3機械工業部副部長。56年11月中国金属学会第一期理事会副理事長。58年4月当時中国金属学会副理事長。*59年9月冶金工業部副部長(再任)。*63年8月中国金属学会第二期理事会副理事長。

劉(劉)斌 Liu Pin

*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

劉傅中 Liu Fu-chung

61年3月中華民国行政院財政部参事。当時財政部(簡任)秘書。

劉(劉)溥 Liu Pu

*65年4月駐東独大使館参事官。

劉(劉)風(風) Liu Fêng

*64年2月中華全国体育總會第四期常務委員。*8月中国人民航空運動協会副主席。

劉(劉)風(風)竹 Liu Fêng-chu

55年2月吉林省人民委員会委員。56年2月国民党革命委員会候補中央委員。*58年12月国民党革命委員会第四期中央委員会候補委員。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員(中国国民党革命委員会)。

劉(劉)復(復)之 Liu Fu-chih

*64年2月国务院公安部副部長。

劉(劉)奮(奮)生 Liu Fên-shêng

60年3月当時中共新疆ウイグル自治区委員会政治部副部長。

劉(劉)文蔚 Liu Wên-wei

53年12月当時中共中央西北局統一戦線工作

部副部長。55年3月政治協商會議陝西省第一期委員会副主席。*57年12月中国工会第8次全国代表大会において中華全国総工会第八期執行委員。61年2月~63年11月当時陝西省総工会主席。*64年8月第三期全国人民代表大会陝西省代表。11月当時中ソ友好協会陝西省分会副会長。

劉(劉)文学 Liu Wên-hsüeh

55年7月当時人民解放軍浙江軍区政治部主任。62年9月~64年4月当時人民解放軍駐上海部隊首長,少将。*65年7月当時上海警備区政治委員,

劉(劉)文簡 Liu Wên-chien

64年2月当時湖南省民政庁優撫処副処長。

劉(劉)文輝[自干(乾)]

Liu Wên-hui [Tzu-chien] 1895~

四川省大邑県の人。保定陸軍軍官学校卒業。27年国民政府軍第24軍長。29年四川西部及び西康に地盤を持つ。32年チベット軍の進出を防禦。36年西康省建設委員会主席。38年西康省初代省長。50年西南軍政委員会副主席。51年政治協商會議全国委員会委員に補選。53年1月西南行政委員会副主席。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。9月国防委員会委員。12月政治協商會議第二期全国委員会特別招請委員,同常務委員。55年1月政治協商會議第一期四川省委員会副主席。55年9月1級解放勳章。56年2月国民党革命委員会中央常務委員。58年4月当時国防委員会委員。*12月国民党革命委員会第四期中央委員会常務委員,委員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月政治協商會議第三期全国委員会委員(国民党革命委員会代表),常務委員。政治協商會議第三期第1次全体会議主席団員。第二期全国人民代表大会において予算

委員会委員。同大会第1次会議で「県を歩き、新しい村を訪ね、公社をたたえる」について発言。国務院林業部部長。国防委員会委員。60年3月当時国防委員会委員。*64年10月第三期全国人民代表大會四川省代表。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員（中国国民党革命委員会）、同委員会第1次會議主席団員。*65年1月林業部部長、国防委員会委員、政治協商會議第四期全国委員会常務委員。

刘(劉) 文元 Liu Wên-yüan

*64年7月中国共産主義青年団第九期候補中央委員。

刘(劉) 文树(樹)(女) Liu Wên-shu

55年2月河南省人民委員会委員。*57年9月中華人民共和國全国婦女連合会第三期執行委員。59年3月第二期全国人民代表大會河南省代表。60年4月当時中共河南省委員会福利弁公室主任。61年3月当時河南省婦女連合会主任。*64年9月第三期全国人民代表大會河南省代表。

刘(劉) 文典 Liu Wên-tien 1890~

安徽省合肥縣の人。日本に留学。安徽大學清華大學、北京大學国文学教授を歴任。56年1月政治協商會議第二期全国委員会特別招請委員。

劉 文島(塵蘇)

Liu Wên-tao [Chên-su] 1893~

湖北省広済縣の人。保定軍官学校第一期卒業。東京帝国大學法学士、早稲田大學政治科、仏パリ大學卒業。帰国後国民革命軍總司令部政治訓練部主任。北伐軍漢口占領後、漢口特別市党務執行委員、国民党第三期中央執行委員、湖北省政府委員兼民政庁長、漢口市政委員会委員、漢口市市長等。27年南京国民革

命軍總司令部政治訓練部主任。同年秋中央代表として湖南に赴き、何健等を懐柔。29年~31年武漢派没落後、漢口特別市長、国民党第3次中央候補執行委員。31年漢口市長を辞し湖北省政府委員兼民政庁長。31年~33年駐独塊公使。33年~34年駐伊公使。34年~37年駐伊大使。30年~50年国民党第五期中央執行委員。*48年以来立法委員。訳書「政党政治論」「行業組合論」。

刘(劉) 文涛 Liu Wên-tao

55年2月江西省人民委員会委員。

刘(劉) 文斌 Liu Wên-pin

64年5月中国ビロン技術研修団団員として来日。当時中国技術進口公司工程師。

刘(劉) 平 Liu Ping

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会常務委員、中央委員。*12月政治協商會議第四期全国委員会委員（中国共産主義青年団）。

刘(劉) 秉彦 Liu Ping-yen

*60年9月国務院第3機械工業部副部長。

刘(劉) 秉琳 Liu Ping-lin

55年3月山東省人民委員会委員。60年4月当時中共山東省委員会常務委員。61年1月山東省副省長に補選。*64年8月当時中共山東省委員会書記処書記。

刘(劉) 碧清(女) Liu Pi-ching

*57年9月中華人民共和國全国婦女連合会第三期執行委員。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員（中華人民共和國全国婦女連合会）。

刘(劉) 保康 Liu Pao-kang

65年7月駐オーストリア商務代表処成立、*中国国際貿易促進委員会駐オーストリア商務副代表。

刘(劉) 慕文 Liu Mu-wên

63年10月当時錦州市市長。*64年9月第三期全国人民代表大會遼寧省代表。

刘(劉) 方生 Liu Fang-shêng

62年11月~64年8月当時河南省總工会主席。*64年9月第三期全国人民代表大會河南省代表。

刘(劉) 放 Liu Fang

53年9月中共ルーマニア技術協力連合委員会秘書としてルーマニアに赴く。当時中央人民政府燃料工業部石油管理総局副局長。59年9月石油工業部副部長。60年1月石油工業部部長助理解任。62年7月訪イラク中国政府代表団団長。63年12月石油工業部副部長解任。*64年2月駐ルーマニア大使。65年7月ルーマニア共産党大会参加中国共産党代表団団員。

刘(劉) 邦显(顯) Liu Pang-hsien

*64年1月陝西省副省長。10月当時中共陝西省委員会常務委員。

劉 邦彦 Liu Pang-yen

59年10月駐日中華民国大使館参事官。*65年当時駐香港辦事所参事官。

刘(劉) 邦闻 Liu Pang-wên

*64年10月第三期全国人民代表大會山西省代表。

刘(劉) 朋 Liu Pêng

64年4月当時遼寧省政治法律学会理事。

刘(劉) 峰 Liu Fêng

*64年9月第三期全国人民代表大會江蘇省代表。

刘(劉) 逢举(舉) Liu Fêng-chü

*64年9月第三期全国人民代表大會河南省代表。

刘(劉) 蓬 Liu Pêng

55年2月遼寧省人民委員会委員。*64年1月遼寧省高級人民法院院長。

刘(劉) 凤(鳳) 荣(榮)(女) Liu Fêng-jung

アイススケート選手。63年2月世界スピードスケート選手権大会中国代表団団員。

刘(劉) 凤(鳳) 魁 Liu Fêng-kui

63年9月当時撫順戦犯監獄長、軍法大尉、日本戦犯の早期釈放を宣言。64年3月「わが国は日本戦犯全員をすでに釈放した」との一文発表（人民日報7日）。

刘(劉) 凤(鳳) 亭 Liu Fêng-ting

*63年10月中華全国手工業合作社第二期委員会委員。

刘(劉) 宝杰 Liu Pao-chieh

62年3月当時新疆ウイグル自治区商業庁副庁長。

刘(劉) 宝(寶) 忠 Liu Pao-chung

54年8月第一期全国人民代表大會河北省代表。59年3月第二期全国人民代表大會河北省代表。*64年10月第三期全国人民代表大會河北省代表。

刘(劉) 宝(寶) 田 Liu Pao-tien

湖北省の人。遼東省人民政府民政庁庁長。49年8月東北人民政府民政部副部長。53年1月東北行政委員会委員兼秘書長。54年6月遼東省人民政府委員を解任。8月遼寧省瀋陽市市長。当時中共瀋陽市委員会副書記。9月東北行政委員会委員を解任。55年2月遼寧省副省長。58年1月当時中共瀋陽市委員会書記。12月遼寧省副省長。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「6大設備を期限、数量、品質、規画に応じて完成することを確保しよう」について合同発言。61年2月～63年6月当時瀋陽市市長、中共瀋陽市委員会書記処書記。64年1月遼寧省副省長三選。*9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

刘(劉) 鵬 Liu Pêng

*60年1月当時中共山東省委員会工業(工作)部副部長。

刘(劉) 懋 功 Liu Mao-kung

64年10月当時人民解放軍昆明部隊首長、少将。

劉 牧 羣〔挺生〕

Liu Mu-chün [Ting-shêng]

福建省沙県の人。保定航空学校卒業。日本および欧米に留学。中央航空学校広州分校主任。戦時中蘭州空軍第1軍区代理司令。39年空軍第2路司令、空軍機械学校教育長、陸軍大学卒業、空軍第1路司令。46年空軍訓練司令。49年台湾へ撤退後總統府侍衛長。60年11月当時總統府第3局局長。

刘(劉) 民生 Liu Min-shêng

山東省の人。元山東省参議会副議長。49年～53年1月華東軍政委員会委員。53年1月華

東行政委員会委員。当時中央人民政府最高人民法院華東分院院長。54年8月第一期全国人民代表大会山東省代表。55年3月山東省副省長。59年3月第二期全国人民代表大会山東省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「インドの政治家が当面する局面に対して賢明なる行動をとる様に希望する」について合同発言。*64年1月山東省副省長再選。*9月第三期全国人民代表大会山東省代表。

刘(劉) 名 榜 Liu Ming-pang

54年8月第一期全国人民代表大会河南省代表。55年2月河南省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会河南省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。*65年1月当時中共河南省委員会常務委員。

刘(劉) 明 輝 Liu Ming-hui

55年2月雲南省副省長。58年11月雲南省副省長。59年7月雲南省政治協商会議第二期委員会主席。*60年5月～現在中共雲南省委員会書記。12月～61年1月訪ビルマ中国雲南省代表団団長。*64年1月雲南省副省長三選。*9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

劉 明 電 Liu Ming-tien

台湾省台南生れ。現在66歳。在日華僑(東京在住)。ベルリン、モスクワ大学出身。経済学者、社会学者。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(華僑)。

刘(劉) 明 夫 Liu Ming-fu

54年11月国务院国家計画委員会委員。55年～56年3月当時国家計画委員会商業計画局局長。59年9月国家計画委員会副主任兼委員。61年4月対外経済連絡総局副局長。*62年11月当時国家計画委員会副主任。著書「第1次5カ年計画における商業」。

劉 茂 恩〔書霖〕

Liu Mao-ên [Shu-lin] 1894～

河南省鞏県の人。保定陸軍軍官学校卒業。26年国民革命軍第2集团軍第4軍長。30年討逆第11路軍総指揮兼第15軍軍長、河南省政府委員。31年陸軍第65師長、石友三討伐に参加。33年安徽第33区行政督察專員兼大安県長。34年第15軍長兼第65師長。36年予鄂皖辺区第2綏靖区司令官。37年第13軍団長。39年第5集团軍副総司令。第14集团軍総司令。44年河南省政府主席、兼同省警備総司令。45年中央監察委員。55年～56年当時總統府戰略顧問。

刘(劉) 孟 云(雲) Liu Mêng-yün

60年5月当時石景山鋼鉄公司副經理。

刘(劉) 孟 纯 Liu Mêng-chun

54年9月当時中国人民志願軍帰国部隊代表団代表。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(中国国民党革命委員会)。55年1月政治協商会議全国委員会副秘書長。56年2月国民党革命委員会中央委員。*58年12月国民党革命委員会第四期中央委員会常務委員、委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(国民党革命委員会代表)。63年6月当時中央社会主義学院秘書長。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国国民党革命委員会)。

劉 友 琛 Liu Yu-chên 1901～

甘肅省の人。29年米コロンビア大学卒業。30年～31年中央大学教授。32年～33年甘肅省政府建設庁長。34年～36年上海商業貯蓄銀行開封支店長。43年～45年西北大学教授。46年国民大会代表。*46年以来国府立法委員。57年立法院第17会期經費稽核委員会召集委員。

刘(劉) 有 光 Liu Yu-kuang

59年3月第二期全国人民代表大会軍隊代表。*64年9月第三期全国人民代表大会昆明部隊代表、当時少将。

刘(劉) 裕 民 Liu Yü-min

49年福建人民政府工業処主任。50年財政經濟委員会副主任兼任。52年省政府物貨交換委員会、労働雇傭委員会委員。59年9月国务院建築工程部副部長、60年1月免建築部部長補佐。60年7月当時建築工程部副部長。*63年6月訪朝中国建築視察団団長。*64年10月第三期全国人民代表大会山西省代表。*65年3月建築工程部部長。*4月国家基本建設委員会副主任。

劉 餘 年 Liu Yü-nien

56年9月～63年6月国府駐日大使館隨員。

刘(劉) 壻 如 Liu Yung-ju

50年西北軍政委員会財政經濟委員会委員兼財政部副部長。53年1月政務院文化教育委員会副秘書長。54年11月国务院機關事務管理局局長。*60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(教育界)。

刘(劉) 瑤 章 Liu Yao-chang

国民党時代北京市長。49年10月政務院水利部辦公庁主任。54年12月政治協商会議第二期全国委員会特別招請委員。56年2月国民党革命委員会候補中央委員。10月国务院水利部部長助理。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

刘(劉) 耀 Liu Yao

*63年9月当時湛江市副市長。

刘(劉) 萊 Liu Lai

61年9月当時三門峽市市長。

刘(劉) 萊夫 Liu Lai-fu

53年3月～54年6月当時北京市總工会副主席。59年7月当時中共北京市委財貿部部長。

刘(劉) 瀾涛 Liu Lan-tao 1904～

陝西省の人。45年中共第七期候補中央委員。50年9月中央人民政府華北事務部部長。52年1月政務院華北行政委員会主任委員。53年1月同委員会主席。同月選挙法起草委員会委員。53年～54年当時中共中央華北局第3書記。54年8月第一期全国人民代表大会河北省代表。9月華北行政委員会主席を解任。同月全国人民代表大会常務委員会委員。55年11月当時中共中央副秘書長。12月東独ピーク大統領誕生80年祝典参加、ルーマニアをも訪問。56年2月朱徳に随って訪ソ。*9月中共第八期中央委員会委員，中央書記処候補書記，中央監察委員会委員，同副書記，中共八全大会で「党の規律を正しく遂行し党の監察工作を強化せよ」と発言。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。4月同大会において常務委員会委員。9月論文「中国共産党は中国人民の社会主義建設への最高統帥」を發表，当時中共中央書記処候補書記。*63年12月～65年9月当時中共中央西北局第1書記。*9月第三期全国人民代表大会陝西省代表。12月同大会第1次会議主席団員。*政治協商會議第四期全国委員会委員（中国共産党）。*65年1月同委員会副主席。

刘(劉) 瀾波 Liu Lan-po 1905～

遼寧省生れ。46年8月東北行政委員会委員。49年8月東北人民政府委員，当時中共遼東省委員会副書記，遼東省人民政府主席。50年9月中央人民政府燃料工業部副部長。54年8月第一期全国人民代表大会本溪市代表。11月国

務院燃料工業部副部長。55年7月～58年2月同院電力工業部部長。*56年9月中共第八期中央委員会候補委員。58年4月当時中国電機工程学会準備委员会主任委員。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。先進生産者代表會議準備委員会委員。4月政治協商會議第三期全国委員会委員（中国共産党代表），同常務委員。*9月水利電力部副部長。62年4月全国人民代表大会訪朝代表団団員。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。*65年1月同大会常務委員会委員。

刘(劉) 兰(蘭) 畦〔女〕 Liu Lan-chi

54年7月第一期全国人民代表大会重慶市代表。55年6月スイスの世界母親大会に出席。58年2月第一期全国人民代表大会第5次会議において右派分子の理由により，代表資格を剝奪。

刘(劉) 力彬 Liu Li-pin

57年5月中国共産主義青年団中央委員。60年5月～64年1月当時中国共産主義青年団青海省委員会書記。

刘(劉) 立富 Liu Li-fu

労働模範。53年8月ブカレストの世界青年学生懇親会に出席。54年8月第一期全国人民代表大会旅大市代表。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。4月第二期人民代表大会第1次会議で「苦しい労働は上手な労働に，生産は上昇」について発言。

刘(劉) 良湛 Liu Liang-chan

60年12月西安公路学院副院長。

刘(劉) 良模 Liu Liang-mo

53年6月中華全国民主青年連合会常務委員。54年8月中国キリスト教全国会議副秘書長，

中国キリスト教三自愛国運動委員会常務委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会候補委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員（中華全国青年連合会代表）。4月政治協商會議第三期第1次全体会議主席団員。*61年1月中国キリスト教三自愛国運動委員会第二期常務委員。*62年4月中華全国青年連合会第四期委員会副主席。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員（宗教界），同委員会第1次会議主席団。*65年1月同委員会常務委員。*6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

刘(劉) 林元 Liu Lin-yüan

55年2月雲南省人民委員会委員。*57年12月中国工会第8次全国代表大会において中華全国总工会第八期執行委員。58年11月雲南省人民委員会委員。60年8月中国ヴェトナム友好協会雲南分会副会長。61年1月当時政治協商會議雲南省委員会副主席。62年7月当時雲南省副省長。*10月当時中共雲南省委員会常務委員。*64年1月雲南省副省長。*9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。65年9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表団団員。

刘(劉) 麟瑞 Liu Lin-jui

*58年2月中国アラブ連合友好協会理事。7月中国亜非団結委員会委員。9月中国イラク友好協会理事。60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。*63年8月中国アフガニスタン友好協会理事。*65年6月中国アジアアフリカ団結委員会委員。

刘(劉) 烈人 Liu Lieh-jên

55年2月江蘇省人民委員会委員。

刘(劉) 连玺(璽) Liu Lien-hsi 1922～

労働模範。かつて見本市代表団工作員として東独訪問。天津紡織機械廠技術工人。55年10月中共見本市代表団工作員として来日。

劉 廉 克〔占一〕

Liu Lien-kê [Chan-i] 1903～

モンゴルの人。北平民国大学卒業。内蒙党務指導委員会秘書，蒙蔵旬刊社編集人，熱河省政府委員兼教育庁長，国民大会代表，行政院設計委員，蒙蔵委員会委員を歴任。54年6月蒙蔵委員会委員長。58年7月行政院政務委員蒙蔵委員会委員長解任。*65年9月当時国民大会代表。

刘(劉) 廉民 Liu Lien-min

60年2月当時中共淮南市委員会第1書記。

刘(劉) 涟漪〔女〕 Liu Lien-i

*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

刘(劉) 芦(蘆) 隱 Liu Lu-yin 1894～

江西省永豊県の人。早くより中国同盟会に加入し革命運動に従事。復旦大学卒業後，米国カリフォルニア大学にて経済学を学ぶ。国民党中央執行委員，宣伝部長，考試院副院長等を歴任。37年某事件により逮捕。56年1月政治協商會議第二期全国委員会特別招請委員。59年4月同会議第三期全国委員会同。*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員（特別招請人）。

刘(劉) 和慶 Liu Hê-kêng

49年当時蘇北人民行政公署財政処長。50年～54年6月華東軍政委員会財政經濟委員会委員。55年2月江蘇省人民委員会委員。

刘(劉) 和林 Liu Hê-lin

*64年10月駐マリ経済参事官。

龍(龍) 云(雲)[志舟, 子舟]

Lung Yün [Chih-chou, Tzu-chou] 1887
~1962

雲南省昭通の人。夷族。雲南講武堂卒。24年唐繼堯広西省侵入の際第5軍長として殊勲を樹つ。27年雲南政変に際し、胡若愚と合作、唐繼堯の独裁制を改め委員制となし省政府委員に任ず。28年蒋介石の北伐に呼応し、雲南省主席兼政府委員、同時に国民政府軍事委員会委員、国民革命軍第38軍長、第13路軍総指揮。31年国民党第四期中央候補執行委員。35年国民党第五期中央監察委員。日華事変勃発後勢力を拡大したが、太平洋戦争勃発後雲南公路開設に伴い、蔣直系大部隊が省内に進駐、戦争末期その地位を奪われ、異父弟盧漢が省主席を継承。香港に亡命、反蔣態度を表明。49年10月中央人民政府委員会委員、人民革命軍事委員会委員。53年1月西南行政委員会副主席、当時国民党革命委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会雲南省代表。9月同大会第1次会議主席団員、同大会常務委員会委員、国防委員会副主席。12月政治協商会議第二期全国委員会委員(特別招請人)、同委員会常務委員。55年7月全国人民代表大会第2次会議主席団員。56年2月国民党革命委員会第三期中央委員。3月同中央委員会副主席。6月全国人民代表大会第3次会議主席団員。11月~57年1月全国人民代表大会代表団員としてソ連、東欧訪問。58年2月第一期全国人民代表大会第5次会議において右派分子の理由により代表資格を剥奪、また国防委副主席及び常務委員会委員を罷免。12月国民党革命委員会第四期中央委員会常務委員、委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)、同常務委員。62年6月27日死去。死去とともに右派分子の称号

を解除される。

龍(龍) 家 駿 Lung Chia-chün

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(医薬衛生界)。

龍(龍) 海 生 Lung Hai-shêng

*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

龍(龍) 賢(賢) 昭 Lung Hsien-chao

侗族。*64年10月第三期全国人民代表大会貴州省代表。*65年1月同大会民族委員会委員。9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表団員。*当時中共貴州省委員会統一戦線工作部副部長。

龍(龍) 順 賢(賢) Lung Shun-hsien

65年9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表団員、*当時貴州省劍河県県長。

龍(龍) 书(書) 金 Lung Shu-chin

62年3月湖南省人民委員会委員。

龍(龍) 世 雄 Lung Shih-hsiung

63年12月当時広州師範学院院長。

龍(龍) 泽(澤) 仁 Lung Tsê-jên

63年6月当時雲南省体育運動委員会副主任。

龍(龍) 泽(澤) 汇(匯) Lung Tsê-hui

*58年12月中国国民党革命委員会第四期中央委員会候補委員。63年6月当時雲南省体育運動委員会主任、雲南省人民委員会委員。6月~64年12月当時政治協商会議雲南省委員会副主席。*64年2月中華全国体育總會第四期委員会委員。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国国民党革命委員会)。

龍(龍) 冬 花[女] Lung Tung-hua

55年9月全国青年社会民主建設積極分子大会主席団員。56年1月政治協商会議第二期全国委員会特別招請委員。57年5月中国共産主義青年団中央委員会委員。*9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(農民代表)。政治協商会議第三期第1次全体会議主席団員。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(農民)、同委員会第1次会議主席団員。

龍(龍) 道 权(權) Lung Tao-chüan

64年8月~65年3月当時広州部隊首長(空軍少将)。*65年3月当時空軍部隊首長。

龍 鳳 生 Lung Fêng-shêng

62年3月香港中華総商会代表団員として来日。当時同会理事。

龍(龍) 鸣 Lung Ming

63年5月当時西安市総工会主席。

龍(龍) 跃(躍) 前 Lung Yüeh-chien

*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

龍(龍) 老 保 Lung Lao-pao

56年3月第二期全国人民代表大会湖南省代表。

凌 云(雲) Ling Yün

*64年2月公安部副部長。*9月第三期全国人民代表大会山東省代表。65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表団員。

凌 霞 新 Ling Hsia-hsin

59年3月第二期全国人民代表大会湖南省代

表。64年1月当時政治協商会議湖南省委員会副主席。*9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

凌 其 翰 Ling Chi-han

54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員。55年7月中国人民外交学会第三期理事会理事。56年2月国民党革命委員会候補中央委員。5月ブラッセルの国際民主法律工作者協会第6回大会に出席。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

凌 其 峻 Ling Chi-chün

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員。55年4月中国民主建国会中央常務委員。11月~56年1月当時北京工商連副主任委員。56年2月~9月当時政治協商会議北京市委員会副主席。56年12月全国工商連第二期執行委員(北京市)。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華全国工商業連合会)。*64年12月同第四期全国委員会委員(中華全国工商業連合会)。

凌 鴻 勛 [竹銘]

Ling Hung-hsün [Chu-ming] 1894~
広東省番禺県の人。15年交通大学卒業、米コロンビア大学留学。18年帰国、鉄道技師として北京政府交通部に勤務、京漢鉄道沿線鉄橋および津浦鉄道黄河鉄橋の架設等に從事。23年上海南洋大学教授。24年~27年国立交通大学学長。27年~29年広西省梧州工程局長。その後隴海鐵路管理局副局長、兼潼西工程局長。ついで粵漢鐵路建設。36年粵漢鐵路局長。29年~45年湘桂、天西、宝天等の鉄道局長または工程局長を歴任。46年国民大会代表。46年~49年交通部次長。48年中央研究院院士。

53年以来中国石油公司董事長，中国工程師学会理事長。国立台湾大学鉄道技術部教授。48年11月より49年3月の間中華民国第二期行政院に於て交通部長兼任。56年8月56年度公務員高等試験試験委員。*現在総統府国策顧問，中国石油公司理事長，中央研究院院士。

凌子風(風) Ling Tzu-fêng 1917~

34年北平美術学校卒業。37年南京国立戯劇専門学校卒業。44年延安魯迅芸術学院演劇科教授。47年華北連合大学芸術学院演劇科教授。48年東北電影製片廠に入り，50~60年間には北京電影製片廠と上海電影製片廠で「陝北牧歌」「藻山里的菊花」「紅旗譜」など監督。62年4月~5月中国映画代表団団員として来日。*当時中国電影工作者協会理事。

凌純聲 Ling Chun-shêng

国府中央研究院院士。60年当時同院民族学研究所主任。

凌崇熙

Ling Chung-hsi (Ling, Samuel C.H.) 1915~

広東省の人。39年香港大学卒業。中央政治学校新聞部卒業。42年~44年国立交通大学講師。45年~47年国連救済復興局(ウンラ)首席技術助手。47年~48年外交部専門助理員。48年~49年外交部報道課長。52年国連中国代表部首席技術助理員。51年~55年外交部首席技術助理員。55年以降駐米大使館参事官。59年6月当時駐アメリカ国府大使館参事官。63年6月同解任。著書「1946年~1947年中の国連活動の比較研究」。

凌楚珣 Ling Chu-hsün

59年6月当時国府駐ヴェトナム国大使館参事官兼領事事務取扱。62年10月同解任。12

月~63年6月駐国連代表団参事。*64年8月駐ヴァンクーヴァー総領事。

凌大琦 Ling Ta-chi

59年3月第二期全国人民代表大会山西省代表。4月第二期全国人民代表大会第1次会議で「石炭を建築のために総合的に利用しなければならぬ」について発言。*64年10月第三期全国人民代表大会山西省代表。

凌大曾 Ling Ta-tsêng

56年6月当時国府駐シカゴ総領事。5等星勲章をもらった。60年2月駐シカゴ総領事解任。62年5月駐ホンデュラス公使館参事官解任。駐ヨハネスブルグ総領事。

凌道揚 Ling Tao-yang 1908~

広東省宝安県の人。香港在住華僑。上海セントジョーンズ大学，米マサチューセッツ大学，エール大学卒業。マサチューセッツ大学法学博士。中央農学院院長，太平洋科学協会中国代表，中央林務処処長，広東農林局局長，黄河水利委員会常務委員，国連専門委員，政庁教育委員会，農業開発委員会委員を歴任。*65年1月当時香港新界体育会会長。

凌敏猷 Ling Min-yu

55年2月湖南省人民委員会委員。56年2月国民党革命委員会候補中央委員。

凌曼壽 Ling Man-shou

52年8月国府駐日大使館1等書記官。59年11月同官解任。

梁威林 Liang Wei-lin

江西省の人。軍人出身で軍の司令員或は軍区以上の政治員であったといわれる。59年10月~61年6月当時新華社香港支社長。*64年

9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

梁一鸣 Liang I-ming

ハルビン市京劇団団員。*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

梁宇阜

Liang Yü-ko (Leong Yew-koh) 1888~
マレイの北ペラク州サラク生れ。マレイのイポー在住華僑。現在弁護士，マラヤ連邦政府厚生部長。ロンドン大学卒業。32年~37年中国政府鉄道部参事，領事館上級査察使，中英国境地帯駐在上級事務官。38年~41年雲南省仏海県長，雲南省立富滇新銀行仏海支店長。42年~45年雲南，ビルマ地区内英米軍と中国軍との連絡官(少将待遇)。46年米国を視察後イポーに法律事務所を開設。46年憲法制定諮詢委員会委員，48年マラヤ連邦内閣閣員，同立法委員，55年ペラク州知事兼内閣閣員。

梁永章 Liang Yung-chang

56年5月第39期国際労工大会中華民国労働者側代表。57年6月第40期国際労工大会中華民国労働者側代表。59年5月第43期国際労工大会中華民国労働者側代表。60年5月第44期国際労工大会中華民国労働者側代表。10月国民党中央委員会第5組副主任。62年5月第46回国際労工大会中華民国労働者代表。63年6月第47回同大会代表。

梁永福 Liang Yung-fu

23年二・セストに活躍。53年2月~54年2月当時中国鉄路工会全国委員会副主席。*57年12月中国工会第8次全国代表大会において中華全国総工会第八期候補執行委員。58年4月当時中国鉄路工会全国委員会副主席。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華全国総工会)。*64年12月同第四期全国委員

会委員(中華全国総工会)。

梁远(遠)成 Liang Yüan-chêng

*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

梁园(園)东(東) Liang Yüan-tung

元山西大学師範学院院长。54年6月山西師範学院院长。55年2月山西省人民委員会委員。

梁华(華) Liang Hua

四川省の人。50年西南軍政委員会委員兼人事部副部長。53年1月西南行政委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。55年1月四川省人民委員会委員。

梁华(華)新 Liang Hua-hsin

壮族。54年8月第一期全国人民代表大会広西省代表。55年2月広西省人民委員会委員。56年3月同省桂西僮族自治州副州長。59年3月第二期全国人民代表大会広西僮族自治区代表。*60年3月中国ラテンアメリカ友好協会理事。4月当時広西僮族自治区民族事務委員会副主任。*64年9月第三期全国人民代表大会広西壮(僮)族自治区代表，65年1月同大会民族委員会委員。

梁嘉 Liang Chia

*62年1月当時中共広州市委員会書記。

梁海 Liang Hai

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。55年11月当時広州市工商連副主任委員。56年12月全国工商連第二期執行委員(広東省)。

梁寒操 [均黙]

Liang Han-tso [Chün-mo] 1898~

広東省高要県の人。広東高等師範卒業。27年国民政府財政部参事。28年国民政府鉄道部奏任秘書。29年同部参事，同部総務司長。31年同部参事再任，その後孫科立法院長秘書長。35年国民党第五期中央執行委員，中央政治委員会委員。56年当時中米文化經濟協会会長。57年当時同。*65年9月当時中国広播公司董事長，国民党中央評議委員。

梁 寒 氷 Liang Han-ping

54年6月天津師範学院院長。当時天津市人民政府教育局局長。55年1月天津市人民委員会委員。*62年3月当時中共河北省委員会文教部部長。

梁 煥 文 Liang Huan-wên

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。55年11月当時広西省工商連執行委員。56年12月全国工商連第二期執行委員(広西省)。

梁 希 [叔伍]

Liang Hsi [Shu-wu] 1884~1958

浙江省帰安の人。日本東京帝大農科卒業。独ザクセン大学で森林化学を研究。北京農薬大学森林科主任，浙江大学農学院森林系主任を歴任。日華事変中国立中央大学農学院院長。49年9月政治協商会議第一期全国委員会常務委員。10月政務院林墾部部長。53年1月同院林業部部長，婚姻法貫徹運動委員会委員，当時全国科学技術普及協会主席，世界平和擁護委員会常務委員，中ソ友好協会総会理事。54年8月第一期全国人民代表大会安徽省代表。9月国務院林業部部長。54年12月政治協商会議第二期全国委員会常務委員，中ソ友好協会第二期理事，当時九三学社副主席。5月中国科学院生物学地学学部委員。56年2月九三学社副主席に再任，中国亜洲団結委員会委員。3月国務院科学規画委員会委員。11月~57年

1月全国人民代表大会代表団団員としてソ連，東欧訪問。57年9月九三学社全国整風工作会議において「反右派闘争を貫徹せよ」と発言。薛愚等の右派分子を批判。58年4月当時林業部部長，中国林学会理事長，中華全国科学技術普及協会主席。12月北京において死亡。

梁 岐 山 Liang Chi-shan

55年1月四川省人民委員会委員。

梁 毅 文 [女] Liang I-wên

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(医薬衛生界)。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

梁 毅 民 Liang I-min

60年6月当時中共蘭州市委員会書記。

梁 翕 章 Liang Hsi-chang

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国科学技術協会)。

梁 巨 Liang Chü

59年3月第二期全国人民代表大会広東省代表。

梁 許 春 菊 [女]

Liang Hsü Chun-chü 1918~

台湾省の人。日本奈良女子高等師範学校卒業。56年当時台湾省(台南県)臨時省議会議員，台南県婦女会会長。

梁 金 山 Liang Chin-shan

59年3月第二期全国人民代表大会華僑代表。4月同大会第1次会議で「帰国華僑と華僑家族は毛沢東に感謝している」について発言。*64年9月第三期全国人民代表大会華僑代表。

梁 煦 Liang Hsü

*60年12月中国カンボディア友好協会理事。

梁 军 [女] Liang Chün 1929~

黒竜江省徳都県萌芽郷師範学校機械化農場トラクター手。53年6月中華全国民主青年連合会第二期全国委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会黒竜江省代表。59年3月第二期全国人民代表大会黒竜江省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

梁 啓 超 [卓如，任公]

Liang Chi-chao [Chuo-ju, Jên-kung] 1873~1929

広東省の人。清末の著名な学者，啓蒙家。康有為の高弟。1896年上海で「時務報」を経営。98年康有為の変法自疆運動に協力し，戊戌政変にあい日本に亡命。99年~1911年滞日。また欧米視察。その間，「保皇会」を起し，「新民叢法」「清議法」「政論」等の新聞雑誌を発行，孫文らの民主革命論に対抗して立憲君主政治を主張。12年帰国し天津で日刊新聞を発行，政治教育の徹底と一般的知識の普及を提唱。司法副総長の任命を辞退，法律雑誌を編集，進歩党を組織し革命派に対抗。13年司法総長。14年幣制局総裁。15年日本の対華21カ条要求を攻撃，また袁世凱の帝政問題に反対して天津より逃亡，弟子蔡鍔を支持して雲南で挙兵(第3革命の導火線)。17年世界大戦参加を主張，張勳の復辟運動に反対。19年パリ講和会議中国代表。帰国後時事問題につき筆陣を張る。23年清華大学史学教授に任じ，思想界に活躍し，胡適の「文学革命」を援護。29年北平で死去。著書「飲氷室文集」「先秦政治思想史」「清代學術概論」。

梁 彦 斌 Liang Yen-pin

63年7月当時中共湖北襄樊棉織廠支部書

記。*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

梁 宏 光 Liang Hung-kuang 1912~

広東省梅県の人。ビルマ在住華僑。華商商会副主席。中共観光団長として中共視察。嘉應会館理事長を経て，65年8月当時華商商会副理事長。

梁 洪 Liang Hung

*60年11月当時中共チベット工作委員会統一戦線部副部長。

梁 恒 昌 Liang Hêng-chang

60年11月免国府司法行政部秘書，任同部参事。

梁 虹 [女] Liang Hung

53年4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。55年2月雲南省人民委員会委員。58年11月雲南省人民委員会委員。

梁 耕 Liang Kêng

61年1月当時中華全国学生連合会副秘書長。*65年6月中国アジアアフリカ団結委員会委員，同書記処書記。

梁 黄 胃 Liang Huang-chou

*62年12月中国キューバ友好協会理事。

梁 广 [廣] Liang Kuang

広東省新会県の人。10歳頃南海の紡績業徒弟，広州の電燈廠の工人。14歳香港で造船職工。17歳香港ストに参加。27年革命分裂後上海。30年華南に帰り，造船工，香港工人代表会主席。34年大西遷のとき残留，中共福建省委員会の工作をし，福建で遊撃戦。35年ソ連レーニン学院に入学。38年帰国，中共広東省

委員会に参加。48年8月全国総工会執行委員兼粵桂辺縦隊司令。50年10月ロンドン訪問。54年8月広東省人民政府委員を解任。59年3月第二期全国人民代表大会広東省代表。4月同大会第1次会議で「帝国主義の好むところに投合すれば国を誤り、自らを誤ることになるう」について合同発言。61年3月当時政治協商会議広東省委員会副主席。*64年4月当時広東省総工会主席。*9月第三期全国人民代表大会広東省代表。*65年2月当時中国人民保衛世界和平委員会広東省分会副主席、中国北越友好協会広東省分会副会長。

梁 賡 堯 Liang Kêng-yao
56年～61年4月国府駐メルボルン領事。

梁 興 義 Liang Hsing-i
*60年11月当時中国国民党中央委員会第1組副主任。

梁 兴(興) 初 Liang Hsing-chu
中將。56年9月当時解放軍広州部隊長。57年4月同職。64年11月当時広州部隊首長、中將。

梁 鴻 志 Liang Hung-chih 1882～
福建省長楽県の人。京師大学堂卒。早くより段祺瑞の幕下に在り。北京政府法制局参事兼京師衛戍司令部秘書長、肅政使を経て1918年参議院議員兼秘書長。20年安福派失脚後逮捕令発せられ北京日本公使館に通る。24年段祺瑞臨時執政となるや執政府秘書長。25年東方文化事業総委員会委員。26年段の失脚と共に天津に去り、27年安国軍政治討論会員となりしもその後天津に閑居。38年3月南京に維新政府を組織して行政院長。同年中国政府連合委員会委員。39年9月華興商業銀行総裁を兼任。40年3月汪精衛の国民政府監察院長。

漢詩を善くし福建十詩人の一人。

梁 克 寒 Liang Kê-han
63年9月当時広州市 体育 委員会 副主任。
*64年2月中華全国体育總會第四期委員。

梁 国 兴(興) Liang Kuo-hsing
64年1月当時阜外医院教授。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

梁 国 斌 Liang Kuo-pin
49年福建省人民政府公安部長。52年華東大地区公安局長。華東行政委員会政治法律委員副主任。53年1月華東婚姻法貫徹運動委員会副主任。54年6月華東軍政委員会政治法律委員会副主任を解任。11月最高人民檢察院副檢察長。58年4月当時国務院公安部副部長。59年9月公安部副部長。64年10月同副部長解任。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国共産党)。*65年1月上海市副市長。

梁 山 Liang Shan
*60年7月当時中共柳州市委員会書記。

梁 志 宏 Liang Chih-hung 1921～
61年8月第7回原水爆禁止世界大会参加中国代表団団員として来日。当時中国人民保衛世界和平委員会秘書。62年7月～8月第8回原水爆禁止世界大会参加中国代表団団員として来日。論文「62年のもっとも成功した平和会議」を発表(世界知識17期)。63年8月第9回原水爆禁止世界大会中国代表団団員として来日。64年8月中国人民保衛世界和平委員会代表団団員として来日。

梁 思 一 Liang Ssu-i
62年4月当時中国紅十字会 總會 工会 副主席。*12月中国キューバ友好協会理事。63年

梁 錫 全 Liang Hsi-chüan
*61年4月当時広東省人民醫院副院長。

梁 錫 佑 Liang Hsi-yu (Liong Sit-you)
広東省梅県の人。現在64歳。ジャカルタ在住華僑。広東嶺南大学に学ぶ。かつてジャカルタ中華商会理事長。同華僑公会理事長。同自由報董事長等を歴任。55年米国国務省の招請により米国訪問。現在インドネシア華僑商連会常務監事、潤発公司総理、協益米廠総理。

梁 守 槃 Liang Shou-pan
59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年9月第三期全国人民代表大会福建省代表。

梁 秀 萱 Liang Hsiu-hsüan
*64年2月中華全国体育總會第四期委員。

梁 从(從) 学 Liang Tsung-hsüeh
59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

梁 纯 夫 Liang Chun-fu
*58年12月中国民主促進会 第五期 中央委員会常務委員兼委員、同宣伝部部長。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国民主促進会)。*64年9月第三期全国人民代表大会浙江省代表。

梁 如 仁 Liang Ju-jên
*60年8月当時中共徐州市委員会第1書記。

梁 序 昭 Liang Hsü-chao 1904～
福建省の人。20年海軍船舶航空機建造学校卒業。芝罘海軍学校卒業。24年水雷砲術学校

5月中国人民救済總會と日本民族救援会代表団の共同コミュニケ署名。*8月中国アフガニスタン友好協会理事。11月中国紅十字会代表団団員として来日。当時中国紅十字会国際連絡部副部長。64年7月中国人民救済總會代表団団員として来日。

梁 思 成 Liang Ssu-chêng 1901～
広東省新会県の人。梁啓超の子。清華大学卒業。米ペンシルヴァニア大学の建築学碩士。プリンストン大学名誉博士。帰国後北京大学建築系主任教授、中国营造学社の研究主任、ニューヨーク国連ビル設計団の中国代表などを歴任。52年8月北京市各界人民代表会議協商委員会副主席。53年10月中国文学芸術界連合会第二期全国委員会委員、中国建築学会第一期副理事長。54年8月第一期全国人民代表大会北京市代表。55年2月武漢長江大橋技術顧問委員会委員、北京市人民委員会委員。*5月中国科学院技術科学学部委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。58年4月当時中国美術家協会常務理事。*12月民主同盟第三期中央常務委員会常務委員。59年3月入党(共産党)、当時清華大学建築系主任、第二期全国人民代表大会北京市代表。4月同大会第1次会議で「建築設計工作は正しい道を歩いている」について発言。政治協商会議第三期全国委員会委員(教育界)、常務委員。61年4月当時北京市政治協商会議副主席。63年9月～10月中国建築師代表団副団長として訪キューバ、メキシコ。64年8月64年北京科学シンポジウム中国代表団特別招待代表。*9月第三期全国人民代表大会北京市代表、65年1月同大会常務委員会委員。

梁 执(執) 恕 Liang Chih-shu 1927～
62年12月中国ビニロン視察訪日代表団団員。当時中国技術進口公司工程師。

卒業。44年～45年米フロリダ州マイアミおよびキューバのグアンタナモ湾において海軍軍事訓練。46年米国譲渡の艦艇8隻を回航、軍艦太康号指揮官。49年海南島海軍第4区艦隊司令。その後同司令官。49年海軍本部第5局長。51年海上訓練管区司令官。54年水陸両用軍隊の司令官。54年以来中国海軍総司令。57年6月海軍中將から海軍2級上將に進級。59年1月海軍総司令解任。国防部副部長。60年11月当時行政院国防部政務次長。63年12月国防部副部長再任。*64年駐韓国大使。

梁序穆 Liang Hsü-mu 1913～
福建省の人。ワシントン大学卒。37年～39年福建薬物学校助手。42年～47年救急医薬訓練所指導官。47年～49年国立国防医薬センター講師。*65年9月当時同センター教授、中央研究院動物研究所主任。

梁尙立 Liang Shang-li
53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。56年12月同第二期執行委員（広東省）。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員（中華全国工商業連合会）。*64年12月同第四期全国委員会委員（中華全国工商業連合会）。

梁昌武 Liang Chang-wu
*61年7月国务院林業部副部長。

梁湘 Liang Hsiang
*55年6月当時広州市副市長（64年5月当時同）。*62年10月当時中国北越友好協会広東分会副会長。*63年2月当時中共広州市委員会書記。

梁上苑 Liang Shang-yüan
52年1月当時駐インドネシア大使館文化随員。55年9月駐アフガニスタン大使館文化参

事官。61年1月免駐ビルマ大使館参事官。

梁心明 Liang Hsin-ming
*62年10月吉林工業大学副校長。

梁振道 Liang Chên-tao
61年3月当時北京市副食品商業局副局長。

梁正中 Liang Chêng-chung
55年4月当時人民解放軍華北軍区後勤政治部主任。

梁正平 Liang Chêng-ping
56年4月中共工会代表団団員としてオーストラリア訪問。当時山西省煤礦（炭鉱）工会主席。*61年2月当時河北省婦女連合会副主席。

梁世驥 Liang Shih-chi
*58年12月中国農工民主党第七期中央委員会候補委員。

梁成义(義) Liang Chêng-i
55年9月当時中共鶴崗市委員会書記。

梁成恭 Liang Chêng-kung
62年当時中国造紙学会準備委員会副主任。

梁聲泰 Liang Shêng-tai
広東省揚江県の人。ニューヨーク在住華僑。国立政治大学卒業。米州日報総編集、国民党アメリカ東部支部執行委員、国民大会秘書、広東省政府参議等を歴任。

梁选(選)賢(賢) Liang Hsüan-hsien
56年4月当時中共チベット工作委員会日喀則分工委員会書記。59年3月チベット自治区準備委員会委員。

梁然 Liang Jan
62年2月当時中共チベット工作委員会統一戦線部副部長。

梁双璧 Liang Shuang-pi
55年8月当時中共河北省石家荘地方委員会書記。

梁漱溟 [煥鼎]
Liang Sou-ming [Huan-ting] 1893～
原籍広西・桂林県。北京に生る。北京順天中学卒業。仏教を研究。17年「究元決疑論」を発表。北京大学教授としてインド哲学を講じ、「印度哲学概論」を著す。21年「東西文化及其哲学」を発表。社会主義思想の薫染を受けて、23年北京大学を辞し、山東省曹州にて学究。後北平に帰り農村問題を研究。28年広東省立第1中学校長、広東省政府委員、広州政治分会建設委員会主席、広東に「郷治講習所」を開設、人材の養成を計画し、「郷治」を主張。29年河北省定県、山西省等で村政を考察。30年河南村治学院で教育に従事。北京に帰り「村治」月刊を編集、「郷治」の主張を発表。「中国民族自敬運動之最後覚悟」を発刊。31年「山東郷村建設研究院」を設けその研究部主任。33年10月同院院長、山東省政府高等政治顧問、山東県政建設計画委員会常務委員、山東省12校師範女生郷村服務訓練処処長、山東文化建設協会評議長。51年10月政治協商会議全国委員(補充)。54年12月政治協商会議第二期全国委員会特別招請委員、政治協商会議第二期全国委員会第1次全体会議において自己批判。55年7月その著書に現われた思想を批判さる。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。著書上述数種の外「漱溟世前文録」「漱溟世後文録」「郷村建設大意」。

梁乃强 Liang Nai-chiang
*65年5月太原機械学院副院長。

梁暉輝 Liang Chuo-hui
56年3月世界卓球選手権大会参加のため秘書として来日、当時北京体育文化協会講師。*64年2月中華全国体育総会第四期委員。

梁达(達)山 Liang Ta-shan
55年2月江西省人民委員会委員。*65年3月当時中共江西省委員会常務委員。

梁忠林 Liang Chung-lin
63年9月新華社駐ブラグ分社工作人員、チェコ政府の新華社ブラグ支社閉鎖要求にともない帰国。

梁長齡
Liang Chang-ling (Leung Cheung-ling)
1904～
香港生れ。クアラルムプール在住華僑。現在治安判事、商業および鉱業を経営。香港クインズ・カレッジ、香港大学卒業。31年～42年華僑学校視学。45年～46年マラヤ連邦華僑学校視学。48年以来連邦立法議員。48年～55年セラランガー州参事会員。セラランガー中華總商會副会長。

梁超 Liang Chao
*60年5月当時広州市总工会副主席。64年5月モンゴル・メーデー参加中国工会代表団団長として訪ウラバト。65年5月中国工会代表団団長としてブルガリアのメーデーに参加。*6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

梁天喜 Liang Tien-hsi
64年10月当時人民解放軍昆明部隊首長、少将。

梁 培 Liang Pei

54年9月～56年2月当時澳門工会連合總会理事長。

梁 伯 强 Liang Po-chiang

病理学専門家。53年5月当時広州中山大学医学院病理学系主任教授。54年7月当時華南医学院病理科主任教授。8月第一期全国人民代表大会広州市代表。*55年5月中国科学院生物学地学学部委員。10月当時華南医学院副院長。56年3月～4月全パキスタン医学会議に出席。59年3月第二期全国人民代表大会広東省代表。61年4月当時中山医学院副院長。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

梁 万 程 Liang Wan-chêng

62年当時中国租船公司処長。

梁 必 业(業) Liang Pi-yeh

54年2月当時人民解放軍第4野戦軍政治部副主任。6月～12月当時中南軍区第4野戦軍政治部副主任。54年10月中南軍区政治部副主任。55年9月1級解放勳章。60年6月当時濟南軍区首長(中将)。61年3月東独訪問中国軍事代表团団長。63年2月当時中国人民解放軍総政治部副主任。*64年9月第三期全国人民代表大会軍隊代表。65年9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表团団員。

梁 斌 Liang Pin

*64年12月政治協商会議 第四期 全国委員会委員(中国文学芸術界連合会)。

梁 枫(楓) Liang Fêng

56年5月当時中国新民主主義青年団チベット工作委員会副書記。

梁 文 英 Liang Wên-ying

54年6月まで西康省人民政府委員。55年10月国務院紡織工業部部長助理兼辦公庁主任。

梁 步 庭 Liang Pu-ting

53年7月中国新民主主義青年団第二期中央委員。54年4月～5月ソ連メーデー参観。57年5月当時共産主義青年団中央書記処書記、同常務委員。*12月中華全国総工会第八期執行委員。59年3月先進生産者代表会議準備委員会委員。61年11月～12月訪アルバニア代表团団長。*64年10月国務院農林辦公室副主任。

梁 丰(豐) 珠 Liang Fêng-chu

56年12月当時中国国際貿易促進委員会外來華展覽部副部長。64年3月中国經濟貿易団秘書長としてチリ訪問。

梁 明 Liang Ming

*58年12月中国民主促進委員会 第五期 中央委員会委員。

梁 耀 Liang Yao

49年10月～52年10月財政經濟問題評議委員会の合作企業中央行政部会副理事長。52年7月中華全国合作総社臨時理事会副主任(8月臨時の称がなくなる)。53年11月合作総社が購売合作総社に再組織されたとき同理事会副主任、国家委員。54年7月中華全国購販合作総社理事会副主任。56年12月全国工商業連合会第二期執行委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(合作社)。60年8月国務院商業部副部長。63年11月中国供銷合作社代表团団長として訪ソ。63年12月商業部副部長解任。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(合作社)。

梁 膺 庸 Liang Ying-yung

廖 一 帆 Liao I-fan

65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表团団員として訪ラサ。*当時教育部人民教育出版社副総編集。

廖 运(運) 周 Liao Yün-chou

*64年2月中華全国体育總會第四期委員。

廖 运(運) 泽(澤) Liao Yün-tsê

56年2月国民党革命委員会候補中央委員。*59年2月同第四期 中央委員会 委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(特別招請人)。

廖 钺 Liao Yüeh

53年6月中華全国民主青年連合会第二期全国委員会委員。60年6月当時広東省青年連合会副主席。

廖 家 惠 Liao Chia-hui

*57年9月中華人民共和国 全国婦女 連合会第三期執行委員会委員。

廖 家 岷 Liao Chia-min

60年3月中国ラテンアメリカ友好協会理事。4月当時対外文化協会四川分会副会長。*成都市副市長(64年12月当時同)。

廖 华(華) Liao Hua

56年2月国務院参事。

廖 海 光 Liao Hai-kuang

65年6月当時人民解放軍福建省前線部隊首長。

廖 盖(蓋) 隆 Liao Kai-lung

55年6月ヘルシンキ世界平和大会に出席。

元中共中央華北局副秘書長。54年8月中央人民政府国家計画委員会委員。54年11月国務院国家建設委員会委員。59年9月化学工業部副部長。*60年1月化学工業部副部長再任。

梁 灵(靈) 光 Liang Ling-kuang

55年2月福建省人民委員会委員。59年2月福建省副省長再任。3月第二期全国人民代表大会福建省代表。64年2月福建省春節慰問団副団長。*9月福建省副省長再選。

梁 丽(麗) 珍 Liang Li-chên 1945～

62年10月中国卓球チーム選手団団員として来日。62年～63年世界卓球選手権大会出場。64年5月中国卓球選手代表团団員として来日。

廖 霽 亭 Liao Ai-ting

54年12月青海省人民委員会委員。56年1月政治協商会議 第二期 全国委員会 特別招請委員。

廖 霽 庭 Liao Ai-ting

53年11月全国工商業連合会 第一期 執行委員。55年11月当時青海省工商連主任委員。56年12月全国工商連第二期執行委員(青海省)。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華全国工商業連合会)。*64年12月同第四期全国委員会委員(中華全国工商業連合会)。

廖 安 邦 Liao An-pang

56年1月政治協商会議第二期全国委員会特別招請委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。62年3月当時河北省政治協商会議副秘書長。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

12月東独ピーク大統領誕生80年祝典に中共代表団秘書長として参加。56年1月ブラーグのワルシャワ条約会議にオブザーヴァーとして出席、当時国防委員会顧問。

廖 汉(漢) 生 Liao Han-shêng 1910~

湖北省の人。19歳にして賀竜の紅軍游撃隊に参加。34年~36年大西遷に加わり、日華事変中は賀竜麾下の第120師に所属。49年西北軍政委員会委員兼青海軍政委員会主任。50年青海人民政府副主任兼青海東軍地区副司令。53年1月西北行政委員会委員。54年4月当時西北軍区副政治委員。8月第一期全国人民代表大会西北軍区代表。9月国防委員会委員。11月國務院国防部副部長。*56年9月中共第八期中央委員会候補委員。58年4月当時軍事学院院长(中將)。*60年9月国防部副部長。*64年9月第三期全国人民代表大会軍隊代表、12月同大会第1次会議主席団。*65年1月国防委員会委員。*当時中共中央華北局書記。

廖 季 立 Liao Chi-li

56年11月~59年1月國務院国家經濟委員会委員。59年9月國務院国家計画委員会委員。

廖 熙 和 Liao Hsi-hé

*64年9月第三期全国人民代表大会広西壮(僮)族自治区代表。

廖 居 仁 Liao Chü-jên

*64年9月第三期全国人民代表大会湖北省代表。

廖 经(經) 天 Liao Ching-tien

53年5月中ソ友好協会総会訪ソ参観団副団長。10月~54年12月当時中ソ友好協会総会副幹事。55年4月中ソ友好協会総会副秘書長。

廖 原 Liao Yüan

55年2月広西省人民委員会委員。61年論文「ユーゴの企業自治の真相」を発表(紅旗11期)。

廖 灿(燦) 辉 Liao Tsan-hui

*62年12月当時天津市帰国華僑連合会主席。

廖 士 刚(剛) Liao Shih-kang

*58年9月中華人民共和国科学技術協会第一期全国委員会委員。

廖 志 高 Liao Chih-kao

四川省の人。現在52歳位。清華大学卒業。50年3月西康省人民政府主席。当時中共西康省委員会書記、人民解放軍西康軍区政治委員。53年1月西南行政委員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会西康省代表。55年1月西康省省長。*58年5月中共第八期中央委員会候補委員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月民族委員会委員。*60年5月当時中共四川省委書記。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表、12月同大会資格審査委員会委員。

廖 似 光 [女] Liao Ssu-kuang

54年8月第一期全国人民代表大会広東省代表。59年2月政治協商会議広東省第二期委員会常務委員。3月第二期全国人民代表大会広東省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

廖 锡 龙(龍) Liao Hsi-lung

*64年9月第三期全国人民代表大会浙江省代表。当時浙江省平陽県城西人民公社党委員会書記。

廖 春 山 Liao Chun-shan

*64年9月第三期全国人民代表大会湖南省代表。

廖 初 江 Liao Chu-chiang

毛沢東思想学習模範、雷鋒班班員。64年3月論文「問題をたずさえて学ぶ」を発表(人民日報7日)。*7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。*9月第三期全国人民代表大会軍隊代表。65年1月論文「弁証法を学習することは革命のためである」を発表(人民日報15日)。

廖 少 仪(儀) Liao Shao-i

55年2月江西省人民委員会委員。*58年12月中国農工民主党第七期中央委員会委員。

廖 承 志 [何柳华(華)]

Liao Chêng-chih [Hé Liu-hua] 1908~

広東省の人。東京生れ。父は国民党元老廖仲愷。母は何香凝。11年日本に流寓し、カトリック系学校に学ぶ。19年帰国、嶺南大学卒業。25年広州沙面の示威運動に参加。25年8月父暗殺後、再渡日、早稲田大学に入り、28年退校処分後、独、白、和で中国海軍部隊の赤化工作を続け、ハンブルグで逮捕、国外追放、ソ連入国。32年上海に帰り逮捕、母の運動で保釈、江西ソヴェト区に赴き大西遷に参加。35年中共出版局局長。その後中共広東省委員となり、香港を根拠に海外委員会主任委員。42年曲江で国民党に逮捕。45年中共第七期中央委員。46年釈放。49年4月中国新民主主義青年団中央常務委員兼副書記。5月中華全国民主青年連合会総会主席。10月政治協商会議第一期全国委員会委員。10月中央人民政府政務院政治法律委員会委員、華僑事務委員会副主任委員。53年1月選挙法起草委員会委員、2月政治協商会議全国委員会常務委員。当時中国紅十字会在華日本人帰国問題代表団

団長。3月スターリンの葬儀に参列。7月新民主主義青年団第二期中央委員会常務委員兼中央書記処書記。9月当時抗米援朝総会常務委員。54年5月当時平和委員会副主席兼秘書長。同月対外文化協会常務理事。7月ベルリンの世界平和理事会に出席。9月第一期全国人民代表大会華僑代表、同大会常務委員会委員。10月~11月訪日紅十字会代表団副団長として来日。11月國務院華僑事務委員会副主任。12月中ソ友好協会総会第二期副会長。55年1月~56年5月当時紅十字会顧問。55年4月バンドンのアジアアフリカ会議に出席。6月ヘルシンキの世界平和大会に中共代表団団長として出席。7月外交学会第三期理事会理事。8月当時中国国際貿易促進委員会委員。12月~56年2月インド、ビルマ、パキスタンを訪問。56年2月中国亞洲団結委員会副主席。当時中共中央統一戦線工作部副部長。*9月中共第八期中央委員会委員。57年9月10月社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。12月中国紅十字会訪日代表団副団長として来日。*58年4月中国人民保衛兒童全国委員会副主席。7月中国アジアアフリカ団結委員会主任。59年3月第二期全国人民代表大会華僑代表。4月華僑事務委員会主任。5月中ソ友好協会第三期副会長。9月当時中国人民保衛世界和平委員会副主席、中国アジアアフリカ連帯委員会主席。國務院外事辦公室副主任。10月日本各界中国建国10周年祝賀代表団と中国側7団体との共同声明に調印。60年2月帰国華僑接待安置委員会主任委員。8月~9月党政代表団団員としてヴィエトナム訪問。*61年1月華僑大学校長。3月~4月世界平和理事会(ニューデリー)出席。61年9月辛亥革命50周年記念準備委員会副秘書長兼委員。魯迅生誕80周年記念大会主席団。12月アジアアフリカ人民連帯組織執行委員会(アラブ連合)で演説。62年10月中国人民保衛世界和平委員会と

南越解放民族戦線代表団の共同コミュニケに調印。11月中国日本民間貿易に関する高碕達之助との覚書に署名。63年4月中国接待・安置インド受難帰国華僑委員会主任委員。*10月中国日本友好協会会長兼理事。11月世界平和理事会出席中国代表団団長として訪ワルシャワ。64年4月廖承志・高碕達之助連絡事務所相互設置など三文書交換式に出席。7月論文「中国人民はヴェトナムへのいかなる侵略も座視しない」を発表(人民日報2日)。*9月第三期全国人民代表大会華僑代表。当時中共代表団団員。11月中国人民保衛世界和平委員会代表団団長として訪イタリー。12月第三期全国人民代表大会第1次会議主席団。*65年1月華僑事務委員会主任。5月第4回アジアアフリカ人民連帯会議参加中国代表団団長として訪ガーナ。6月第2回アジアアフリカ会議出席中国政府代表団主席顧問。*中国人民保衛世界和平委員会常務委員兼委員, 中国アジアアフリカ団結委員会常務委員, 委員兼主席。

廖信安 Liao Hsin-an 1933~
河南省出身。65年5月~6月中国金属学会訪日視察団団員。

廖晨樵 Liao Chên-chiao
*62年9月中国セイロン友好協会理事。*65年9月当時中共中央機関負責工作人員。

廖井丹 Liao Ching-tan
四川省の人。現在51歳位。延安中共中央党校卒業。50年~54年9月西南軍政委員会文化教育委員会委員。53年1月西南行政委員会委員, 当時中共中央西南局宣伝部副部長。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。*60年5月当時中共成都市委員会第1書記。

*62年11月中国囲棋協会副主席。64年7月中国囲棋代表団団長として来日。

廖世刚(剛) Liao Shih-kang
58年7月中国人民保衛世界和平委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。4月同大会第1次会議で「刻苦研鑽すればだれでも奇蹟をつくれる」について発言。

廖世承 Liao Shih-chêng
56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会江蘇省代表。*60年1月当時民主同盟上海市委員会副主任。*64年9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

廖生东 Liao Shêng-tung
61年6月当時広西僮族自治区人民委員会財貿辦公室主任。65年8月中国人民銀行, 中国銀行代表団団員としてインドネシア訪問。

廖政国 Liao Chêng-kuo
61年1月当時中国人民解放軍上海警備区副司令員。少将。

廖碩石 Liao Shih-shih (Charles S. S. Liao)
1919~
湖北漢陽の人。41年湖北漢口協同神学院(Concordia Seminar)卒業。45年外交部に勤務し, 駐リスボン公使館書記官をへて57年~63年駐南アフリカヨハネスブルグ総領事館副領事。65年8月沈昌煥外交部長の日本公式訪問に随行。*当時外交部秘書処委任秘書。

廖苏(蘇)华(華)〔女〕 Liao Su-hua
四川省の人。現在47歳位。延安抗日大学卒業。50年~53年1月西南行政委員会委員。53

年1月西南行政委員会委員。4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。6月デンマーク・コペンハーゲンの世界婦人大会中国代表。54年8月第一期全国人民代表大会四川省代表。55年1月四川省人民委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。60年5月当時重慶市党常務委員, 中国平和委員会重慶分会主席。*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。当時重慶市中国ソ連友好協会代理会長。

廖体仁 Liao Ti-jên
53年8月~55年8月当時中央人民政府外貿易部商品檢驗総局副局長。

廖卓之 Liao Chuo-chih
55年2月江蘇省人民委員会委員。

廖仲愷 Liao Chung-kai 1876~1925
広東省の人。米国桑港に生る。日本法政大学卒。滞日中孫文と交わり革命運動に尽力, 第1革命後広東都督府総参議, 財政司長に任じたが, 第2革命失敗後孫文と共に日本に亡命し反袁世凱運動に奔走。20年帰国して広東軍政府財政次長, 23年広東省長, 大元帥府秘書長。同年2月~3月孫文の命により熱海でヨッフエと会談, 国共合作の詳細を討議, 帰国後合作推進の中心となり, 連ソ容共の方針の下国民党改組を实行。24年国民党第1期中央執行委員, 常務委員。同年広東省長, 財政部長, 軍需総監。25年農林部長兼任, 8月朱卓文に暗殺さる。

廖仲琴 Liao Chung-chin
58年6月当時国府駐プノンペン領事。59年6月当時駐ベルギー大使館1等秘書, 4月国際電信連合会行政理事会第14次会議の代表顧問。60年8月当時駐カメルーン臨時代理大使。

61年6月当時駐ガボン共和国臨時代理大使。

廖仲畔 Liao Chung-pan
59年4月国際電信連合会行政理事会第14次会議国府顧問。

廖德珍 Liao Tê-chên
58年6月当時国府駐ヴェトナム国ユエ領事。60年8月当時駐ヴィエンチャン領事。62年5月同領事館の大使館昇格とともに, 同大使館参事, 臨時大使。

廖伯康 Liao Po-kang
57年5月中国共産主義青年団中央委員会委員。60年5月当時同重慶市委員会書記。

廖步云(雲) Liao Pu-yün
64年5月当時人民解放軍チベット軍区首長, 少将。

廖沫沙 Liao Mo-sha 1907~
58年3月当時中共党北京市委員会教育部長。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*60年1月北京市中ソ友好協会副会長。*62年2月当時中共北京市統一戦線工作部部長。63年6月当時政治協商会議北京市委員会副主席。8月日本平和活動家会議(東京)参加, 演説。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

廖梦(夢)醒〔女〕 Liao Mêng-hsing 1904~
広東省の人。廖承志の姉。嶺南大学卒業。49年10月中ソ友好協会理事。53年4月中華全国民主婦女連合会執行委員(国際工作部副部長)。54年8月第一期全国人民代表大会広東省代表。59年3月第二期全国人民代表大会広東省代表。*60年1月当時全国婦女連合会国

内連絡部副部長。*63年10月中国日本友好協会理事。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

廖容标(標) Liao Jung-piao

55年7月当時人民解放軍上海警備区副司令。62年8月当時中將。*64年9月安徽省人民委員会委員。

廖耀湘 Liao Yao-hsiang

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

廖立民 Liao Li-min

54年6月当時広州市工会連合会代理主席。*57年12月中華全国総工会第八期執行委員。

廖联(聯)原 Liao Lien-yüan

壯族。55年2月広西省人民委員会委員。

廖魯言 Liao Lu-yen

江蘇省の人。現在70歳位。49年末中央人民政府政務院参事室副主任。当時中共中央政策研究室秘書長。52年8月中央人民政府政務院副秘書長兼参事室主任。53年10月～56年1月当時中共中央農村工作部副部長。54年8月第一期全国人民代表大会江蘇省代表。9月國務院農業部部長。55年11月國務院第7辦公室副主任。56年3月全国文盲一掃協会委員。*9月中共第八期中央委員会候補委員。59年3月先進生産者代表会議準備委員。4月政治協商会議第三期全国委員会委員(農民代表), 同第1次全体会議主席団員, 農業部長に再任。9月國務院農林辦公室副主任。60年2月教育文化衛生体育關係社会主義建設先進グループ先進活動家全国代表大会準備委員会副主任委員。全国文芸工作者代表大会主席団員。9月論文「全党全人民は農業に大いに力をいれよ」

(紅旗17期)。62年12月國務院第24次全体会議で農業情勢報告。*63年11月当時國務院水土保持委員会主任。*64年1月当時中共中央防治血吸虫病9人小組副書記。*12月政治協商会議第四期全国委員会委員(農民), 同第1次會議主席団。*65年1月農業部部長再任。

林亚(亞)鸣 Lin Ya-ming

64年3月～4月中国バレーボール選手代表団団員として来日。

林以文 Lin I-wên 1909～

台湾省の人。台湾富豪林家の一。在日華僑。日本中央大学卒業。映画館を経営, また恵通企業株式会社社長, 東京留日華僑連合総会(国府系)会長。恵通貿易公司を創設し, 50年当時東京留日華僑連合総会会長。

林蔚森 Lin Wei-sên

60年10月当時鞍山鋼鉄公司副經理。

林维先 Lin Wei-hsien

55年1月浙江省人民委員会委員。7月当時浙江軍区司令。*58年12月中国民主同盟第三期中央委員会委員。59年4月国防委員会委員。64年11月当時人民解放軍南京部隊首長, 中將。*65年1月国防委員会委員。

林一〔女〕 Lin I

*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。

林一元 Lin I-yüan

56年2月国民党革命委員会中央委員。

林一心 Lin I-hsin

54年8月第一期全国人民代表大会福建省福州市代表。55年～56年当時福建省人民檢察院

檢察長。59年3月第二期全国人民代表大会福建省代表。*60年3月当時福建省委員会書記, 福建省帰国華僑接待安置委員会主任。64年1月当時政治協商会議福建省委員会副主席。*9月第三期全国人民代表大会福建省代表。*65年8月華僑事務委員会副主任。

林逸川 Lin I-chuan 1896～

広東省新会県の人。13年カナダに渡航し, ヴァンクーヴァー在住華僑。国民党カナダ総支部執行委員, 同代理書記長, 駐粵辦事処主任, 第4, 第6次国民党全国代表大会代表, 醒華日報社長等を歴任。

林茵如 Lin Yin-ju

*64年9月陝西省副省長。

林永樑 Lin Yung-liang 1915～

台湾の人。台北工業学校卒業。46年～50年花連県会議員。50年～54年同議長。54年～57年台湾省議会議員。*65年9月当時台湾省政府建設庁長, 省政府委員。

林英 Lin Ying

65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表団団員。*当時河北省民族事務委員会副主任。

林炎城 Lin Yen-chêng

広東省揭陽県安楽区白雲村の人。農業模範。56年1月政治協商会議第二期全国委員会委員(特別招請人)。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

林應標

Lin Ying-piao (Lim Eng-peow) 1898～
広東省潮安県の人。シンガポール在住華僑。漢業商裕豊参茸行経営者。漢業入口商公局主席。56年8月シンガポール工商業貿易視察団

団員として中共を訪問。

林可璣 Lin Kê-chi 1900～

福建省出身。フランス・ナンシー大学卒業。45年～47年人民政治会議委員。47年～48年国民大会代表。48年～49年無任所大臣。49年～50年国策顧問。*65年9月当時立法委員, 中国青年党中央常務委員。

林可勝

Lin Kê-shêng (Robert.K.S. Lim) 1897～
福建省同安県籍, シンガポールに生る。在米。英エディンバラ大学医学博士。生理学者。24年～37年北京協和医学院生理系主任兼教授。35年国立北京大学文學院教育学系名誉教授。37年～42年中国赤十字救護委員会総幹事兼総隊長。38年～42年軍政部戦時衛生人員訓練所主任。42年～45年ビルマ派遣軍軍医監。45年～47年軍医署戦時衛生勤務設計監察委員会軍医官主任委員。48年中央研究院院士。46年以来軍医総監署長, 国防医学院院長。

林家翹 Lin Chia-chiao

福建省閩侯県の人。49歳。カナダ・トロント大学碩士。米国カリフォルニア理工大学博士。米国マサチューセッツ理工大学数学教授。流体力学専攻。57年国府中央研究院院士。

林华(華) Lin Hua

53年4月当時東北人民政府工業部化学工業管理局副局長。63年12月イタリアからの化学肥料設備買いつけ契約調印式出席。

林海云(雲) Lin Hai-yün

49年12月中央人民政府政務院貿易部辦公庁主任兼国外貿易司司長。52年8月政務院對外貿易部辦公庁主任。54年12月國務院對外貿易部海關總署署長。55年6月對外貿易部部長助

理。*56年10月同部副部長。(59年4月再任)。60年6月当時同部税関総署署長。62年12月第二期全国人民代表大會常務委員會第74次會議で貿易工作一般情況を報告。訪ビルマ、パキスタン中国貿易代表団団長、中国ビルマ貿易議定書、中国パキスタン貿易議定書調印。63年3月中国モロッコ貿易協定に調印。5月中国ソマリア貿易支払協定コミュニケ発表。12月訪キューバ中国貿易代表団団長。64年1月中国キューバ64年貿易議定書調印。*9月第三期全国人民代表大會福建省代表。65年2月当時対外貿易部代理部長。

林海峰 Lin Hai-fêng 1942~

浙江省鎮海県の人。現在23歳。53年吳清源にとりかわれ来日。55年初段、65年8段、名人位獲得。現在日本棋院所属。

林楷

Lin Kai (Lim Khai) 1920~

福建省南安県の人。シンガポール在住華僑。食品、雑貨輸出入業、成豊有限公司経営者。56年8月シンガポール商業貿易視察団食品組正組長として中共を訪問。

林愷(愷) Lin Kai

62年当時国防体育協会副主任。

林岳川 Lin Yüeh-chuan

黎族。59年3月第二期全国人民代表大會広東省代表。4月民族委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大會広東省代表。12月同大会第1次會議主席団。65年1月同民族委員会委員。8月チベット自治区成立祝賀中央代表団団員、9月新疆ウイグル自治区成立10周年祝賀中央代表団団員、*当時広東省海南黎族苗族自治州州長。

林學釗 Lin Hsüeh-chao 1906~

広東潮陽県の人。タイ国在住華僑。*65年7月当時民生有限公司、美麗行礼品公司、美華有限公司総経理。

林學舞

Lin Hsüeh-wu (Savong Siripesh) 1909~

広東省潮陽県の人。タイ国在住華僑。民生有限公司総経理を経て*65年7月当時亞洲連合有限公司総経理。

林煥熙

Lin Huan-hsi (Lim Huan-hee) 1913~

福建省思明県の人。シンガポール在住華僑。星馬菓業公司經理、北歐紙廠代理人。日本合板会社代理人。56年8月シンガポール工業貿易視察団団員として中共を訪問。

林汉(漢)达(達) Lin Han-ta

51年中央人民政府教育部社会教育司司長。52年11月文盲工作委員会副主任。54年8月第一期全国人民代表大會上海市代表。11月國務院教育部副部長。55年1月文字改革委員会委員。6月ヘルシンキ世界平和大会に出席。56年2月中央標準語普及工作委員会委員。3月全国文盲一掃協会委員兼秘書長。8月中国民主促進会第四期中央委員会副主席。*58年12月同第五期中央委員会常務委員。59年3月第二期全国人民代表大會遼寧省代表。12月右派分子の名称解除。*64年9月第三期全国人民代表大會遼寧省代表。

林汉(漢)雄 Lin Han-hsiung 1929~

65年5月~7月中国電力、ダム代表団団員として来日。*当時中国国際貿易促進委員会技術顧問。

林杞祥

Lin Chi-hsiang (Lim Kee-siong) 1907~

マラヤのセレムバン在住華僑。セレムバンのセント・ポール学院卒業。治安判事、市会議員、バス会社重役、各種体育競技団体役員。

林季良 Lin Chi-liang

*64年8月当時中共中央機関負責工作人員。

林紀東 Lin Chi-tung 1913~

福建省の人。北京朝陽法律学校、明治大学卒業。国立中央大学、政治大学、洛南大学、台湾大学教授をへて、*現在国府司法院法官會議大法官。

林基鑫 Lin Chi-hsin

64年6月第2回アジア経済セミナー参加中国代表団団員として訪平壤。

林毅忠 Lin I-Chung

*64年10月当時北京市体育委員会副主任。

林辉 Lin Hui

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

林巍 Lin Wei 1927~

河北省出身。64年11月~12月中国電子工業代表団団長として来日。*当時北京電子廠副廠長。

林举瑞 Lin Chü-jui

*64年9月第三期全国人民代表大會広東省代表。

林亨元 Lin Hêng-yüan

54年11月最高人民法院副庭長。58年6月右派分子の理由により同職を罷免さる。

林晓(曉) Lin Hsiao

60年1月当時中共河南省南陽地方委員会第1書記。

林金莖 Lin Chin-ching

59年11月国府駐日本大使館3等秘書。*65年当時駐大阪総領事館2等秘書。

林金山

Lin Chin-shan (Lim Kim-san) 1916~

シンガポール生まれ。シンガポール在住華僑。39年ラッフルス・インスティテュート卒業。59年~63年シンガポール公衆服務委員会副主席、建屋開発局主席、経済開発局主席、人民行動党政府建屋開発部長を歴任。*65年8月財政部長。

林锦章 Lin Chin-chang

65年8月チベット自治区成立祝賀中央代表団団員、9月新疆ウイグル自治区成立10周年祝賀中央代表団団員。*当時浙江省人民委員会副秘書長。

林锦庭 Lin Chin-ting

61年7月当時鉄路工会北京辦事処委員会主席。

林启(啓)煌 Lin Chi-huang

日本明治大学卒業。57年12月訪日中国紅十字会代表団団員。

林启(啓)武 Lin Chi-wu

*64年2月中華全国体育總會第四期委員。

林慶年

Lin Ching-nien (Lim Keng-lian) 1893~

福建省安溪県の人。シンガポール在住華僑。北京大学卒業。元漳北保安隊統領、贛軍独立

団团长。26年亡父の遺業林金泰茶莊本店を厦門よりシンガポールに移し、南洋一帯華僑の需要する中国茶を輸入販売。46年マラヤ中南興業有限公司を開設し招商局の代理店業務を行なう。中華総商会会長、国民大会代表、国民政府参政員、僑務委員会副委員長等を歴任。現在茶業公会主席。

林 繼 忠

Lin Chi-chung (Lim Kay-tiong) 1924～
福建省竜溪県の人。シンガポール在住華僑。林徳根の次子。ゴム業建興有限公司董事長、マラヤ連合王梨製造種植有限公司董事。56年8月シンガポール工商業貿易視察団団員として中共を訪問。

林 繼 民

Lin Chi-min (Lim Kee-ming) 1928～
広東省潮安県の人。シンガポール在住華僑。雑貨、綿布、建築材料、化学薬品、油漆、家具類取扱業林徳利有限公司經理。56年7月シンガポール工商業貿易視察団布疋雑貨組正組長として日本ついで中共を訪問。

林 洁(潔) Lin Chieh

54年8月まで遼西省人民政府委員。55年2月遼寧省人民委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会遼寧省代表。

林 月 琴 Lin Yüeh-chin

*57年9月中華人民共和國全国婦女連合会第三期執行委員会委員。

林 建 壽

Lin Chien-shou (Lim Kean-siew) 1922～
マレーシア・ペナン在住華僑。シンガポールラフルス学院卒業。弁護士。*65年8月当時国会議員、労働党ペナン支部主席、社会主

義戦線(SF)書記長。

林 元 Lin Yüan

62年12月中国作家代表団団員としてインドネシア訪問。

林 元 揚 Lin Yüan-ti

*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

林 源 Lin Yüan

55年1月当時国务院輕工業部橡膠(ゴム)工業管理局局長。

林 乎 加 Lin Hu-chia

55年10月当時中共浙江省委員会 副書記。
*63年4月当時同書記。

林 語 堂 [原名, 玉堂]

Lin Yü-tang [Yü-tang] 1895～
福建省竜溪県の人。16年上海セント・ジョズ大学文学士、「チャイニーズ・ソーシャル・アンド・ポリティカル・サイエンス・レビュー」記者。21年米ハーバード大学卒業。23年独ライプチヒ大学言語学博士。同年帰国、北京大学言語学教授兼北京師範大学講師。26年北京女子師範大学教務長兼英文学学部部長、厦門大学文科主任。27年広東国民政府外交部秘書。30年中央研究院外国語編集主任。36年8月渡米、明星影片(映画)公司の米国駐在員。48年ユネスコ事務局勤務。53年国連総会中国代表団顧問。54年～55年シンガポール南洋大学総長。59年6月当時外交部顧問。雑誌「人間世」「論語」「宇宙風」等を主宰、ユーモア小品で知られ幽默大師と称せらる。また英文雑誌「チャイナ・クリティックス」によって社会問題、外交問題を論評、ニューヨークタイムズ紙の特別寄稿家。著書「英文小品甲

乙丙集」「女子と知識」「林語堂時事述訳彙刊」「現代新聞散文選」「我国と我國民」「中国の郷村生活」「北京好日」「前払集」「新しい文評」「大荒集」「私のこと」「語言学論叢」「生活の発見」。また中央研究院の研究報告として「支脂之三部古読考」「漢字索引制」中国古文小品等の英訳「有不為齋古文小品」、漢英対照の「浮生六記」「揚州十日記」「冥廖子遊」等がある。

林 巧 稚 [女] Lin Chiao-chih

産婦人科医。53年4月中華全国民主婦女連合会第二期執行委員。5月～56年4月当時協和医学院産婦人科主任教授。54年3月当時北京市民主婦女連合会副主席。8月第一期全国人民代表大会北京市代表。*55年5月中国科学院生物学地学学部委員。57年3月中華医学会總會節育技術指導委員会主任委員。*9月全国婦女連合会第三期執行委員。*58年4月当時中華医学会副会長。59年3月第二期全国人民代表大会北京市代表。4月同第1次会議主席団員。同月政治協商会議第三期全国委員会委員(中華医薬衛生界)、同常務委員。60年3月第二期全国人民代表大会第2次会議主席団員。6月全国文教工作者代表大会主席団員、*10月当時中国アルバニア友好協会理事。12月当時政治協商会議北京市委員会副主席。*北京市婦女連合会副主任。62年3月第二期全国人民代表大会第3次会議主席団。*63年10月中国日本友好協会理事。12月第二期全国人民代表大会第4次会議主席団。64年8月64年北京科学シンポジウム中国科学者代表団団員。*9月第三期全国人民代表大会北京市代表、12月同大会第1次会議主席団、65年1月同大会常務委員会委員。*当時中国医学科学院副院長。

林 甲 鏞 Lin Chia-yung

チベット族。四川省の人。54年8月第一期全国人民代表大会西康省代表。9月西康省人民政府委員、当時西康省木里チベット族自治区協商委員会主席。59年3月第二期全国人民代表大会四川省代表。

林 厚 周 Lin Hou-chou

53年11月全国工商業連合会第一期執行委員。56年12月同第二期執行委員(湖北省)。

林 浩 藩 Lin Hao-fan

*62年2月当時中国国民党革命委員会福建省委員会秘書長。

林 克 勤 [女] Lin Kê-chin

*64年10月第三期全国人民代表大会四川省代表。

林 克 澤(澤) Lin Kê-tsê

54年7月当時広東省人民政府秘書長。55年2月広東省人民委員会委員。6月当時広東省人民委員会秘書長。

林 克 武 Lin Kê-wu

59年3月第二期全国人民代表大会広西僮族自治区代表。*60年8月中国ヴェトナム友好協会広西分会 副会長(65年8月当時同)。*64年9月第三期全国人民代表大会広西壮(僮)族自治区代表。

林 克 明 Lin Kê-ming

54年8月第一期全国人民代表大会広州市代表。55年当時広東省政府副秘書長、広州市建築工程局長。59年3月第二期全国人民代表大会広東省代表。4月同大会第1次会議で「帝国主義の好むところに投合すれば国を誤り、自らを誤ることになろう」について合同発言。*62年当時中国建築学会副理事長。*64年

9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

林 國 仁

Lin Kuo-jên (Lim Kok-gin) 1903～
福建省の人。シンガポール在住華僑。罐詰、
雑貨、土産品輸出入業光華有限公司董事兼経
理。56年8月シンガポール工商業貿易視察団
団員として中共を訪問。

林 采 Lin Tsai

*60年3月中国ラテンアメリカ友好協合理
事。

林 彩 容 Lin Tsai-jung

*61年4月当時広東省婦女連合会副主任。

林 山 Lin Shan

60年6月当時民間文芸研究会理事、中国農
業科学院秘書長、*62年当時中華人民共和國
科学技術協会第一期全国委員会委員。

林 子 豊 Lin Tzu-fêng 1892～

広東省揭陽県の人。香港在住華僑。厦門同
文書院、北京協和大学卒業。米オクラホマ大
学法学博士。香港教育部委員、教師会委員、
香港中華基督教青年会会長を歴任。*65年1
月当時嘉華銀行董事長、四維公司總經理、世
界浸信会連合会副会長、香港浸信会主席。

林 之 翰 Lin Chih-han

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委
員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委
員会委員(特別招請人)。

林 之 原 Lin Chih-yüan

*60年3月当時中国ラテンアメリカ友好協
会常務理事兼理事。*62年12月中国キューバ
友好協会常務理事兼理事。

林 志 澄 Lin Chih-chêng

国府時代広西省航政局長。53年11月全国工
商業連合会第一期執行委員。54年8月第一期
全国人民代表大会広州市代表。55年11月当時
広州市工商連監察委員会主任委員。56年12月
全国工商連第二期執行委員(広東省)。61年3
月当時広州市政治協商会議副主席。

林 施 運(運) Lin Shih-yün

*59年1月当時海事仲裁委員会委員。

林 日 榮(榮) Lin Jih-jung

山西省出身。現在47歳。57年10月訪日中国
食品出口公司代表団秘書、当時同公司天津分
公司副經理。

林 錫 禎 Lin Hsi-chên 1914～

広東省の人。ビルマ在住華僑。華商商会常
務理事。中共観光帰国団員として中共視察。
*65年8月当時緬華工商協進会理事長、華商
商会常務理事。

林 珠 光 Lin Chu-kuang

55年1月当時福州市帰国華僑連誼会主任委
員。59年1月福建省第二期人民代表大会代表。
60年3月当時同省帰国華僑処理連合会副主席。
62年9月当時同会主席。

林 秀 英〔女〕 Lin Hsiu-ying

全国労働模範。*64年9月第三期全国人民
代表大会陝西省代表。当時西北国棉四廠紡織
女工。

林 修 徳 Lin Hsiu-tê

55年2月福建省人民委員会委員。60年6月
全国文教先進工作者代表大会主席団員。*62
年2月当時中共福建省委員会候補書記。*64
年4月華僑事務委員会副主任。*12月政治協

商会議第四期全国委員会委員(華僑)、同第1
次会議主席団、65年1月同常務委員。

林 潤 田 Lin Jun-tien

55年2月河北省人民委員会委員。

林 遵 Lin Tsun

福建省の人。海軍少将。元国府軍第2艦隊
司令。49年中共軍に寝返る。49年9月政治協
商会議第一期全国委員会委員。54年8月第一
期全国人民代表大会山東省代表。9月国防委
員会委員。55年9月1級解放勳章。59年3月
第二期全国人民代表大会山東省代表。4月国
防委員会委員。60年6月当時南京駐屯部隊首
長。62年4月当時中国人民解放軍海軍学院副
院長。63年6月当時海軍少将。*64年9月第
三期全国人民代表大会江蘇省代表。*65年1
月国防委員会委員。

林 汝 南 Lin Ju-nan

*64年11月華僑大学副校長。

林 肖 碭 Lin Hsiao-hsia

55年1月当時中共ハルビン市委員会副書記。
*60年5月当時同委書記処書記。

林 筱 周 Lin Hsiao-chou

*64年9月第三期全国人民代表大会 湖南省
代表。

林 霄〔女〕 Lin Hsiao 1916～

61年3月訪日中国婦人代表団団員。*64年
3月当時河北省婦女連合会副主任。

林 鏘 云(雲) Lin Chiang-yün 1900～

広東省中山県の人。青年時代から船員、海
員労働組合の組織に努力。日華事変中は珠江
三角州で港湾労働者、沖仲仕、漁師などでゲ

リラ隊を組織し、日本軍および汪兆銘派軍と
戦い、後珠江縦隊司令。戦後国共内戦により
華北に転戦。48年8月中華全国総工会常務委
員。49年10月広東省人民政府委員。52年末広
東省婚姻法貫徹運動委員会委員。53年5月中
華全国総工会執行委員。54年6月当時広東省
工会連合会主席。8月第一期全国人民代表大
会広東省代表。55年2月広東省人民委員会委
員。58年4月当時広東省副省長、9月再選。
59年2月中国政治協商会議広東省第二期
委員会常務委員。3月第二期全国人民代表大
会広東省代表。*60年6月当時中共広東省委
員会常務委員。*8月中国ヴェトナム友好
協会広東分会長、広東省党政代表団団長とし
てヴェトナム民主共和国成立15周年祝賀に
参加。11月当時同省中ソ友好協会副会長、平
和保衛委員会広東省分会主席。*63年12月広
東省副省長再選。*64年9月第三期全国人民
代表大会広東省代表、65年1月同大会常務委
員会委員。

林 疊〔景斐〕

Lin Tieh [Ching-fei] (Dr. Kalfred Dip
Lum) 1899～

ホノルル生れ。原籍広東省中山県。ハワイ
大学文科卒業。コロンビア大学碩士、ニュー
ヨーク大学博士。金発公司董事長、国民党中
央執行委員候補、国民政府僑務委員、中央特
派僑務專員、ハワイ国民党総支部常務委員、
中華公報支配人、国民党駐米総支部常務委員、
ハワイ大学、交通大学、ニューヨーク大学等
の法政学教授等を歴任。著書英文「ホノルル
における東洋人の政治勢力」、中国文「行政学
大綱」等。

林 植 夫 Lin Chih-fu

55年1月政治協商会議第一期福建省委員会
副主席。2月福建省人民委員会委員。56年2

月民主同盟第二期全国委員会委員。59年4月政治協商會議第三期全国委員会委員（中国民主同盟）。*64年12月同第四期全国委員会委員（中国民主同盟）。

林 心 賢(賢) Lin Hsin-hsien
*62年当時中国電機工程学会常務理事。

林 森 Lin Sên 1862~1943
福建省閩侯県の人。清朝末期長く米国に在り、孫文の革命運動を援助。第1革命直後帰国し南京参議院議長。17年南北決裂後広東非常国会に参加。22年福建省長。23年広東大元帥府建設部長。24年国民党第一期中央執行委員、海外部長。25年国民党の内訌に際し左派及び共産党の駆逐を主張、26年共産党及び左派に逐われて広東を去り、鄒魯、居正等と北京西山に会合して共産党駆逐を決議（所謂西山派）。26年在広東左派、共産党召集の国民党第2次全国代表大会に対抗して上海に同様大会を召集、中央執行委員。ついで胡漢民と共に蒋介石の南京政府に入り、27年浙江政治分会委員。同年武漢、南京、両派合作後、中央特別委員会、国民政府、僑務委員会等の各委員となり国民政府部内に重きをなす。28年北伐完成後立法院副院長。29年国民党第3次監察委員。31年立法院長胡漢民監禁後これが後任に、また広東派独立し広東国民政府委員に任ぜられたが何れも就任せず、南京、広東両派に対し消極的態度を持したが、同年末両派妥協成立後、国民党第4次中央監察委員。国民政府改組後国民政府主席。43年8月在任のまま死去。

林 新 春 Lin Hsin-chun 1933~
65年3月~9月中国ビニロン代表団技術員として来日。

林 新 澤 Lin Hsin-tsê
59年9月世界衛生組織第10回西太平洋区域会議国府代表団顧問。

林 新 民 Lin Hsin-min
59年5月国府外交部科長を免ず。6月当時駐日本大使館1等秘書。*65年当時外交部欧州司専門委員。

林 愼〔女〕 Lin Shên 1906~
台湾省の人。燕京大学、厦門大学修了。米コロンビア大学卒業。上海-台湾婦女同盟主席。台湾婦女運動協会会長、中華婦女反共抗ソ連合会常任幹事。台湾社会事業協会会長を歴任。48年以来立法委員。台湾省婦女会会長、台湾社会商業協進会会長。

林 震 峰 Lin Chên-fêng
*65年8月当時中国人民保険公司副總經理。

林 水 石 Lin Shui-shih
福建省同安県の人。ビルマ在住華僑（ビルマ国籍）。戦後煙草工場を経営（64年国有化）。現在ビルマ工業總會主席、華商商会理事、ウ・チョウ・ニェン副首相と関係が深いといわれる。64年3月以降65年8月当時ビルマ政府により監禁中。ビルマ工場連合会会長。

林 瑞 安
Lin Jui-an (Lim Swee-aun) 1915~
マレーシア・タイピン生まれ。シンガポール医学院卒業。53年ペラ州立法議員。59年福建会館理事、ロータリークラブ会長、国会議員。62年8月マレーシア中央政府保健相。10月商工相。63年英連邦貿易關係閣僚會議、ガット會議に出席。64年3月国連經濟開發會議に出席。

はじめ政府により拘禁さる。

林 誠 Lin Chêng
*63年10月当時鞍山鋼鉄公司副經理。65年7月当時同公司代理經理。

林 石 城 Lin Shih-chêng
*60年6月台湾省政府委員。

林 石 榴 Lin Shih-liu
*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

林 千 Lin Chien
63年8月当時駐ソ連大使館代理武官、上校。
*65年7月当時駐チェコ大使館武官。

林 全 九 Lin Chüan-chiu
53年11月全国工商業連合会第一期執行委員会委員。56年12月同第二期執行委員（四川省）。

林 則 彬 Lin Tsê-pin
*63年11月国民党中央委員会候補委員。

林 澤(澤) 生 Lin Tsê-shêng
55年1月国務院重工業部部長助理。59年4月冶金工業部副部長。60年1月冶金工業部部長助理任。*63年9月冶金工業部副部長。

林 達(達) Lin Ta
*63年2月当時湖南省文化局局長。*8月中国アフガニスタン友好協会理事。

林 达(達) 光 Lin Ta-kuang
*64年12月政治協商會議第四期全国委員会委員（特別招請人）。

林 达(達) 飞(飛) Lin Ta-fêi

林 世 義 Lin Shih-i 1890~
福建省南安県の人。ビルマ在住華僑（ビルマ国籍）。抗日運動に携わり、戦時中中国に逃れ、中共政權成立後反共運動に挺身し、緬華連合總會常務理事。

林 生 地 Lin Shêng-ti
インドネシア生まれ。現在71歳。スラバヤ在住華僑。両親は福建省人で、インドネシア国籍を所有。東部ジャワにおける第一の富豪といわれ、スラバヤその他各地で煙草工場、精米所、映画館などを経営。社会事業にも関係。

林 生 阳(陽) Lin Shêng-yang
56年12月全国工商業連合会第二期執行委員会委員（黒竜江省）。

林 西 Lin Hsi
60年7月当時広州市人民委員会秘書長。
*61年2月当時広州市副市長（65年7月当時同）。

林 成 隆 Lin Chêng-lung 1919~
福建省同安県の人。ラングーン在住華僑。62年中共観光帰国団財務理事。中共系南洋中学理事長を経て、*65年8月当時緬華興商商会理事長、華商商会財務理事。

林 清 祥
Lin Ching-hsiang (Lin Chin-siong)
1933~

マラヤ生まれ。シンガポール在住華僑。学生運動の指導者として51年シンガポール華校ストライキを指導。54年人民行動党入党。各業職工連合總會秘書長。56年訪英憲制代表団団員。58年10月ゼネストを指導拘禁さる。61年シンガポール社会主義戦線中央委員。62年

広東省出身。現在50歳。57年10月訪日中国食品出口公司代表団員。

林 致 平 Lin Chih-ping 1909~

江蘇省無錫の人。57歳。国立交通大学卒業、ロンドン大学哲学博士、国立四川大学教授航空系主任教授。57年当時中央研究院院士。航空研究院院長。61年6月当時中央研究院数学研究所主任。61年~63年台湾省立中興大学校長。*65年9月当時中央研究院院士。

林 中 Lin Chung

61年5月当時外交部辦公室副主任。62年11月当時駐ハンガリー大使館臨時代辦。*64年4月当時駐ブルガリア大使館参事官。

林 仲 Lin Chung

63年10月~12月中国紡織染色整理代表団団長として来日。*当時中国紡織工程学会副秘書長。

林 仲 易 Lin Chung-i

弁護士。49年10月政務院政治法律委員会委員。54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会候補委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国民主同盟)。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国民主同盟)、同第1次会議提案審査委員会委員。

林 忠 照 Lin Chung-chao

*65年3月当時中共江西省委員会常務委員。

林 兆 耆 Lin Chao-chi

*64年9月第三期全国人民代表大会上海市代表。

林 兆 侗 Lin Chao-tsung

55年2月湖南省人民委員会委員。56年2月民主同盟第二期中央委員会委員。

林 兆 南 Lin Chao-nan

56年6月駐エジプト大使館参事官。60年9月当時駐アラブ連合大使館臨時代辦。61年2月中国アラブ連合61年度貿易議定書に調印。65年6月駐アラブ連合大使館参事官解任。*8月外交部アジアアフリカ司副司長。65年6月第2回アジアアフリカ会議中国政府代表団顧問。

林 頂 立 Lin Ting-li 1908~

台湾省雲林県の人。上海大陸大学修了、日本陸軍經理学校、明治大学卒業。戦後台湾省衛戍司令部政務部調査課長、全民月報社長。51年全民日報、民族報、経済時報連合版総管理処主任委員。51年~56年当時台湾省臨時議会議副議長。56年洋麵糧食管理治罪条例に依り検挙、懲役7年半の判決。59年8月服役中病氣療養の名目で仮釈放出獄。*65年当時国泰人寿保險公司董事長。

林 迪 生 Lin Ti-shêng

*61年12月蘭州大学副校長。

林 挺 生 Lin Ting-shêng 1919~

台湾の人。台北帝国大学卒。61年1月日華協力(中日合作策進)委員会第6回總會(東京)出席委員。当時台湾区機械公司理事長。*65年9月当時大同製鋼機械公司董事長、大同工学院校長。

林 鉄 Lin Tieh

四川省の人。現在62歳位。広東農民講習会卒業。49年末河北省人民政府委員。52年11月河北省人民政府主席。53年1月~54年9月華北行政委員会委員。49年~56年1月当時中共

ガポール工商業貿易視察団員として日本、ついで中共を訪問。

林 道 生 Lin Tao-shêng

*64年3月当時上海市検察院檢察長。

林 徳 Lin Tê

*62年3月当時合肥市副市長。

林 徳 時(時) Lin Tê-shih

天津市労働模範。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表、当時天津第一工作機械工場磨工。

林 暉 Lin Tun

*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

林 納〔女〕 Lin Na

満州出身。54年8月第一期全国人民代表大会黒竜江省代表。59年3月第二期全国人民代表大会黒竜江省代表。*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表。

林 波 Lin Po

64年8月駐東京廖承志連絡事務所代表随員として来日。

林 佩 兰(蘭) Lin Pei-lan 1926~

62年12月中国ビニロン視察訪日代表団員。中国技術進口公司工程師。

林 培 华(華) Lin Pei-hua

*64年9月第三期全国人民代表大会広西壮(僮)族自治区代表。

林 白 Lin Po

*61年2月当時福州市副市長。

河北省委員会書記。54年8月第一期全国人民代表大会河北省代表。55年2月河北省省長。

*56年9月中共第八期中央委員会委員、中共八全大会で「河北が高級農業合作社組織化を実現した経験の教訓」について発言。当時中共河北省委員会第1書記。59年3月第二期全国人民代表大会河北省代表。4月同大会第1次会議の主席団員。60年9月「農村における社会主義、共産主義教育運動を深くくりひろげよ」(紅旗15期)を発表。*62年6月当時中共河北省委員会第1書記。63年11月第二期全国人民代表大会第4次会議主席団。*64年10月第三期全国人民代表大会河北省代表。*65年4月当時中共中央華北局第3書記。

林 田 烈 Lin Tien-lieh

56年12月全国工商業連合会第二期執行委員(台湾省)。63年5月当時中国台湾民主自治同盟上海支部副主任委員。

林 传(傳) 光 Lin Chuan-kuang

植物病害学者。57年当時中国農業科学院植物保護研究所副所長。*64年9月第三期全国人民代表大会北京市代表。

林 同 驥 Lin Tung-chi

61年2月当時中国科学院力学研究所所員。*64年9月第三期全国人民代表大会雲南省代表。

林 棠 Lin Tang

*61年4月当時中共中央機關責任工作人員(65年5月当時同)。

林 道 榮

Lin Tao-jung (Lim Tow-yong) 1926~
広東省潮安県の人。シンガポール在住華僑。雜貨、綿布商林成発号経営者。56年7月シン

林 伯 渠 [祖涵]

Lin Po-chü [Tsu-han] 1882~1960

湖南省臨澧県の人。1904年日本に官費留学。華興会、後孫文の同盟会に入る。同会の派遣で吉林にて2年間教師。11年辛亥革命の時、湖南都督府科長。16年~19年湖南護路軍司令程潛の秘書長。20年軍職を辞し上海に赴き、陳独秀と中国共産党設立に努力。21年~23年国民党党務部長。24年1月国民党一大大会候補執行委員。25年孫文逝去後、広東政府農民部長、中央政治會議委員、財政委員会主席を兼任。26年程潛と第6軍を組織して北伐に参加、軍内の党代表。26年国民党中央委員。武漢に赴き革命軍事委員会秘書長。27年国共分裂し、南昌暴動の際は賀龍軍に参加し財政委員会主任、暴動失敗後香港に赴く。27年冬モスクワに学び、ハバロフスク大学の漢文教授。29年~31年ウラジオストック付近に滞在、華僑労働学校を創設。31年帰国。32年瑞金政府にて財政を担当。35年大西遷に参加。42年陝甘寧辺区政府主席、国民参政員。44年~45年国共重慶会談の中共代表。45年中央第七期中央委員会委員、中央政治局員。49年4月対国民党平和会談中共代表。9月政治協商会議第一期全国委員会委員。10月中央人民政府委員兼秘書長。53年1月憲法起草委員会委員。2月政治協商会議全国委員会常務委員。54年8月第一期全国人民代表大会湖南省代表。9月同大会常務委員会副委員長。12月中ソ友好協会総会第二期副会長。56年9月中共第八期中央委員会委員、中央政治局委員、中共八全大会で「中国革命の歴史的教訓」と題して発言。57年9月十月社会主義革命40周年慶祝準備委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会湖南省代表。4月同大会第1次會議の主席団員、同常務委員会副委員長。5月中ソ友好協会第三期副会長。8月全国人民代表大会蒙古人民共和国訪問代表団団長。60年3月第二期

全国人民代表大会第2次會議主席団員。60年5月29日病死。

林 伯 蘅 Lin Po-hêng

63年7月当時北京動物園主任。

林 伯 襄 Lin Po-hsiang

55年2月河南省人民委員会委員。

林 柏 壽 Lin Po-shou 1895~

台湾省台北県の人。英ロンドン大学経済学部卒業。56年当時台湾セメント公司董事長、台湾電力公司董事、台湾第1商業銀行董事、台湾銀行監事、56年4月中華民国各界日本親善訪問団団員として来日。57年当時台湾区水泥(セメント)工業同業工会責任者。*65年当時台湾セメント公司董事長、中日合作策進委員会委員。

林 謨 芸 Lin Mo-yün 1912~

広東省澄海県の人。タイ国在住華僑。*65年7月当時成興利四大金行總經理、澄海同郷会常務理事。

林 范 洪 [女] Lin Fan-hung

54年12月政治協商会議第二期全国委員会委員(医薬衛生界)。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(医薬衛生界)。*64年12月同第四期全国委員会委員(医薬衛生界)。

林 飞(飛) 卿 [女] Lin Fei-ching 1916~

32年北京協和医学院卒業。57年12月訪日中華医学總會代表団団員。

林 美 南 Lin Mei-nan

広東省揭陽の人。現在56歳位。機工学校に入学。34年上海に赴き工団活動後、中共に入党。37年日華事变勃発に際し揭陽で青年抗日会を

組織し地下工作、人民政權樹立工作に従事。戦後国府軍の討伐を受け香港に脱出。後大陸に帰り、閩粵贛辺区政治部主任、潮梅人民行政公署主任。55年2月広東省人民委員会委員。

林 萍 Lin Ping

53年7月中国新民主主義青年団第二期中央委員。57年5月中国共産主義青年団中央委員会常務委員。60年5月当時同団山東省委員会書記。

林 彪 Lin Piao 1908~

湖北省黄安の人。24年黄埔軍官学校に入学。25年共産主義青年団に加入。北伐の時は張發奎麾下第4軍の将校。27年南昌暴動参加。28年井崗山で、毛沢東と共に紅軍の創建に努力。29年紅軍第4軍長。32年第1軍団司令。36年紅軍軍官学校校長。37年紅軍が第8路軍に改編され、同軍第115師長、同年9月平型関にて板垣師団21旅団を撃破。その後ソ連に行き、帰国後抗日軍事政治学校長。45年中共第七期中央委員、山東軍区司令。ついで東北民主連合軍総司令、東北人民解放軍司令、平津前線解放軍司令、中共中央委員会東北局書記等を経て、49年第4野戦軍司令兼政治委員として、平津、両湖、両広作戦指揮。10月中南軍政委員会主席。50年朝鮮事变発生後人民志願軍総部司令に就任といわれる。53年1月中南行政委員会主席。54年8月第一期全国人民代表大会中南軍区代表。9月国務院副總理、国防委員会副主席。12月中ソ友好協会総会第二期副会長。55年3月中共中央委員会政治局委員に補選。9月1級八一勳章、1級独立自由勳章及び1級解放勳章。*56年9月中共第八期中央委員会委員、中央政治局委員。*58年5月中共中央委員会副主席。59年3月第二期全国人民代表大会軍隊代表、同大会第1次會議主席団員。4月政治協商会議第三期全体

會議主席団員、国務院副總理、国防委員会副主席。*5月中ソ友好協会第三期副会長。9月兼任国防部部长。60年10月論文「中国革命戦争の勝利は毛沢東の勝利」を発表(紅旗第19期)。*64年9月第三期全国人民代表大会軍隊代表、12月同大会第1次會議主席団。*65年1月国務院副總理、国防部部长、国防委員会副主席。9月論文「人民戦争の勝利万歳」を発表(人民日報3日、紅旗10期)。

林 彬 [佛性]

Lin Pin [Fo-hsing] 1897~1958

浙江省樂清県の人。北京大学卒業。国立北京医科大学秘書、国民政府行政院委員。28年~48年立法委員、同法律編纂委员会主任委員。48年~50年司法院大法官。50年~54年司法行政部長。55年~56年当時総統府国策顧問。58年7月病死。著書「民法総則」「民法物権」「民法親屬繼承」「刑法各論」「民法概論」「民刑法概要」「法院組織法等講義」。

林 风(風) Lin Fêng

*63年9月駐インドネシア大使館文化参事官。

林 枫(楓) Lin Fêng 1906~

黒龍江省望奎県の人。27年中共に入党。ソ連に留学。中共中央西北局晋級分局副書記。終戦直前賀龍の第10師政治委員。45年中共第七期中央委員。46年東北行政委員会主席。49年8月東北人民政府委員会副主席。9月政治協商会議第一期全国委員会委員。10月中央人民政府委員。51年1月当時在鮮中共志願軍司令部作戦部長といわれる。53年1月~54年9月東北行政委員会副主席。同月憲法起草委員会委員。当時中共中央東北局第1副書記。54年8月第一期全国人民代表大会瀋陽市代表。9月同大会常務委員会委員。11月国務院第2辦

公室主任。55年7月各国議会連盟参加の人民代表団副主席。56年2月中央標準語普及工作委員会副主席。3月全国文盲一掃協会副会長。*9月中共第八期中央委員会委員，中共八全大会で「わが国の建設要員養成問題について」発言。59年3月第二期全国人民代表大会遼寧省代表。同大会第1次会議主席団員，同大会において常務委員会副委員長。60年1月國務院業余教育委員会主任。2月全国教育文化衛生体育関係，社会主義建設先進グループ工作者代表大会準備委員会副主任委員。3月第二期全国人民代表大会第2次会議主席団員。6月文教先進工作者代表大会主席団員。61年9月魯迅生誕80周年記念大会主席団。62年3月第二期全国人民代表大会第3次会議主席団，同執行主席。*63年8月当時中共中央高級党校校長。9月劉少奇に随行して訪平壤。11月第二期全国人民代表大会第4次会議主席団，同執行主席。*64年9月第三期全国人民代表大会黒竜江省代表，12月同大会第1次会議主席団。65年1月同大会常務委員会副委員長。5月中国代表団団長として訪ソ。

林文鏗(鏗) Lin Wên-jung

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(特別招請人)。

林文奎 Lin Wên-kui 1909~

米國華僑。広州に生る。24年上海交通大学付属中学卒業。英国視察。26年北平清華大学経済系地質系に入学，ついで米コロンビア大学に留学。34年杭州笕橋空軍学校卒業。伊，英，仏，独に留学，空軍学院その他の戦術専門学校卒業，各国の部隊を研究後帰国。38年空軍総指揮周至柔の参謀。蔣総統代表として欧米に対華協力を遊説。39年帰国後，空軍士校及び同軍官学校教官，空軍参謀学校を成都に創設。41年米國志願軍飛虎隊を創設。43年

ビルマ派遣軍司令陳誠の参謀。44年昆明空軍第5路司令部参謀長。45年~46年台北空軍司令。46年南京空軍参謀学校教務長。47年英国空軍参謀学校に留学。48年国連軍事参謀委員会中国代表。49年米國內の中米人間に中山学会を創立，52年帰国，国府空軍に勤務。

林文盛 Lin Wên-shêng

福建省の人。現在65歳位。スラバヤ在住華僑。印刷工場経営。中共系の中華連合会副理事長で，スラバヤにおける中共系の著名人物。

林文彪 Lin Wên-piao

54年8月第一期全国人民代表大会広東省代表。59年3月第二期全国人民代表大会広東省代表，4月第二期人民代表大会第1次会議で「すべての事業を作り出す原動力」について発言。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。

林平 Lin Ping

江西省興国の人。貧農出身。土地革命の時紅軍に参加。43年東江縦隊政治委員。46年同隊北上の際香港に残留し，後中共の南征軍に加わり，武装化工作に従事。49年1月粵贛湘辺区縦隊司令。10月広東省人民政府委員，中南軍政委員会委員。53年1月中南軍政委員会委員を解任。54年8月第一期全国人民代表大会広東省代表。*60年3月中国ラテンアメリカ友好協会理事。5月訪ラテンアメリカ中国芸術団副団長。10月当時外交部アメリカ・オーストラリア司副司長。*62年12月中国キューバ友好協会理事。65年5月チリより64トンの電解銅買い付け契約に調印，*当時中国国際貿易促進委員会駐チリ商務代表。

林平一 Lin Ping-i

*64年12月政治協商会議第四期全国委員会

委員(特別招請人)。

林平加 Lin Ping-chia

52年11月当時中共浙江省委員会宣伝部長。
*60年10月当時同省委書記処書記。

林秉南 Lin Ping-nan

*65年4月駐ギニア大使館参事官。

林炳煌 Lin Ping-huang 1919~

台湾省の人。タイ国在住華僑。戦後大新洋行を創設し，日本の花王シャンプー，丹頂ポマード代理店。また花王石鹼と提携泰国花王実業有限公司を創設。*65年7月当時台湾会館主席。

林炳坤 Lin Ping-kun 1921~

ビルマ生まれ。原籍福建省同安県の人。ビルマ在住華僑。反共的な自由青年社を組織し，親共的華僑に対抗。ラングーン英華中学卒業。65年8月当時緬華自由体育会理事長，緬華自由青年総社理事長。

林碧英〔女〕 Lin Pi-ying

*64年9月第三期全国人民代表大会福建省代表。

林放 Lin Fang

55年3月当時駐ポーランド大使館付武官。
*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

林放〔女〕 Lin Fang

謝邦治夫人。61年10月中国紅十字会総会執行委員会委員。

林放 Lin Fang

中共黨員，宣伝工作担当といわれる。56年11月~12月中共漁業代表団通訳として来日。当時中国海員工会通訳。

林葆駱 Lin Pao-luo

59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(特別招請人)。*64年12月同第四期全国委員会委員(医薬衛生界)。

林鋒 Lin Fêng

54年11月最高人民検察院検察員。58年9月免最高人民検察院検察員。

林丰(豊)玉 Lin Fêng-yü

*64年2月中華全国体育総会第四期委員。

林鹏 Lin Pêng

64年4月~5月中国見本市参観代表団団員として来日。当時中国国際貿易促進委員会技術研究室研究員。

林渤民 Lin Po-min

60年4月当時新疆ウイグル自治区委員会書記処候補書記。*65年9月当時同委員会書記。

林萬松 Lin Wan-sung 1912~

広東省澄海県の人。タイ在住華僑。糖業公会理事長を経て，*65年7月当時土産僱行公会理事長。

林明水 Lin Ming-shui

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

林茂湘 Lin Mao-hsiang

*57年12月中華全国総工会第八期執行委員会候補委員。

林蒙 Lin Mêng

*60年4月中国アフリカ人民友好協会理事。

林默涵 Lin Mo-han

53年10月中国作家協会理事（工作委員会委員）。58年3月当時宣伝部文芸処処長。59年9月文化部副部長。60年2月教育文化衛生体育関係、社会主義建設先進グループ先進工作者全国代表大会準備委員会委員。6月文教先進工作者代表大会主席団員。*8月中国文学芸術界連合会委員。61年9月魯迅生誕80周年記念大会主席団。*62年2月当時中共中央宣伝部副部長。*12月中国キューバ友好協会副会長、常務理事兼理事。中国文化代表団団員として訪キューバ。*64年9月第三期全国人民代表大会福建省代表、12月同大会予算委員会委員。

林 耶 Lin Yeh

55年9月駐ハンガリア大使館文化参事官。61年4月同職解任。

林 有 福

Lin Yu-fu (Lim Yew-hock) 1914~

シンガポール生まれ。シンガポール在住華僑。ラフルス学院卒業。英商ブレイメン公司書記、ついでシンガポール冷蔵公司書記。47年シンガポール書記公会秘書長。3月英国文化協会奨学金にて渡英し労働運動を研究。10月シンガポールに帰来後、ニューデリーで開催の国際労働組織アジア準備会議にシンガポール労働者を代表して出席。48年労働組合代表として立法議員。49年7月進歩党を脱退し、労工党主席、書記公会主席。51年米政府の招請で渡米視察。第二期および第三期立法議員。55年マーシャル労働戦線連合政府の労働福利部長。56年6月シンガポール憲政交渉失敗のため退任したマーシャル首相の後をうけて首相。

林 涌 一 Lin Yung-i

*65年2月当時外交部ソ連東欧司副司長。

林 鎔 Lin Jung

*53年8月当時中国科学院植物研究所副所長。*55年5月中国科学院生物学地学学部委員、57年7月科学院生物学部副主任、中国科学院北京座談会で生物学部委員盛彤笙の反動言論を暴露。*58年4月当時中国植物学会秘書長。62年7月米国の高空核実験を非難。63年4月中国科学院訪問小組団長として訪キューバ。*64年9月第三期全国人民代表大会江蘇省代表。

林 來 榮 Lin Lai-jung

広東省潮陽県の人。タイ在住華僑。もと三井船舶、大阪商船、その他内外船舶会社の埠頭荷役作業の請負業者。後泰記有限公司を創設し、日本のブリジストン・タイヤの代理店となり、また日本および欧米各国諸工場の製品を取扱う。天華医院副董事長、潮陽同郷会副理事長を歴任。65年7月当時泰記有限公司董事長兼總經理、中華総商会商品鑑定委員会主任。

林 兰(蘭) 英〔女〕 Lin Lan-ying

*62年4月中華全国青年連合会第四期委員会委員、同副主席。*64年10月第三期全国人民代表大会貴州省代表、12月同大会第1次会議主席団、65年1月同大会常務委員会委員。

林 李 昆 Lin Li-kun

61年11月第二期全国人民代表大会広東省代表。

林 李 明 Lin Li-ming

55年1月政治協商会議第一期広東省委員会副主席。55年8月~9月当時中共広東省委員会副書記。60年2月当時同書記、海南区党委員会第1書記。61年11月広東省副省長。63年7月中国北越友好協会代表団団長として訪ハ

ノイ。*12月広東省副省長再任。*64年9月第三期全国人民代表大会広東省代表。65年9月当時広東省代理省長。

林 立 Lin Li

*65年9月当時海南行政公署副主任。

林 立 Lin Li

*59年11月中国ビルマ友好協会総幹事。

林 林 Lin Lin 1910~

福建省の人。詩人。言語・文字改革専門家。33年北京中国大学卒業。33年6月~36年6月滞日。54年8月当時広東省人民政府文化事業管理局代理局長。55年9月~60年2月駐インド大使館文化参事官。59年4月対外文化協会副秘書長（63年9月当時同）。60年1月訪ビルマ中国文化友好代表団副団長。*4月中国アフリカ人民友好協会常務理事、*10月当時中国インドネシア友好協会総幹事。61年3月アジアアフリカ作家会議東京大会参加中国代表団副秘書長。当時アジアアフリカ作家会議中国連絡委員会副秘書長。*7月中国インド友好協会総幹事。*62年3月中国セイロン友好協会理事。10月対外文化協会と日中文化交流会の中国雑技団訪日に関する協定書に調印。63年9月中国民族歌舞代表団団員として来日。*10月中国日本友好協会副秘書長兼理事。*65年6月中国アジアアフリカ団結委員会常務委員兼委員。

林 黎 揚(揚) Lin Li-yang

61年10月中国紅十字会総会執行委員会委員。*63年10月中国日本友好協会理事。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

林 麗(麗) 韞(韞)〔女〕 Lin Li-yün 1933~

台湾省生まれ。神戸で育つ。52年7月北京

大学入学のため帰国、北京大学物理学部卒業後、中国人民対外文化協会通訳。57年8月第3回原水爆禁止世界大会(東京)中共代表団団員。12月訪日中国紅十字会代表団団員。60年8月第6回原水爆禁止世界大会(広島)中共代表団通訳。62年8月第8回原水爆禁止世界大会参加中国代表団通訳として来日。11月中国平和訪日代表通訳として来日。64年8月第10回原水爆禁止世界大会参加中国代表団団員。

林 砺(礪) 儒 Lin Li-ju

広東省信宜県の人。東京高等師範学校卒業後、国立北京師範大学教授、北平大学教授等を歴任。日華事変中は厦門大学教授、北京師範大学校長。49年9月政治協商会議第一期全国委員会委員。政務院教育部中等教育司司長。52年教育部副部長。54年8月第一期全国人民代表大会河南省代表。*11月教育部副部長(65年当時同)。60年2月教育文化衛生体育関係、社会主義建設先進グループ先進工作者全国代表大会準備委員会委員。6月全国文教先進工作者代表大会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会河南省代表。

林 連(連) 德 Lin Lien-tê 1922~

福建省厦門の出身。日本一高を経、51年東大経済学部卒業。55年当時青年団員、中共准党員。もと留日学生同学会会長、厦門大学助教授。55年3月~4月中国貿易代表団通訳として、また57年3月~4月中国糸綫公司訪問団通訳として来日。3月当時中国国際貿易促進委員会副科長。屢々周恩来の通訳を勤めたといわれる。65年7月~8月第11回原水爆禁止世界大会参加中国代表団通訳として来日。

林 朗 天 Lin Lang-tien

*60年9月鄭州糧食学院院長。

伦(倫) 珠 讨(討) 凱(凱)
Lunchip Topgye
チベット族。56年4月当時チベット自治区
準備委員会委員。

蔭 亿(億) 铭 Lin I-ming 1929~
河北省出身。64年1月~2月中国紡織機械
視察代表团団員として来日。当時中国技術進
口公司化工工程師。

蔭 景 沂 Lin Ching-i
*64年2月中華全国体育總會第四期委員。

蔭 廷 祥 Lin Ting-hsiang
*64年9月当時黒竜江省 高級人民法院副院
長。

れ

冷 遙 Lêng Yü ~1959
江蘇省の人。49年政治協商会議第一期全国
委員会委員, 政務院財政經濟委員会委員, 華
東軍政委員会委員, 同水利部部長。52年11月
江蘇省人民政府副主席。53年1月華東行政委
員会委員。54年8月第一期全国人民代表大会
江蘇省代表。55年2月江蘇省副省長。11月当
時政治協商会議江蘇省副主席。59年3月第二
期全国人民代表大会江蘇省代表。8月18日病
死。

冷 邦 正 Lêng Pang-chêng
彝族。55年4月西康省凉山彝族自治州副州
長。

厉(厲) 喬 华(華) [女] Li Yü-hua
*64年9月第三期 全国人民代表大会 浙江省
代表。

厉(厲) 彦 资 Li Yen-tzu
*64年9月第三期 全国人民代表大会 上海市
代表。

厲 昭 [斯昭]
Li Chao [Ssu-chao] 1901~
江蘇省の人。上海滬江大学卒業。28年駐メ
キシコ大使館3等書記官。29年2等書記官。
30年外交部討論委員会委員。32年亞洲司科長。
35年亞洲司幫辦(補佐)。52年国府外交部礼賓
司長。56年6月駐ドミニカ公使。57年~62年
駐ドミニカ大使。65年9月当時駐コロンビア
大使。

黎 韦(韋) Li Wei
*63年9月当時中共昆明市 委員会 書記処書
記。*64年2月当時昆明市副市長。

黎 迂 航 Li Yü-hang
*62年当時中国道教協会副会長, 秘書長。

黎 映 霖 Li Ying-lin
*62年当時中国力学会副理事長。

黎 穎 [女] Li Ying
53年4月中華全国民主婦女連合会第二期執
行委員。55年2月山西省人民委員会委員。64
年6月中国婦人代表团団員として来日。

黎 家 明 Li Chia-ming
*60年2月雲南省帰国華僑連合会副主席。

黎 嘉 潮 Li Chia-chao 1919~
広東省東莞県の人。香港在住華僑。東京帝

大大学院卒業。極東文商専科学校校長, 日本
武蔵大学中国語講師を務む。*65年1月当時
極東新聞学会名誉会長, 香港極東書院院長。

黎 汉(漢) 威 Li Han-wei
60年3月当時広西僮族自治区接待・安置帰
国華僑委員会辦公室主任。

黎 晓(曉) Li Hsiao
53年9月当時北京市購販合作総社副主任。
54年12月政治 協商会議 第二期 全国 委員会委
員。55年1月当時北京市手工業生産合作社連
合総社主任。58年4月当時中華全国手工業合
作総社理事。59年7月当時北京市輕工業局局
長。*63年10月中華全国手工業合作社第二期
委員会委員。

黎 玉 Li Yü 1905~
山東省生れ。日華事变当初蘇魯予皖軍区委
員会書記, 後徐向前麾下の第1縱隊政治委員。
45年中共第七期候補中央委員, 中共中央山東
分局委員, 山東省戦地工作委員会主席委員,
山東省人民政府主席。49年華東軍政委員会委
員。52年三反運動に際し辞職。54年6月政務
院第1機械工業部副部長(元政務院財政經濟
委員会財政組組長)。11月国務院第1機械工業
部副部長。*59年1月中国国際貿易促進委員
会委員。9月農業機械部副部長。*65年1月
第8機械工業部副部長。

黎 玉 璽 [薪傳]
Li Yü-hsi [Hsin-chuan] 1914~
四川省達県の人。34年電雷海校第一期卒業。
独, 米に留学。49年海防第2艦隊司令, 海軍
総司令部参謀長。52年国府海軍少将副司令。
54年海軍副総司令。59年1月海軍総司令。6
月当時海軍2級上将。*63年11月国民党中央
委員会委員。65年1月副参謀総長, *6月参

謀総長。

黎 錦 熙 Li Chin-hsi 1890~
湖南省湘潭の人。国語学者。20数年間教育
部の国語統一準備委員会常務委員, 国語統一,
言文一致, 言語ローマ字化の運動に尽力, 注
音符の制定に参画。49年9月政治協商会議
第一期全国委員会委員。54年8月第一期全国
人民代表大会安徽省代表。12月政治協商会議
第二期全国委員会委員。55年5月中国科学院
哲学社会科学学部委員。6月当時北京師範大
学中国語文学系教授。56年2月中央標準語普
及工作委員会委員。同月九三学社第四期中央
委員会委員。*58年12月九三学社第五期常務
委員。59年3月第二期全国人民代表大会安徽
省代表。4月同大会第1次会議主席団員。60
年3月同第1次会議主席団員。62年3月第二
期全国人民代表大会第3次会議主席団。63年
11月同第4次会議主席団。*64年9月第三期
全国人民代表大会安徽省代表。著書「国語運
動史綱」(34年)。

黎 錦 楊 Li Chin-yang 1917~
湖南省の人。作家。西南連合大学卒業。エ
ール大学卒業。50年~52年「ヤング・チャイ
ナ・デーリー」(サンフランシスコ) 編集者
52年~54年アジア財団記者。54年~56年米陸
軍語学校教師。

黎 遇 航 Li Yü-hang
60年6月当時中国道教協会副秘書長。*64
年8月当時同会副会長。

黎 元 洪 Li Yüan-hung 1866~1928
湖北省黄県の人。天津水師学堂卒業後, ド
イツに留学。帰国後張之洞に従い湖北におい
てドイツ武官と共に新軍の教練に当り, 有数
の戦術家と称せらる。民国革命当初革命党弾

庄の態度に出たが、革命軍に強要せられて鄂軍都督に就任し革命軍の首領となる。南京臨時政府成立後臨時副總統兼湖北都督、參謀總長。1913年南北統一後国会より副總統に挙げられたるも、袁世凱總統に押えられ虚位を擁するに過ぎず、16年袁の死後大總統に就任せるも段祺瑞と合わず、政局混乱し張勳の復辟を誘発。その際身をもって日本公使館に難を避け、ついで下野。22年第1奉直戦後直隸派に擁せられて大總統に再任せるも、23年逐われて天津に引退、28年逝去。

黎 光 Li Kuang
*63年9月当時鉄道部政治部副主任。

黎 江 Li Chiang
60年4月当時広東省接待・安置帰国華僑委員会委員。*63年4月当時湛江專署副專員。

黎 兴(興) 尧(堯) Li Hsing-yao
*64年9月第三期 全国人民代表大会 河南省代表。

黎 克 明 Li Kê-ming
*54年11月~62年当時最高人民 檢察院 檢察員。

黎 国 荃 Li Kuo-chüan
*60年8月中国文学芸術界連合会 第一期 全国委員会委員。*62年当時中国音楽家協会書記。

黎 塞 Li Sai
60年10月当時人民解放軍 文芸工作 団副団長、中校。

黎 錫 福 Li Hsi-fu
59年1月当時雲南軍区副司令。60年7月当

時駐雲南部隊首長(少将)。64年10月当時昆明部隊首長。

黎 澍 Li Shu
61年1月「歴史研究」主編。「マルクス・レーニン主義はそれでもなお主観的な科学といえるか」(「歴史研究」60年第1~2期)の論文あり。

黎 秀 芳 Li Hsiu-fang
*62年当時中華護士学会副理事長。

黎 濬 Li Chün
55年8月当時吉林工業庁副庁長。

黎 順 康 Li Shun-kang
*64年9月第三期 全国人民代表大会 広東省代表。

黎 笑 村 Li Hsiao-tsun
*63年3月中国ラオス友好協会理事。

黎 照 寰 Li Chao-huan
53年7月当時上海市中ソ友好協会副会長。54年8月中国キリスト教三自愛国運動委員会常務委員。55年5月政治協商会議上海市第一期委員会副主席。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(対外和平友好団体)。*64年12月政治協商会議 第四期 全国 委員会 委員(対外和平友好団体)。

黎 新 民 Li Hsin-min
65年1月当時人民解放軍広州部隊首長。

黎 达(達) 愚 Li Ta-yü
*64年9月第三期 全国人民代表大会 広西壮(僮) 族自治区代表。

黎 中 Li Chung
*57年12月中華全国総工会 第八期 執行委員会候補委員。

黎 波 涛 Li Po-tao
*61年10月当時ハルビン 鐵路局 局長。63年10月中国ソ連鉄道連合運営委員会議定書に調印。

黎 飞(飛) Li Fei
*65年3月当時凭祥市市長。

黎 明 Li Ming
壮族。54年8月第一期 全国人民代表大会 広西省代表。59年3月第二期 全国人民代表大会 広西僮族自治区代表。62年10月当時响叮鎮鎮長。*64年1月当時中国民用航空総局 副局長。*8月中国人民航空運動協会副主席。*9月第三期 全国人民代表大会 広西壮(僮) 族自治区代表。

黎 明 为(爲) Li Ming-wei
*64年8月中国人民航空運動協会副主席。

黎 岚(嵐) Li Lan
62年3月~10月東北石油学院副院長。

黎 立 柔 Li Li-jou 1897~
広東省梅県の人。タイ国在住華僑。国民党中央海外部科長、副処長を務め、戦後国民党バンコック総支部書記長。*65年7月当時「世界日報」「中華日報」主筆、中華会館理事長。

列 布 堅(堅) 贊 Lieh-pu-chien-tsan
*65年9月チベット自治区人民委員会委員。

連 瀛 洲 Lien Ying-chou(Len Ying-chow) 1906~

広東省潮安県の人。シンガポール在住華僑。雑貨輸出入業、内外船舶、軍隊用食糧の納入業の華興有限公司経営者。41年中華総商會會長。日本軍進駐直前重慶に赴き、国民参政会 参政員。戦後英国軍政首脳者に随行し、シンガポールに帰来、中華総商會會長に復任。49年華連銀行開設と同時に總經理。市政府議員、移民局委員、華人参政局委員、保良局委員等の公職のほか、同郷人の会館、学校の重要役員。

连 荣(榮) 德 Lien Jung-tê
61年8月当時中共山西省晋中地方委員会書記。

连 阔 如 Lien Kuo-ju
曲芸家。53年10月中国文学芸術界連合会第二期全国委員会委員、中国曲芸研究会副主席。54年12月政治協商会議 第二期 全国 委員会委員。60年右派分子のレッテル解除。

连 贯 Lien Kuan
広東省の人。夫人林琅。49年10月中央人民政府華僑事務委員会委員。当時中共中央統一戦線工作部第3室主任。54年8月当時北京帰国華僑連誼会副主席。*56年10月中華全国帰国華僑連合会常務委員。*57年3月国务院華僑事務委員会委員。10月当時全国人民代表大会常務委員会副秘書長。59年3月第二期 全国人民代表大会 華僑代表。4月同大会常務委員会副秘書長、同辦公庁副主任。60年2月当時北京市帰国華僑連合会副主席。61年8月インドネシア、ビルマ友好訪問全国人民代表大会代表団団員、秘書長。*63年3月中国ラオス友好協会会長、同常務理事。*64年9月第三期 全国人民代表大会 華僑代表。*12月中国 人民外交学会副会長、常務理事。65年3月訪アフリカ全国人民代表大会代表団団員。

連 震 東 Lien Chên-tung 1904~

台湾台南市の人。日本慶応大学経済学部卒業。45年台北県接收委員長。台北県長。46年台北市長、台湾軍政公署参事。その後台湾省参議会秘書長、国民大会代表、東南軍政公署地政局長。50年~52年国民党中央改造委員会委員。51年中華日報董事長、台湾省建設庁長、第7回国連總會中国代表部顧問、国民党中央委員会第5組長、台湾省政府委員。54年6月以来台湾省民政庁長。56年4月台湾省政府戸口普查副処長兼務。57年6月兼務を解かる。60年5月行政院内政部長、政務委員。6月免台湾省政府委員兼民政庁長。*63年11月国民党中央委員会委員。*現在行政院内政部部长。

连(連) 田 峻 Lien Tien-chün

*65年7月駐コンゴ(ブラザビル)大使館経済参事官。

练 惕 生 Lien Ti-shêng

前国民党62軍副軍長(中将)。55年2月福建省人民委員会委員。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国農工民主党)。60年4月当時福建省政治協商会議副主席。*61年5月当時中国農工民主党福建省委員会主任。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国農工民主党)。

联(聯) 慧 珠 Lien Hui-chu

チベット族。53年1月~55年6月当時班禅ラマ駐北京辦事副処長。56年4月当時同処代理処長。*57年9月中華人民共和国全国婦女連合会第三期執行委員会委員。

ろ

呂(呂) 韵 Lü Yün

56年4月国務院林業部造林局副局長。9月林業部林業視察団員として北鮮訪問。

呂 英 Lü Ying

60年3月当時中共洛陽市委員会第1書記。

呂 英 俊 Lü Ying-chün

*64年1月当時吉林省延辺自治州副州長。65年9月新疆ウイグル自治区10周年祝賀中央代表团団員。

呂 荣 麟 Lü Jung-lin

58年4月中華全国青年連合会第三期全国委員会委員。*64年9月第三期全国人民代表大会吉林省代表。

呂 瑛 Lü Ying

55年2月河北省人民委員会委員。

呂 戈 子 Lü Kê-tzu

61年1月当時中国新民主同盟主席、在キューバ華僑代表。63年7月当時中華会館主席。

呂 学 敏 Lü Hsüeh-min

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

呂 学 坡 Lü Hsüeh-po

*60年9月当時ハルビン工業大学副校長、中共同大学委員会副書記。

呂 其 恩 Lü Chi-ên

53年3月~55年2月当時ハルビン市市長。55年1月黒竜江省人民委員会委員。60年5月当時中共ハルビン市委員会書記。*61年10月当時同委員会第1書記。*64年9月第三期全国人民代表大会黒龍江省代表。*65年7月当時中国北朝鮮友好協会黒竜江省分会副会長。

呂 季 直 Lü Chi-chih

56年11月国府僑務委員会委員。

呂 季 方 Lü Chi-fang

55年3月安徽省人民委員会委員。56年10月合肥礦業学院副院長。59年4月政治協商会議第三期全国委員会委員(中国民主同盟)。*60年4月当時合肥工業大学副校長。5月政治協商会議安徽省第二期委員会副主席に補選。61年4月当時安徽省科学技術協会副主席、同省中ソ友好協会副会長。*64年12月政治協商会議第四期全国委員会委員(中国民主同盟)。

呂 驥(驥) Lü Chi

作曲家。35年一二・九学生運動に活躍。日華事变勃発後延安に入る。「開荒歌」「陝北公学校歌」「抗日大学校歌」「辺区青年行進曲」「華業上前線」等を発表。49年7月中華全国音楽工作者協会主席。53年10月中国文学芸術界連合会第二期全国委員会委員。同月中国音楽家協会(会名変更)主席に再任。54年4月~5月ソ連メーデー参観。5月対外文化協会理事。8月第一期全国人民代表大会湖南省代表。58年7月中国人民保衛世界和平委員会委員。59年3月第二期全国人民代表大会湖南省代表。*11月中国アルバニア友好協会理事。60年7月全国文芸工作者代表大会主席団員。*8月中国文学芸術界連合会第三期委員。61年9月魯迅生誕80周年記念大会主席団。*63年10月中国日本友好協会理事。*64年9月第

三期全国人民代表大会湖南省代表。*65年6月中国人民保衛世界和平委員会委員。

呂 义(義) 山 Lü I-shan

60年8月中国ネパール国境合同委員会成立中国側代表(大校)。61年1月当時同委員会中国代表。62年8月当時人民解放軍駐チベット軍副政治委員。65年5月当時同部隊首長。

呂 去 病 Lü Chü-ping

54年8月第一期全国人民代表大会瀋陽市代表。56年2月当時瀋陽市総工程師。

呂 尧(堯) 脚 Lü Yao-ching

*64年2月中華全国体育總會第四期委員。

呂 尧(堯) 晴 Lü Yao-ching

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

呂 錦 花 Lü Chin-hua

*63年11月国民党中央委員会委員。

呂 炯 Lü Chiung

*57年8月当時中国農業科学院学術委員。

呂 敬 修 Lü Ching-hsiu

*63年10月中華全国手工業合作社第二期委員会委員。

呂 庆(慶) 华(華) Lü Ching-hua

*64年7月中国共産主義青年団第九期中央委員会委員。

呂 劍(劍) 人 Lü Chien-jên

54年8月第一期全国人民代表大会新疆代表。当時中共中央新疆分局統一戦線工作部部长。55年2月政治協商会議第一期新疆省委員会副